

337
1039



0057400-000

特205-963

模範戰術作業集

斎藤市平・著

尚兵館

第4版

昭和11

AJF

339

1034

陸軍歩兵大佐 宮内織太郎校閱
陸軍歩兵少佐 齊藤市平著述

模範戰術作業集

東京 尚兵館



時205
963



陸軍歩兵大佐 宮内織太郎校閱
陸軍歩兵少佐 齋藤市平著述

戰術作業集

東京 尚兵館



序

- 一、戰術ハ原則ノ研究ト應用ノ習熟トニ其完キヲ期シ得ラルルモノナリ。
- 二、初學者カ應用戰術ヲ難解ト爲ス之原則ノ理解未タ充分ナラサルヲ以テ止ムヲ得サル處ナリ、而シテ當面ノ問題カ何レノ原則ニ依テ來リシヤヲ徹底セサレハ研究上ノ價值甚タ尠シ。
- 三、本書ハ一々原則ト對照研究ヲ便ニスル爲典令ノ原則ト連絡ヲ取り之ヲ本書中ニ引用シ或ハ對照ニ便スル爲其條項番號ヲ掲ケアレハ初學者ニ對シ管ニ應用戰術ノ技能ヲ進歩セシムルノミナラス原則ノ理解記憶ヲモ増進セシメ得ヘシ。
- 四、本書ハ各種試驗問題トシテ課題セラレタルモノヲ集メテ之ニ模範的解答ヲ附シタルモノナレハ眞價之ニ優ルモノナシト信スルモ尙ホ各種ノ場合ヲ網羅シ得サルヲ遺憾トス、將來多數ノ良問題ヲ得テ益々完璧ヲ期セントス。

著 者 識

模範戰術作業集 目次

應用戰術問題作業ノ著眼……………		一〇
決心問題 (其一) 前衛司令官ノ決心……………		二
決心問題 (其二) 騎兵中隊長ノ決心及搜索部署……………		七
記述ノ誤ヲ正ス問題……………		一〇
步兵操典應用問題 (其一) 歩兵砲、機關銃、輕機關銃、重擲ノ射向……………	圖順序	一
同 (其二) 中隊防禦ノ一例……………		二
同 (其三) 追撃ニ於ケル中隊長ノ決心……………		三
同 (其四) 火線構成時ニ至ル迄ノ前進法其他……………		四
同 (其五) 晝間ニ於ケル中間歩兵大隊ノ防禦配備火網構成……………		五
同 (其六) 機關銃小隊ノ交叉射撃ヲ行フ場合……………		六
同 (其七) 遭遇戰ニ於ケル尖兵長ノ決心……………		七
同 (其八) 追撃ニ於ケル機關銃ノ動作……………		八

同	(其九) 前衛司令官ノ決心處置……………	九
同	(其一〇) 側衛大隊長ノ決心……………	一〇
同	騎兵操典應用問題 (其一一) 騎兵聯隊攻撃ニ關スル考案……………	一一
同	(其一二) 中隊攻撃計畫……………	一二
同	砲兵操典應用問題、大隊長ノ陣地偵察部署及偵察要領……………	一三
同	輜重兵操典應用問題、輜重兵中隊ノ防禦……………	一四
戰闘綱要應用問題	(其一二) 警戒陣地及前進陣地……………	一五
同	(其一二) 野砲兵中隊、陣地占領要圖……………	一六
同	(其一三) 防禦ニ於ケル敵步兵ニ對スル砲兵火力配置要圖……………	一七
同	(其一四) 眞渡河點、陽渡河點、主渡河點、助渡河點ノ圖示……………	一八
同	(其一五) 支隊ノ攻撃計畫要圖……………	一九
同	(其一六) 遭遇戰ニ於ケル諸兵種運用圖示……………	二〇
同	(其一七) 遭遇戰ニ於ケル左側支隊前衛配備要圖……………	二一
同	(其一八) 右縱隊前衛司令官ノ砲兵使用ノ腹案要圖……………	二二
同	(其一九) 敵兵隨意退却シタル場合ニ於ケル師團晝間追擊要領……………	二三

圖示……………	二三	
同	(其一〇) 防禦(陣地)ニ於ケル連合部隊火網構成要圖……………	二四
戰闘、陣中應用問題、前衛司令官ノ決心……………	二五	
陣中要務令應用問題 (其一一) 騎兵尖兵長ノ處置要圖……………	二六	
同	(其一二) 行軍序列ニ關スル問題……………	二七
同	(其一二) 休止間尖兵ノ警戒配備要圖……………	二八
同	(其一三) 機甲部隊ノ奇襲ヲ受クル願慮アル場合ニ於ケル前哨中隊配備ノ要圖……………	二九
同	(其一四) 前哨配備要圖……………	三〇
同	(其一五) 支隊前進部署要圖……………	三一

模範戰術作業集

應用戰術問題作業著眼

一、原則ヲ尊重スルコト

應用問題ハ原則カ確實ニ理解記憶セラレサレハ其應用モ亦タ的確ヲ期スルコト能ハス、故ニ初學者ハ先ツ如何ナル原則ニ對スル應用問題ナルヤヲ検討シ時間ニ餘裕アレハ再度原則ノ研究ヲ深メ然ル後作業ヲ行フヘシ、作業間ニ於テモ終始原則ヨリ離レサルコトニ注意スヘシ

二、情況中ノ人トナルコト

情況ハ再三讀ミ下シ能ク之ヲ理解シ眞ニ戰場ニ於ケル指揮官タルノ感想ヲ以テ作業ニ著手スルヲ要ス

三、答案作成

右二件ヲ基礎トナス作業ニ於テモ各々其面貌ヲ異ニスルカ如ク其感想性格ヲ異ニシ作業亦タ多少ノ相異ルモノヲ生スルモノニシテ必スシモ原案ニ一致セサルコトアルヘシ、然レトモ原則ノ

適要上特ニ指摘スヘキ缺陷ナキ場合ニ於テハ原案トノ不一致モ敢テ咎ムヘキニアラス、即チ決心(判斷)問題等ニ在リテハ決心(判決)ニ基ク理由處置カ相關聯シテ條理整然トシ而モ原則ニ適合セハ研究上ノ目的ハ達セラレタルモノナリ、本書モ此ノ趣旨ノ許ニ記述シタルモノニシテ本書ノ記述カ原案ニ在ラサルモ恐ラク原案ニ等シキカ或ハ當ラスト雖モ遠カラサルモノト信ス、此點特ニ出題者ノ御諒解ヲ望ムト共ニ讀者諸士ノ研究上ノ參考トセラレタシ

四、本書ノ研究ハ特ニ原則トノ對照ニ重キヲ置キタルコト

研究ヲ便ナラシメ且ツ原則ノ再認識ヲ計ル爲引用セル原則ハ典範令ノ相當條項番號ヲ記入シアリ、即チ(要五)ト記セルハ「陣中要務令第五」ヲ意味スルカ如シ

以上ノ如ク本書カ如何ニ應用戰術ト原則ノ連繫ニ重キヲ置キタルカヲ了得セラルルナルヘシ

決心問題 (其二)

想定 (九年7師各兵科幹部候補生)

A方向ヨリ前進スル敵ヲ撃攘スヘキ任務ヲ有スル南軍支隊(歩兵三大隊砲兵一大隊ヲ基幹トス)

ノ前衛タル第一大隊「野砲一中隊工兵一中隊(一小隊缺ヲ屬セラル)ハ本日正午日點ニ達ス此時迄ニ前衛司令官ノ知得セル狀況左ノ如シ

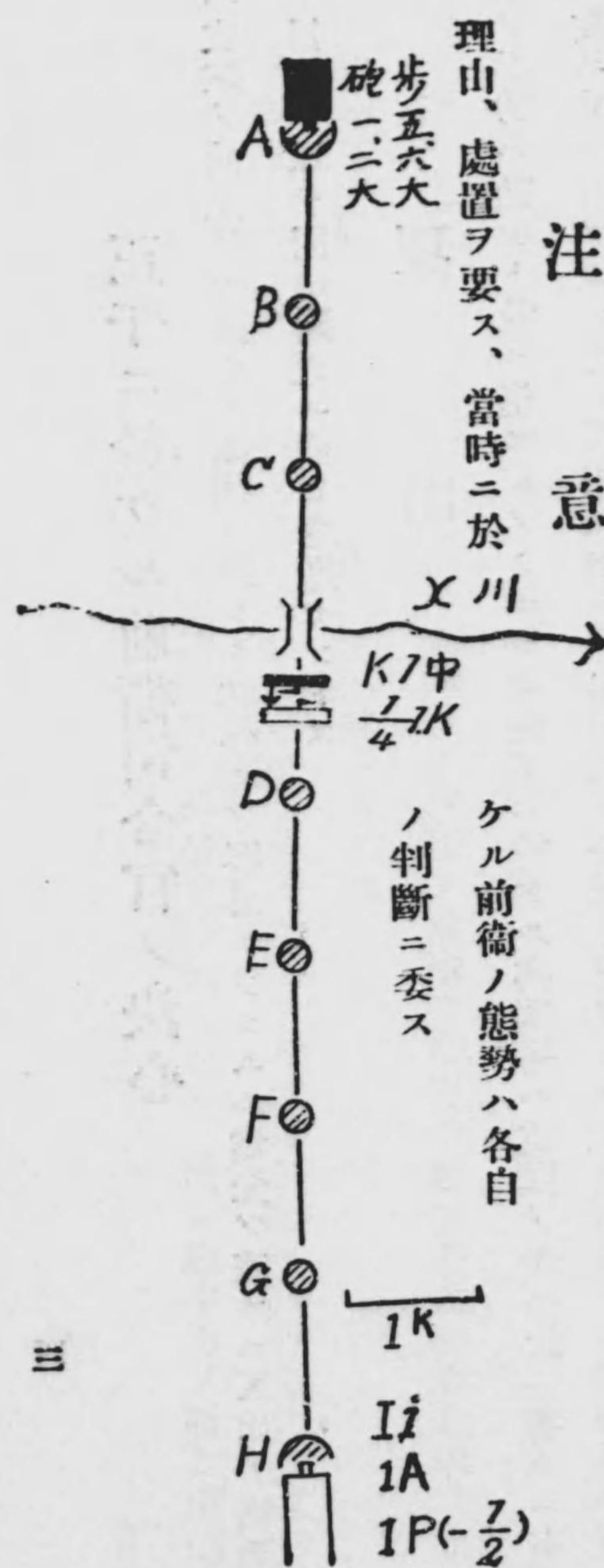
- 一、敵情騎兵ノ狀況要圖ノ如シ
- 二、本隊ハ行進遲滯シHヨリ約一里後方ヲ前進中ナリ
- 三、X川ハ橋梁ノ外徒涉場ナシ、其ノ他ノ所ハ概ネ諸兵ノ通過ヲ許ス

問題

一、正午ニ於ケル前衛司令官ノ決心

注意

理山、處置ヲ要ス、當時ニ於ケル前衛ノ態勢ハ各自ノ判斷ニ委ス



正午ニ於ケル前衛司令官ノ決心

四

前衛ハ支隊ノ前進ヲ掩護シ且爾後ニ於ケル其作戰ヲ容易ナラシムル爲先ツ速カニX川ノ橋梁ヲ占領スル目的ヲ以テ同地附近ニ向ヒ急進セントス

理由

- 一、敵ノ兵力ハ殆ント我ニ倍スルノミナラス現下ニ於ケル其態勢ハ支隊ノ夫ニ比シ遙カニ有利ナルカ故ニ其全力ヲ以テ速ニX川以南ニ進出シ我ヲ各個ニ撃破スルノ策ニ出ツルモノト判斷スルヲ至當トス、之我ノ最モ苦痛ヲ感スル處ナリ
- 二、前衛ハ任務上成シ得レハ當面ノ敵騎ヲ撃攘シ同川ノ橋梁ヲ占領シテ敵ノ主力ノ前進ヲ拒止シ支隊ノ爾後ニ於ケル其作戰ヲ容易ナラシムル如ク著眼スルヲ要ス
- 三、敵ノX川以南ニ進出センカ爲ニハ是非此一橋梁ニ依ラサルヘカラス、從ツテ如何ニ急進スルモ其全長徑十二、三吉以上ニ達スル主力ノ通過シ了ル爲ニハ少クモ二時間以上ヲ要スヘク一方我ニハ幸ニモ相當有力ナル砲工兵ノ配屬アリ、此際速カニ我騎兵小隊ヲ支援スルト共ニ當面ノ敵騎ヲ撃攘シ成シ得レハ此橋梁ヲ占領スルコトヲ努メ以テ支隊ノ作戰ヲ容易ナラシムル如ク積處ナリ

極的行動ニ出ツルヲ要ス、若シ情況不利ニシテ橋梁ノ占領不可能ニ了ルカ如キ場合ニ於テモE又ハF附近ニ砲兵ヲ置キ敵ノ橋梁通過ニ對シ之ヲ阻止シ且之ニ殲滅的猛射ヲ加ヘテ其進出ヲ防ケ支隊ノ進出ト共ニ我戰鬪ヲ有利ニ導ク如ク著意スルヲ要ス、又此場合其公算アリ、乃チ單ニ支隊ノ不利ナル態勢ニ眩惑セラレ躊躇逡巡、退嬰持久ノ戰鬪ヲ企圖スルカ如キハ我ノ採ラサル處ナリ

處置

- 一、歩兵中隊(傳騎二、MG二 工兵一小隊ヲ附ス)ヲシテ橋梁ニ向ヒ急進セシメ我騎兵小隊ヲ支援セシメ且ツ當面ノ敵騎ヲ撃攘シテ該橋梁ノ占領ヲ努メシム
- 當歩兵中隊ハ之ニ續行E又ハF附近ニ布陣シテ前衛ノ攻撃ヲ掩護シ敵主力ノ橋梁通過ヲ妨害セシムル我砲兵中隊(工兵一小隊ヲ附ス)ニ協力セシム
- 二、砲兵中隊(工兵中隊長ノ指揮スル工兵一小隊ヲ附ス)ヲシテ歩兵中隊ニ續行先ツF或ハE附近ニ向ヒ急進セシメ適時X川橋梁及敵陣ニ對シ射撃ヲ開始セシム、特ニ敵主力ノ橋梁通過ヲ阻止セシメ其砲兵ノ展開ヲ妨害セシム

五

三、前衛本隊ハ砲兵中隊ニ續行D附近ニ向ヒ急進セシメ前衛司令官ハ歩兵中隊ト共ニ行進ス
 四、此情況決心處置ヲ傳騎ヲシテ要圖(地圖ヲ利用シ之ニ記入ス)ヲ以テ支隊長ニ報告シ騎兵小隊長ニモ通報ス
 五、輕裝セル歩兵將校斥候ヲ歩兵中隊ノ前方ニ差遣シ敵情地形ヲ搜索セシメ前方騎兵小隊長ニモ前衛司令官ノ決心ノ概要ヲ通告セシム

備考

當日ニ於ケル前衛ノ軍隊區分ヲ次ノ如ク想定ス(傳騎トシテ一分隊ヲ配屬セラレタルモノトス)

軍隊區分同行軍序列

歩兵中隊(傳騎二MG二ヲ附ス)

【工兵中隊(一小隊缺)ハ歩兵中隊ノ後尾ヲ行進ス】

前衛本隊

大隊本部

傳騎 五

歩兵大隊(尖兵中隊タル第一中隊缺)

MG(歩兵中隊配屬ノ一小隊缺)

砲兵中隊

決心問題(其二)

狀況 (所要地圖二十萬分一、姫路、高梁、岡山及丸龜、廣島)

一、姫路方向ヨリ前進スル敵ヲ擊攘スヘキ任務ヲ以テ廣島方向ヨリ東進セル西軍混成旅團ハ十二月十日夕本郷(尾ノ道西方約五里)附近ニ達シ同地附近ニ宿營ス
 二、姫路方向ノ敵情ヲ搜索スヘキ任務ヲ有スル混成旅團所屬ノ騎兵中隊ハ十二月十日夜尾ノ道ニ宿營シ中隊長ハ十一日午前五時迄ニ左ノ狀況ヲ知ル
 (1) 姫路方向ヨリ西進セル砲十數門ヲ有スル兵力未詳ノ敵ハ十二月十日夜遅ク主力ヲ以テ倉敷及總社(倉敷北方約九軒)附近ニ騎兵部隊ヲ以テ矢掛町ニ達シ宿營セリ

(2)旅團八十一日早朝出發敵ヲ攻撃スル目的ヲ以テ蘆田川ノ線ニ向ヒ前進ス

八

注 意

- 1、鐵道ハ作戰ニ使用シ得ス
- 2、騎兵中隊ハ廣島附近出發ニ當リ姫路方向ノ敵情搜索ノ目的ヲ以テ山陽道ニ沿ヒ一將校斥候ヲ派遣シアリ

問 題

十二月十一日午前五時ニ於ケル西軍騎兵中隊長ノ決心(判決ノミ)及搜索部署

十二月十一日午前五時ニ於ケル西軍ノ騎兵中隊長ノ決心(判決ノミ)及搜索部署

決 心 (要、67 98 99 101)

中隊ハ敵本軍ノ情況ヲ搜索スル爲先ツ當面ノ敵騎ヲ擊破スル目的ノ下ニ一部ヲ以テ福山市——笠

岡道ヲ濱川(笠岡町ノ西方約四吉)ニ主力ヲ以テ山陽道ヲ高屋(川南東北六吉)ニ向ヒ前進シ敵情ヲ搜索セントス

搜 索 部 署

一、中隊(第一小隊及廣島ヨリ派遣セル將校斥候ヲ除ク)ハ午前六時尾ノ道市東端出發高屋ニ向ヒ前進ス、之カ爲將校斥候一組(長以下十騎)ヲ午前五時三十分同地點出發山陽道ヲ前進セシメ敵情ヲ搜索スルト共ニ豫テ廣島ヨリ派遣セラレアル將校斥候ト連絡且之ヲ推進セシム(要102)

二、中隊ハ高屋ニ到着セル高屋——吉濱道ニヨリ濱川ニ向ヒ差遣スル第一中隊ト連絡スルコトヲ勉ム(要101)

三、第一小隊ヲ中隊ト同時同地點出發(中隊ノ先頭ヲ行進津之郷ヨリ分進セシム)福山ヲ經テ濱川ニ向ヒ前進セシメ笠岡——矢掛道笠岡——玉島道方面ノ敵情ヲ搜索セシム

四、此小隊、濱川ニ到着セル中隊ト同様相互連絡ニ勉メシム

(此小隊ヨリ下士斥候一組ヲ山陽道ニ派遣スル中隊ノ將校斥候ト同時ニ出發セシメ津之郷ヨリ福山ヲ經テ濱川ニ向ヒ前進敵情ヲ搜索セシムヘキ中隊長ノ意圖ヲ示ス)

九

五、敵ノ騎兵亦我ト同様西進スルモノトセハ山陽道上川南及濱街道上前最、古屋附近ノ線ニ於テ遭遇スルモノト判断セラレル、此場合中隊ハ敵騎ノ撃滅ヲ企圖シ已ムヲ得サルモ之ヲ前記高屋——濱川ノ線以東ニ撃退スルコトヲ勉ムルモノトス

六、此場合第一小隊ハ中隊トノ連絡ニ努ムルト共ニ適宜之ヲ旅團長ニ報告スルノ手段ヲ講スルモノトス、之カ爲日光通信、自動二輪車、自轉車或ハ鳩等ヲ利用スルヲ得ハ有利ナリ(要104)

誤リヲ正ス問題

左記命令(要圖参照)中不備又ハ記述上適當ナラサル點ヲ指摘スヘシ

注意

- 1、混成旅團ハ 9iB IK IA IP 1¹/₃ ヨリ成ルモノトス
- 2、答解ハ別紙命令文中ニ訂正セルモノヲ各行ノ右側ニ記入スヘシ(本書ハ正誤表ヲ記ス)

九旅作命第十號

混成第九旅團攻撃命令 (於宇部市 十二月十日)

- 一、敵ハ福山ヨリ同地東方¹²⁵高地ヲ經テ濱田ニ亘ル間ニ陣地ヲ占領シ其砲兵陣地ハ¹³⁵高地東側ニアルモノノ如シ
- 二、旅團ハ明十一日拂曉ヨリ敵陣地ヲ攻撃シ蘆田川ノ線ニ進出セントス
- 旅團攻撃ノ重點ハ山口ヨリ濱田ニ指向ス
- 三、騎兵第一中隊ハ太田川右岸地區ヨリ同左岸ニ進出シ敵陣地ノ右側背ヲ脅威スヘシ
- 四、歩兵第十一聯隊ハ右第一線トナリ午後十二時行動ヲ開始シ明拂曉迄ニ吳東方森林ヨリ山口ニ亘ル間ニ展開シ濱田西側高地以東ノ敵陣地ヲ攻撃シ蘆田川ノ線ニ進出スヘシ
- 五、歩兵第四十一聯隊(第三大隊缺)ハ左第一線トナリ午後十二時行動ヲ開始シ明拂曉迄ニ萩ヨリ吳ニ亘ル間ニ展開シ¹²⁵高地以西ノ敵陣地ヲ攻撃シ蘆田川ノ線ニ進出スヘシ
- 六、第一線兩聯隊ノ戰鬥地域ノ境界ハ輛東端及吳東端ヲ通スル線トス
- 七、野砲兵第一大隊ハ主力ヲ以テ右聯隊、一部ヲ以テ左聯隊ノ攻撃ニ協力シ得ル如ク明拂曉迄ニ¹²⁵高地西側附近ニ陣地ヲ占領スヘシ
- 八、工兵第一中隊ハ野砲兵大隊ノ陣地進入ヲ援助シタル後豫備隊ノ位置ニ到ルヘシ
- 九、衛生隊三分一ハ明拂曉迄ニ尾道ニ繙帶所ヲ開設スヘシ

- 十、歩兵ノ攻撃前進竝砲兵ノ射撃開始ノ時機ハ別命ス
- 十一、歩兵第四十一聯隊第三大隊ハ豫備隊トナリ明拂曉廣島ニ位置スヘシ
- 十二、歩兵兩聯隊竝野砲兵大隊ハ旅團司令部トノ間ニ電話網ヲ構成スヘシ

混成旅團長 某 少 將

訂正スヘキ箇所左ノ如シ (●印ハ誤○印ハ訂正)

- 〔誤〕……………旅團攻撃命令、(於宇部市十二月十日)
- 〔正〕……………旅團命令 十二月十日午後九時 於宇部市(要63)
- 〔誤〕一、敵ハ福山ヨリ同地東方125高地ヲ經テ濱田ニ(要69)
- 〔正〕一、敵ハ濱田ヨリ其西側高地及125高地ヲ經テ福山ニ(要69)
- 〔誤〕二、旅團ハ……………蘆田川ノ線ニ……………
- 〔正〕二、旅團ハ……………蘆田川左岸地區ニ……………(要21)
- 〔誤〕三、騎兵……………太田川右岸ヨリ同左岸ニ進出シ敵陣地ノ右側背……………
- 〔正〕三、騎兵……………太田川左岸ヨリ(同以下七字不要)敵陣地ノ左側背……………(要69)
- 〔誤〕四、歩兵……………午後十二時……………吳東方森林ヨリ山口……………ヲ攻撃シ蘆田川ノ線ニ進出スヘシ

「正」四、歩兵……………本十日夜十二時（要10）：山口ヨリ吳東方森林（要69）ニ對シ攻撃ヲ準備スヘシ（戰綱117）

「誤」五、歩兵……………午後十二時……………萩ヨリ吳……………敵陣地ヲ攻撃シ蘆田川ノ線ニ進出スヘシ

「正」五、歩兵……………本夜午後十二時（要70）：吳ヨリ萩（要69）……………敵陣地ニ對シ攻撃ヲ準備スヘシ（戰117）

「誤」六、第……………通スル線トス

「正」六、第……………連ヌル

「誤」七、……………協力シ……………拂曉迄ニ125高地……………

「正」七、……………協力シ……………拂曉迄ニ尾道東南方125高地（要72）

「誤」十二、……………大隊ハ旅團司令部……………

「正」十二、大隊ハ明十一日午前五時迄ニ旅團司令部……………

「添加」

十三、予ハ明十一日午前四時三十分宇部市司令部出發同五時迄ニ尾道西側120高地ノ東北端附近

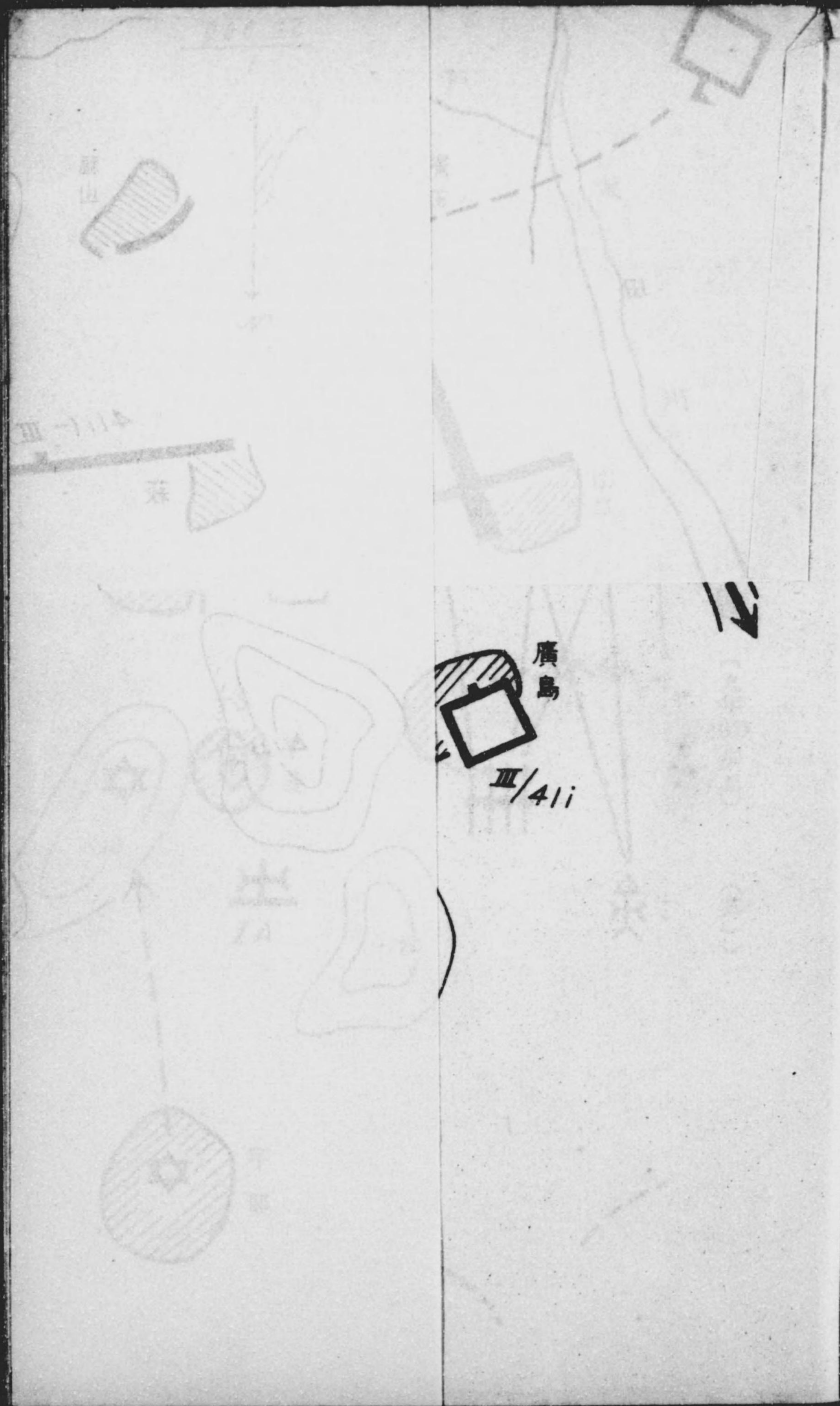
ニ到ル同時同地ニ命令受領者ヲ出スヘシ

最後ニ結尾ヘ左ノ如ク添加ス

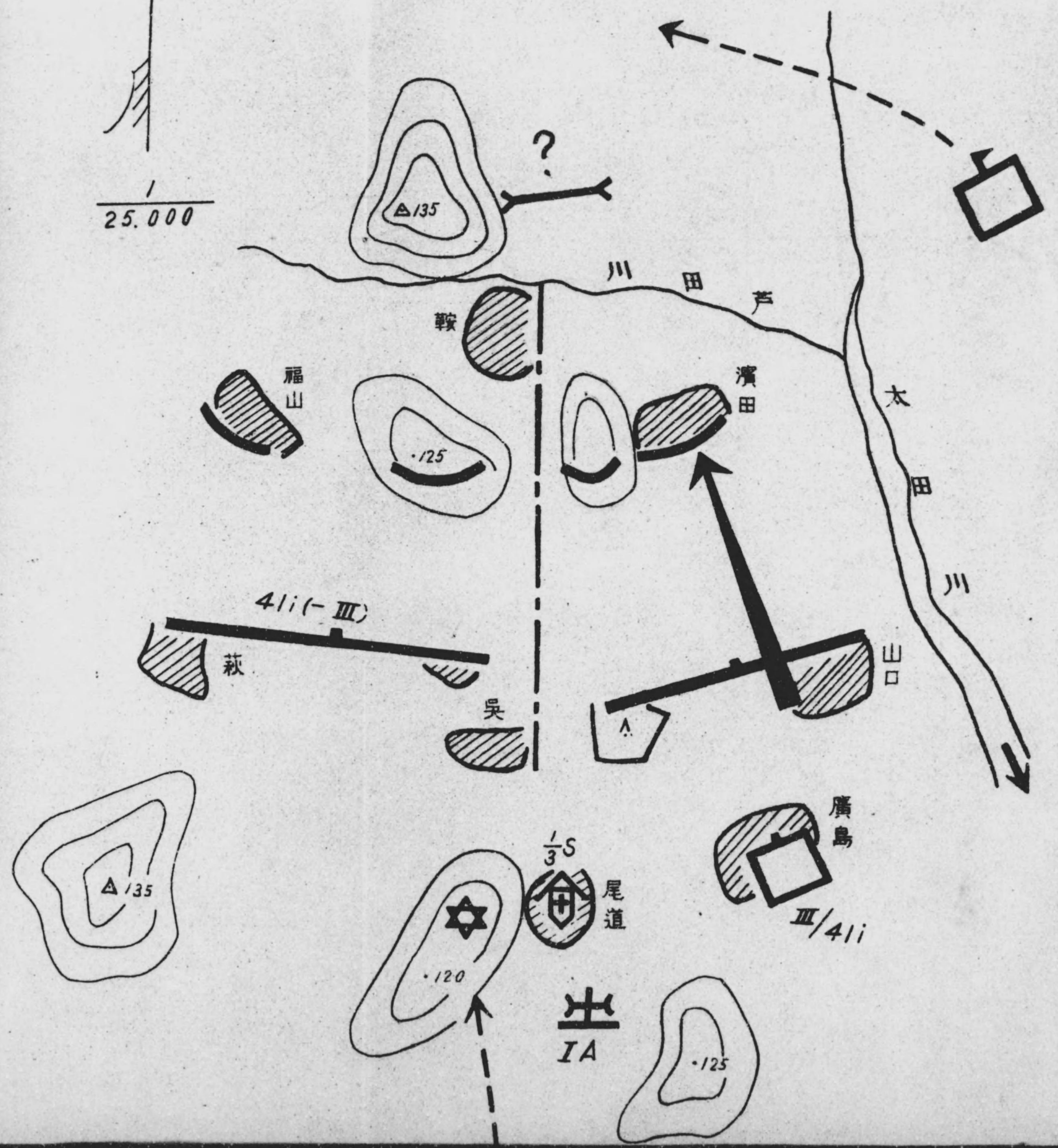
下達法（要25）

各隊ノ命令受領者ヲ集メ筆記命令ヲ交附シテ傳達シ同時旅團長ノ意圖ヲ示ス

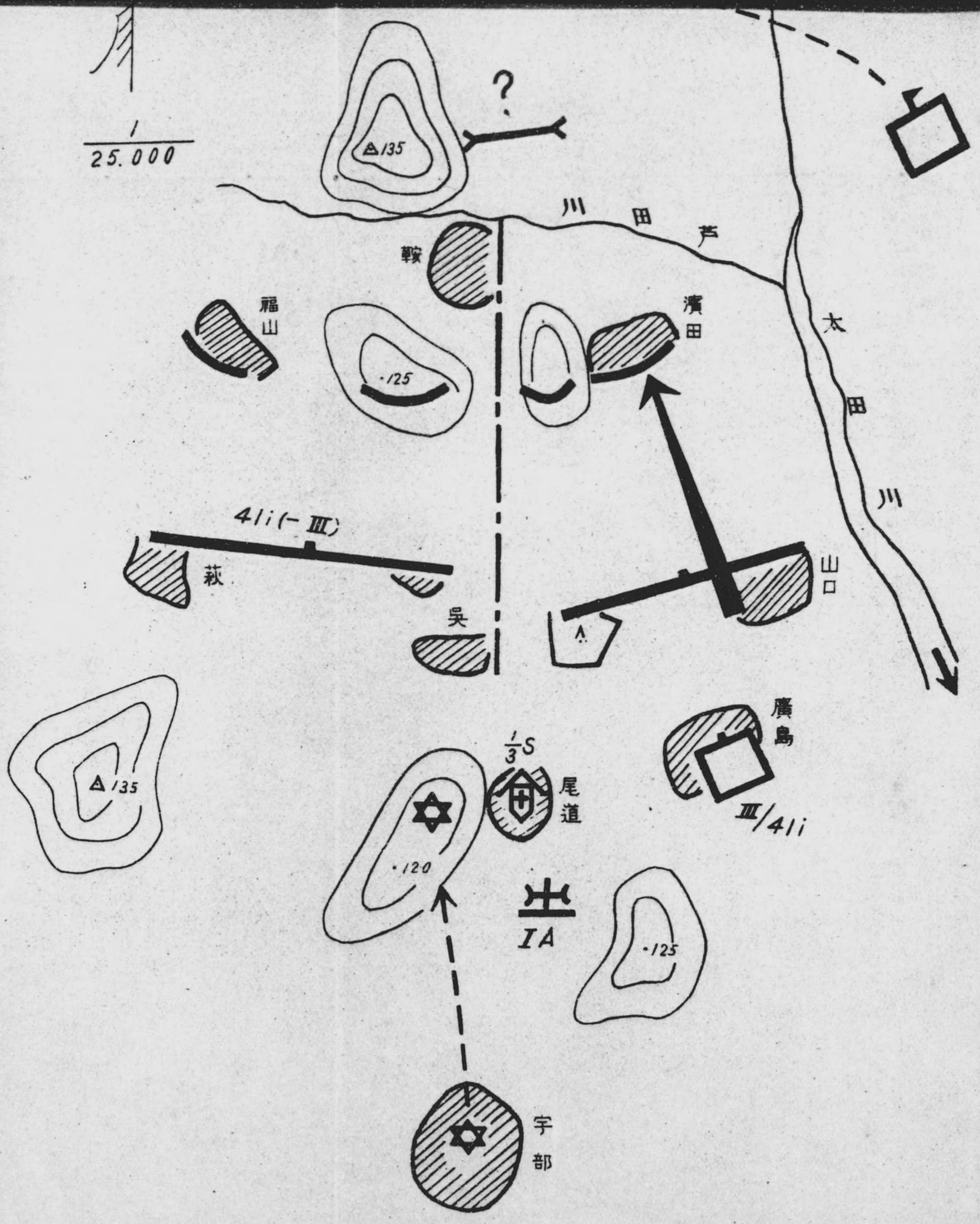
（午後九時二十分下達ヲ終ル）



6) 1941. 10. 1. 廣島市街の破壊状況
 1. 市街の中心部は完全に破壊され、
 2. 市街の周辺部は部分的に破壊され、
 3. 市街の南西部は比較的残存している。



1
25.000



步兵操典應用問題 (九年 16D 步兵) (其二)

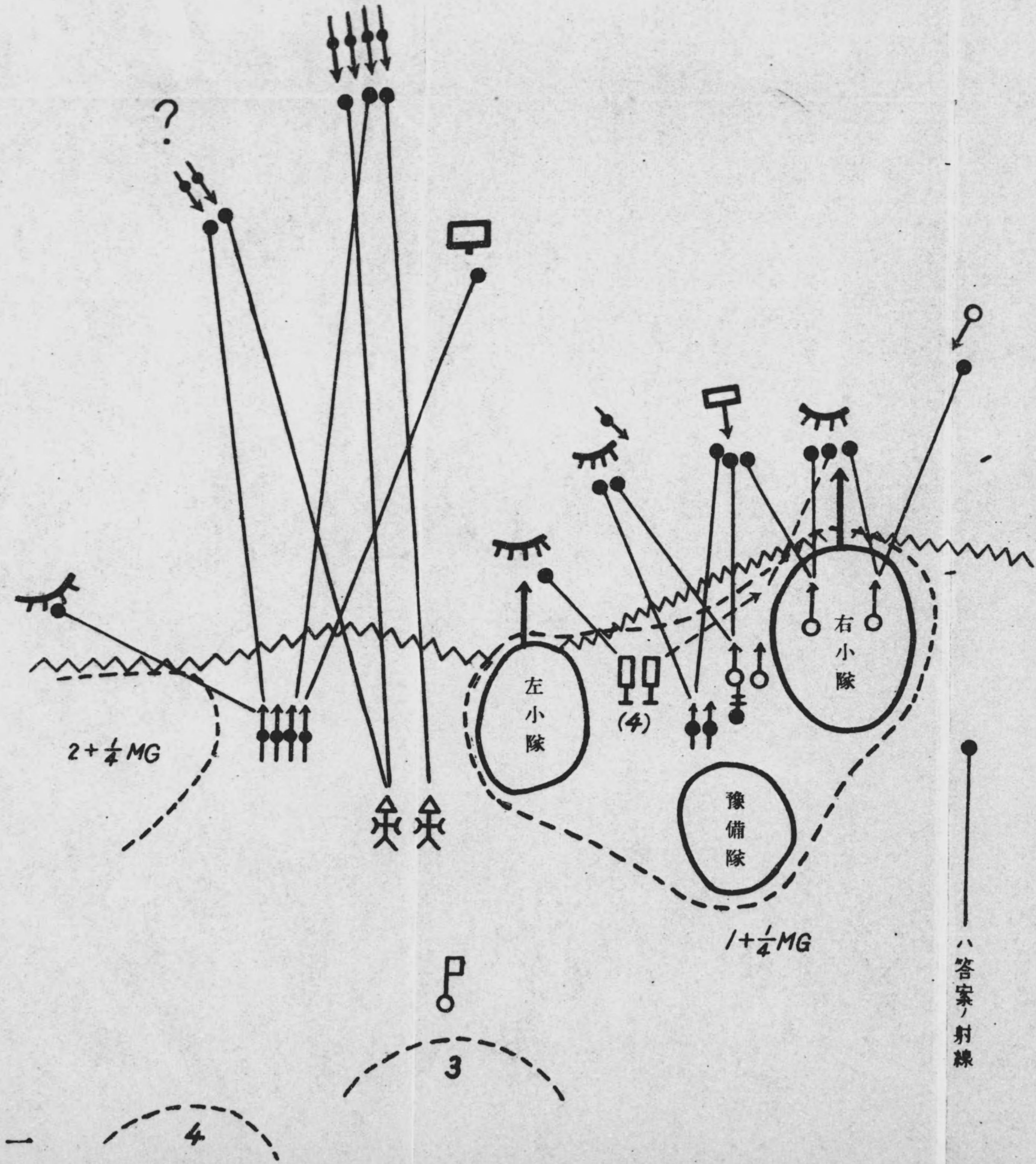
狀況

問題

第一線突入セントスル時ニ於ケル彼我ノ態勢別紙要圖ノ如シ
 圖上ニ示セルiA MG LG重擲ノ射向ヲ記入シiA LG重擲ノ目標選定ノ原則ヲ附記スヘシ

目標選定ノ原則

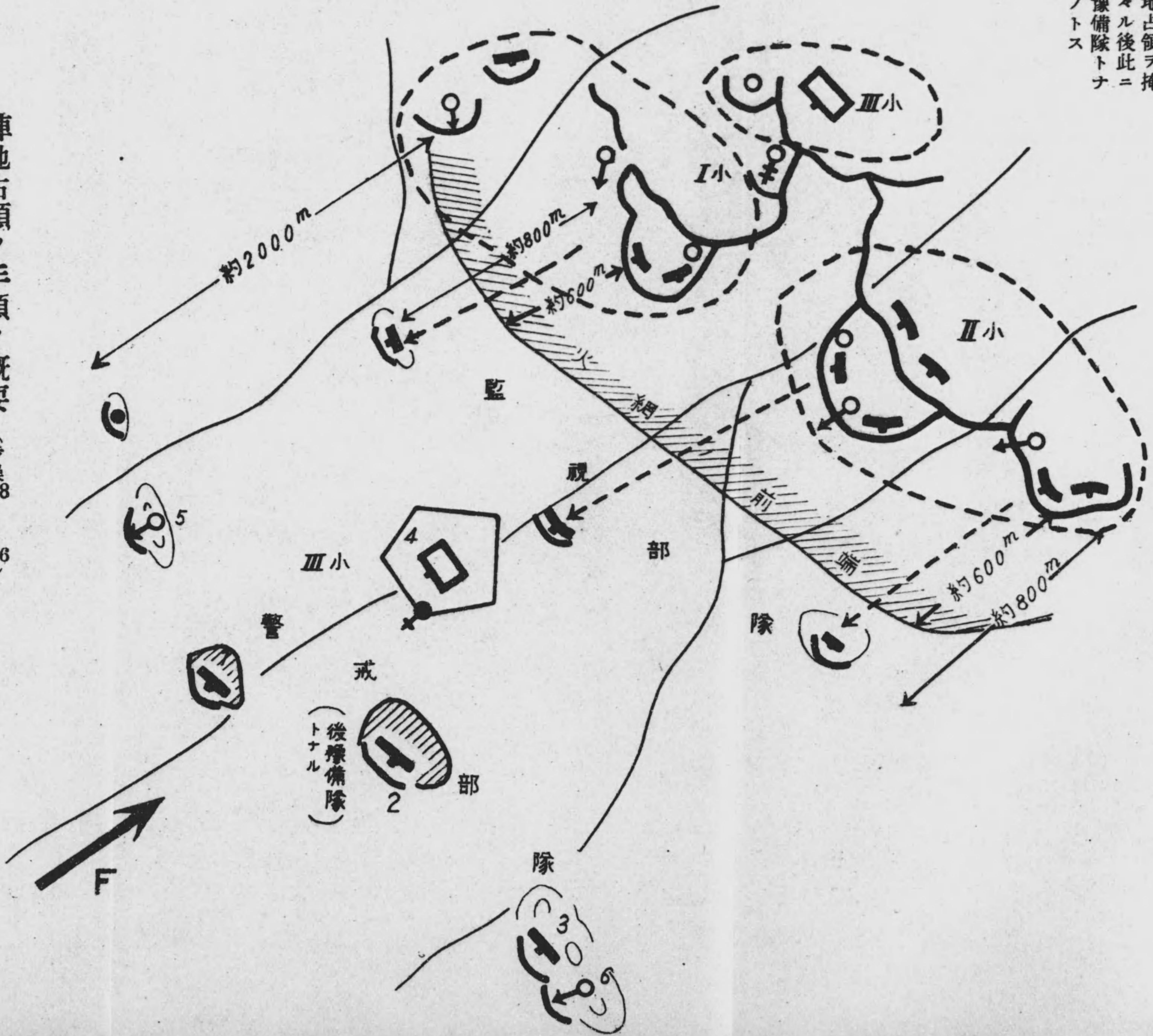
- 一、輕機 (1) 小銃分隊突撃ニ危害ヲ與ヘル敵ヲ制壓シ同分隊ヲシテ其目的ヲ達成セシム (步操281)
- 二、小隊長ハ突撃前敵陣ノ狀況ヲ詳ニ搜索シ我突撃ヲ妨害スヘキ敵ノ制壓、障碍物ノ破壊等ニ就キ中隊部ニ報告シ輕機、小銃分隊及擲彈筒ヲ部署ス (步操273 275)
- 三、中隊長ハ我突撃ヲ妨害スル敵ノMG要スレハ障碍物ノ破壊等ヲMGニ通報シ又小隊長ニモ奪取スヘキ目標、突入後ノ前進方向等ヲ明示シ、所要ニ應ジ豫備隊ノ擲彈筒ヲシテ第一線小隊ノ突撃ヲ援助セシム
 又砲兵或ハ曲射歩兵砲ノ煙幕射撃ヲ補フ爲中隊擲彈筒全部又ハ一部ヲ統一使用スルコトアリ (步操314)



中隊防禦 (分隊迄) ノ一例ヲ圖示シ陣地占領ノ手順ヲ説明スヘシ

答案 (歩操318—326)

初メ此小隊ハ警戒隊トシテ中隊ノ陣地占領ヲ掩護シタル後此ニ到リ豫備隊トナルモノトス



陣地占領ノ手順ノ概要 (歩操318—326)

- 1、中隊長ハ良好地形ヲ偵察シテ防禦配備ヲ決定スルニ當リ警戒部隊ヲ配置ス
- 2、敵情地形ノ搜索ノ爲斤候ヲ派遣シ警戒部隊ノ撤去前我陣地ヲ秘匿シ敵情監視ノ爲監視部隊ヲ配置スルヲ通常トス此監視部隊ハ通常小銃一分隊以下ヲ以テ足レリトスルモ所要ニ應シ輕機ヲ附シ或ハ將校ヲ出スコトアリ
- 3、中隊ノ工事ハ中隊長之ヲ統一計畫スルヲ原則トシ各支點ニ獨立性ヲ附與スル如ク障礙物ノ設置及交通壕ノ經始等ヲ定メ作業力ヲ按排シ工事ノ進捗ヲ狀況ニ適合セシムルモノトス
- 4、前地ノ距離ヲ測定シ標示スル等小隊長ニ測定ノ基準ヲ示ス
- 5、中隊長防禦配備ヲ決定セハ現地ニ就キ自己ノ企圖就中火網構成ニ關スル一般ノ計畫並比隣部隊トノ關係、支點ノ兵力及區域並射擊區域等ヲ示シ小隊長ニ任務ヲ與フ
- 6、爾後努メテ自ラ支點細部ノ配備ヲ觀察シ要スレハ一部ノ修正ヲ加フ
- 7、狀況ニヨリ各小隊ヲシテ先ツ其占ムヘキ位置ニ就カシメ逐次命令ヲ補充シテ配備ヲ完成セシムルヲ必要トスルコトアリ

步兵操典應用問題 (九年D步兵) (其三)

狀況

- 一、金州附近ニ於テ略同等ノ敵ヲ擊破シタル步兵第一大隊ハ十二月十日主力ヲ以テ遼陽街道ヲ附ス)ヲ以テ濱街道ヲ大石橋ニ向ヒ追撃中ナリ
- 二、第一中隊ハ十日午後二時其先頭ヲ以テ太公堡西方四百米附近ニ達シ中隊長ハ要圖ノ如キ情

午後二時ニ於ケル第一中隊長ノ決心

注意

判決及理由ノ概要ヲ要圖ノ餘白ニ處置ヲ要圖中ニ記入スヘシ

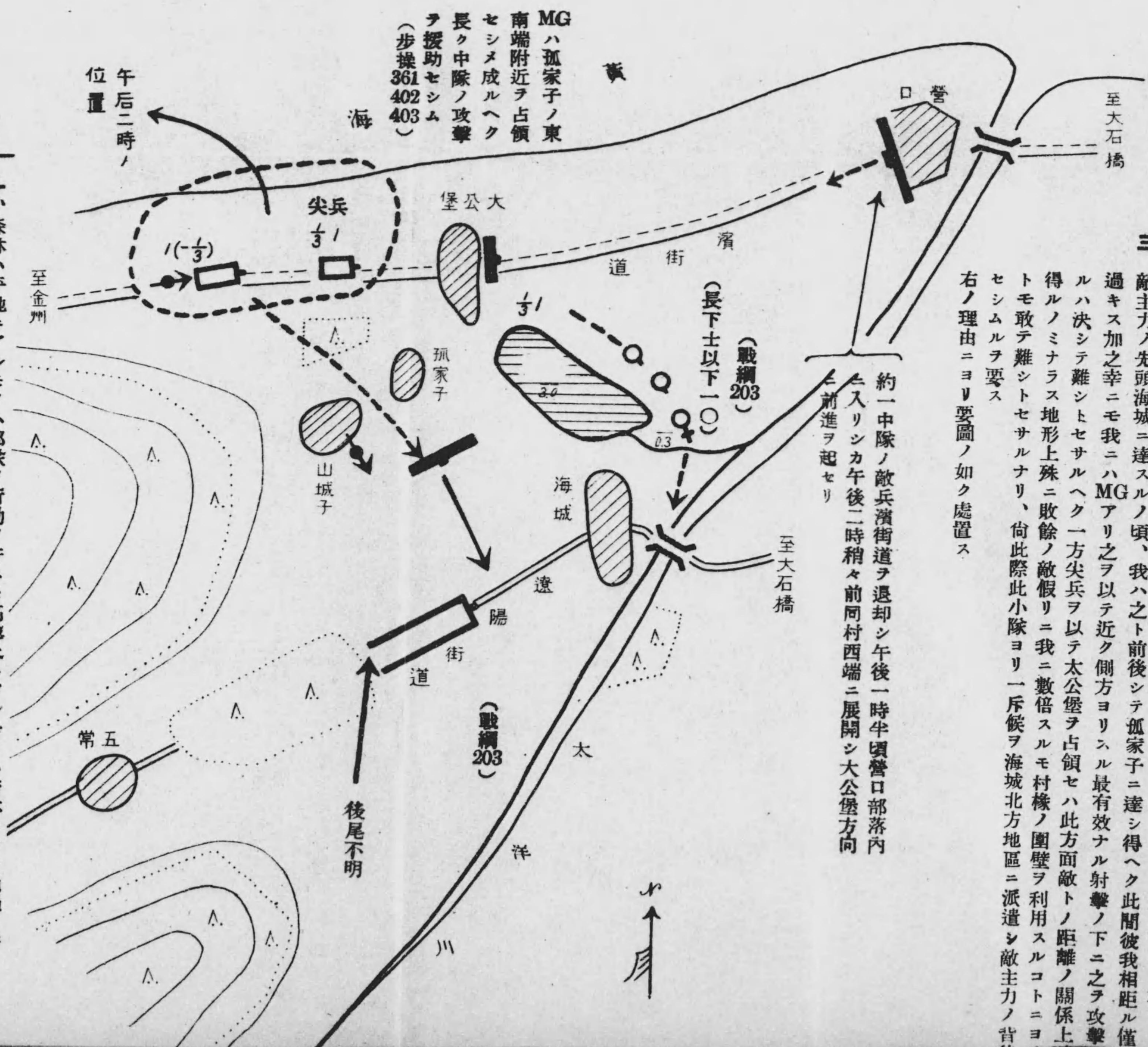
午後二時ニ於ケル第一中隊長ノ決心

中隊ハ大隊主力ノ追撃ニ策應シテ敵ノ主力ヲ捉ヘ之ヲ海城附近ニ於テ殲滅センカ爲一部ヲ以テ止シ主力ヲ以テ遼陽街道ヲ退却中ノ敵ヲ攻撃スル目的ヲ以テ孤家子ヲ經テ海城ニ向ヒ轉進セン

理由 (戰綱二〇三)

- 一、營口方面ノ敵ハ其主力ノ退却ヲ收容スル目的ヲ以テ我ヲ攻撃シ極力牽制センコトヲ企圖スル即我中隊ノ海城方面ニ向テスル轉進ハ大洋川ノ障礙ヲ前ニスル敵主力ノ最苦痛トスル處
 - 二、本情況ニ於テ中隊カ營口方面ニ牽制セラレ全力ヲ以テ該方面ニ前進スルカ如キハ好シテ敵ト云フヘク此際主力ノ爲縱ヘ其一部ヲ犠牲トスルモ主力ヲ以テ猛烈敵ノ主力ノ側面ヨリ之
 - 三、敵主力ノ先頭海城ニ達スルノ頃、我ハ之ト前後シテ殲滅スル如ク戰闘ヲ有利ニ指導スルヲ要ス過キス加之幸ニ我ニハMGアリ之ヲ以テ近ク側方ヨリ最有效ナル射撃ノ下ニ之ヲ攻撃ルハ決シテ難シトセサルヘク一方尖兵ヲ以テ太公堡ヲ占領セハ此方面敵トノ距離ノ關係上得ルノミナラス地形上殊ニ敗餘ノ敵假リニ我ニ數倍スルモ村椽ノ圍壁ヲ利用スルコトニヨ
- トモ敢テ難シトセサルナリ、尙此際此小隊ヨリ一斥候ヲ海城北方地區ニ派遣シ敵主力ノ背後セシムルヲ要ス
- 右ノ理由ニヨリ要圖ノ如ク處置ス

約一中隊ノ敵兵濱街道ヲ退却シ午後一時半頃營口部落内ニ入リシカ午後二時稍々前同村西端ニ展開シ大公堡方向ニ前進ヲ起セリ



MGハ孤家子ノ東南端附近ヲ占領セシメ成ルヘク長ク中隊ノ攻撃ヲ援助セシム (歩操361 402 403)

備考

- 一、森林ハ平地ニアルモノハ部隊ノ行動ヲ許スモ高地上ニアルモノハ密林ニシテ通過ヲ許サス
- 二、大洋川ハ橋梁附近ニ若干ノ徒涉場アルモ其他ハ徒涉ヲ許サス
- 三、村落ハ南滿州ニ於ケルモノニ同シク周圍ニハ土壁ヲ有ス

步兵操典應用問題 (九年D步兵) (其三)

狀況

- 一、金州附近ニ於テ略同等ノ敵ヲ擊破シタル步兵第一大隊ハ十二月十日主力ヲ以テ遼陽街道ヲ第一中隊 (MGニテ附ス) ヲ以テ濱街道ヲ大石橋ニ向ヒ追撃中ナリ
- 二、第一中隊ハ十日午後二時其先頭ヲ以テ太公堡西方四百米附近ニ達シ中隊長ハ要圖ノ如キ情況ヲ知ル

午後二時ニ於ケル第一中隊長ノ決心
 判決及理由ノ概要ヲ要圖ノ餘白ニ處置ヲ要圖中ニ記入スヘシ

午後二時ニ於ケル第一中隊長ノ決心

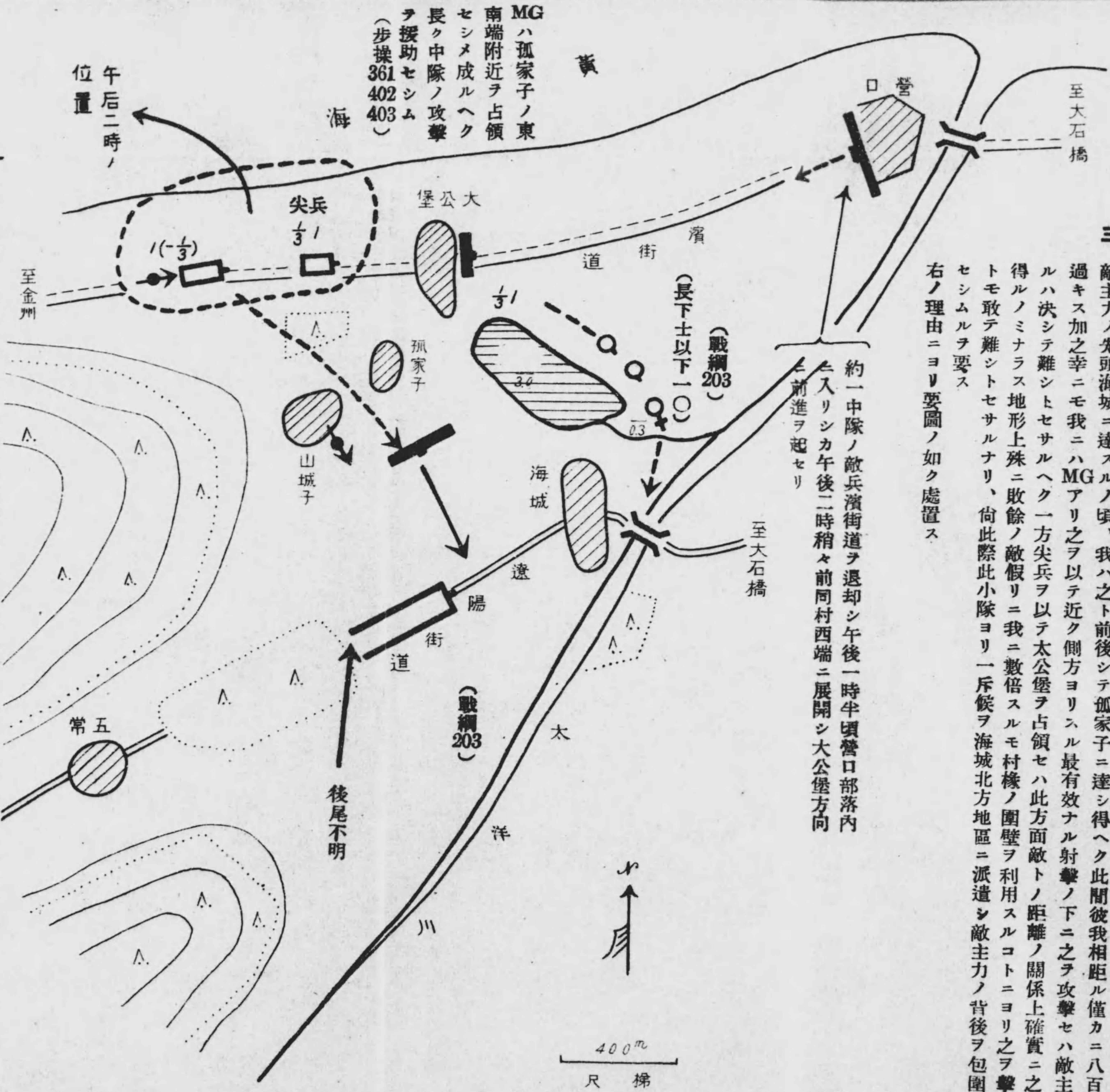
中隊ハ大隊主力ノ追撃ニ策應シテ敵ノ主力ヲ捉ヘ之ヲ海城附近ニ於テ殲滅センカ爲一部ヲ以テ營口方面ノ敵ヲ拒止シ主力ヲ以テ遼陽街道ヲ退却中ノ敵ヲ攻撃スル目的ヲ以テ孤家子ヲ經テ海城ニ向ヒ轉進セントス

理由 (戰綱二〇三)

- 一、營口方面ノ敵ハ其主力ノ退却ヲ收容スル目的ヲ以テ我ヲ攻撃シ極力牽制センコトヲ企圖スルモノト判斷セラレ即我中隊ノ海城方面ニ向テスル轉進ハ大洋川ノ障壁ヲ前ニスル敵主力ノ最苦痛トスル處ナレハナリ
- 二、本情況ニ於テ中隊カ營口方面ニ牽制セラレ全力ヲ以テ該方面ニ前進スルカ如キハ好シテ敵ノ術中ニ陥ルモノト云フヘク此際主力ノ爲縦ヘ其一部ヲ犠牲トスルモ主力ヲ以テ猛然敵ノ主力ノ側面ヨリ之ヲ攻撃シテ抑留シ大隊主力ノ到着ヲ俟テ之ヲ大洋川ニ壓迫シテ殲滅スル如ク戰闘ヲ有利ニ指導スルヲ要ス
- 三、敵主力ノ先頭海城ニ達スルノ頃、我ハ之ト前後シテ孤家子ニ達シ得ヘク此間彼我相距僅カニ八百米内外ニ過キス加之幸ニ我ニハMGアリ之ヲ以テ近ク側方ヨリ最有效果ナル射撃ノ下ニ之ヲ攻撃セハ敵主力ヲ捉フルハ決シテ難シトセサルヘク一方尖兵ヲ以テ太公堡ヲ占領セハ此方面敵トノ距離ノ關係上確實ニ之ヲ占領シ得ルノミナラス地形上殊ニ敗餘ノ敵假リニ我ニ數倍スルモ村椽ノ圍壁ヲ利用スルコトニヨリ之ヲ擊滅スルコトモ敢テ難シトセサルナリ、尙此際此小隊ヨリ一斥候ヲ海城北方地區ニ派遣シ敵主力ノ背後ヲ包圍的ニ脅威セシムルヲ要ス

右ノ理由ニヨリ要圖ノ如ク處置ス

約一中隊ノ敵兵濱街道ヲ退却シ午後一時半頃營口部落内ニ入リシカ午後二時稍々前同村西端ニ展開シ大公堡方向ニ前進ヲ起セリ



- 備考
- 一、森林ハ平地ニアルモノハ部隊ノ行動ヲ許スモ高地上ニアルモノハ密林ニシテ通過ヲ許サス
 - 二、大洋川ハ橋梁附近ニ若干ノ徒涉場アルモ其他ハ徒涉ヲ許サス
 - 三、村落ハ南滿州ニ於ケルモノニ同シク周圍ニハ土壁ヲ有ス

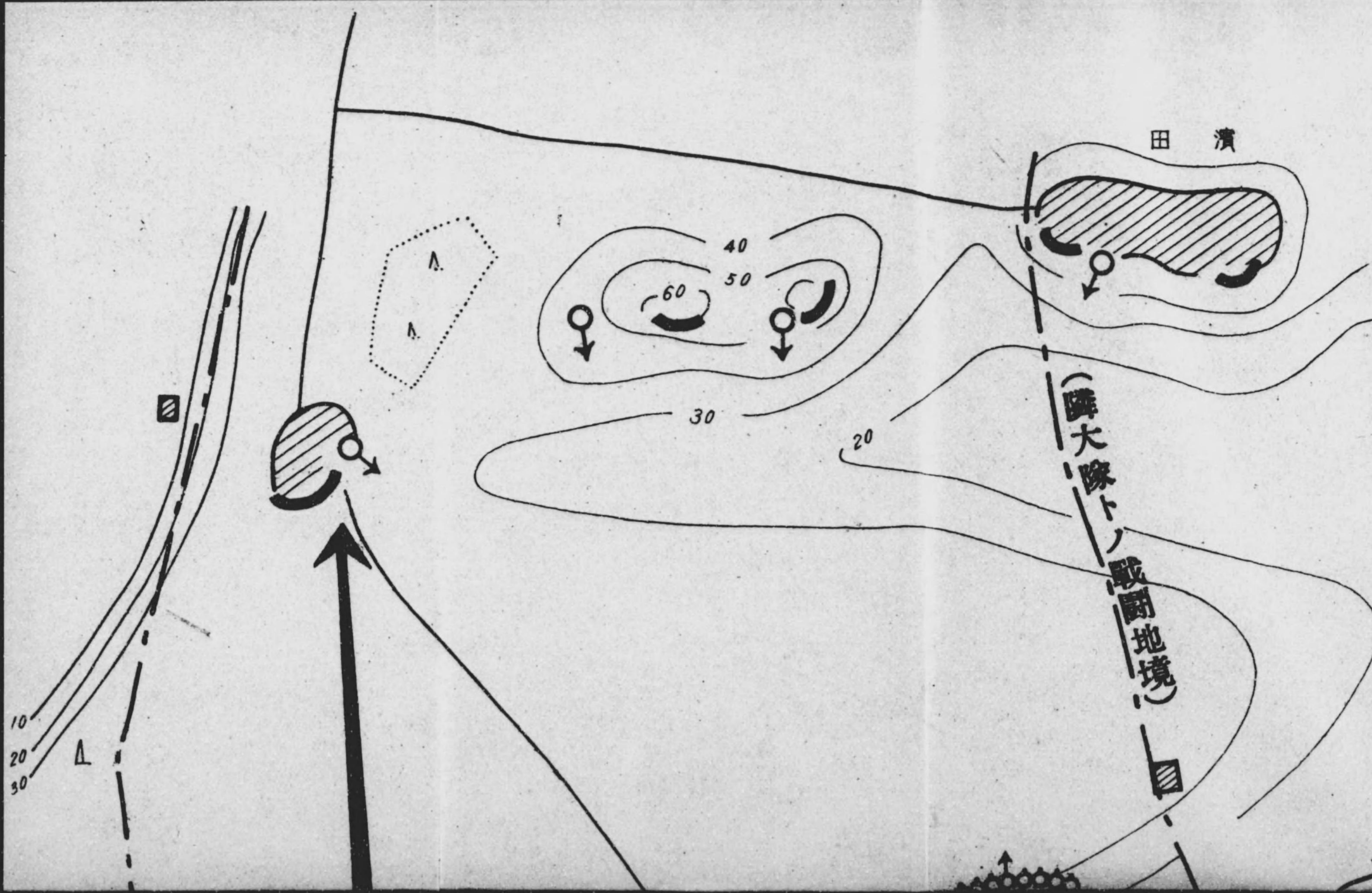
步兵操典應用問題 (九年5D步兵)

狀 (要圖参照)

- 一、濱田北方約三軒附近ノ線ニ陣地ヲ占領セル敵ニ對シ攻撃準備中ナル
- 二、第一中隊長ハ大隊命令ニ基キ十一月十四日午前九時廣島北方二百

問題

第一線小隊ノ火線構成時ニ至ル迄ノ前進法並火線構成時ニ至ル迄ノ前進



シ攻撃準備中ナル南軍混成第二十一旅團ノ中間大隊タル 1/211 ハ第一中隊 (MGニヲ屬ス) テシテ濱田西方高地ノ敵警戒隊ヲ驅逐セシム
時廣島北方二百米高地上ニ各小隊長及MG小隊長ヲ集メ展開ニ關スル命令ヲ下達セリ

時ニ至ル迄ノ前進法並火線構成時ニ於ケル態勢及此時ニ於ケルMG小隊ノ陣地ヲ要圖上ニ記入スヘシ

備考

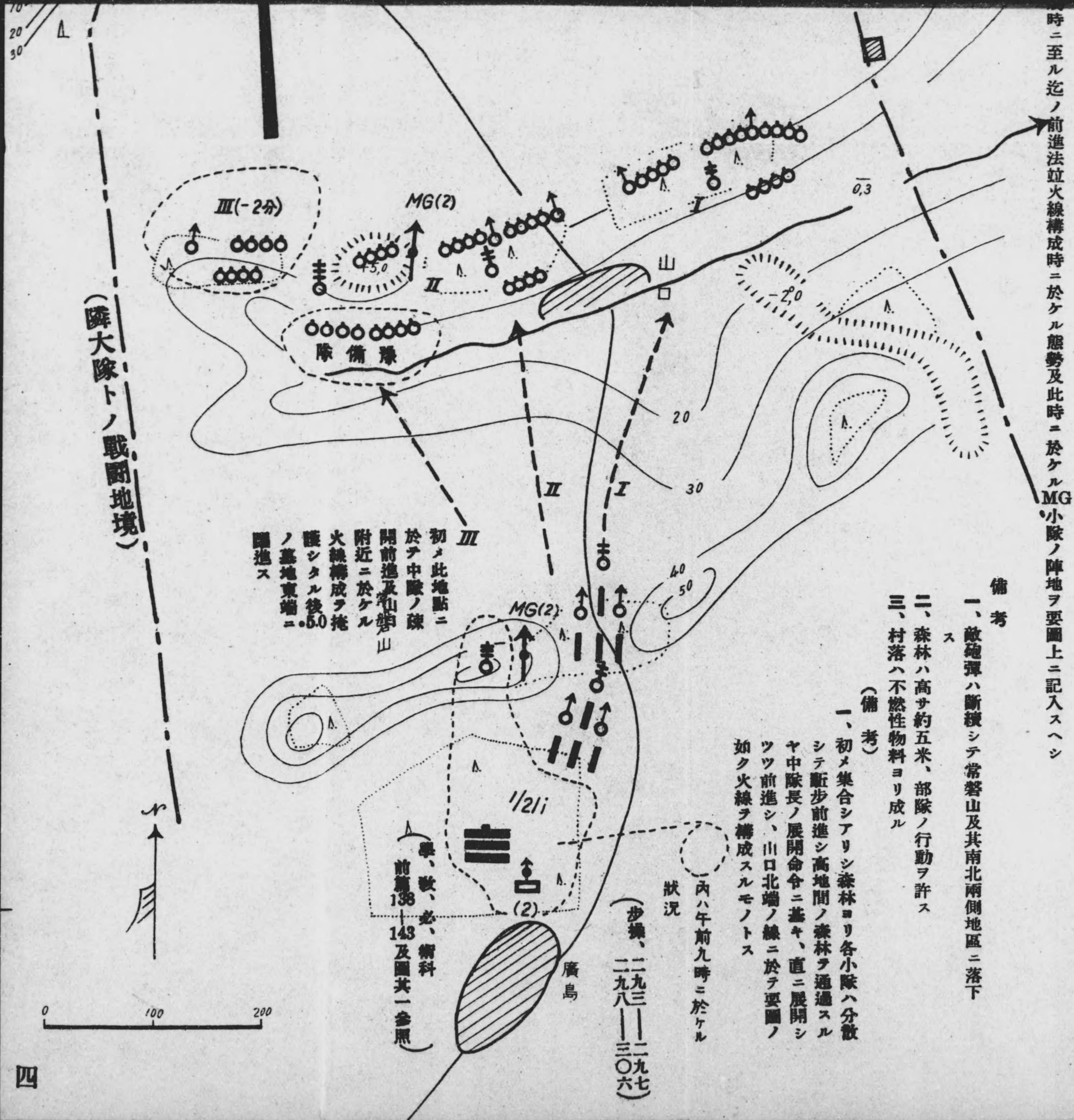
- 一、敵砲彈ハ斷續シテ常磐山及其南北兩側地區ニ落下ス
- 二、森林ハ高サ約五米、部隊ノ行動ヲ許ス
- 三、村落ハ不燃性物料ヨリ成ル

(備考)

一、初メ集合シアリシ森林ヨリ各小隊ハ分散シテ斷步前進シ高地間ノ森林ヲ通過スルヤ中隊長ノ展開命令ニ基キ、直ニ展開シツツ前進シ、山口北端ノ線ニ於テ要圖ノ如ク火線ヲ構成スルモノトス

狀況 内ハ午前九時ニ於ケル

(歩操、二九三—二九七、二九八—三〇六)



III 初メ此地點ニ於テ中隊ノ陣地ヲ前進及山麓山附近ニ於ケル火線構成ヲ掩護シタル後、5.0ノ高地東端ニ前進ス

學、教、必、術科
前編 138、143 及圖共一参照

(隣大隊トノ戦闘地境)

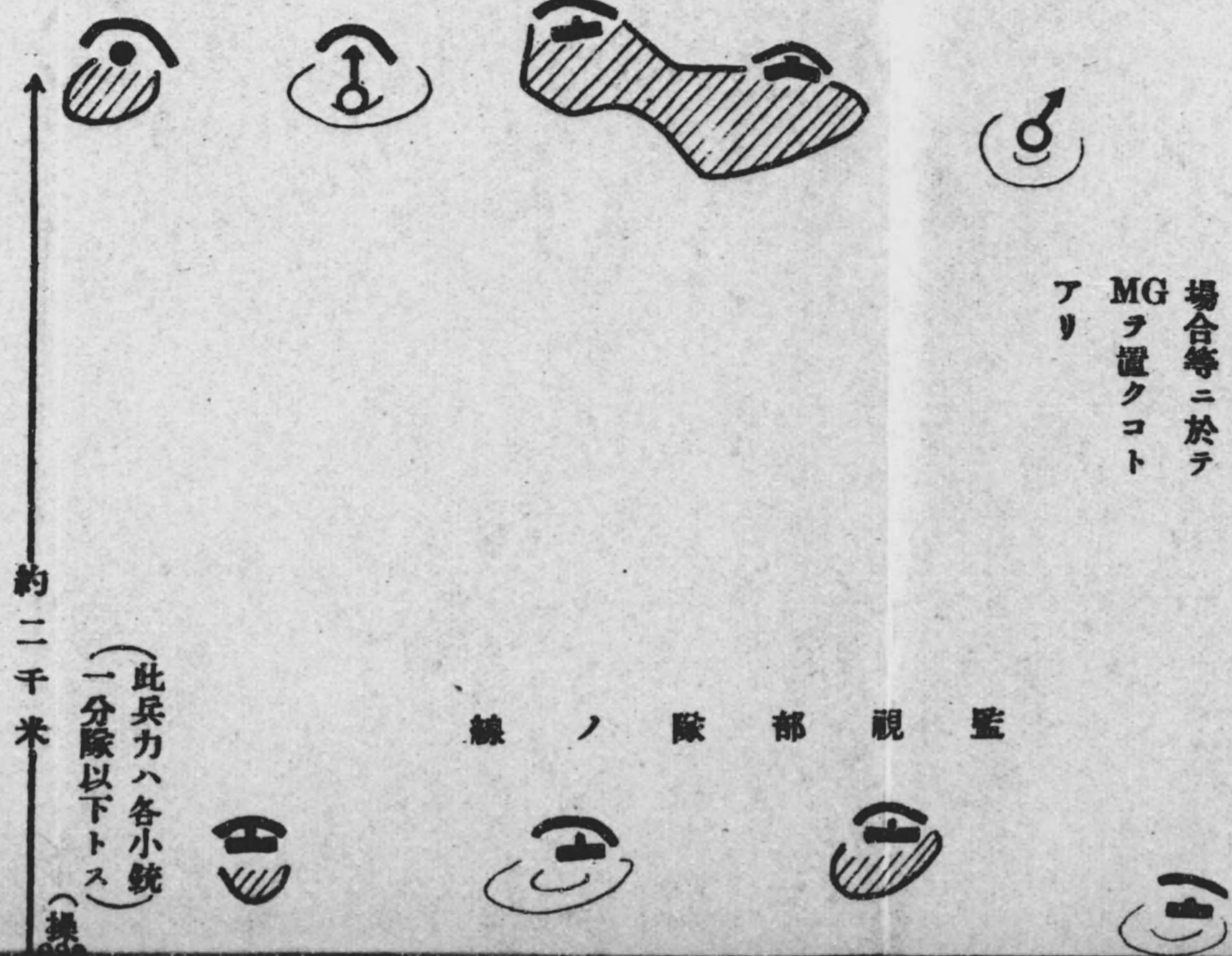
中 間 歩 兵 大 隊 ノ 防 禦 配 備 要 圖

(畫 間 二 於 於 ル)



警 戒 部 隊 ノ 線

監 視 部 隊 ノ 線



(戰綱 172 173)

1/3 MG

(警戒陣地撤去 後豫備隊ノ位 置ニ到ル)

(第一線中隊ヨリ 出サシム)

歩 兵 操 典 應 用 問 題 (九 年 8 D 步 兵) (其 五)

(問題) 畫間ニ於ケル中間歩兵大隊ノ防禦配備並火網構成ノ一例ヲ圖示スヘシ(分

隣接右大隊トノ戰鬪地域ノ境界

備 考

- 一、MG 及大隊ニ配屬セラレタルAノ爲ノ陣地ト戰況ノ推移ニ依リ 次ニ之ヲ變換セル場合ノモノトヲ示ス
- 二、警戒部隊ハ撤去後ハ大隊豫備隊ノ位置ニ又監視部隊ハ第一線 豫備隊ノ位置ニ歸還スルモノトス
- 三、工事中點線ハ偽工事ヲ示ス又敵ノ航空機ノ搜索ニ對シ遮蔽ノ 設備ヲ爲スモノトス

(此兵力ハ各小銃 一分隊以下トス)

約二千米

(其五)

ヲ圖示スヘシ(分隊迄ヲ明ニスヘシ)
團地域ノ境界

能ク秘匿シ掩護セラレタルモ
側防セシムルヲ目的トス(操745)

操(743 744 745 746 747 749 750 751) 戦網(158 159 160 161 162 163 164 172 173 176 177)

(右大隊ニ赴援スル場合アリ)(操749)

(第一線中隊ヨ
出サシム)

線ノ隊部視監

此兵力ハ各小銃
分隊以下トス

(操322)

左大隊トノ境界線(操1804)

(第一陣地)

約一千米

(左大隊ニ赴援スル場合アリ)
(操749)

端前ノ網火

(第一陣地)

(操751)

線ノ工事係

1.

2.

小隊 II

小隊 I

小隊 III

小隊 I

小隊 II

小隊 III

警隊部
MG
ル

$\frac{1}{2}iA$

$4(-\frac{1}{3})$

$\frac{1}{2}iA$

$3(-\frac{1}{3})$

$\frac{1}{3}MG$

$\frac{1}{3}3$

約1,000m

移ニ依リ
ハ第一線
シ遮蔽ノ

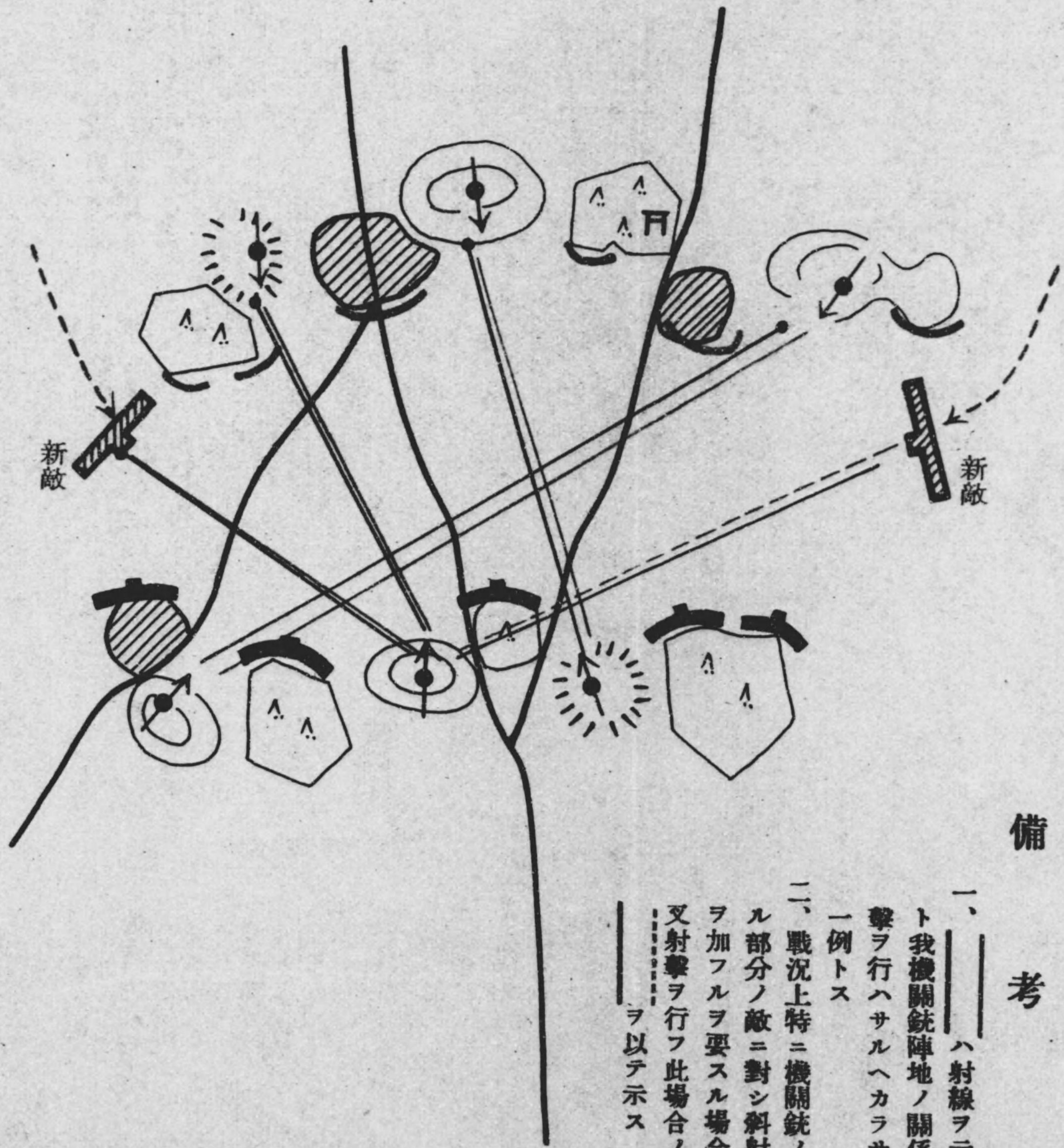
歩兵操典應用問題 (其六) (十一年8D機)

問題

機關銃小隊ノ交叉射撃ヲ行フ場合ニツテ圖示説明スヘシ

答案

機關銃小(分)隊ハ中(小)隊ノ目標(區域)中己ニ對向スル部分ニ射撃ヲ指向スルヲ原則トスルモ中(小)隊長ハ
 彼我陣地(地形)ノ關係上初メヨリ射線ヲ交叉セサルヘカラサルコトアリ(備考一ノ場合)又狀況之ヲ要スル場
 合アリ(備考二ノ場合) (四六四)



備考

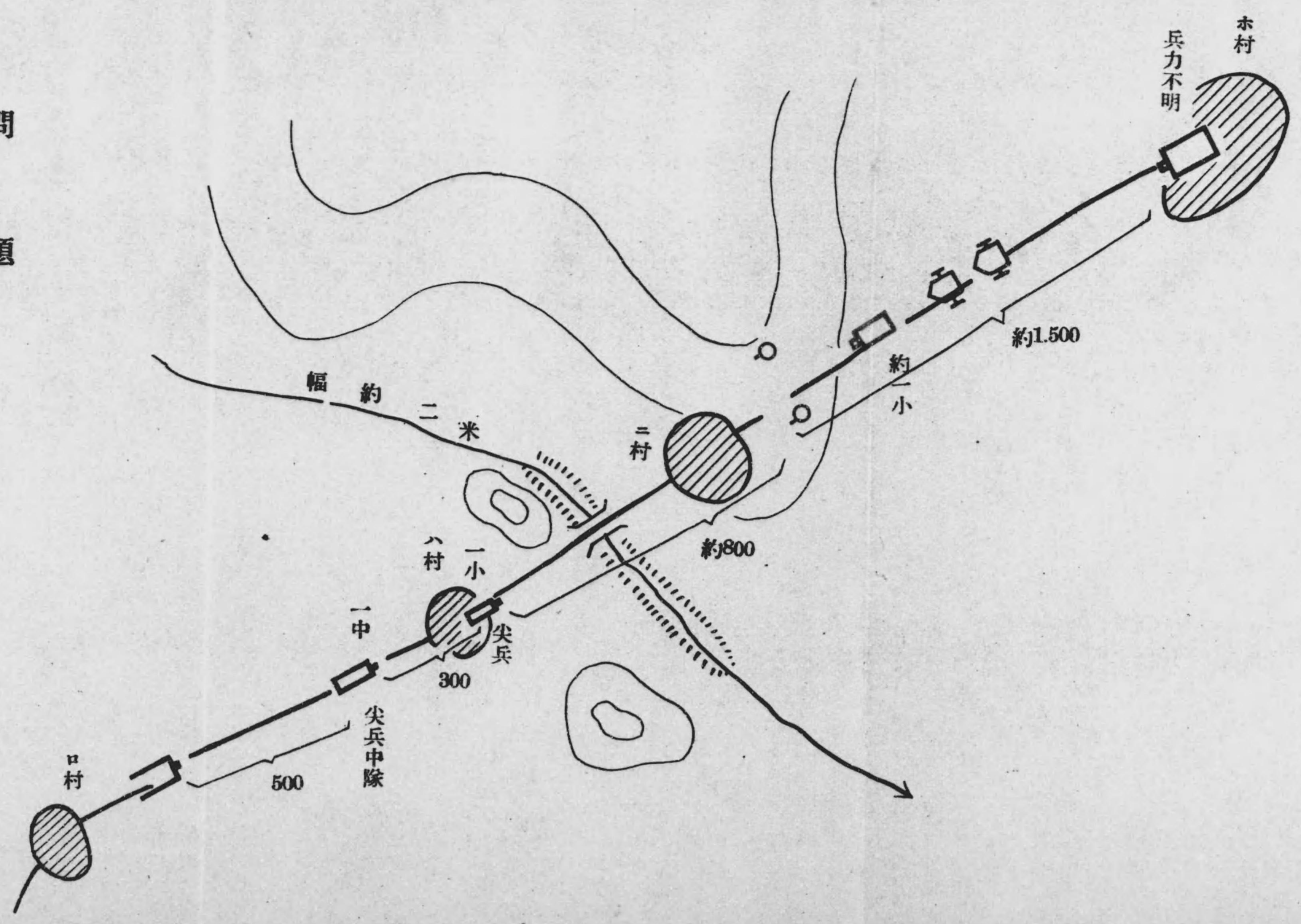
- 一、ハ射線ヲ示シ敵陣地ト我機關銃陣地ノ關係上交叉射撃ヲ行ハサルヘカラサル場合ノ一例トス
- 二、戰況上特ニ機關銃ノ對向セサル部分ノ敵ニ對シ斜射又ハ側射ヲ加フルヲ要スル場合モ自然交叉射撃ヲ行フ此場合ノ射線ハ.....ヲ以テ示ス

步兵操典應用問題 (其七) (十年8D步兵)

想定

「ホ村」方向ヨリ西進スル敵ヲ擊攘スヘキ任務ヲ有スル藍軍某支隊ハ「ロ村」方向ヨリ前進シ十月十二日午後二時其歩兵尖兵ノ先頭ヲ以テ「ハ村」ニ達ス
 午後二時ニ於ケル彼我ノ態勢並ニ尖兵長ノ知り得タル情況要圖ノ如シ

ルケ於ニ時二後午日二十月十
 況情ルレ知ノ長兵尖並勢態ノ我彼



問題

午後二時ニ於ケル尖兵長ノ決心
 決心及理由、處置ヲ要圖上ニ記入スヘシ

答案

午後二時ニ於ケル尖兵長ノ決心

尖兵ハ支隊爾後ノ作戰(攻撃)ヲ顧慮シ尖兵中隊ノ前進ヲ掩護スル爲「ニ」村東端附近ヲ占領スル目的ヲ以テ該地附近ニ向ヒ急進セントス

理由

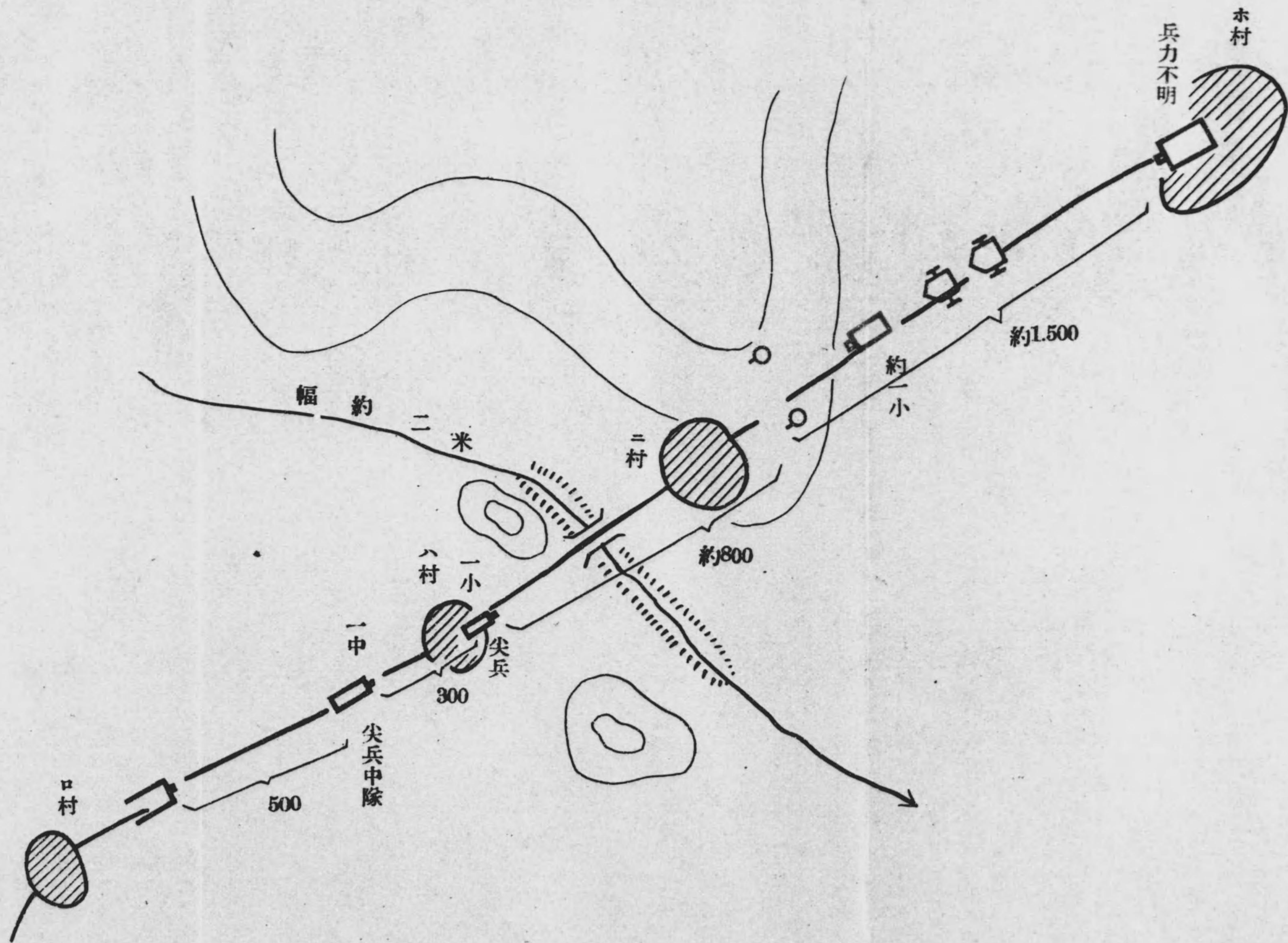
一、支隊ハ任務達成ノ爲「ニ」村北側一帯ノ高地占領ヲ努ムルナラム、即チ此際敵ニ此高地ヲ與ヘ自ラ小流以西ノ地區ニ停止シテ之カ邀撃ヲ企圖スルカ如キ消極ノ作戰ヲ敢テスルハ兵力不明ノ敵ニ對シ愈々其術中ニ陥ルモノニシテ爲ニ爾後全ク受動ノ地位ニ甘ンセサル可ラサルニ至ルノ不利ヲ招クヲ以テナリ
 二、敵ノ歩兵約一小隊ハ「ニ」村北側高地ニ對シ我尖兵ニ比シ稍、近キカ如キモ其伴フ戰車ハ要圖ノ態勢ヨリ判斷スルニ今尙行進中ニシテ其戰闘準備ニハ尙相當ノ時間ヲ要スヘク、又我尖兵中隊ハ彼我距離ノ關係上目下「ホ」村ニ達シアル敵ノ主力ト認ムヘキモノニ先チテ該高地ヲ占領シ得ヘキ公算アリ、從テ支隊爾後ノ作戰ヲ有利ニ指導スル爲尖兵長トシテハ此場合「ニ」村西端附近ニ於テ敵ノ歩兵トノ衝突ヲ覺悟シ斷乎邁進シテ之ヲ擊攘シ「ニ」

ルケ於ニ時二後午日二十月十
 況情ルレ知ノ長兵尖並勢態ノ我彼

定 想

「ホ村」方向ヨリ西進スル敵ヲ擊攘スヘキ任務ヲ有スル藍軍某支隊ハ「ロ村」方向ヨリ前進シ十月十二日
 午後二時其步兵尖兵ノ先頭ヲ以テ「ハ村」ニ達ス
 午後二時ニ於ケル彼我ノ態勢並ニ尖兵長ノ知り得タル情況要圖ノ如シ

歩兵操典應用問題 (其七) (十年8D步兵)



問 題

午後二時ニ於ケル尖兵長ノ決心

決心及理由、處置ヲ要圖上ニ記入スヘシ

答 案

午後二時ニ於ケル尖兵長ノ決心

尖兵ハ支隊爾後ノ作戰(攻撃)ヲ顧慮シ尖兵中隊ノ前進ヲ掩護スル爲「ニ」村東端附近ヲ占領スル目的ヲ以テ該地附近ニ向ヒ急進セントス

理 由

一、支隊ハ任務達成ノ爲「ニ」村北側一帯ノ高地占領ヲ努ムルナラム、即チ此際敵ニ此高地ヲ與ヘ自ラ小流以西ノ地區ニ停止シテ之カ邀撃ヲ企圖スルカ如キ消極ノ作戰ヲ敢テスルハ兵力不明ノ敵ニ對シ愈々其術中ニ陥ルモノニシテ爲ニ爾後全ク受動ノ地位ニ甘ンセサル可ラサルニ至ルノ不利ヲ招クヲ以テナリ
 二、敵ノ步兵約一小隊ハ「ニ」村北側高地ニ對シ我尖兵ニ比シ稍、近キカ如キモ其伴フ戰車ハ要圖ノ態勢ヨリ判斷スルニ今尙行進中ニシテ其戰鬥準備ニハ尙相當ノ時間ヲ要スヘク、又我尖兵中隊ハ彼我距離ノ關係上目下「ホ」村ニ達シアル敵ノ主力ト認ムヘキモノニ先チテ該高地ヲ占領シ得ヘキ公算アリ、從テ支隊爾後ノ作戰ヲ有利ニ指導スル爲尖兵長トシテハ此場合「ニ」村西端附近ニ於テ敵ノ步兵トノ衝突ヲ覺悟シ斷乎邁進シテ之ヲ擊攘シ「ニ」村北側附近ヲ占領スルノ著意ナカルヘカラス

問題

午後二時ニ於ケル尖兵長ノ決心

決心及理由、處置ヲ要圖上ニ記入スヘシ

答案

午後二時ニ於ケル尖兵長ノ決心

尖兵ハ支隊爾後ノ作戰(攻撃)ヲ顧慮シ尖兵中隊ノ前進ヲ掩護スル爲「ニ」村東端附近ヲ占領スル目的ヲ以テ該地附近ニ向ヒ急進セントス

理由

一、支隊ハ任務達成ノ爲「ニ」村北側一帯ノ高地占領ヲ努ムルナラム、即チ此際敵ニ此高地ヲ與ヘ自ラ小流以西ノ地區ニ停止シテ之カ邀撃ヲ企圖スルカ如キ消極ノ作戰ヲ敢テスルハ兵力不明ノ敵ニ對シ愈々其術中ニ陥ルモノニシテ爲ニ爾後全ク受動ノ地位ニ甘ンセサル可ラサルニ至ルノ不利ヲ招クヲ以テナリ

二、敵ノ歩兵約一小隊ハ「ニ」村北側高地ニ對シ我尖兵ニ比シ稍、近キカ如キモ其伴フ戰車ハ要圖ノ態勢ヨリ判斷スルニ今尙行進中ニシテ其戰鬪準備ニハ尙相當ノ時間ヲ要スヘク、又我尖兵中隊ハ彼我距離ノ關係上目下「ホ」村ニ達シアル敵ノ主力ト認ムヘキモノニ先チテ該高地ヲ占領シ得ヘキ公算アリ、從テ支隊爾後ノ作戰ヲ有利ニ指導スル爲尖兵長トシテハ此場合「ニ」村西端附近ニ於テ敵ノ歩兵トノ衝突ヲ覺悟シ斷乎邁進シテ之ヲ擊攘シ「ニ」村北側附近ヲ占領スルノ著意ナカルヘカラス

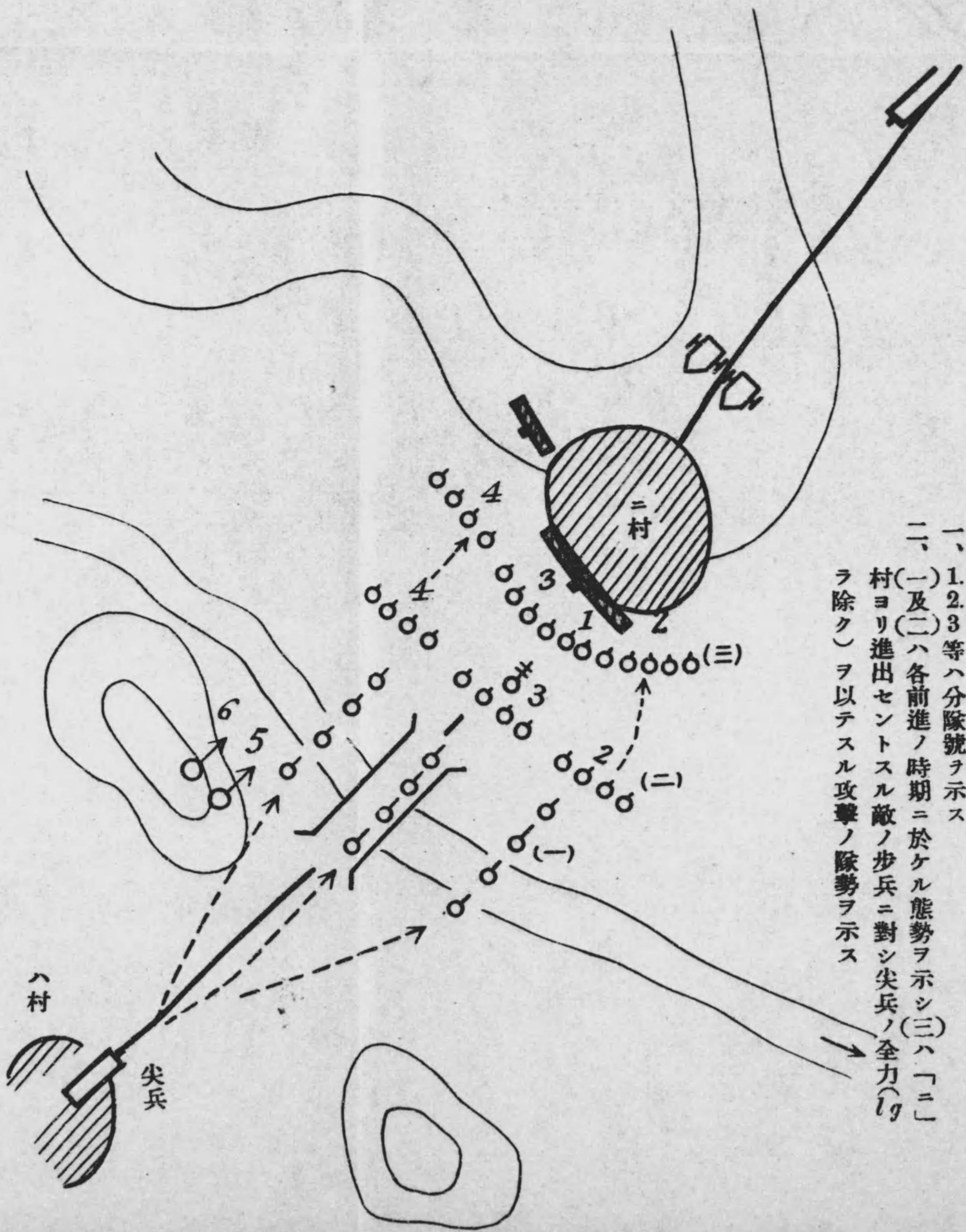
三、幸ニシテ「ハ」村北側ニハ我尖兵ノ攻撃ヲ掩護スルニ好適ナル高地アリ即チ「ニ」村及其北側高地ニ對シ有效ナル射撃ヲ加フルヲ得ヘキカ故ニ「ニ」村ヲ通過シテ前進スル敵ノ歩兵小隊ニ對シ尖兵ハ寧ロ有利ニ戰鬪ヲ實行シ得ルト共ニ敵ノ戰車ヲモ有效ニ射撃シ得ルノ利アリ

處置

- 一、1, 2分隊ヲシテ速ニ「ハ」村北側高地ヲ占領セシメ小銃分隊ノ「ニ」村ニ向テスル前進ヲ掩護セシメ、尖兵ノ「ニ」村、進入ト共ニ同村ニ向ヒ前進セシム
- 二、尖兵(1, 2分隊)ハ「ニ」村ヲ占領スル爲次ノ如ク區處ス
 - 1. 第一分隊ヲシテ急速ニ「ニ」村ニ向ヒ前進セシメ尖兵ノ前進ヲ掩護セシム、此分隊ハ橋梁通過後ハ散開シテ前進セシム
 - 2. 尖兵長ハ第一分隊ニ續行シツツ吾尖兵主力ト共ニ之ヲ指揮ス
 - 3. 他ノ三分隊ハ橋梁及西側ヨリ一線ニ疎開シテ前進シ小流通過後ハ全部散開シテ「ニ」村ニ向ヒ前進セシム
 - 4. 尖兵長ノ決心及處置ヲ傳令ヲ以テ尖兵中隊長ニ報告ス
- 三、處置ノ概要要圖ノ如シ

備考

- 一、1, 2, 3等ハ分隊號ヲ示ス
- 二、(一)及(二)ハ各前進ノ時期ニ於ケル態勢ヲ示シ(三)ハ「ニ」村ヨリ進出セントスル敵ノ歩兵ニ對シ尖兵ノ全力(1, 2分隊)ヲ以テスル攻撃ノ隊勢ヲ示ス



口村

問題

午後二時ニ於ケル尖兵長ノ決心
決心及理由、處置ヲ要圖上ニ記入スヘシ

答案

午後二時ニ於ケル尖兵長ノ決心

尖兵ハ支隊爾後ノ作戰(攻撃)ヲ顧慮シ尖兵中隊ノ前進ヲ掩護スル爲「ニ」村東端附近ヲ占領スル目的ヲ以テ該地附近ニ向ヒ急進セントス

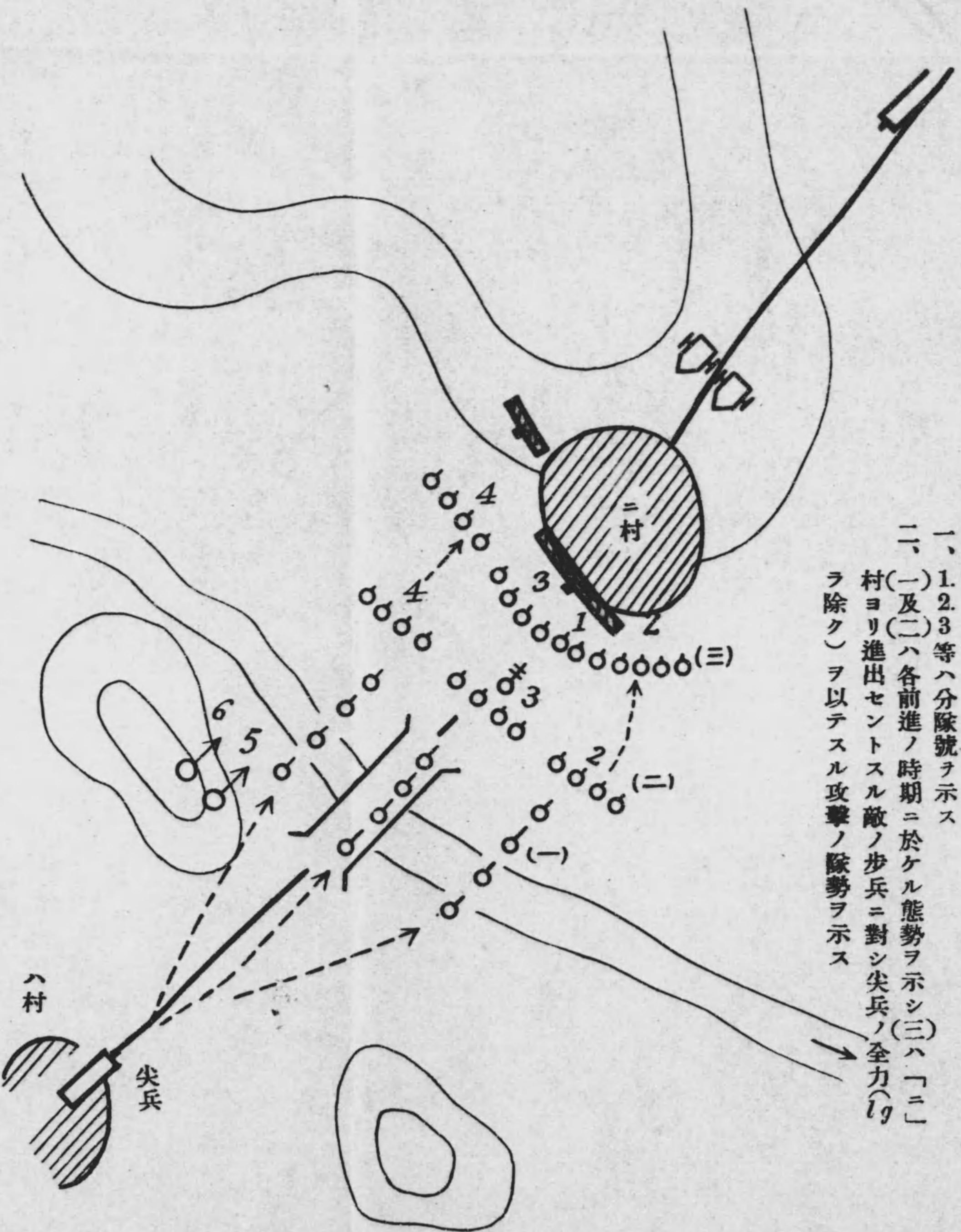
理由

- 一、支隊ハ任務達成ノ爲「ニ」村北側一帯ノ高地占領ヲ努ムルナラム、即チ此際敵ニ此高地ヲ與ヘ自ラ小流以西ノ地區ニ停止シテ之カ邀撃ヲ企圖スルカ如キ消極ノ作戰ヲ敢テスルハ兵力不明ノ敵ニ對シ愈々其衝中ニ陥ルモノニシテ爲ニ爾後全ク受動ノ地位ニ甘ンセサル可ラサルニ至ルノ不利ヲ招クヲ以テナリ
- 二、敵ノ歩兵約一小隊ハ「ニ」村北側高地ニ對シ我尖兵ニ比シ稍、近キカ如キモ其伴フ戰車ハ要圖ノ態勢ヨリ判斷スルニ今尙行進中ニシテ其戰鬪準備ニハ尙相當ノ時間ヲ要スヘク、又我尖兵中隊ハ彼我距離ノ關係上目下「ホ」村ニ達シアル敵ノ主力ト認ムヘキモノニ先チテ該高地ヲ占領シ得ヘキ公算アリ、從テ支隊爾後ノ作戰ヲ有利ニ指導スル爲尖兵長トシテハ此場合「ニ」村西端附近ニ於テ敵ノ歩兵トノ衝突ヲ覺悟シ斷乎邁進シテ之ヲ擊攘シ「ニ」村北側附近ヲ占領スルノ著意ナカルヘカラス
- 三、幸ニシテ「ハ」村北側ニハ我尖兵ノ攻撃ヲ掩護スルニ好適ナル高地アリ即チ「ニ」村及其北側高地ニ對シ有效ナル射撃ヲ加フルヲ得ヘキカ故ニ「ニ」村ヲ濾過シテ前進スル敵ノ歩兵小隊ニ對シ尖兵ハ寧ロ有利ニ戰鬪ヲ實行シ得ルト共ニ敵ノ戰車ヲモ有效ニ射撃シ得ルノ利アリ

處置

- 一、1, 2, 3等ハ分隊ヲ示ス
- 二、(一)及(二)ハ各前進ノ時期ニ於ケル態勢ヲ示シ(三)ハ「ニ」村ヨリ進出セントスル敵ノ歩兵ニ對シ尖兵ノ全力(1)ヲ除ク)ヲ以テスル攻撃ノ隊勢ヲ示ス
- 三、處置ノ概要要圖ノ如シ

備考



步兵操典應用問題 (其八) (十年8D機)

問題

我第一線ハ敵陣地ヲ奪取シ追撃ニ移リツツアリテ彼我ノ態勢ハ別紙要圖ノ如シ
我機關銃ハ何處ニ陣地ヲ選定シ何レノ目標ヲ射撃スルヤヲ圖示シ且其理由ヲ述フヘシ

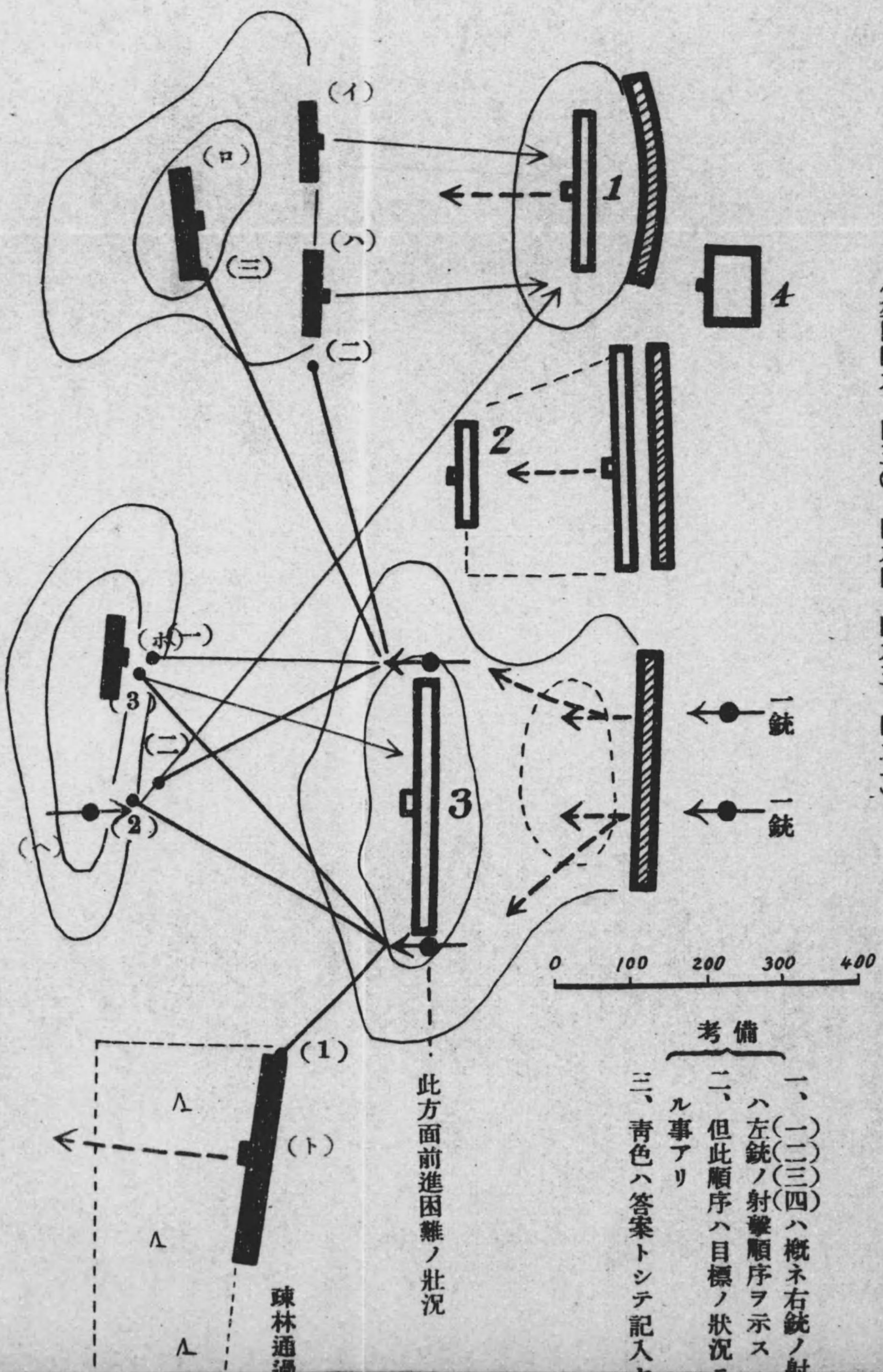
答案

- 一、要圖記入ノ如シ
- 二、理由ノ要旨次ノ如シ

理由

- 一、追撃ニ於ケル機關銃ハ其一部ト雖敵ノ側背ニ進出シテ射撃ヲ行フヲ得ハ效果極メテ顯著ナルハ原則ノ示ス處ナリ、此場合敵ノ一部ハ第三中隊ノ左側ヲ近ク退却シツツアルヲ以テ此ノ敵ニ對シテハ最モ速ニ一銃ヲ以テ猛射ヲ加フルヲ要ス乃チ一銃ヲ第三中隊ノ左翼ニ出シタル所以ナリ
- 二、第三中隊ノ正面ニ在ル敵ノ機關銃ハ第一中隊方面ニ對シ斜射ヲ加ヘツツアリ又高地上ノ敵歩兵モ頑強ニ抵抗シアルカ如キヲ以テ此兩敵ニ對シ一銃ヲ第三中隊ノ右翼ニ出シ要圖ノ如ク射撃セシメ逐次目標ヲ變換スルモノトス
- 三、地形上機關銃ハ超過射撃ヲ許ササルヲ以テ第三中隊ノ兩翼ニ陣地ヲ占領セリ此場合機關銃ノ小(分)隊長ハ歩兵ニ其進出スヘキコトヲ速ニ通報スルモノトス
- 四、追撃戰團ノ場合ト雖機關銃ハ敵ノ目標タルヲ避クル爲兩銃ノ間隔ヲ成ルヘク五十米以上隔離スルヲ要ス

(步四四六、四五〇、四六四、四六五、四九七)



歩兵操典應用問題 (其八) (十年8D機)

問題

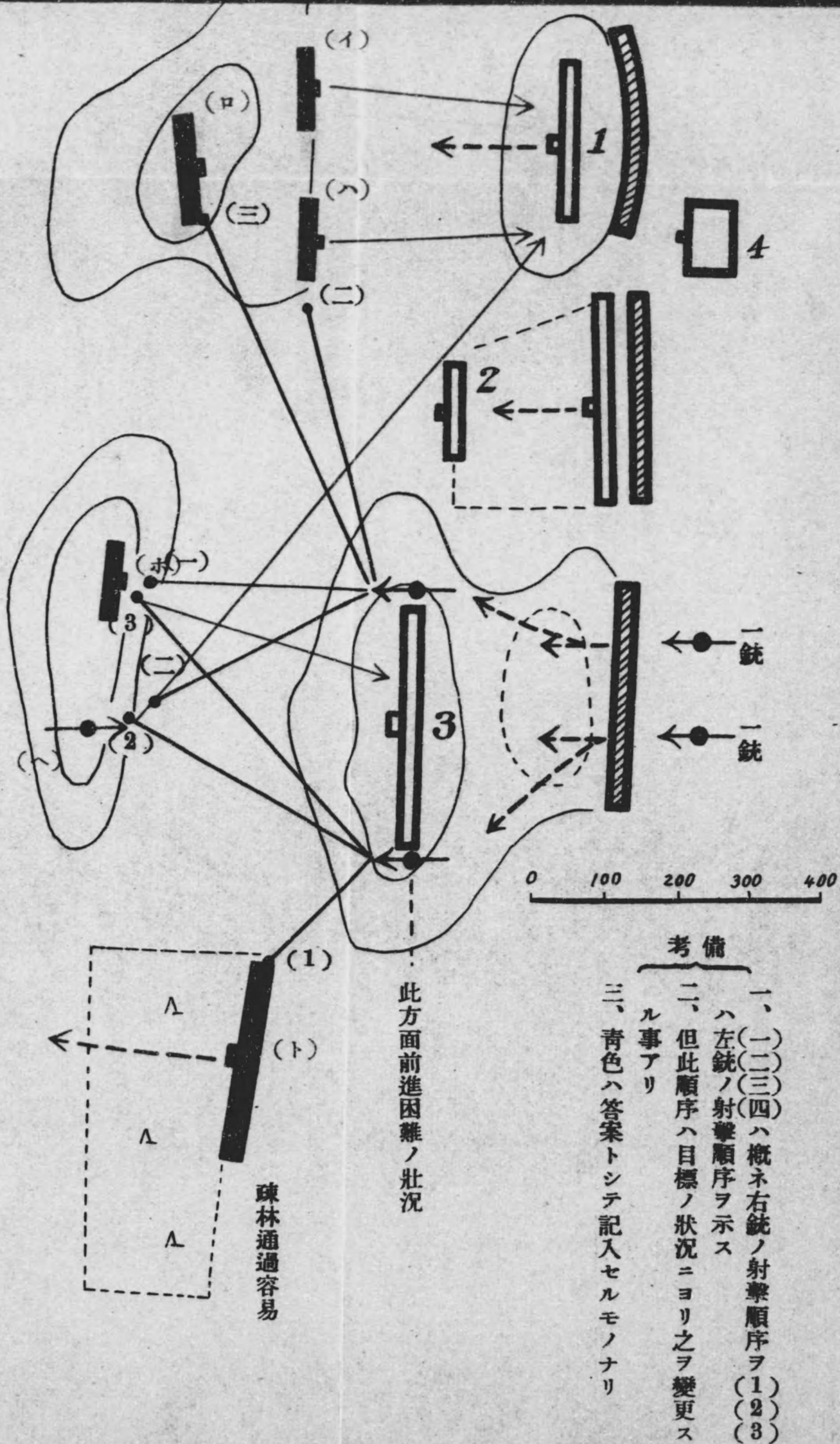
我第一線ハ敵陣地ヲ奪取シ追撃ニ移リツツアリテ彼我ノ態勢ハ別紙要圖ノ如シ
我機關銃ハ何處ニ陣地ヲ選定シ何レノ目標ヲ射撃スルヤヲ圖示シ且其理由ヲ述フヘシ

答案

- 一、要圖記入ノ如シ
- 二、理由ノ要旨次ノ如シ

理由

- 一、追撃ニ於ケル機關銃ハ其一部ト雖敵ノ側背ニ進出シテ射撃ヲ行フヲ得ハ效果極メテ顯著ナルハ原則ノ示ス處ナリ、此場合敵ノ一部ハ第三中隊ノ左側ヲ近ク退却シツツアルヲ以テ此ノ敵ニ對シテハ最モ速ニ一銃ヲ以テ猛射ヲ加フルヲ要ス乃チ一銃ヲ第三中隊ノ左翼ニ出シタル所以ナリ
- 二、第三中隊ノ正面ニ在ル敵ノ機關銃ハ第一中隊方面ニ對シ斜射ヲ加ヘツツアリ又高地上ノ敵歩兵モ頑強ニ抵抗シアルカ如キヲ以テ此兩敵ニ對シ一銃ヲ第三中隊ノ右翼ニ出シ要圖ノ如ク射撃セシメ逐次目標ヲ變換スルモノトス
- 三、地形上機關銃ハ超過射撃ヲ許ササルヲ以テ第三中隊ノ兩翼ニ陣地ヲ占領セリ此場合機關銃ノ小(分)隊長ハ歩兵ニ其進出スヘキコトヲ速ニ通報スルモノトス
- 四、追撃戰鬥ノ場合ト雖機關銃ハ敵ノ目標タルヲ避クル爲兩銃ノ間隔ヲ成ルヘク五十米以上隔離スルヲ要ス (步四四六、四五〇、四六四、四六五、四九七)



考備
 一、(一)(二)(三)ハ概ネ右銃ノ射撃順序ヲ示ス
 二、但此順序ハ目標ノ狀況ニヨリ之ヲ變更スル事アリ
 三、青色ハ答案トシテ記入セルモノナリ

歩兵操典應用問題 (其九) (十年D步)

想定

- 一、大山方向ヨリ前進中ナル敵ヲ擊滅スヘキ任務ヲ有スル東軍第一師團ハ十月十一日二縱隊トナリ淺川平地ニ向ヒ前進中ナリ
- 二、右縱隊前衛司令官ハ午前十時勝野東方地區ヲ前進中同時頃迄ニ要圖ノ如キ狀況ヲ知ル

問題

- 前衛司令官ノ決心竝之ニ基ク處置
要圖答解トシ特ニ左記事項ヲ明瞭ナラシム可シ
- 一、兵力部署ノ概要 (聯隊長ノ部署迄)
 - 二、前衛砲兵ノ用法
 - 三、前衛ノ戰鬥ニ伴フ騎兵隊ノ行動

答案

午前十時ニ於ケル右縱隊前衛司令官ノ決心
右縱隊前衛ハ師團カ概ネ山北一長山ノ線ニ統一展開ノ後當面ノ敵ヲ攻撃スルモノト判斷シ山北北方高地端附近ヨリ山北ヲ經テ其南方約五百米ニ互ル間ニ展開シ左縱隊前衛ニ連繫シテ本隊ノ展開ヲ掩護セントス

處置

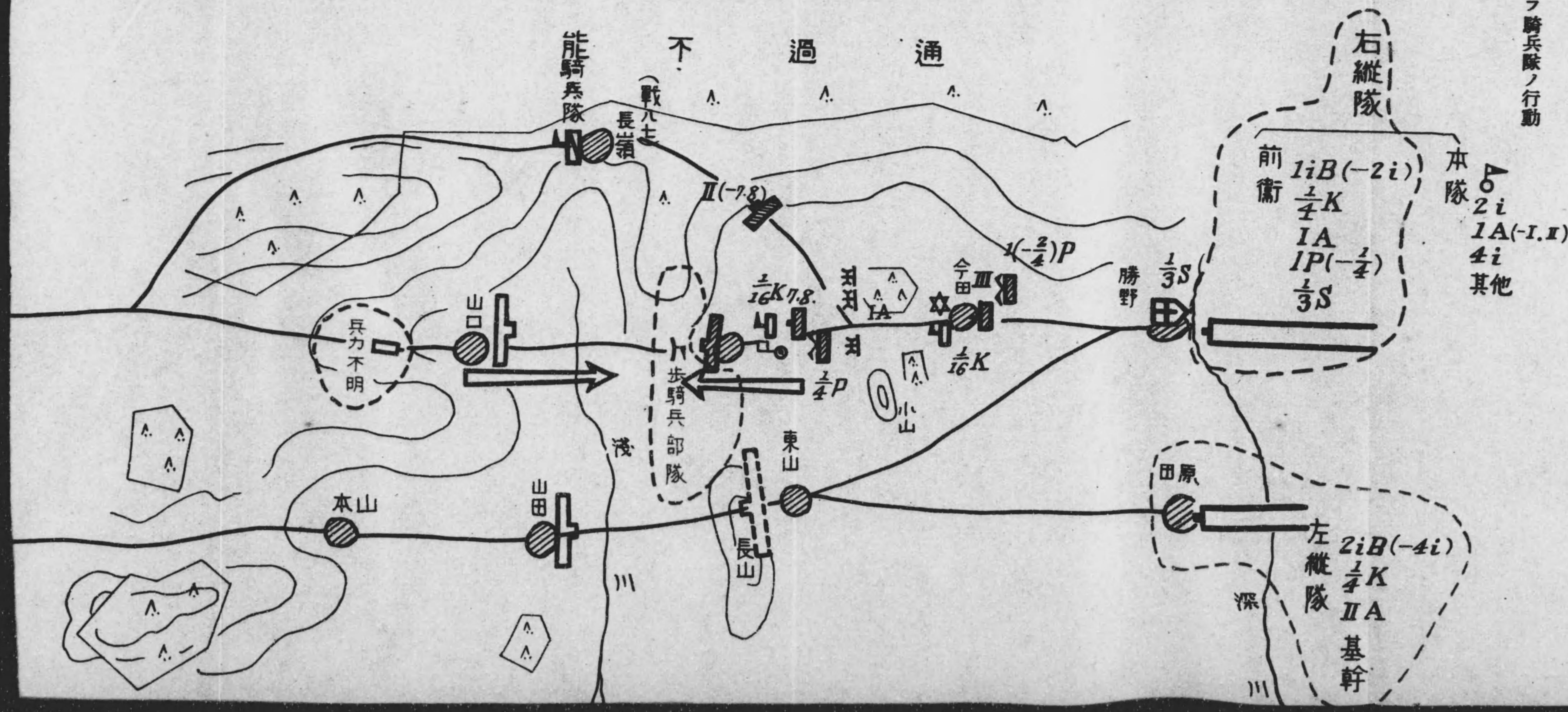
要圖ノ如シ

備考

- 一、右縱隊前衛ニ屬シタル步兵小隊ハ前衛司令官及前兵長タル聯隊長ニ各一分隊ヲ殘シ他ハ騎兵中隊ニ合シ長嶺方向ニ轉進右側ノ掩護ニ任セシム
- 二、師團ノ豫想スル攻撃方面及敵ノ攻撃ヲ要圖ノ如ク判斷ス

備考

線内ハ想定ニ示サレタル情況



步兵操典應用問題 (其九) (十年D步)

想定

- 一、大山方向ヨリ前進中ナル敵ヲ撃滅スヘキ任務ヲ有スル東軍第一師團ハ十月十一日二縦隊トナリ淺川平地ニ向ヒ前進中ナリ
- 二、右縦隊前衛司令官ハ午前十時勝野東方地區ヲ前進中同時頃迄ニ要圖ノ如キ狀況ヲ知ル

問題

- 前衛司令官ノ決心並之ニ基ク處置
要圖解答トシ特ニ左記事項ヲ明瞭ナラシム可シ
- 一、兵力部署ノ概要(聯隊長ノ部署迄)
 - 二、前衛砲兵ノ用法
 - 三、前衛ノ戰鬥ニ伴フ騎兵隊ノ行動

答案

午前十時ニ於ケル右縦隊前衛司令官ノ決心
右縦隊前衛ハ師團カ概ネ山北一長山ノ線ニ統一展開ノ後當面ノ敵ヲ攻撃スルモノト判斷シ山北北方高地端附近ヨリ山北ヲ經テ其南方約五百米ニ互ル間ニ展開シ左縦隊前衛ニ連繫シテ本隊ノ展開ヲ掩護セントス

處置

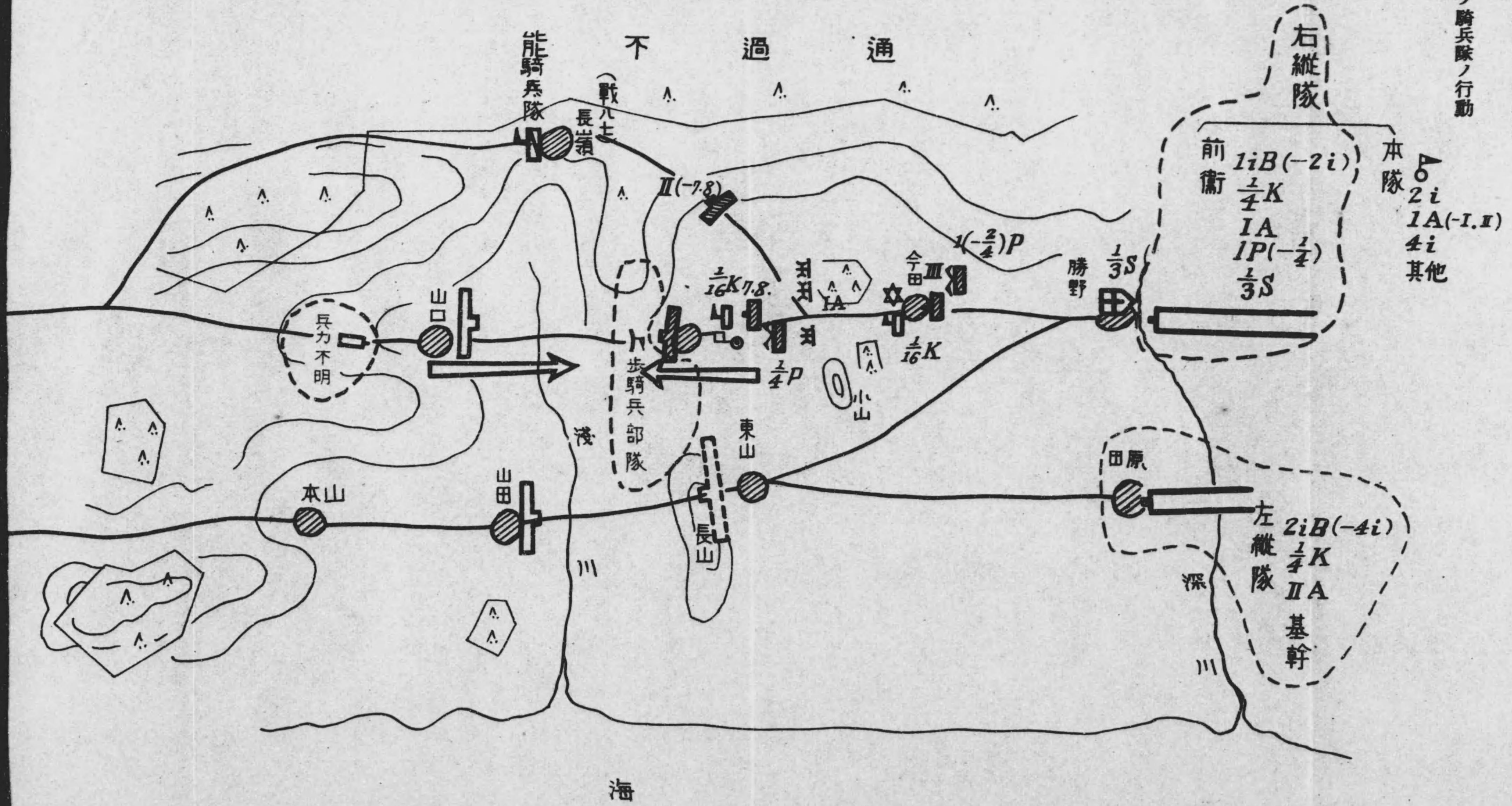
要圖ノ如シ

備考

- 一、右縦隊前衛ニ屬シタル步兵小隊ハ前衛司令官及前兵長タル聯隊長ニ各一分隊ヲ殘シ他ハ騎兵中隊ニ合シ長嶺方向ニ轉進右側ノ掩護ニ任セシム
- 二、師團ノ豫想スル攻撃方面及敵ノ攻撃ヲ要圖ノ如ク判斷ス

備考

線内ハ想定ニ示サレタル情況



海

- 一、兵力部署ノ概要（聯隊長ノ部署迄）
- 二、前衛砲兵ノ用法
- 三、前衛ノ戦闘ニ伴フ騎兵隊ノ行動

答案

午前十時ニ於ケル右縦隊前衛司令官ノ決心
 右縦隊前衛ハ師團カ概ネ山北一長山ノ線ニ統一展開ノ後當面ノ敵ヲ攻撃スルモノト判断シ山北北方高地端附近ヨリ山北ヲ經テ其南方約五百米ニ互ル間ニ展開シ左縦隊前衛ニ連繫シテ本隊ノ展開ヲ掩護セントス

處置

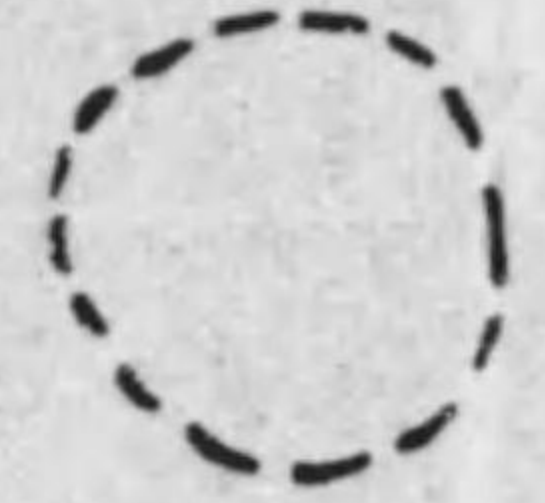
要圖ノ如シ

備考

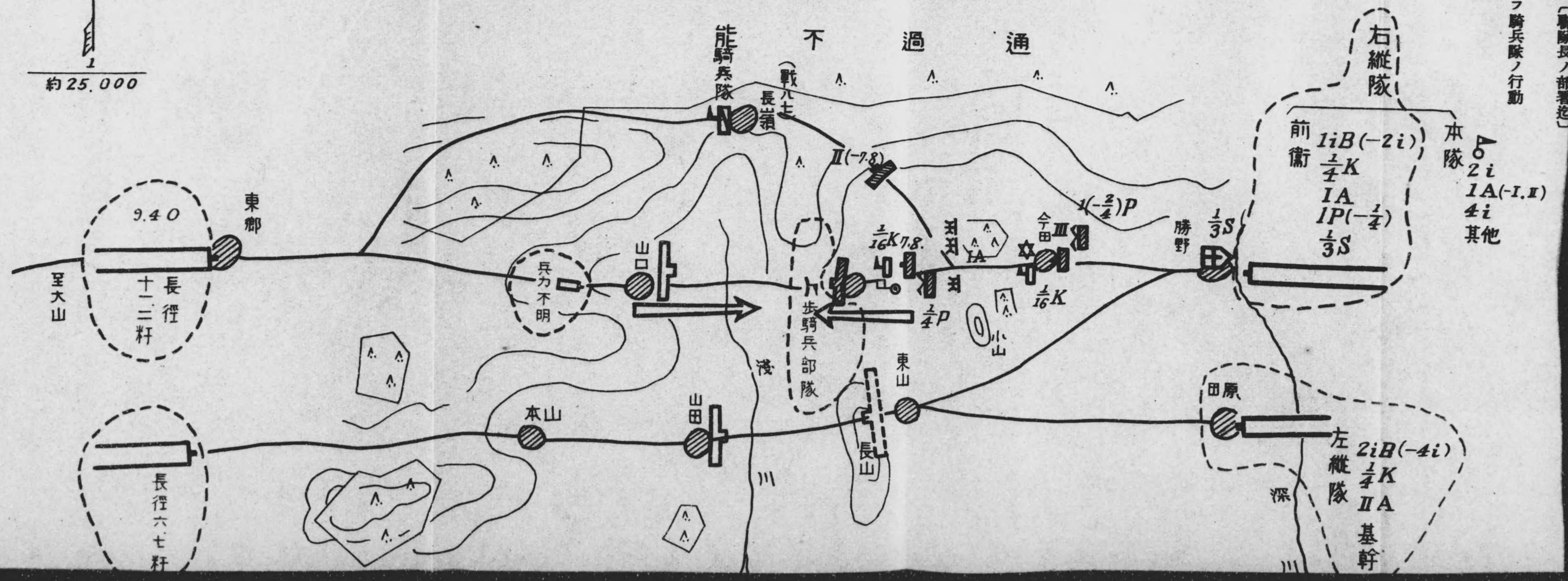
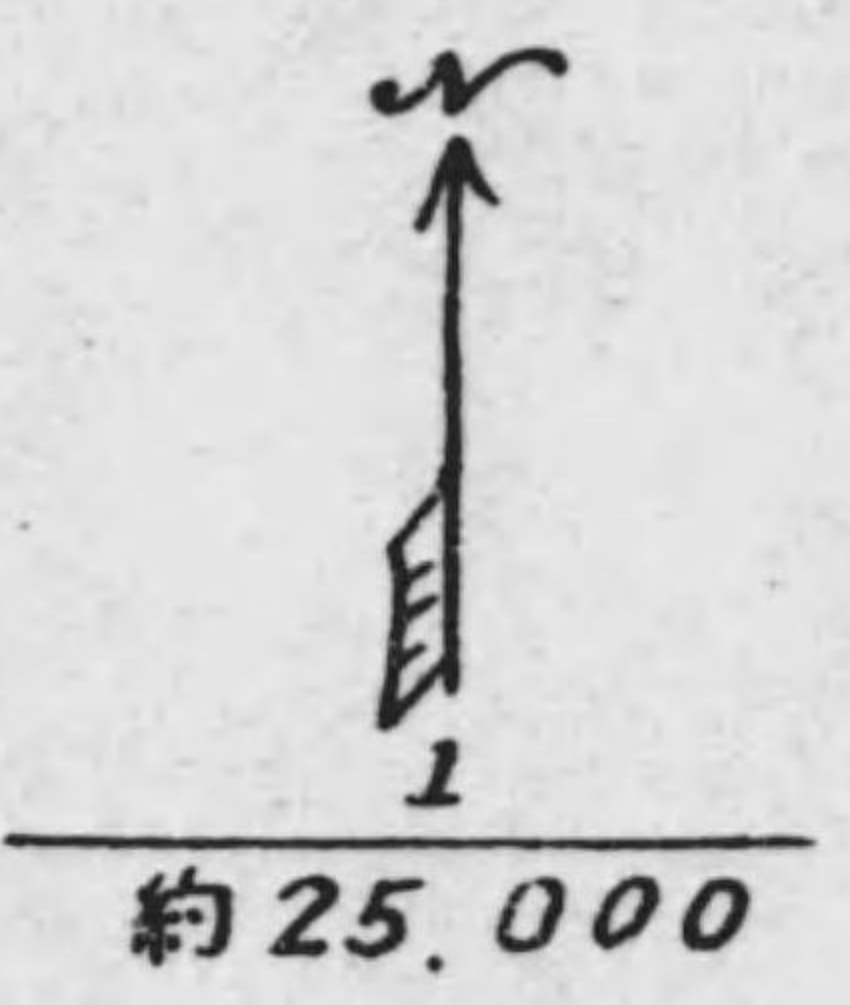
- 一、右縦隊前衛ニ屬シタル步兵小隊ハ前衛司令官及前兵長タル聯隊長ニ各一分隊ヲ殘シ他ハ騎兵中隊ニ合シ長嶺方向ニ轉進右側ノ掩護ニ任セシム
- 二、師團ノ豫想スル攻撃方面及敵ノ攻撃ヲ要圖ノ如ク判断ス

備考

定ニ示サレタル情況



線内ハ想



三、前衛ノ戦闘ニ伴フ騎兵隊ノ行動

答案

午前十時ニ於ケル右縦隊前衛司令官ノ決心
 右縦隊前衛ハ師團カ概ネ山北ノ敵ヲ攻撃スルモノト判断シ山北北方高地端附近ヨリ山北ヲ經テ其南方約五百米ニ互ル間ニ展開シ左縦隊前衛ニ連繫シテ本隊ノ展開ヲ掩護セントス

處置

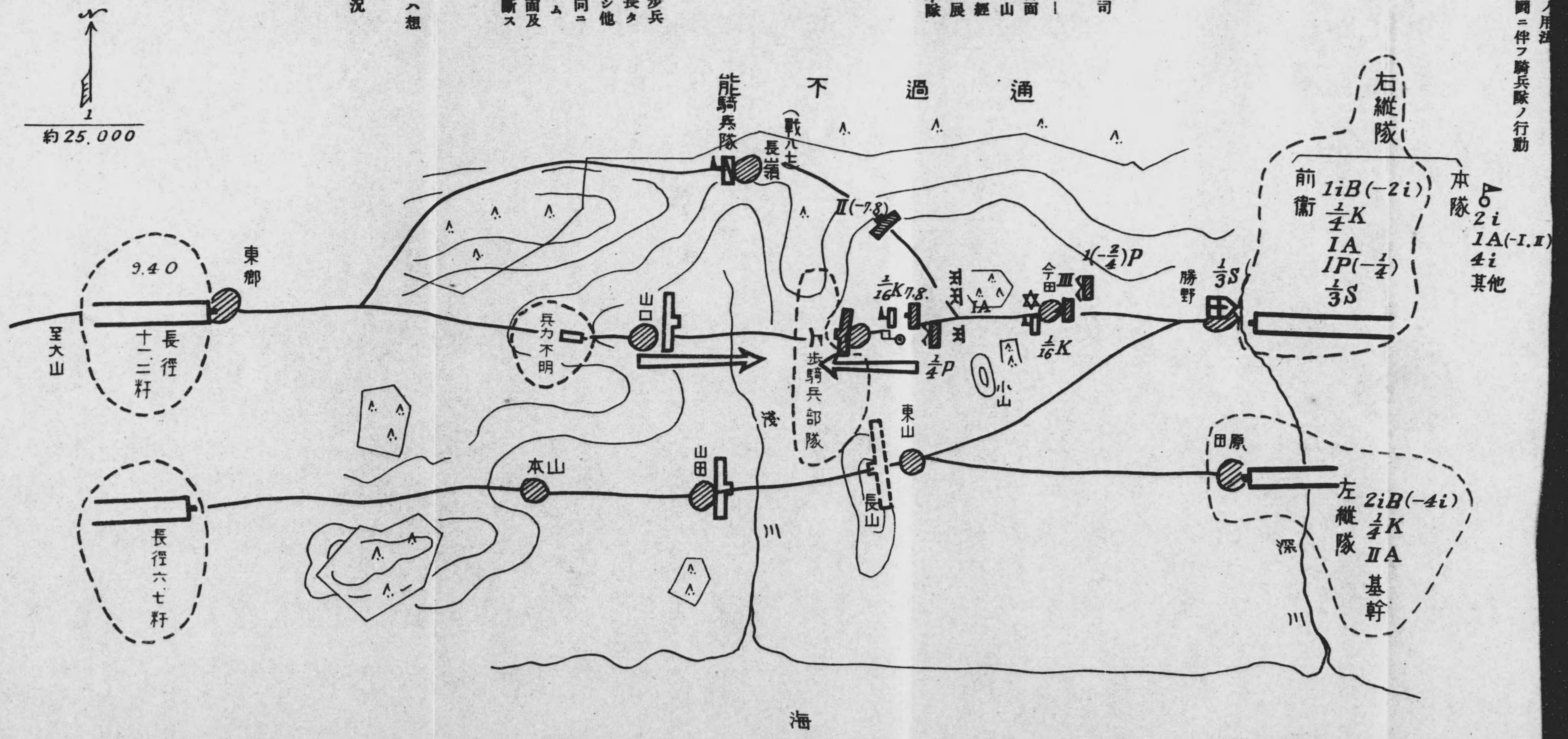
要圖ノ如シ

備考

一、右縦隊前衛ニ屬シタル歩兵小隊ハ前衛司令官及前兵長タル聯隊長ニ各一分隊ヲ殘シ他ハ騎兵中隊ニ合シ長嶺方向ニ轉進右側ノ掩護ニ任セシム
 二、師團ノ豫想スル攻撃方面及敵ノ攻撃ヲ要圖ノ如ク判断ス

備考

定ニ示サレタル情況



步兵操典應用問題 (其十) (十年5D步)

情況

- 一、松江(今市東北方八里)附近ニ於テ不利ノ戰鬪ヲ交ヘタル南軍支隊ハ主力ヲ以テ山陽道ヲ步兵第一大隊一中隊ヲ以テ其東方地區ヲ退却シ十二月一日夕支隊主力ハ大社附近ニ兵力ヲ集結シ二日拂曉ヨリ攻勢ニ定ナリ
- 二、步兵第一大隊(12ヲ缺ク)ハ一日夕直江附近ニ後退シ第一中隊(MG(2)ヲ附ス)ヲ以テ直江北端附近ヲメ大隊主力ハ其南側ニ集結セルカ二日午前零時三十分大隊長ハ左記要旨ノ支隊命令ヲ受領セリ

支隊命令ノ要旨

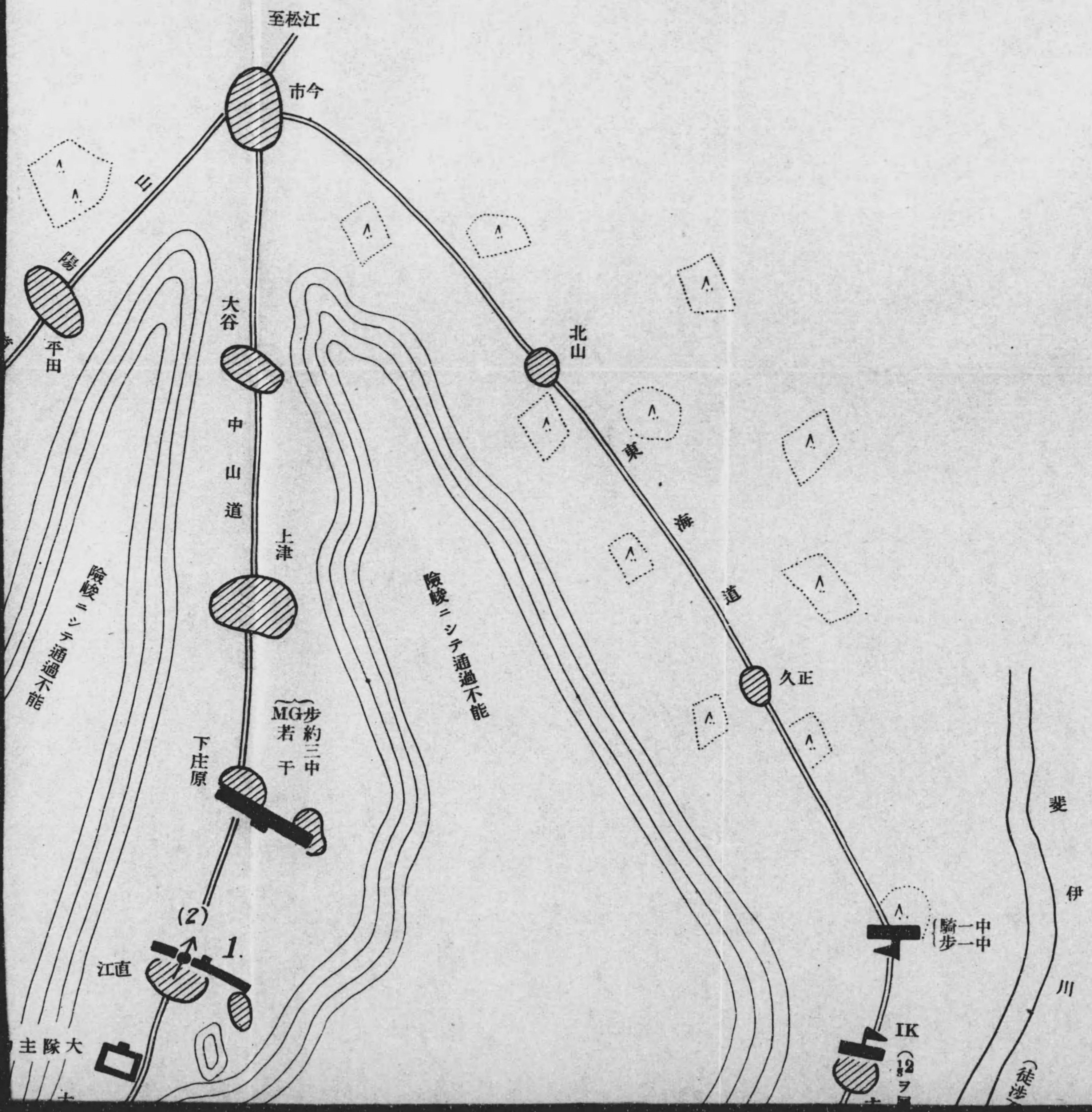
- 一、支隊ハ二日拂曉ヨリ重點ヲ左翼ニ保持シ前面ノ敵ヲ攻撃セントス
- 二、步兵第一大隊ハ速ニ今市附近ニ進出シ支隊主力當面ノ敵ノ側背ヲ脅威スヘシ
- 騎兵第一中隊ハ爾後貴官ノ指揮ニ屬ス

問題

二日午前一時三十分ニ於ケル步兵第一大隊長ノ決心

注意

1. 判決ト理由ノ概要ヲ要圖ノ餘白ニ記シ處置ハ要圖上ニ記入スヘシ
2. 步兵第一大隊ハ步兵中隊四、MG中隊一(八銃)、大隊砲小隊ヨリ成ルモノトス
3. 要圖上ノ森林ハ疎林ニシテ諸兵ノ通過ヲ許シ又村落ハ不燃性物料ヨリ成リ周圍ニ堅固ナル圍壁ヲ有
4. 十二月一日夜ハ曇天晴夜ニシテ又二日ノ日出ハ午前五時トス



歩兵操典應用問題 (其十) (十年5D歩)

情 況

- 一、松江(今市東北方八里)附近ニ於テ不利ノ戦闘ヲ交ヘタル南軍支隊ハ主力ヲ以テ山陽道ヲ歩兵第一大隊及騎兵第一中隊ヲ以テ其東方地區ヲ退却シ十二月一日夕支隊主力ハ大社附近ニ兵力ヲ集結シ二日拂曉ヨリ攻勢ニ轉スル豫定ナリ
- 二、歩兵第一大隊(12ヲ缺ク)ハ一日夕直江附近ニ後退シ第一中隊(MGヲ附ス)ヲ以テ直江北端附近ヲ占領セシメ大隊主力ハ其南側ニ集結セルカ二日午前零時三十分大隊長ハ左記要旨ノ支隊命令ヲ受領セリ

支隊命令ノ要旨

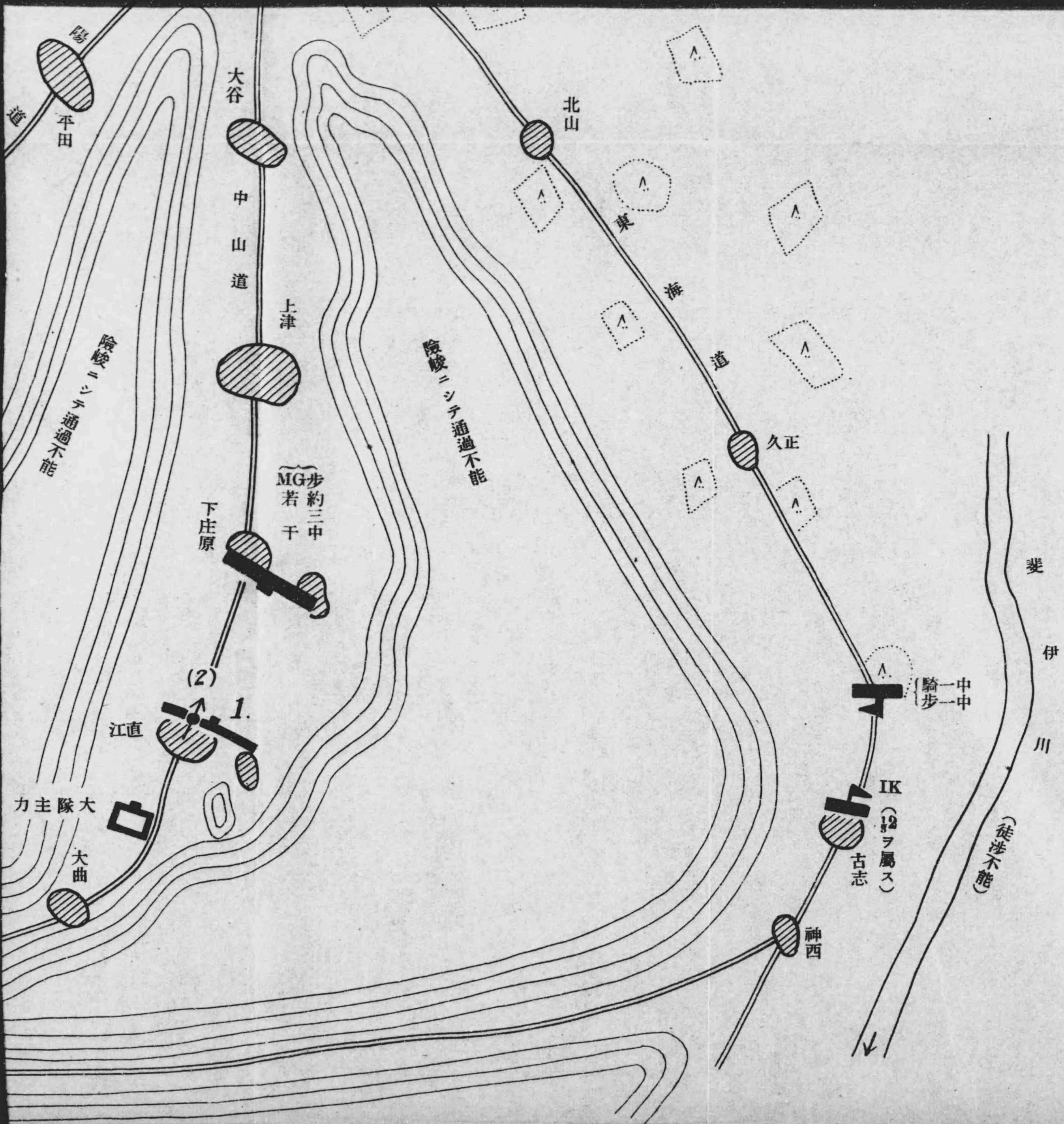
- 一、支隊ハ二日拂曉ヨリ重點ヲ左翼ニ保持シ前面ノ敵ヲ攻撃セントス
- 二、歩兵第一大隊ハ速ニ今市附近ニ進出シ支隊主力當面ノ敵ノ側背ヲ脅威スヘシ
- 騎兵第一中隊ハ爾後貴官ノ指揮ニ屬ス

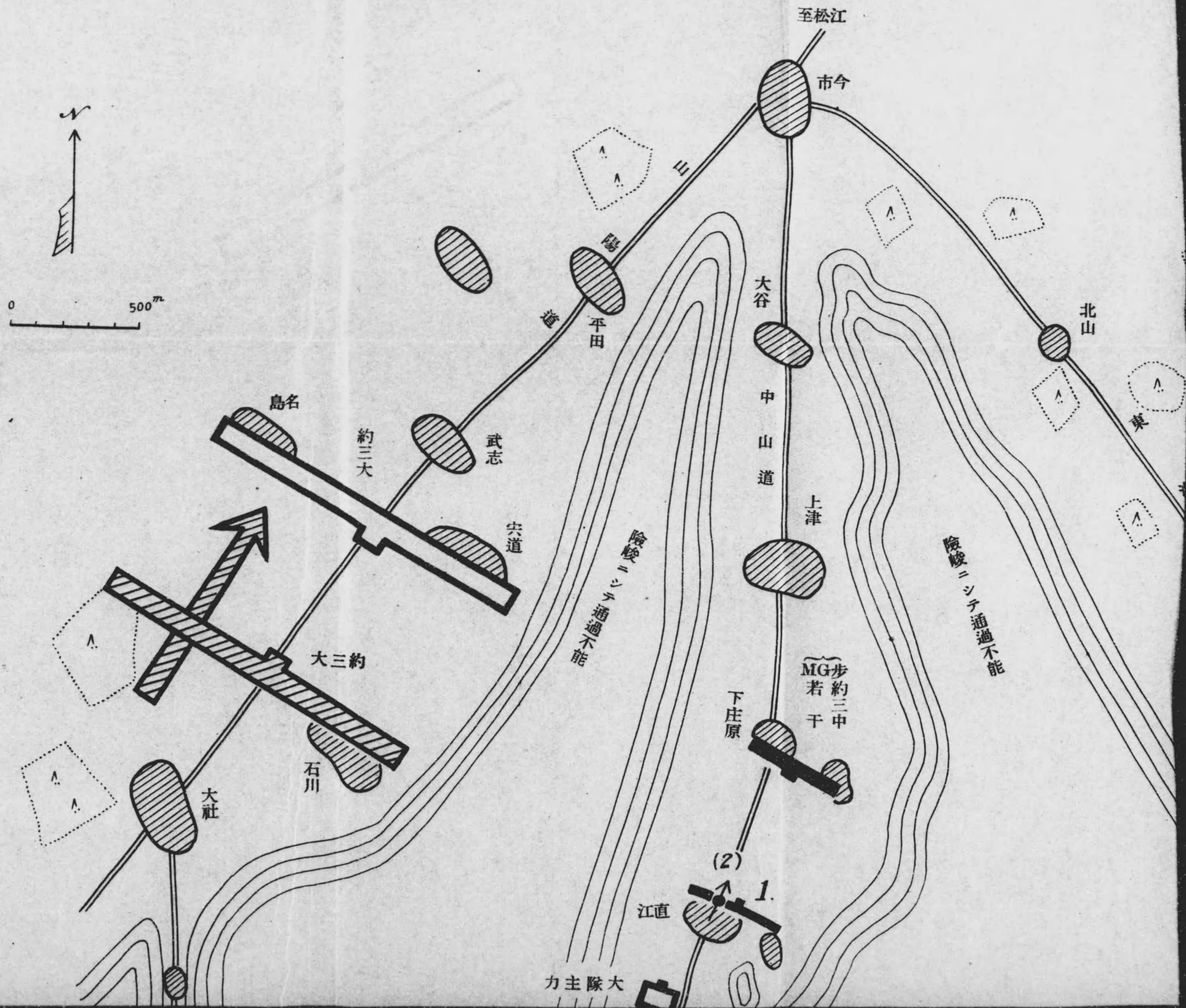
問 題

二日午前一時三十分ニ於ケル歩兵第一大隊長ノ決心

注意

1. 判決ト理由ノ概要ヲ要圖ノ餘白ニ記シ處置ハ要圖上ニ記入スヘシ
2. 歩兵第一大隊ハ歩兵中隊四、MG中隊一(八銃)、大隊砲小隊ヨリ成ルモノトス
3. 要圖上ノ森林ハ疎林ニシテ諸兵ノ通過ヲ許シ又村落ハ不燃性物料ヨリ成リ周圍ニ堅固ナル圍壁ヲ有ス
4. 十二月一日夜ハ曇天晴夜ニシテ又二日ノ日出ハ午前五時トス





答案案

理由

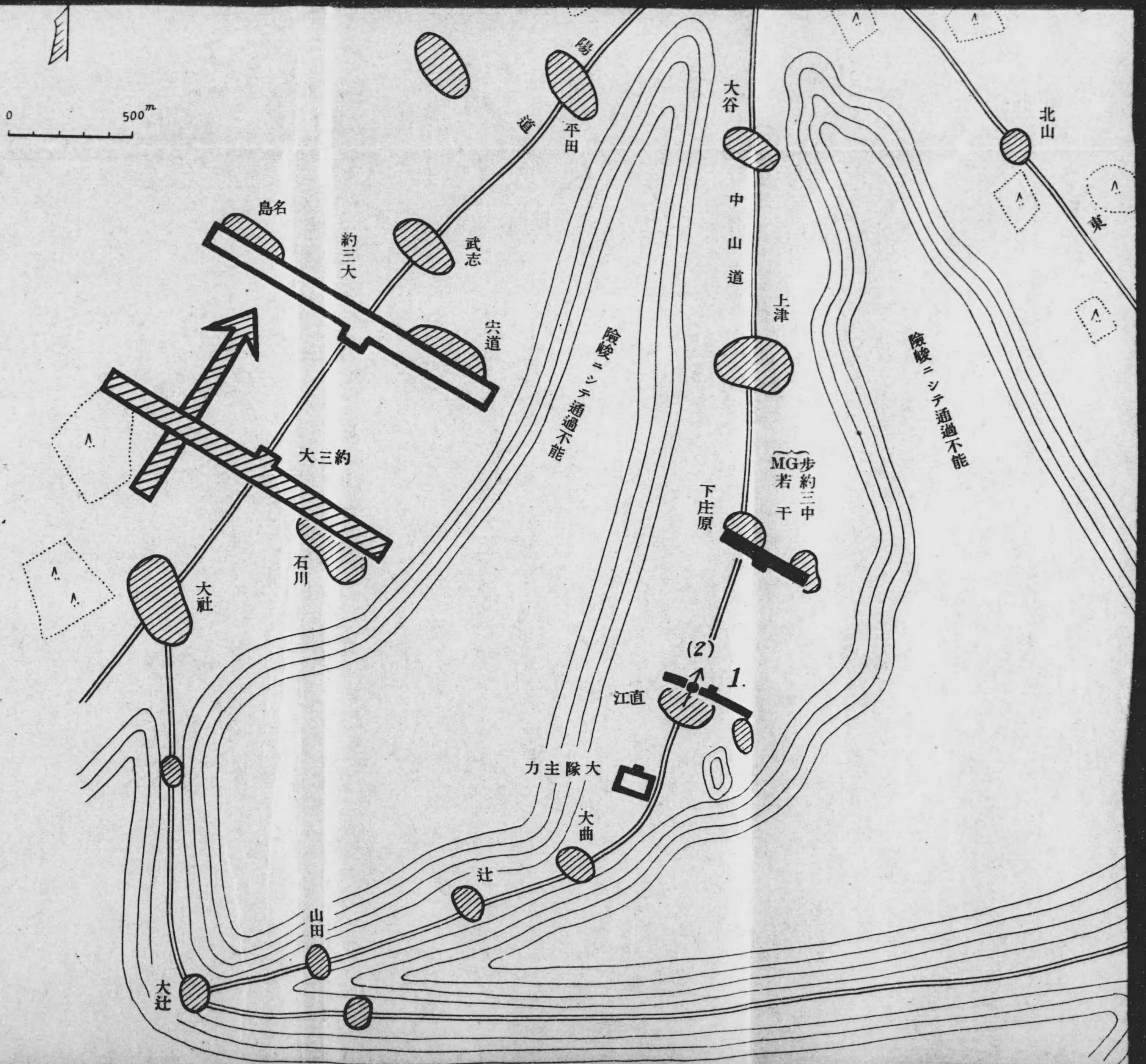
大隊ハ支隊主力ノ攻撃ヲ容易ナラシムル爲遅クモ天明迄ニ今市附近ニ進出スル目的ヲ以テ今ヨリ直チニ夜襲シ之ヲ撃滅セントス

- 一、支隊ノ攻勢移轉ハ明ニ拂曉ナルカ故ニ大隊ハ遅クモ天明迄ニハ今市附近ニ進出シ支隊ノ攻勢移轉之ト呼應シテ敵主力ノ背後ヲ衝キ之ヲ脅威スルヲ要ス
- 二、敵ニ戰勝ノ餘勢アルヘキハ勿論ナリト雖其兵力ハ我ヨリ劣勢ナルト我ハ敵ニ比シ此附近一帶ノ地形ルトニヨリ暗夜其不意ニ乘スルト共ニ十分成功ノ公算アリ
- 三、夜襲奏功シテ敵ヲ撃退スルモ彼ハ其本軍トノ關係ヲ顧慮シ逐次上津及大谷等ノ村落ヲ利用シテ歩ムヘキハ容易ニ之ヲ想像シ得ヘキカ故ニ此場合諸偵察等ノ爲時間ヲ徒費スルヲ許サス、疾風迅雷的ニスルヲ必要トス

備考

- 一、大隊ノ第一線タル第一中隊ノ現在地ハ約六百米アリ、即チ要圖ノ如ク敵前警戒下ニ併立縦隊ノ三線ヲ以テ前進スラシム
- 二、前進中ノ距離間隔ハ...





答案案

大隊ハ支隊主力ノ攻撃ヲ容易ナラシムル爲遅クモ天明迄ニ今市附近ニ進出スル目的ヲ以テ今ヨリ直チニ當面ノ敵ヲ夜襲シ之ヲ撃滅セントス

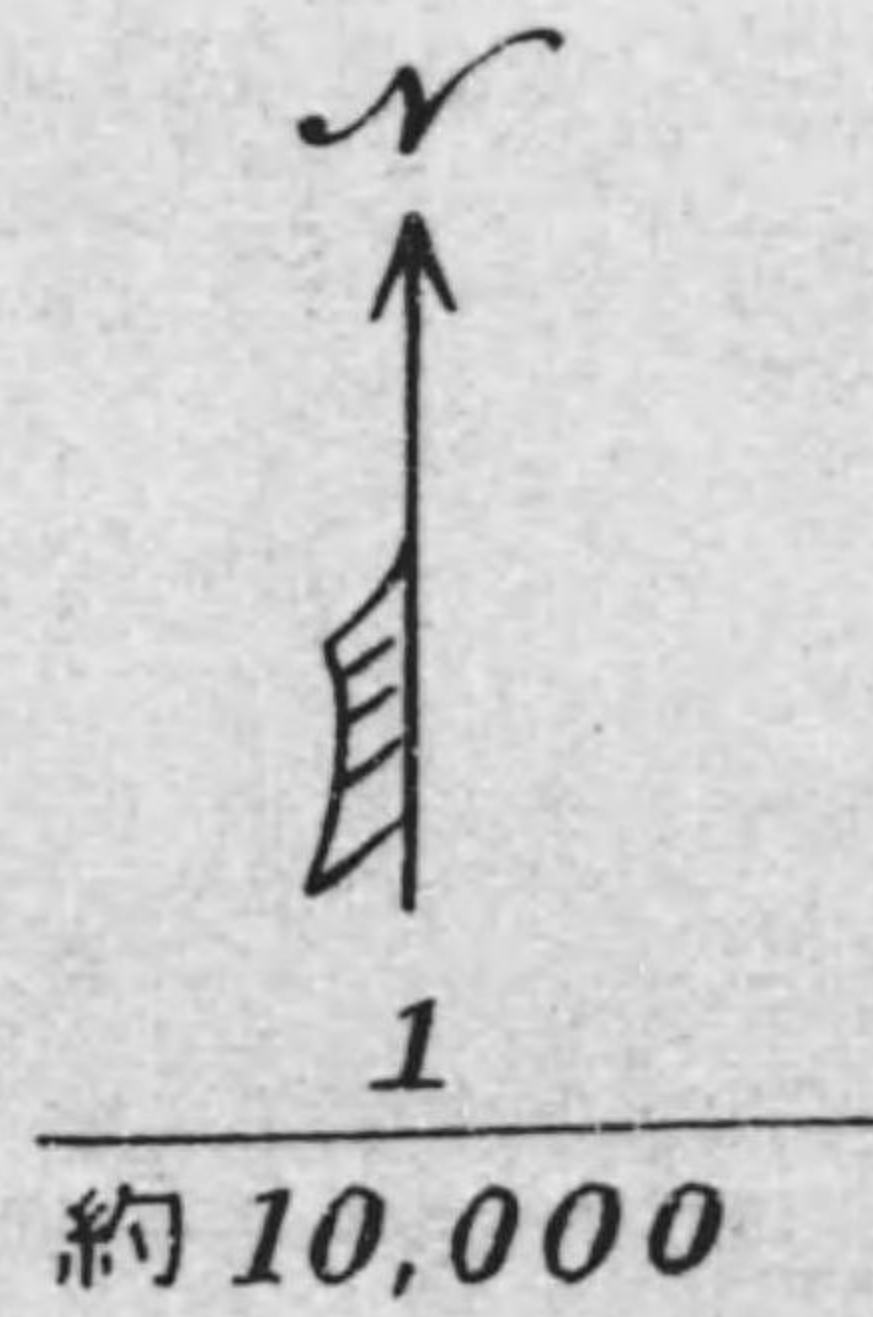
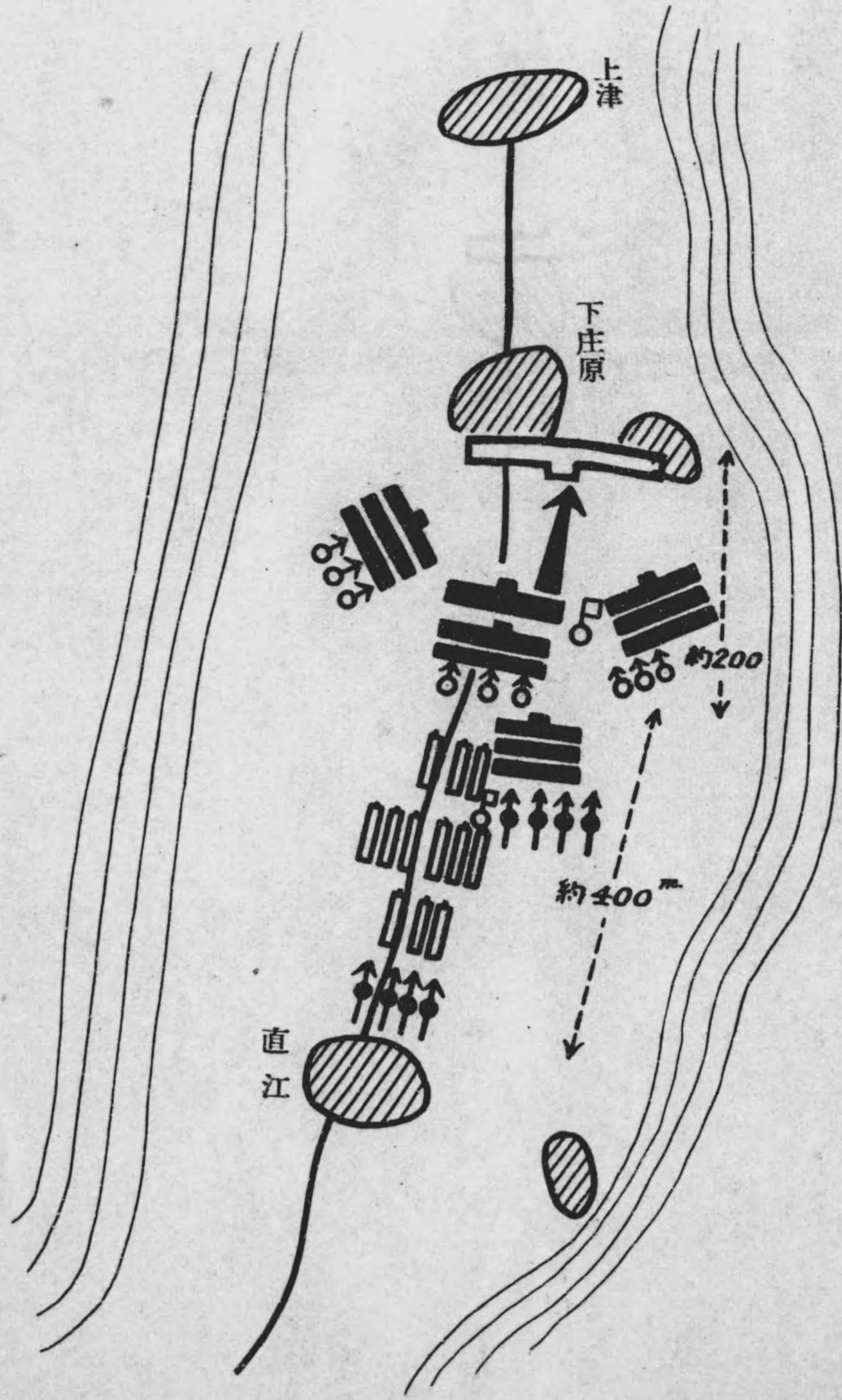
理由

- 一、支隊ノ攻勢移轉ハ明二日拂曉ナルカ故ニ大隊ハ遅クモ天明迄ニハ今市附近ニ進出シ支隊ノ攻勢移轉ノ時期ニハ之ト呼應シテ敵主力ノ背後ヲ衝キ之ヲ脅威スルヲ要ス
- 二、敵ニ戰勝ノ餘勢アルヘキハ勿論ナリト雖其兵力ハ我ヨリ劣勢ナルト我ハ敵ニ比シ此附近一帶ノ地形ヲ暗識シアルトニヨリ暗夜其不意ニ乘スルト共ニ十分成功ノ公算アリ
- 三、夜襲奏功シテ敵ヲ撃退スルモ彼ハ其本軍トノ關係ヲ顧慮シ逐次上津及大谷等ノ村落ヲ利用シテ歩々ノ抵抗ヲ試ムヘキハ容易ニ之ヲ想像シ得ヘキカ故ニ此場合諸偵察等ノ爲時間ヲ徒費スルヲ許サス、疾風迅雷的ニ夜襲ヲ決行スルヲ必要トス

備考

- 一、大隊ノ第一線タル第一中隊ノ現在地ヨリ敵陣地迄ノ距離ハ約六百米アリ、即チ要圖ノ如ク敵前約二百米迄ハ所要ノ警戒下ニ併立縦隊ノ三線ヲ以テ前進シ基準中隊ハ道路ニ據ラシム
- 二、前進中ノ距離間隔ハ集合隊形ニ於ケルモノト

1
0,000



三三三
七七六
七七六

ハ大隊
シム

四、19ハ

攻撃隊形ヲ取ル

三、敵前二百米内

同一タラシメ且特ニ連絡ヲ

二、前進中ノ距離間隔ハ集合

ラシム

警戒下ニ併立縦隊ノ三線ヲ以テ前進シ

ハ約六百米アリ、即チ要圖ノ如ク敵前

一、大隊ノ第一線タル第一中隊ノ現在地

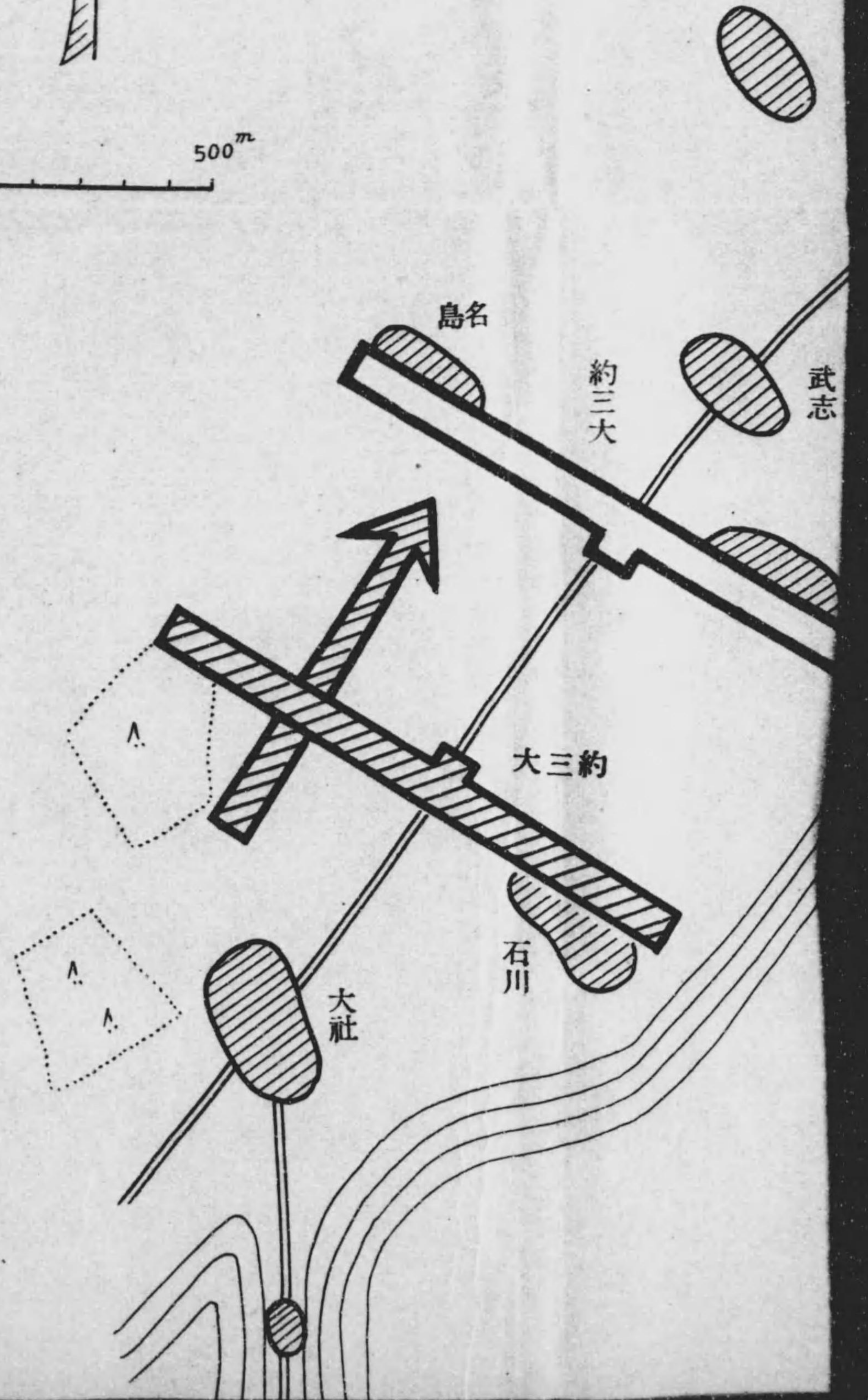
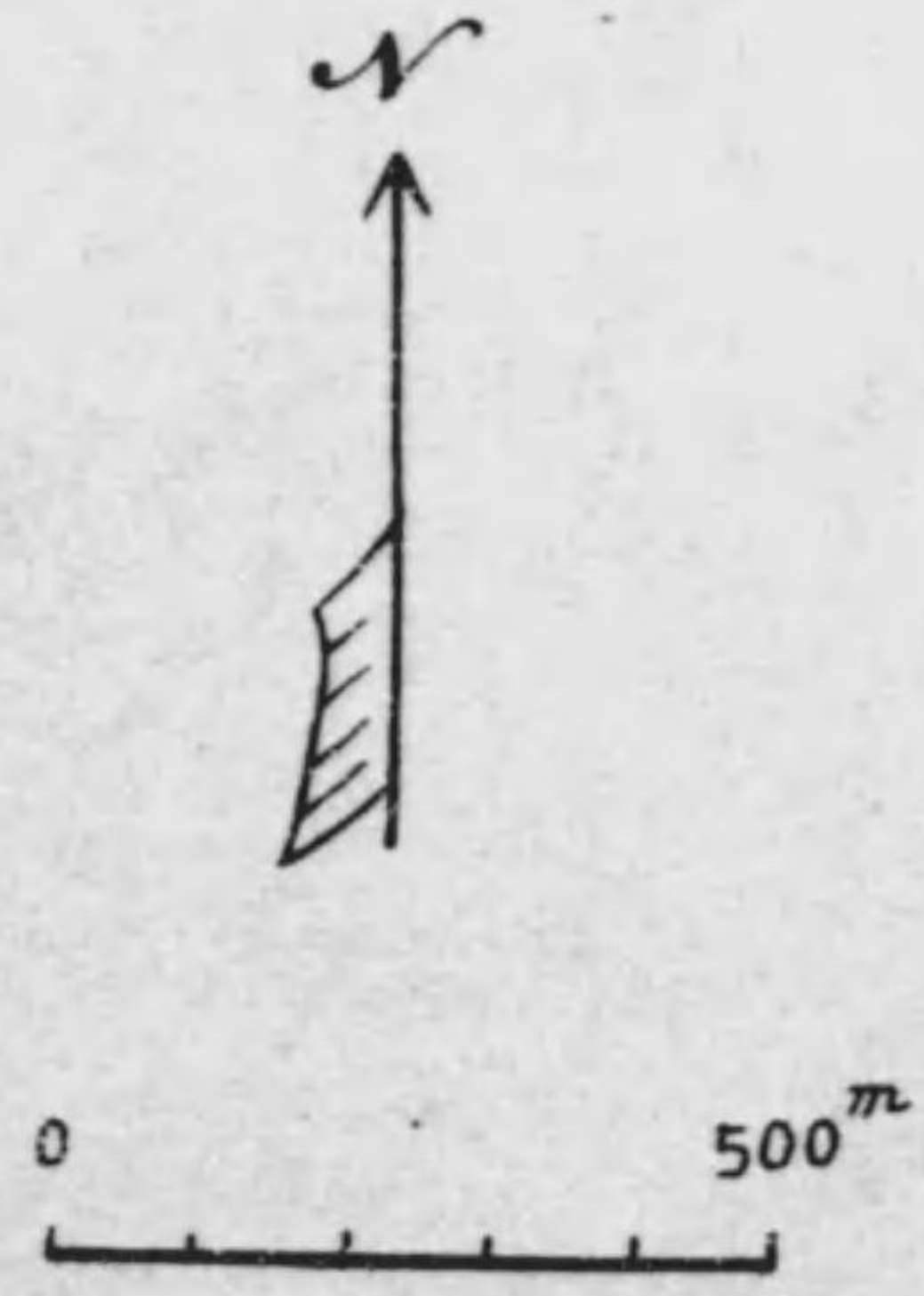
備考

- 一、支隊ノ攻勢移轉ハ明二日拂曉ナルカ故ニ大隊ハ遅クモ天明迄ニハ今市附近ニ進出シ支隊ノ攻勢移轉
之ト呼應シテ敵主力ノ背後ヲ衝キ之ヲ脅威スルヲ要ス
- 二、敵ニ戦勝ノ餘勢アルヘキハ勿論ナリト雖其兵力ハ我ヨリ劣勢ナルト我ハ敵ニ比シ此附近一帯ノ地形
ルトニヨリ暗夜其不意ニ乗スルト共ニ十分成功ノ公算アリ
- 三、夜襲奏功シテ敵ヲ撃退スルモ彼ハ其本軍トノ關係ヲ顧慮シ逐次上津及大谷等ノ村落ヲ利用シテ歩々
ムヘキハ容易ニ之ヲ想像シ得ヘキカ故ニ此場合諸偵察等ノ爲時間ヲ徒費スルヲ許サス、疾風迅雷的ニ
スルヲ必要トス

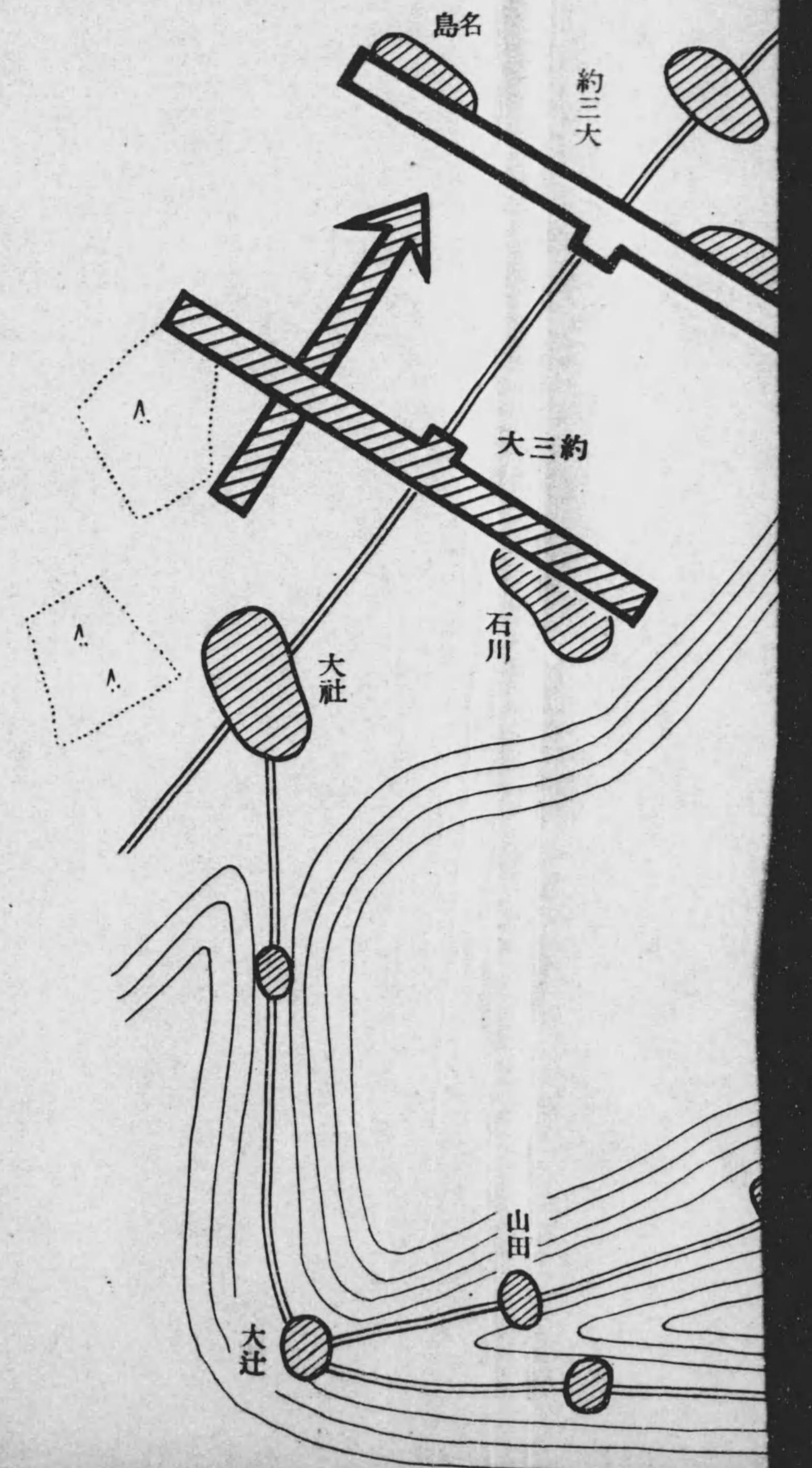
理由

答案

大隊ハ支隊主力ノ攻撃ヲ容易ナラシムル爲遅クモ天明迄ニ今市附近ニ進出スル目的ヲ以テ今ヨリ直チニ
夜襲シ之ヲ撃滅セントス



0 500^m



答 案

大隊ハ支隊主力ノ攻撃ヲ容易ナラシムル爲遅クモ天明迄ニ今市附近ニ進出スル目的ヲ以テ今ヨリ直チニ當面ノ敵ヲ夜襲シ之ヲ撃滅セントス

理 由

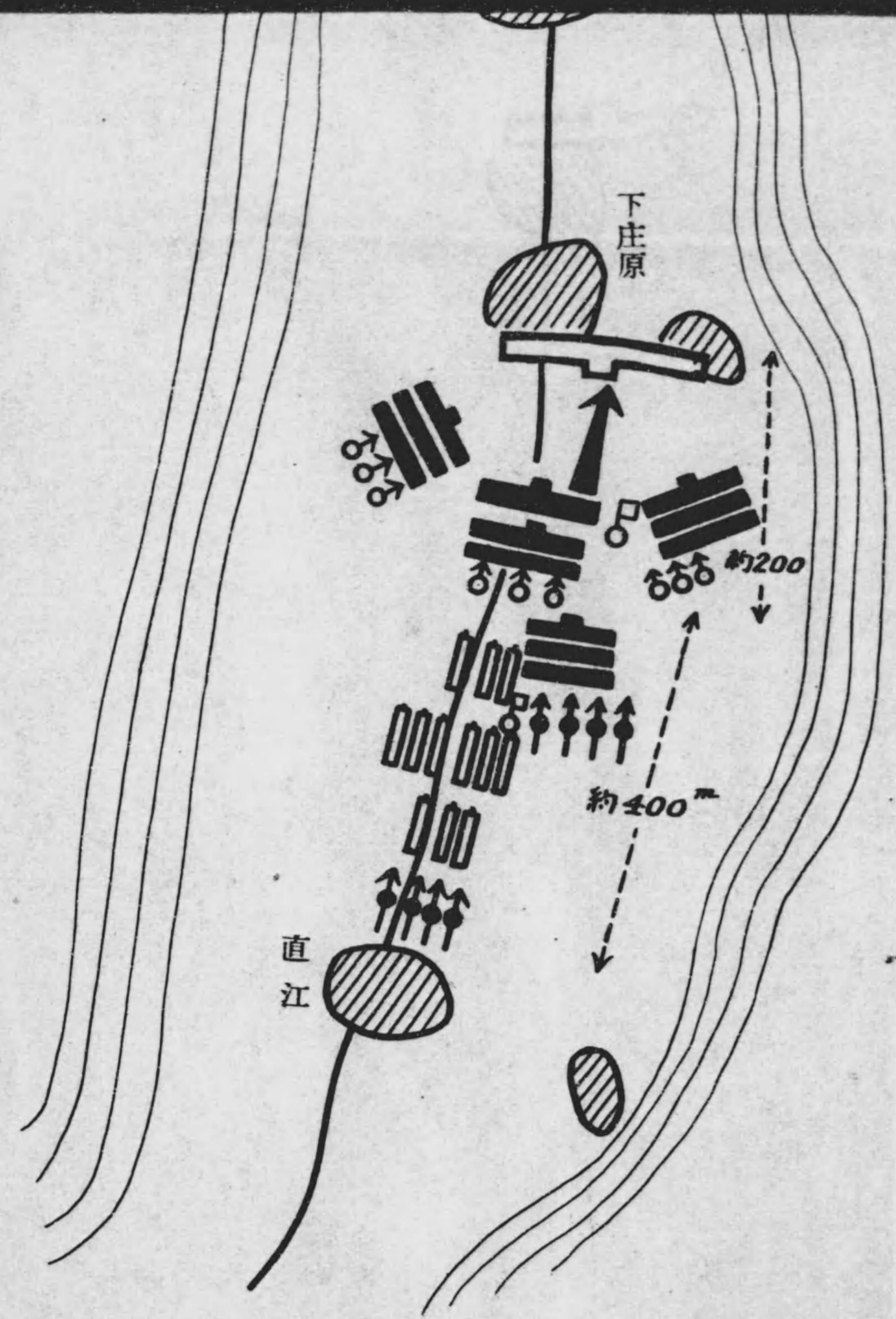
- 一、支隊ノ攻勢移轉ハ明二日拂曉ナルカ故ニ大隊ハ遅クモ天明迄ニ今市附近ニ進出シ支隊ノ攻勢移轉ノ時期ニハ之ト呼應シテ敵主力ノ背後ヲ衝キ之ヲ脅威スルヲ要ス
- 二、敵ニ戰勝ノ餘勢アルヘキハ勿論ナリト雖其兵力ハ我ヨリ劣勢ナルト我ハ敵ニ比シ此附近一帶ノ地形ヲ暗識シアルトニヨリ暗夜其不意ニ乘スルト共ニ十分成功ノ公算アリ
- 三、夜襲奏功シテ敵ヲ撃退スルモ彼ハ其本軍トノ關係ヲ顧慮シ逐次上津及大谷等ノ村落ヲ利用シテ歩々ノ抵抗ヲ試ムヘキハ容易ニ之ヲ想像シ得ヘキカ故ニ此場合諸偵察等ノ爲時間ヲ徒費スルヲ許サス、疾風迅雷的ニ夜襲ヲ決行スルヲ必要トス

備 考

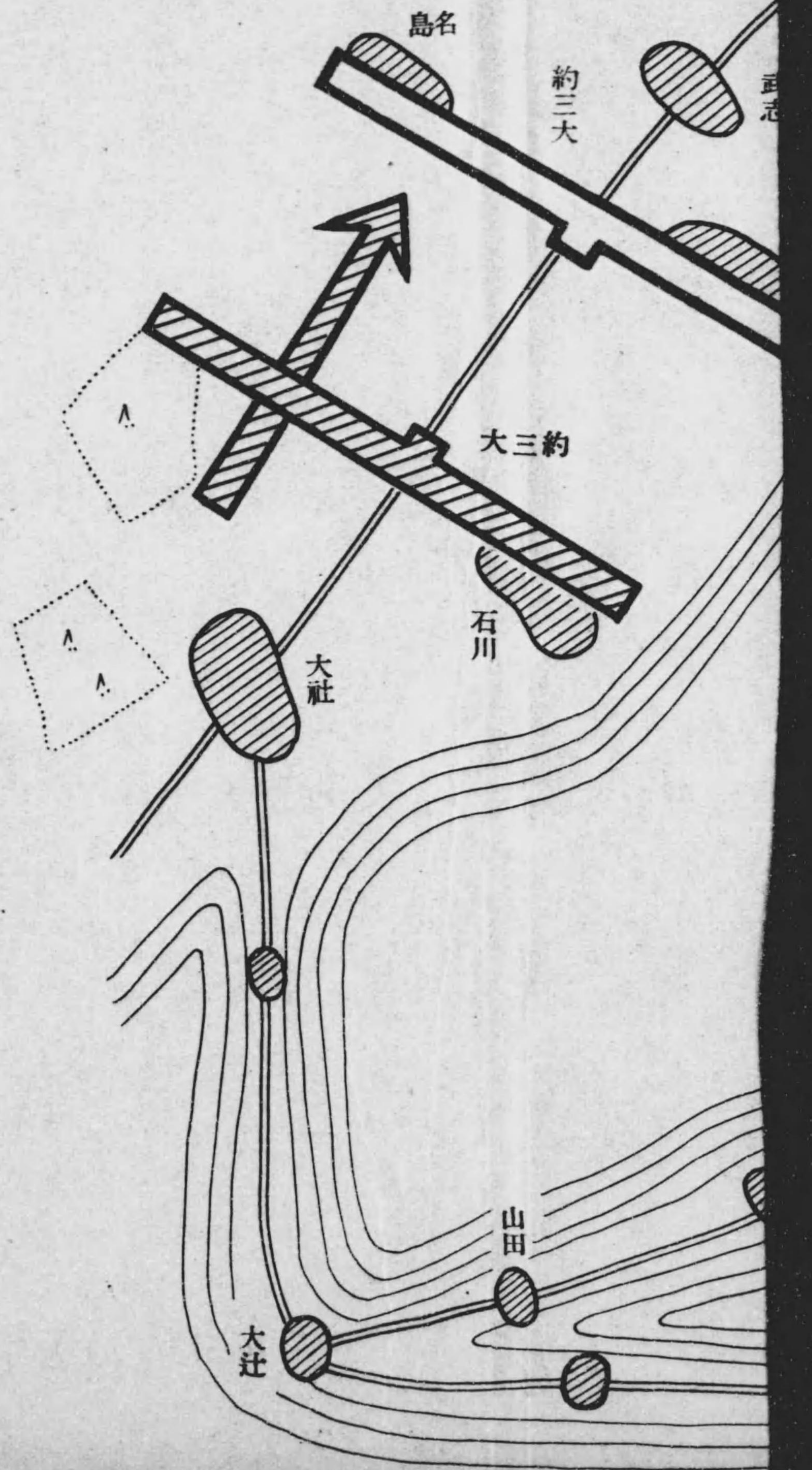
- 一、大隊ノ第一線タル第一中隊ノ現在地ヨリ敵陣地迄ノ距離ハ約六百米アリ、即チ要圖ノ如ク敵前約二百米迄ハ所要ノ警戒下ニ併立縦隊ノ三線ヲ以テ前進シ基準中隊ハ道路ニ據ラシム
- 二、前進中ノ距離間隔ハ集合隊形ニ於ケルモノト同一タラシメ且特ニ連絡ヲ確保セシム
- 三、敵前二百米内外ニ建シ要圖ノ如ク攻撃隊形ヲ取ルモノトス
- 四、19ハ中隊ノ後尾ニ集結MGハ大隊ノ後尾ニ在テ前進セシム

(三三七
七六一—七七〇)
七七二—七七五)

1
約 10,000



0 500^m



答 案

大隊ハ支隊主力ノ攻撃ヲ容易ナラシムル爲遅クモ天明迄ニ今市附近ニ進出スル目的ヲ以テ今ヨリ直チニ當面ノ敵ヲ夜襲シ之ヲ撃滅セントス

理 由

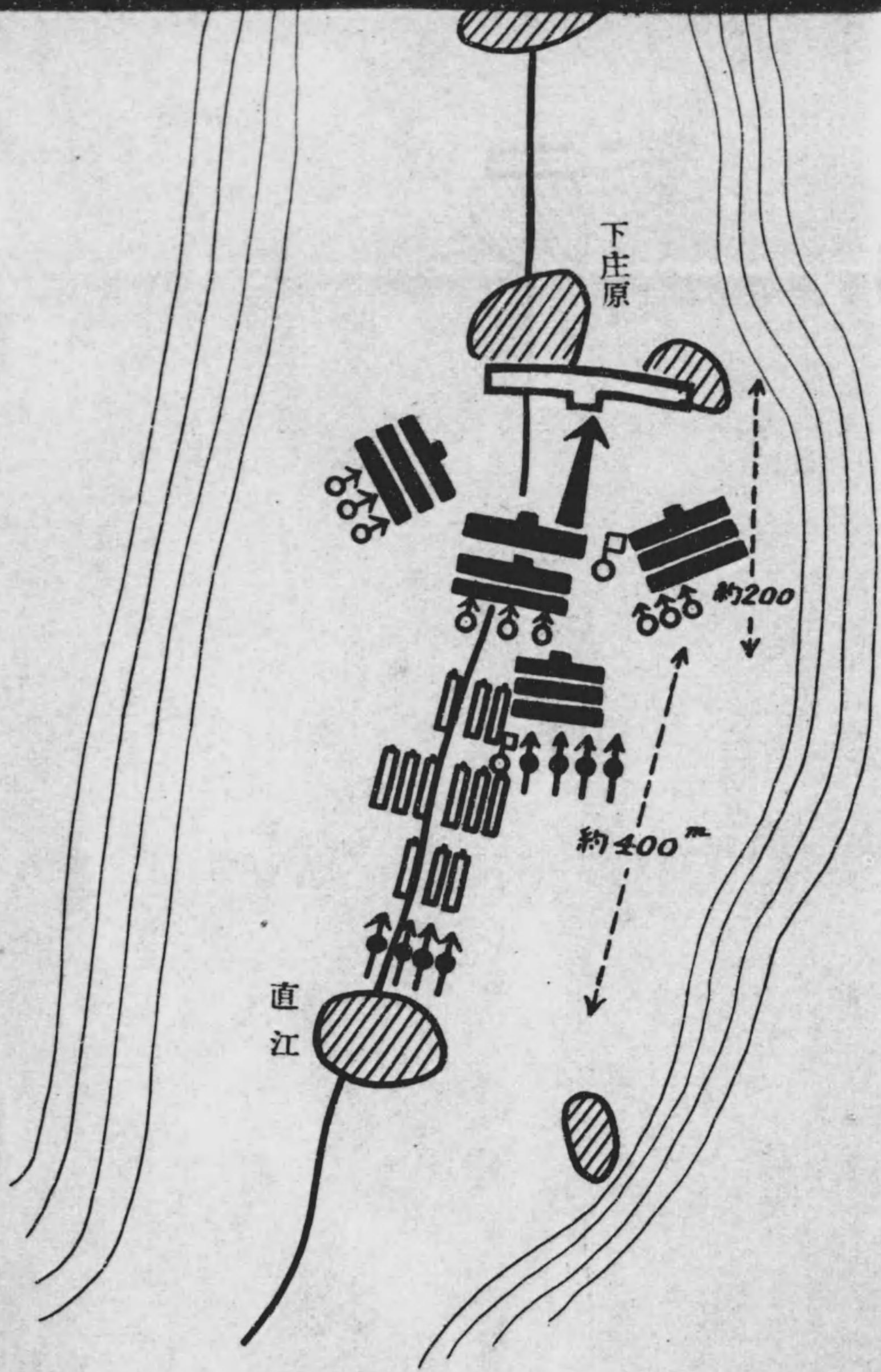
- 一、支隊ノ攻勢移轉ハ明二日拂曉ナルカ故ニ大隊ハ遅クモ天明迄ニ今市附近ニ進出シ支隊ノ攻勢移轉ノ時期ニハ之ト呼應シテ敵主力ノ背後ヲ衝キ之ヲ脅威スルヲ要ス
- 二、敵ニ戰勝ノ餘勢アルヘキハ勿論ナリト雖其兵力ハ我ヨリ劣勢ナルト我ハ敵ニ比シ此附近一帯ノ地形ヲ暗識シアルトニヨリ暗夜其不意ニ乘スルト共ニ十分成功ノ公算アリ
- 三、夜襲奏功シテ敵ヲ撃退スルモ彼ハ其本軍トノ關係ヲ顧慮シ逐次上津及大谷等ノ村落ヲ利用シテ歩々ノ抵抗ヲ試ムヘキハ容易ニ之ヲ想像シ得ヘキカ故ニ此場合諸偵察等ノ爲時間ヲ徒費スルヲ許サス、疾風迅雷的ニ夜襲ヲ決行スルヲ必要トス

備 考

- 一、大隊ノ第一線タル第一中隊ノ現在地ヨリ敵陣地迄ノ距離ハ約六百米アリ、即チ要圖ノ如ク敵前約二百米迄ハ所要ノ警戒下ニ併立縦隊ノ三線ヲ以テ前進シ基準中隊ハ道路ニ據ラシム
- 二、前進中ノ距離間隔ハ集合隊形ニ於ケルモノト同一タラシメ且特ニ連絡ヲ確保セシム
- 三、敵前二百米内外ニ進シ要圖ノ如ク攻撃隊形ヲ取ルモノトス
- 四、19ハ中隊ノ後尾ニ集結MGハ大隊ノ後尾ニ在テ前進セシム

(三三七
七六一—七七七〇
七七二—七七五)

1
約 10,000



騎兵操典應用問題 (其二)

想定

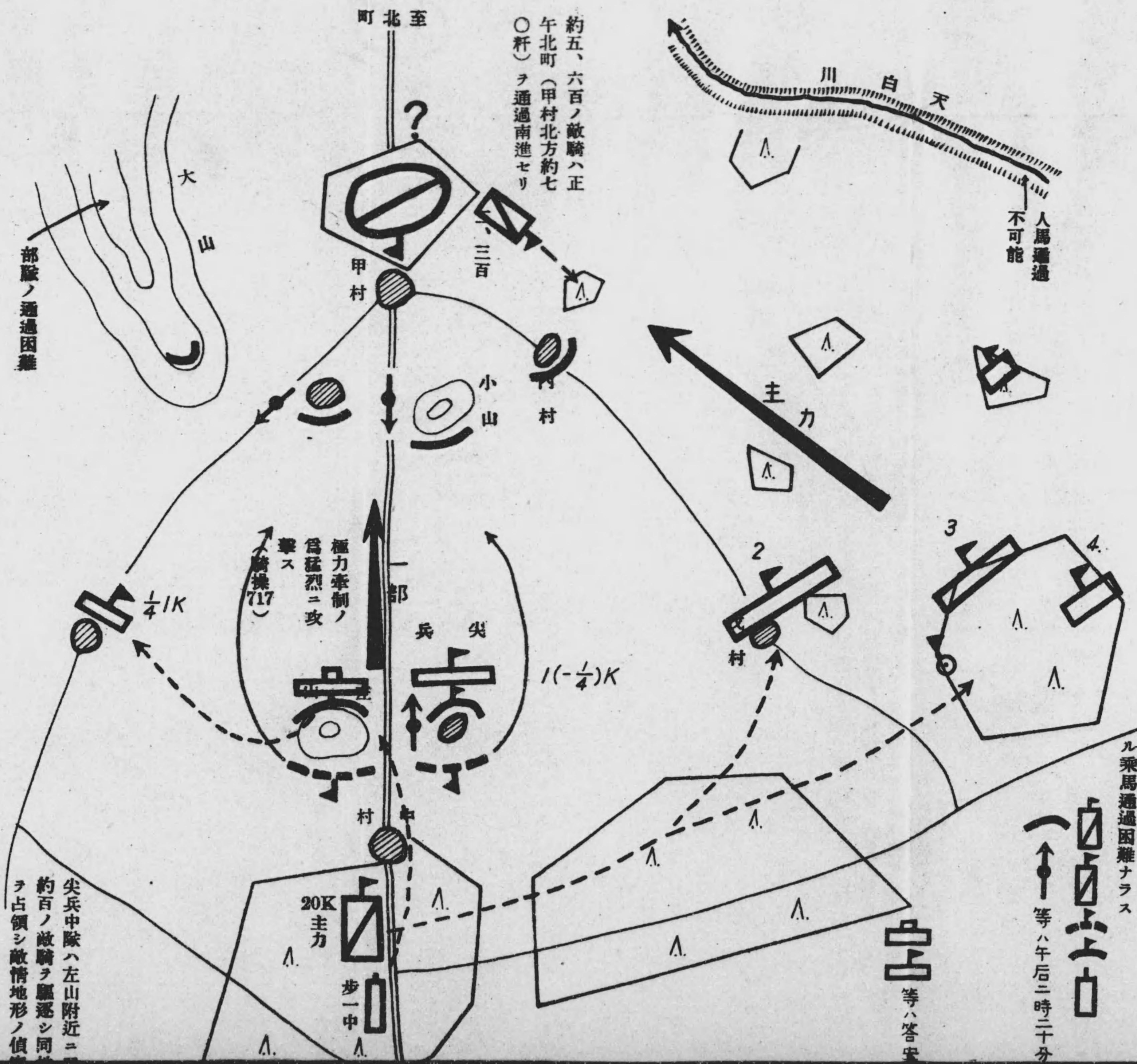
北町方向搜索ノ任務ヲ以テ南町——北町道ヲ北進セシ騎兵第二十聯隊(自動車搭載ノ支援歩兵一中隊ヲ屬セラ
ル)ハ十一月二十九日少數ノ敵騎ヲ驅逐シツツ午後二時中村附近ニ達ス
聯隊長ハ二、三百ノ敵騎本日正午稍々前甲村附近ニ達シ同地附近ニ陣地占領中ナルヲ知り之ヲ攻撃スルニ決ス午
後二時二十分ニ於ケル彼我ノ狀況要圖ノ如シ

問題

騎兵聯隊攻撃ニ關スル考案(要圖解答)

森林ハ展望射撃ヲ妨クル
モ疎散ナル隊形ヲ以テス
ル乘馬通過困難ナラス

等ハ午後二時二十分



騎兵聯隊攻撃ニ關スル考案

判 決 (戰綱、綱9 68騎操 709 717 718 828)

尖兵中隊(MG一ヲ有ス)方面ニ歩兵中隊ヲ増援シテ左山方向ヨリ極力甲村方向ニ對シ攻撃セシメ其牽制ノ下ニ主
力ヲ中村東方森林及戊村東方森林方面ニ移動シ概シテ戊村——丙村道以東ノ地區ヨリ敵ノ左側ヲ包圍スル如ク攻
撃シ之ヲ大山方向ニ壓迫シ北町ニ向テノ退路ヲ遮斷スルト共ニ正面ヨリスル歩兵及一部騎兵トヲ以テ之ヲ挾撃殲
滅スルヲ要ス

攻撃ノ爲ノ着眼

一、北町ヨリ東進中ノ敵主力ハ本夜早クモ六時頃トナルヘク聯隊ハ此敵ノ戰場到着迄ニ當面ノ敵ヲ擊滅シ次テ到
著スル其主力ヲ更ニ各個ニ擊破スルヲ要ス、即チ成ルヘク速ニ當面ノ敵ヲ攻撃スルヲ必要トス

尖兵中隊ハ左山附近ニ
約百ノ敵騎ヲ驅逐シ同
ヲ占領シ敵情地形ノ偵

騎兵操典應用問題 (其二)

想定

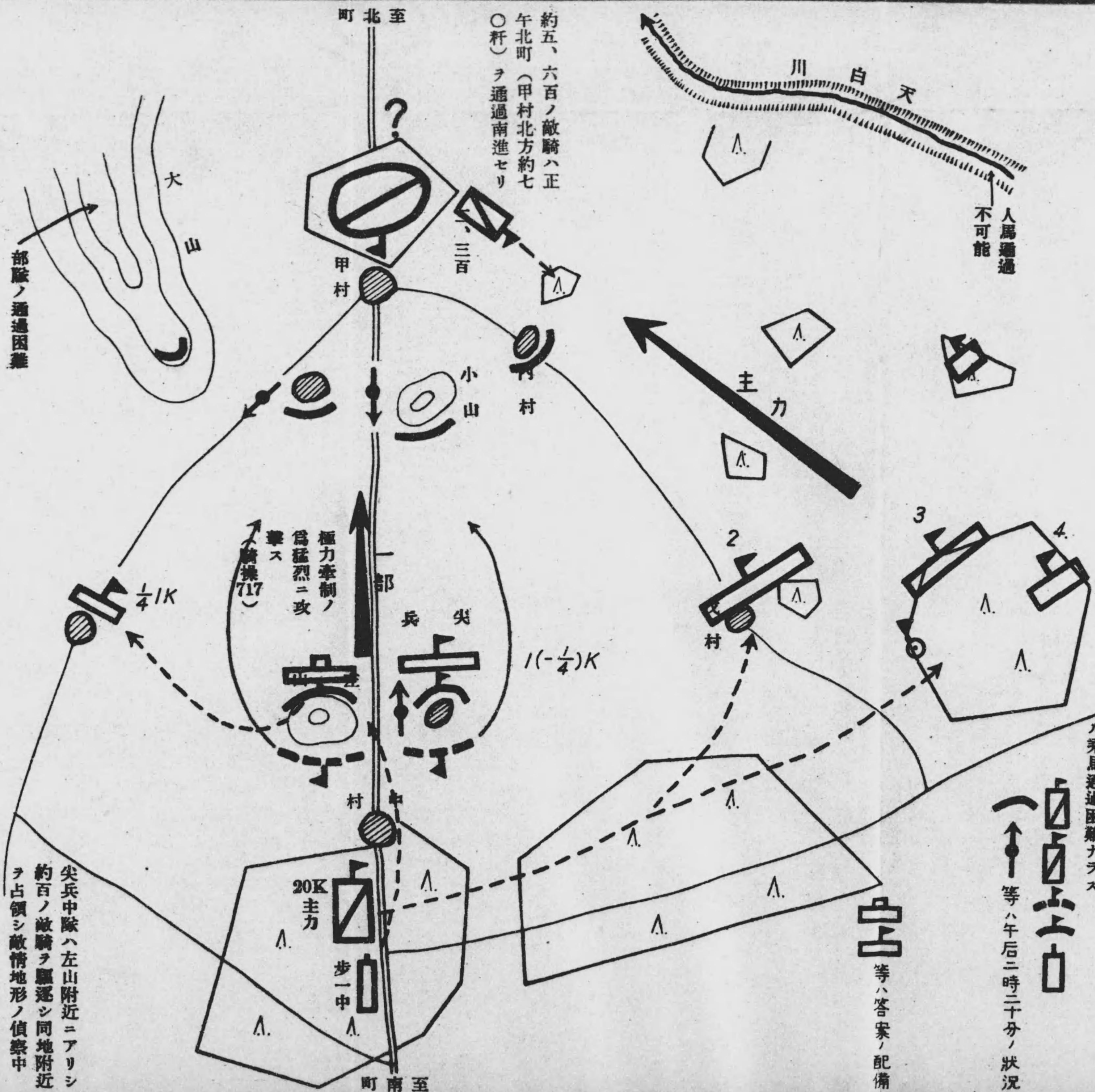
北町方向搜索ノ任務ヲ以テ南町——北町道ヲ北進セシ騎兵第二十聯隊(自動車搭載ノ支援歩兵一中隊ヲ屬セラ
ル)ハ十一月二十九日少數ノ敵騎ヲ驅逐シツツ午後二時中村附近ニ達ス
聯隊長ハ二、三百ノ敵騎本日正午稍々前甲村附近ニ達シ同地附近ニ陣地占領中ナルヲ知り之ヲ攻撃スルニ決ス午
後二時二十分ニ於ケル彼我ノ狀況要圖ノ如シ

騎兵聯隊攻撃ニ關スル考案(要圖答解)

問題

森林ハ展望射撃ヲ妨クル
モ疎散ナル隊形ヲ以テス
ル乘馬通過困難ナラス

等ハ午後二時二十分ノ狀況



騎兵聯隊攻撃ニ關スル考案

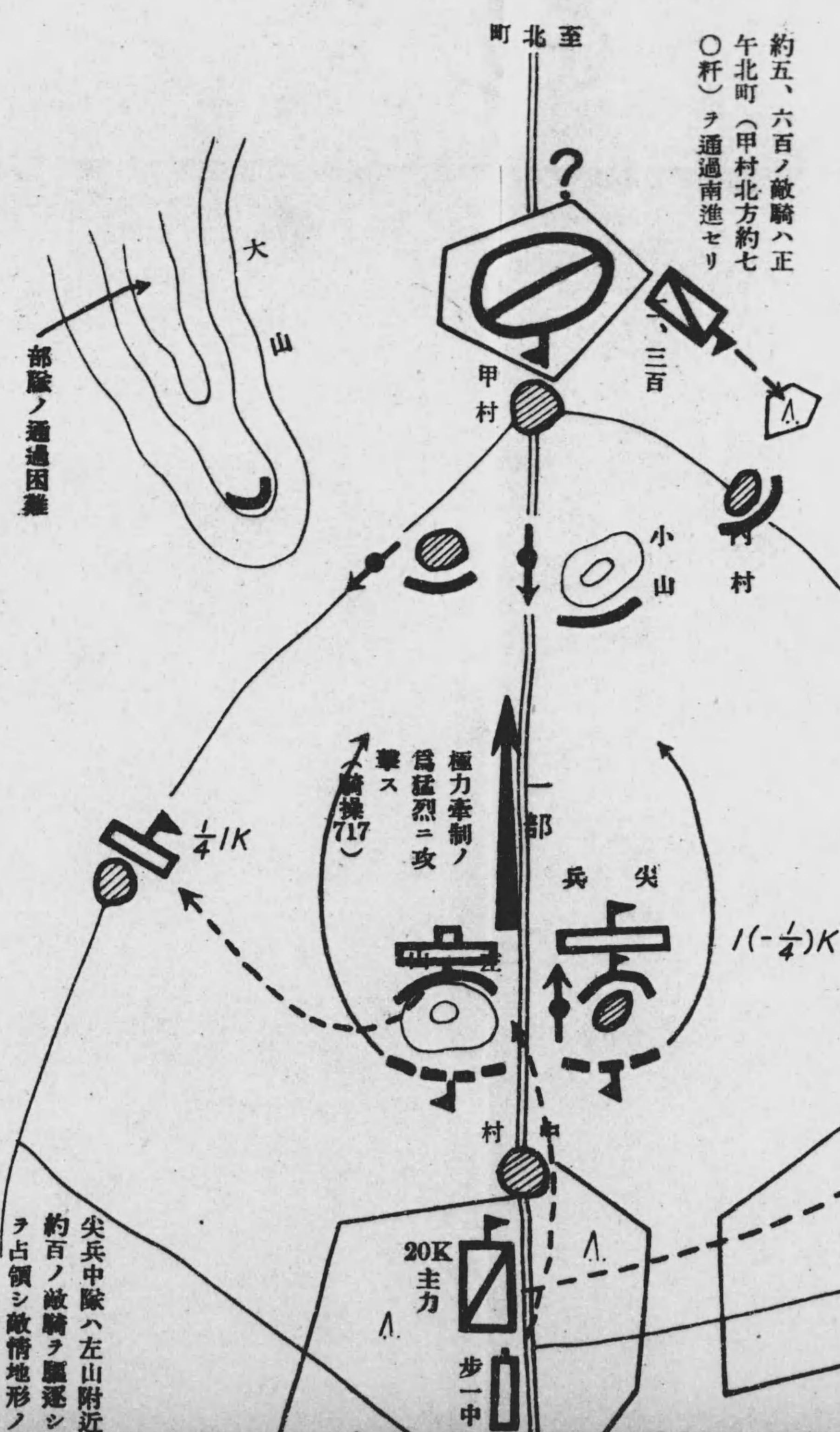
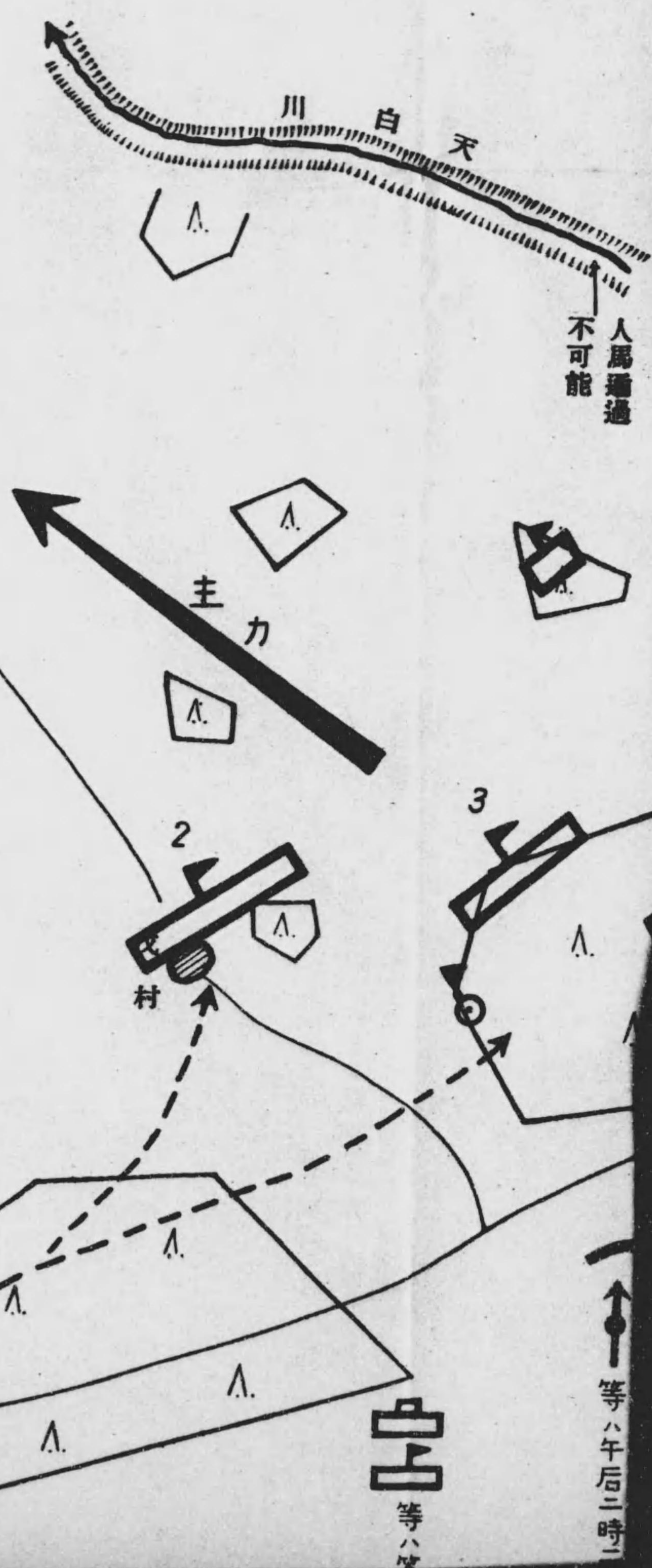
判 決 (戰綱、綱9 68騎操 709 717 718 828)

尖兵中隊(MG一ヲ有ス)方面ニ歩兵中隊ヲ増援シテ左山方向ヨリ極力甲村方向ニ對シ攻撃セシメ其牽制ノ下ニ主
力ヲ中村東方森林及戊村東方森林方面ニ移動シ概シテ戊村——丙村道以東ノ地區ヨリ敵ノ左側ヲ包圍スル如ク攻
撃シ之ヲ大山方向ニ壓迫シ北町ニ向テノ退路ヲ遮斷スルト共ニ正面ヨリスル歩兵及一部騎兵トヲ以テ之ヲ挾撃殲
滅スルヲ要ス

攻撃ノ爲ノ着眼

- 一、北町ヨリ東進中ノ敵主力ハ本夜早クモ六時頃トナルヘク聯隊ハ此敵ノ戰場到着迄ニ當面ノ敵ヲ擊滅シ次テ到
著スル其主力ヲ更ニ各個ニ擊破スルヲ要ス、即チ成ルヘク速ニ當面ノ敵ヲ攻撃スルヲ必要トス
- 二、歩兵中隊ヲ尖兵中隊方面ニ増加シ以テ此方面ヨリスル我兵力ヲ騎兵ノ三、四中隊即主力ト誤認セシメ其迅速

尖兵中隊ハ左山附近ニアリシ
約百ノ敵騎ヲ驅逐シ同地附近
ヲ占領シ敵情地形ノ偵察中



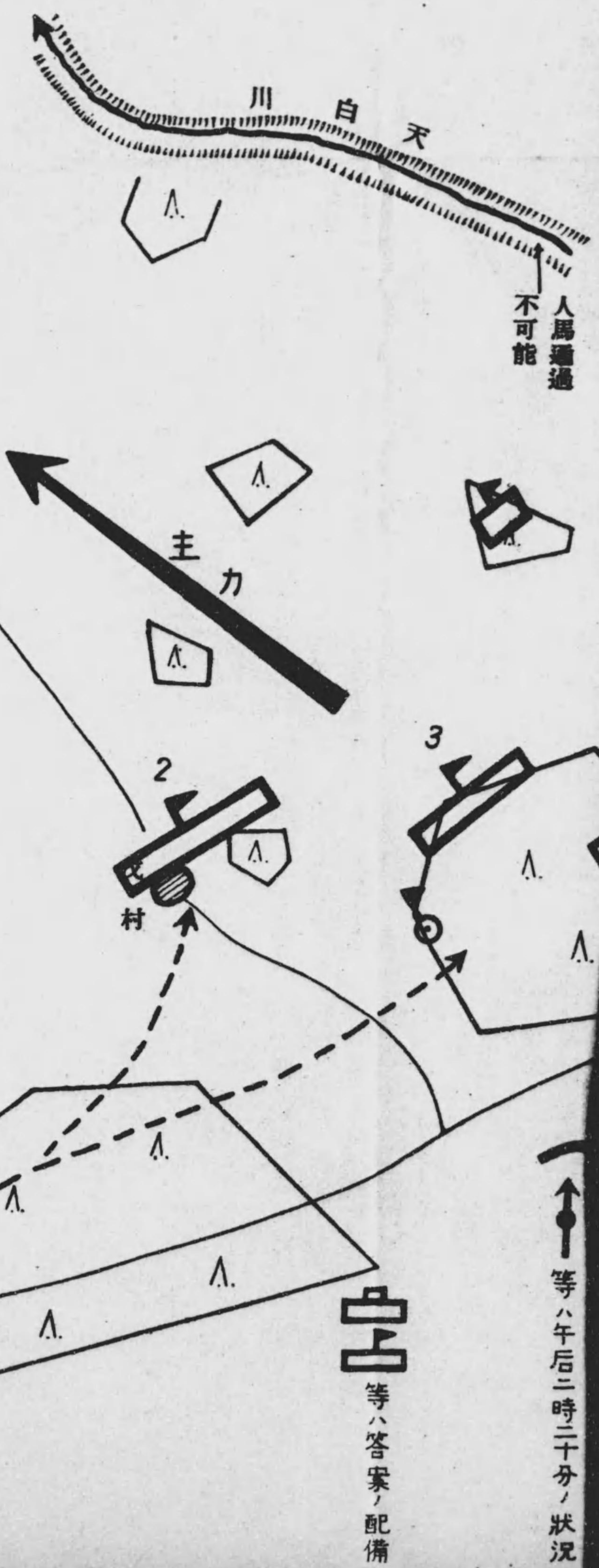
騎兵聯隊攻撃ニ關スル考案

判 決 (戰綱、綱9 68 騎操708 709 717 828)

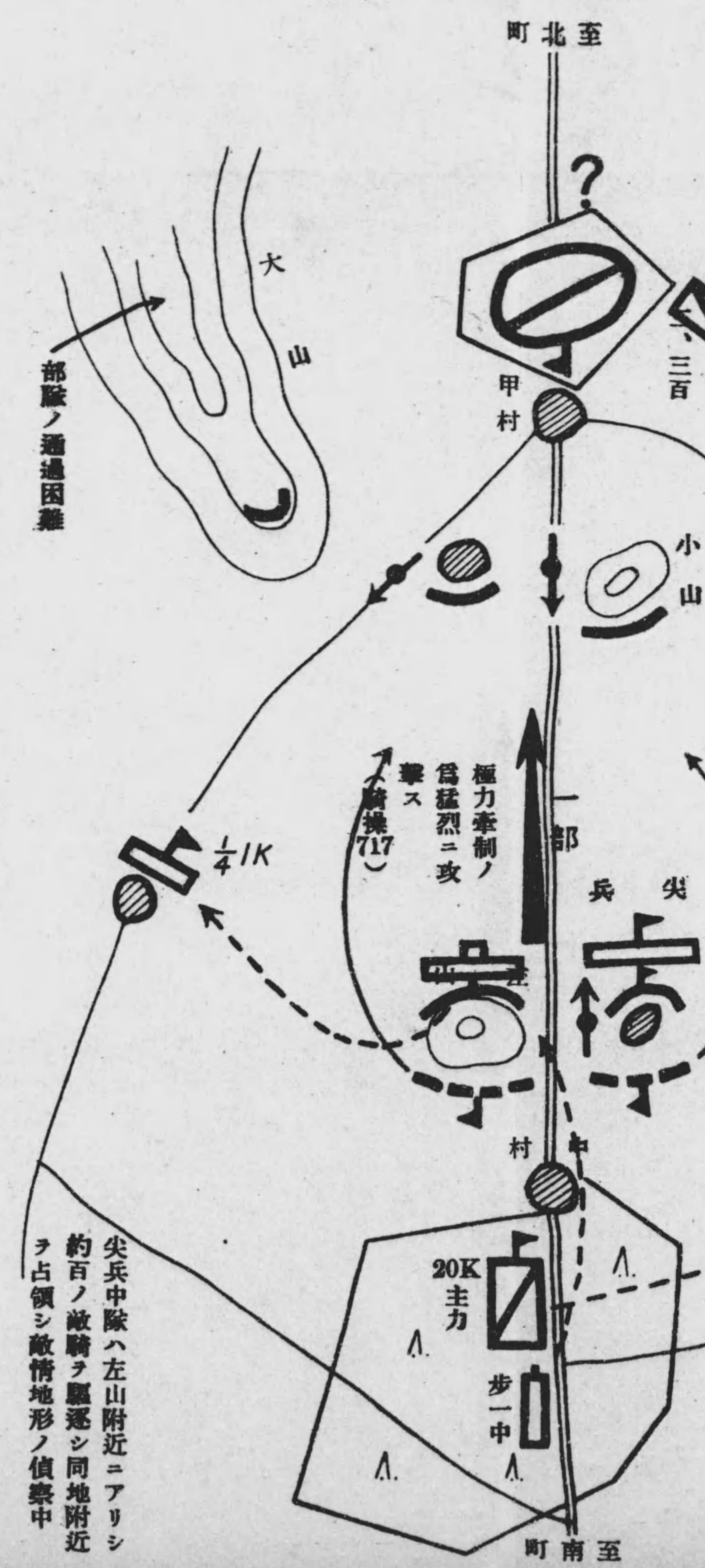
尖兵中隊(MG一ヲ有ス)方面ニ步兵中隊ヲ増援シテ左山方向ヨリ極力甲村方向ニ對シ攻撃セシム其牽制ノ下ニ主力ヲ中村東方森林及戊村東方森林方面ニ移動シ概シテ戊村——丙村道以東ノ地區ヨリ敵ノ左側ヲ包圍スル如ク攻撃シ之ヲ大山方向ニ壓迫シ北町ニ向テノ退路ヲ遮斷スルト共ニ正面ヨリスル歩兵及一部騎兵トヲ以テ之ヲ挾撃殲滅スルヲ要ス

攻撃ノ爲ノ着眼

- 一、北町ヨリ東進中ノ敵主力ハ本夜早クモ六時頃トナルヘク聯隊ハ此敵ノ戰場到着迄ニ當面ノ敵ヲ擊滅シ次テ到着スル其主力ヲ更ニ各個ニ擊破スルヲ要ス、即チ成ルヘク速ニ當面ノ敵ヲ攻撃スルヲ必要トス
- 二、步兵中隊ヲ尖兵中隊方面ニ増加シ以テ此方面ヨリスル我兵力ヲ騎兵ノ三、四中隊即主力ト誤認セシム其迅速果敢ナル攻撃ニヨリ敵ヲ此方面ニ牽制シ主力ヲ疾風迅雷的ニ中村東方森林方面ニ移動ス(戰綱9)
- 三、攻撃ノ重點ヲ甲村東側地區ニ指向シ敵ノ翼側ヲ包圍スル如ク攻撃シ(騎操717)正面ヨリスル助攻ト相俟テ之ヲ包圍シ大山ニ壓迫シテ殲滅センコトヲ期ス(戰綱67 68)
- 四、本來ノ任務遂行ノ爲聯隊ハ先ツ當面ノ敵ヲ攻撃シテ擊滅シ然ル後更ニ進ンテ敵主力ノ搜索及之ニ對スル作戰ヲ攻勢的ニ解決スルヲ要ス(騎操708 709)
- 五、主力ノ攻撃ハ此際徒歩戰及乘馬戰ヲ併用スルコトトナルヘク從テ聯隊長ハ此腹案ノ下ニ豫メ敵情地形ノ搜索ニ勉ムルヲ要ス(騎操712 713)
- 六、正面中村方面ヨリスル攻撃ハ牽制ノ效果ヲ大ナラシムル爲其步兵中隊ハ主力ヲ以テ左山ヲ、一部ヲ田村ニ出シ騎兵ノ一部ヲ左山西方約千二三百米ノ無名部落ニ出ス等廣正面ニ展開セシメ直チニ攻撃前進セシメ猛烈ナル攻撃ヲ實行セシム(騎操717)



約五、六百ノ敵騎ハ正午北町(甲村北方約七〇杆)ヲ通過南進セリ



騎兵聯隊攻撃ニ關スル考案

判 決 (戰綱、綱9 68 騎操708 709 717 828)

尖兵中隊(MG一ヲ有ス)方面ニ步兵中隊ヲ増援シテ左山方向ヨリ極力甲村方向ニ對シ攻撃セシメ其牽制ノ下ニ主力ヲ中村東方森林及戊村東方森林方面ニ移動シ概シテ戊村——丙村道以東ノ地區ヨリ敵ノ左側ヲ包圍スル如ク攻撃シ之ヲ大山方向ニ壓迫シ北町ニ向テノ退路ヲ遮斷スルト共ニ正面ヨリスル歩兵及一部騎兵トヲ以テ之ヲ挾撃殲滅スルヲ要ス

攻撃ノ爲ノ着眼

- 一、北町ヨリ東進中ノ敵主力ハ本夜早クモ六時頃トナルヘク聯隊ハ此敵ノ戰場到着迄ニ當面ノ敵ヲ擊滅シ次テ到着スル其主力ヲ更ニ各個ニ擊破スルヲ要ス、即チ成ルヘク速ニ當面ノ敵ヲ攻撃スルヲ必要トス
- 二、步兵中隊ヲ尖兵中隊方面ニ増加シテ此方面ヨリスル我兵力ヲ騎兵ノ三、四中隊即主力ト誤認セシメ其迅速果敢ナル攻撃ニヨリ敵ヲ此方面ニ牽制シ主力ヲ疾風迅雷的ニ中村東方森林方面ニ移動ス(戰綱9)
- 三、攻撃ノ重點ヲ甲村東側地區ニ指向シ敵ノ翼側ヲ包圍スル如ク攻撃シ(騎操717)正面ヨリスル助攻ト相俟テ之ヲ包圍シ大山ニ壓迫シテ殲滅センコトヲ期ス(戰綱678)
- 四、本來ノ任務遂行ノ爲聯隊ハ先ツ當面ノ敵ヲ攻撃シテ擊滅シ然ル後更ニ進ンテ敵主力ノ搜索及之ニ對スル作戰ヲ攻勢的ニ解決スルヲ要ス(騎操709)
- 五、主力ノ攻撃ハ此際徒步戰及乘馬戰ヲ併用スルコトトナルヘク從テ聯隊長ハ此腹案ノ下ニ豫メ敵情地形ノ搜索ニ勉ムルヲ要ス(騎操712 313)
- 六、正面中村方面ヨリスル攻撃ハ牽制ノ效果ヲ大ナラシムル爲其步兵中隊ハ主力ヲ以テ左山ヲ、一部ヲ田村ニ出シ騎兵ノ一部ヲ左山西方約千二三百米ノ無名部落ニ出ス等廣正面ニ展開セシメ直チニ攻撃前進セシメ猛烈ナル攻撃ヲ實行セシム(騎操717)

騎兵操典應用問題 (其二)

狀況

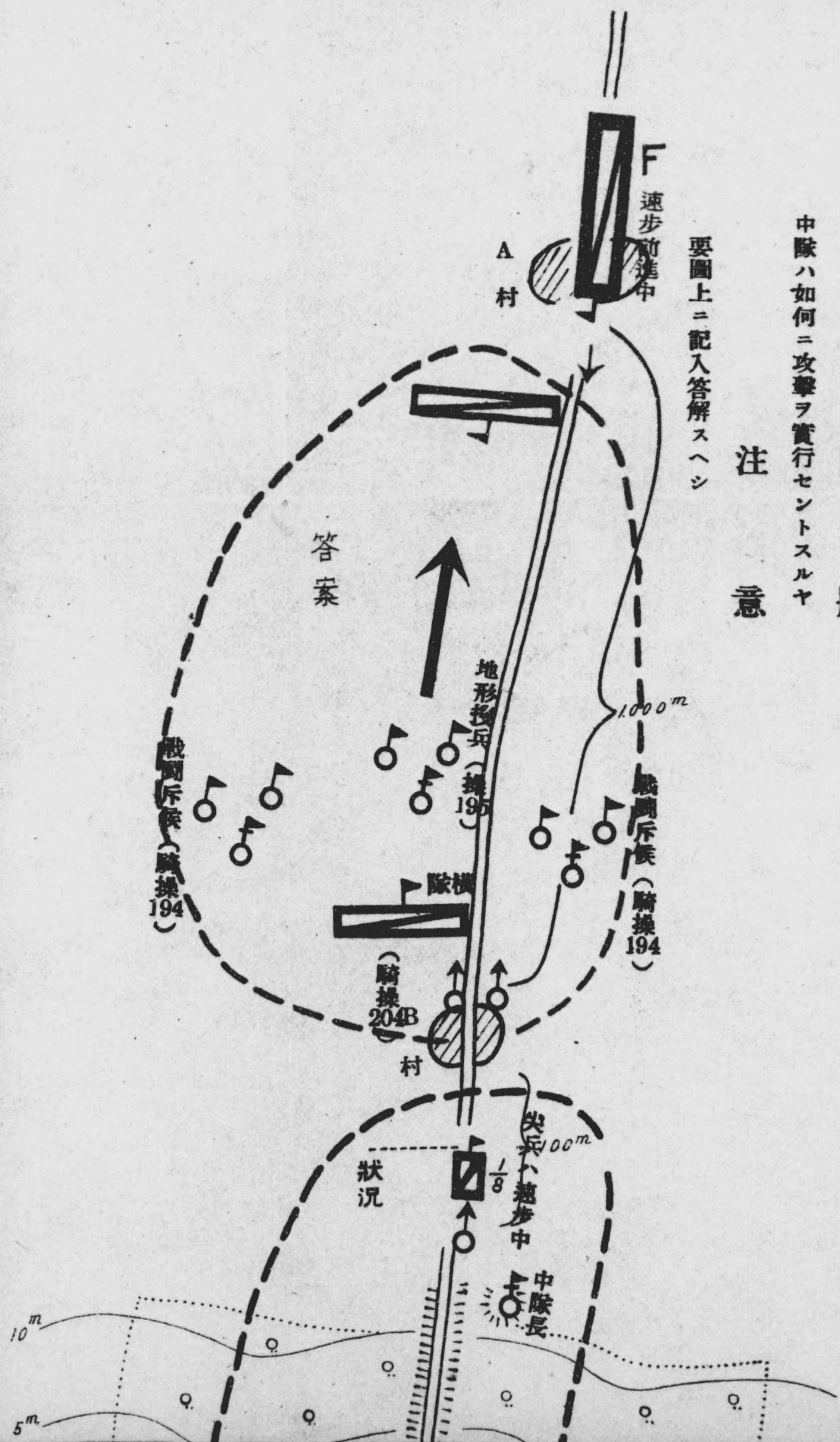
南軍騎兵中隊ハA村附近ニ於テ略同等ノ敵騎ト衝突ヲ豫期シ之ヲ攻撃スル目的ヲ以テ前進中ニシテ十二月十日正午ニ於ケル中隊ノ態勢要圖ノ如シ

問題

中隊ハ如何ニ攻撃ヲ實行セントスルヤ

注意

要圖上ニ記入答解スヘシ



騎兵操典應用問題 (其二)

況

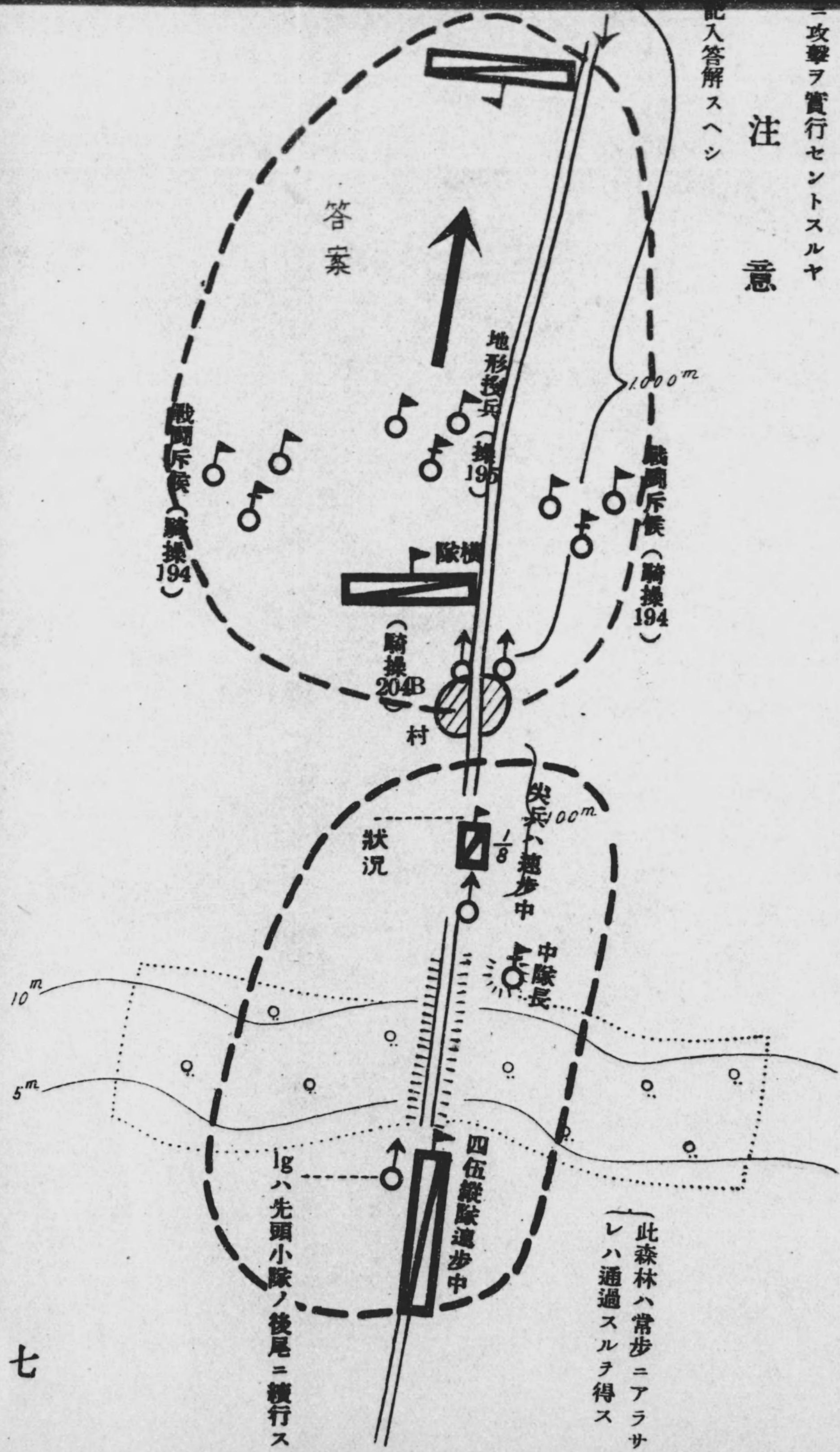
隊ハA村附近ニ於テ略同等ノ敵騎ト衝突ヲ豫期シ之ヲ攻撃スル目的ヲ以テ前進中ニシテ十二月十日正
中隊ノ態勢要圖ノ如シ

問題

ニ攻撃ヲ實行セントスルヤ

注意

記入答解スヘシ



砲兵操典應用問題

想定

- 所要地圖 二萬五千分一京都西南部
- 一、昨日來向日町西南方地區ニ陣地ヲ占領セル敵ヲ擊滅スヘキ任務ヲ以テ周山方向ヨリ南下セル北軍第十六師團ハ本朝寺戸東西ノ線ニアリシ敵ノ警戒陣地ヲ奪取シタル後主陣地ニ對スル攻撃ノ目的ヲ以テ物集女及上久世附近ニ集結シ敵情地形ノ偵察中ナリ
 - 二、野砲兵第一大隊ハ櫻原附近ニ第二第三大隊ハ下津林附近ニ位置シ大隊長ハ目下聯隊長ノ招致ヲ受ケ大隊諸機關ヲ隨ヘ物集女附近77.0高地ニ向ヒ急進中ナリ
- 備考
- 1、平地ハ乾固セル加地ナリ
 - 2、圖上片點線路ハ野砲ノ通過容易ナリ實線及點線路ハ概ネ野砲ノ通過ヲ許スモ偵察ヲ要ス
 - 3、平地及臺地ノ森林、竹林ハ高サ一米内外ニシテ展望ヲ妨ケス
 - 村落ハ土造ニシテ高サ十米ヲ越スルモノナシ

狀況

野砲兵第一大隊長ハ77.0高地ニ於テ左記要旨ノ砲兵隊命令ヲ受領ス

砲兵隊命令要旨

- 一、敵陣地並師團ノ攻撃部署ノ概要要圖ノ如シ
- 二、砲兵隊ハ主力ヲ以テ梅ノ木東土川間ノ地區ニ一部ヲ以テ寺戸西南地區ニ陣地ヲ占領シ主トシテ左翼隊ノ攻撃ニ協力セントス
- 三、各大隊ノ陣地左ノ如シ



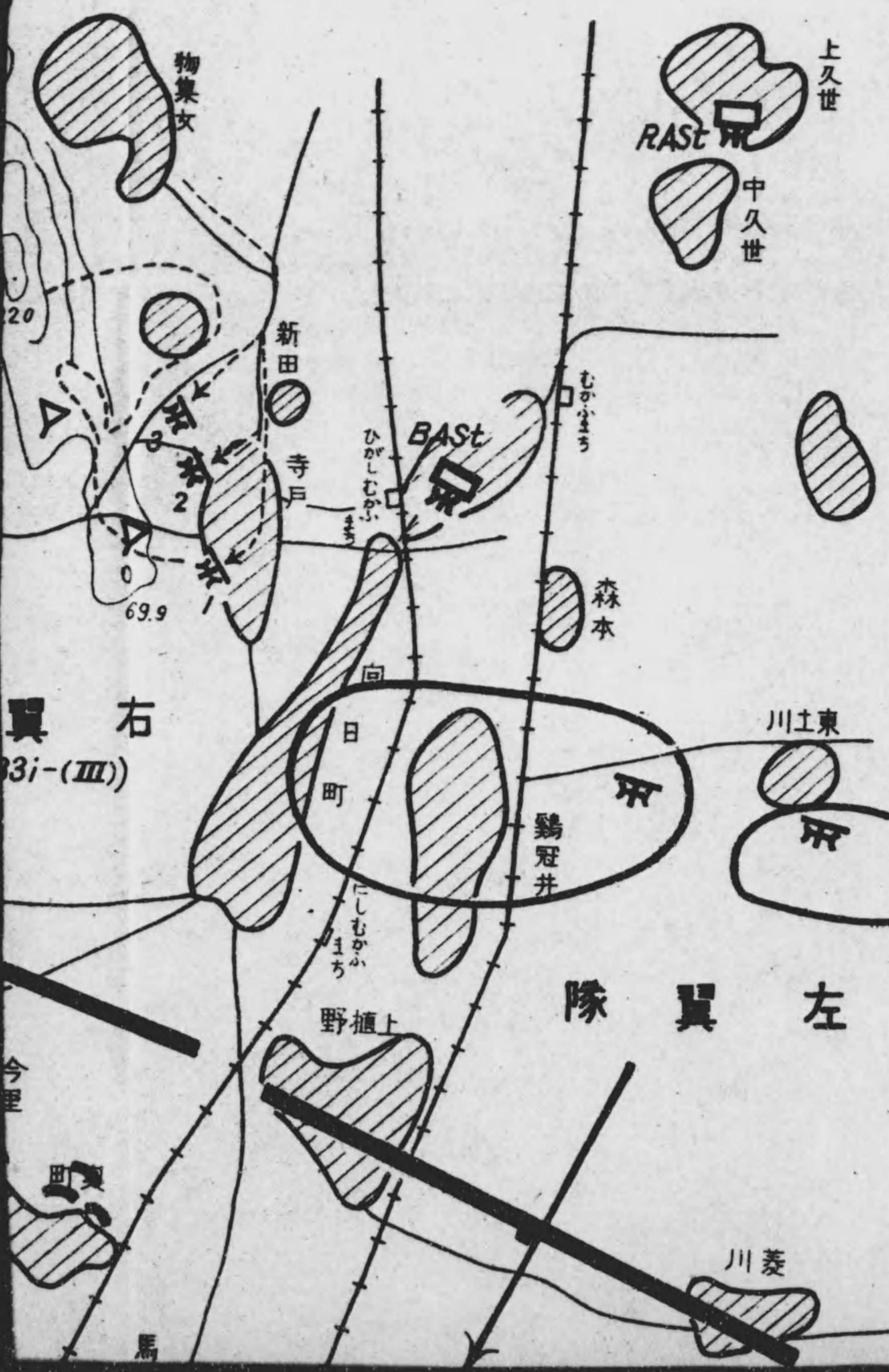
問題

- 一、各大隊ハ左記任務ニ服シ得ル如ク準備ス
- 二、聯隊命令ニ基キ大隊長(先任ト假定ス)ニテ命ス(砲操44)
- 三、聯隊命令ニ基キ大隊長(先任ト假定ス)ニテ命ス(砲操44)
- 四、聯隊命令ニ基キ大隊長(先任ト假定ス)ニテ命ス(砲操44)
- 五、進入地域
- 六、西國街道(舍ム)以西ノ地區
- 七、測地ハ大隊毎ニ實施スヘシ
- 八、大隊間ハ右ヨリ左ヘ連絡スヘシ
- 九、聯隊段列ハ上久世ニ位置スヘシ
- 十、予ハ暫ク現在地後東土川西北方無名祠ニ至ル

答案

- IA 長陣地偵察部署及偵察要領
- 一、大隊長ハ任務ヲ受クルヤ各小隊長及觀測班長ヲ集メ全般ノ狀況並大隊ノ豫想スル陣地ヲ圖上ニテ研究セル後成案ヲ得ハ其腹案ノ下ニ次ノ如ク區署ス
 - イ、觀測班長ヲシテ豫想スル觀測所タル69.9及補助觀測所(恒武天皇陵西測附近)並各中隊ノ豫定陣地ヲ速ニ偵察セシメ初メヨリ測地ヲ行フ爲之ニ關聯シテ基礎測地及前地ノ測地ノ爲陣地基準點、方向基準線及測角基準點並之等ニ必要ナル基準基準點ニツキ現地偵察ト共ニ作業實施ノ要領ヲ決定ス(操452)
 - ロ、新田西北端ヲ先頭トシテ停止セル大隊ハ要圖ノ如ク第一中隊ヲ先頭トシテ各中隊ニ其進入地域ヲ示シ進入路ノ偵察ヲ爲サシム(操453)
 - ハ、大隊段列ハ聯隊段列トノ關係ヲ顧慮シ久々相ニ位置セシムヘキ腹案ノ下ニ段列長ニ偵察ノ實施並聯隊段列トノ連絡ヲ命ス(操452)
 - 二、聯隊命令ニ基キ大隊長(先任ト假定ス)ニテ命ス(砲操44)
 - 三、聯隊命令ニ基キ大隊長(先任ト假定ス)ニテ命ス(砲操44)
 - 四、聯隊命令ニ基キ大隊長(先任ト假定ス)ニテ命ス(砲操44)
 - 五、聯隊命令ニ基キ大隊長(先任ト假定ス)ニテ命ス(砲操44)
 - 六、聯隊命令ニ基キ大隊長(先任ト假定ス)ニテ命ス(砲操44)
 - 七、聯隊命令ニ基キ大隊長(先任ト假定ス)ニテ命ス(砲操44)
 - 八、聯隊命令ニ基キ大隊長(先任ト假定ス)ニテ命ス(砲操44)
 - 九、聯隊命令ニ基キ大隊長(先任ト假定ス)ニテ命ス(砲操44)
 - 十、聯隊命令ニ基キ大隊長(先任ト假定ス)ニテ命ス(砲操44)

敵陣地並師團ノ攻撃



砲兵操典應用問題

定

地圖 二萬五千分一京都西南部
日町西南方地區ニ陣地ヲ占領セ
減スヘキ任務ヲ以テ周山方向ヨ
ル北軍第十六師團ハ本朝寺戸東
アリシ敵ノ警戒陣地ヲ奪取シタ
地ニ對スル攻撃ノ目的ヲ以テ物
久世附近ニ集結シ敵情地形ノ偵
一大隊ハ樫原附近ニ第二第三大
林附近ニ位置シ大隊長ハ目下聯
致ヲ受ケ大隊諸機關ヲ隨ハ物集
高地ニ向ヒ急進中ナリ

平地ハ乾固セル如地ナリ
圖上片點線路ハ野砲ノ通過容易
ナリ實線及點線路ハ概ネ野砲ノ
通過ヲ許スモ偵察ヲ要ス
平地及臺地ノ森林、竹林ハ高サ
一米内外ニシテ展望ヲ妨ケス
村落ハ土造ニシテ高サ十米ヲ越
スルモノナシ

況

隊長ハ77.0高地ニ於テ左記要旨ノ
受領ス

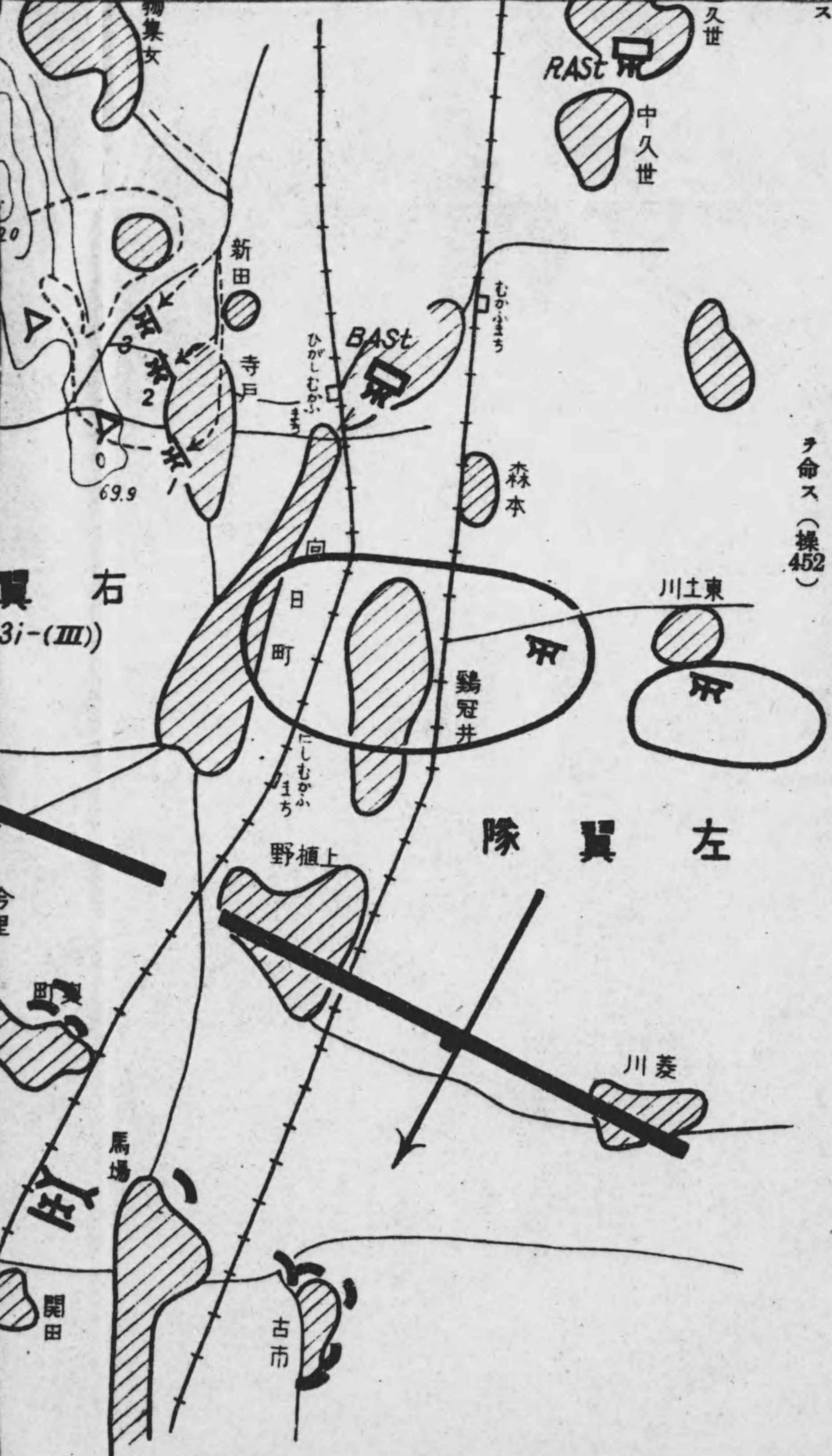
隊命令要旨

師團ノ攻撃部署ノ概要要圖ノ如

主力ヲ以テ梅ノ木東土川間ノ地
ヲ以テ寺戸西南地區ニ陣地ヲ占
シテ左翼隊ノ攻撃ニ協力セント

陣地左ノ如シ

西方地區



四、各大隊ハ左記任務ニ服シ得ル如ク準備ス

ヘシ

IA 右翼隊直協

IIA 略ス

五、進入地域IA

西國街道(含ム)以西ノ地區

六、湖地ハ大隊毎ニ實施スヘシ

七、大隊間ハ右ヨリ左ヘ連絡スヘシ

八、聯隊段列ハ上久世ニ位置スヘシ

九、予ハ暫ク現在地後東土川西北方無名祠ニ
至ル

問題

IA 長陣地偵察部署及偵察要領

答 案

一、大隊長ハ任務ヲ受クルヤ各小隊長及觀測
班長ヲ集メ全般ノ狀況竝ニ大隊ノ豫想スル
陣地ヲ圖上ニテ研究セル後成案ヲ得ハ其
腹案ノ下ニ次ノ如ク區署ス

イ、觀測班長ヲシテ豫想スル觀測所タル
及補助觀測所(恒武天皇陵西測附近)
竝ニ各中隊ノ豫定陣地ヲ速ニ偵察セシメ
初メヨリ測地ヲ行フ爲之ニ關聯シテ基
礎測地及前地ノ測地ノ爲陣地基準點、
方向基準線及測角基準點竝ニ必要ナル
基準基準點ニツキ現地偵察ト共ニ作
業實施ノ要領ヲ決定ス(操452)

ロ、新田西北端ヲ先頭トシテ停止セル大隊
ハ要圖ノ如ク第一中隊ヲ先頭トシテ各
中隊ニ其進入地域ヲ示シ進入路ノ偵察
ヲ爲サシム(操453)

ハ、大隊段列ハ聯隊段列トノ關係ヲ顧慮シ
久々相ニ位置セシムヘキ腹案ノ下ニ段
列長ニ偵察ノ實施竝ニ聯隊段列トノ連絡
ヲ命ス(操452)

二、聯隊命令ニ基キ大隊長ハ先任ノ第一中隊
長(先任ト假定ス)ニ左ノ如ク大隊ノ引率
ヲ命ス(砲操447)

物集女ヲ經テ新田西北端28.0ノ不正四叉路
ヲ先頭トシテ縱隊ノママ停止、速度、
1-3 速歩、第一中隊ヨリ將校斥候ヲ出
シ寺戸西方69.0高地附近ニ向ヒ急進セシメ
大隊長ノ偵察掩護ヲ兼ネ第一線歩兵部隊
ト連絡セシム(砲操448)

三、以上ヲ命シ且所要ノ注意(意圖)ヲ示シタ
ル後自ラ副官及所要ノ傳令竝ニ各中隊ノ命
令受領者ヲ引率偵察ノ爲急行朱書ノ如ク
偵察ノ後寺戸西端ニ到リ陣地進入ニ關ス
ル命令ヲ下達ス
此際命令スヘキ事項次ノ如シ

イ、彼我ノ狀況
ロ、大隊ノ任務
ハ、各中隊ノ陣地、進入路、進入ノ時機及
方法
ニ、射撃ノ準備
ホ、敵情搜索
ヘ、射彈觀測
ト、連絡

チ、大隊段列ノ位置
リ、彈藥ノ整備及補充等要スレハ此際射撃
ニ就テノ任務ヲ與フ

四、觀測所及補助觀測所位置決定スルヤ此等
ニ於ケル人員、器材ノ配置、通信所ノ位
置及各方面トノ連絡法ニ關シ躊躇ナク手
配セシム(操452)

五、陣地基準點及方向基準線ハ本狀況特ニ地形
上觀測所及補助觀測所竝ニ放列陣地ニ於ケ
ル測地作業ニ便ナル如ク選定セシメ方向
基準線ハ本日ノ場合同一線ヲ利用セシメ得
ヘシ(操453)

狀況

野砲兵第一大隊長ハ77.0高地ニ於テ左記要旨ノ砲兵隊命令ヲ受領ス

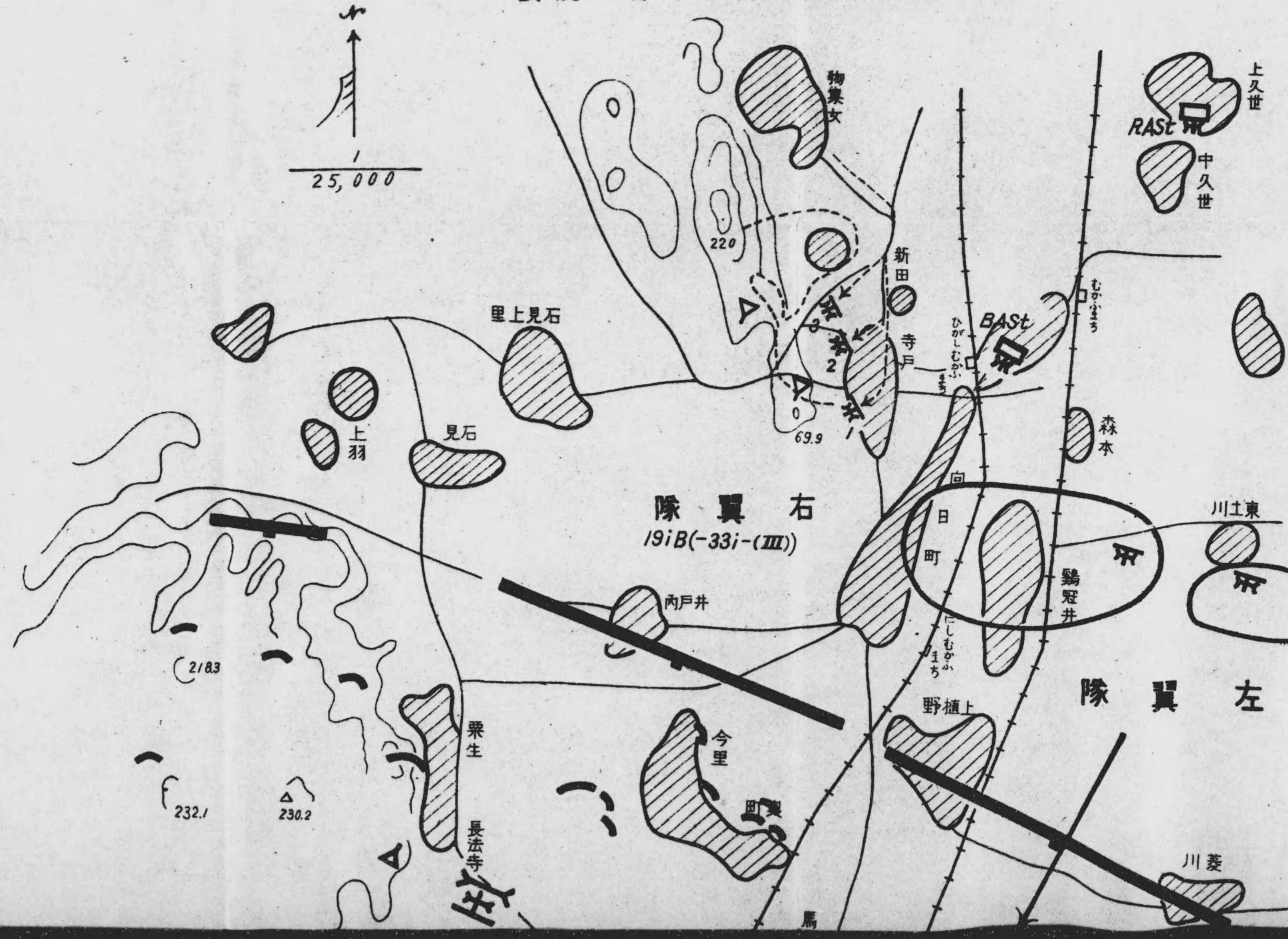
砲兵隊命令要旨

- 一、敵陣地並師團ノ攻撃部署ノ概要要圖ノ如シ
- 二、砲兵隊ハ主力ヲ以テ梅ノ木東土川間ノ地區ニ一部ヲ以テ寺戸西南地區ニ陣地ヲ占領シ主トシテ左翼隊ノ攻撃ニ協力セントス
- 三、各大隊ノ陣地左ノ如シ

- イ、觀測班長ヲシテ豫想スル觀測所タル及補助觀測所(恒武天皇陵西側附近)並各中隊ノ豫定陣地ヲ速ニ偵察セシメ初メヨリ測地ヲ行フ爲之ニ關聯シテ基礎測地及前地ノ測地ノ爲陣地基準點、方向基準線及測角基準點並之等ニ必要ナル基準基準點ニツキ現地偵察ト共ニ作業實施ノ要領ヲ決定ス(操452)
- ロ、新田西北端ヲ先頭トシテ停止セル大隊ハ要圖ノ如ク第一中隊ヲ先頭トシテ各中隊ニ其進入地域ヲ示シ進入路ノ偵察ヲ爲サシム(操453)
- ハ、大隊段列ハ聯隊段列トノ關係ヲ顧慮シ久々相ニ位置セシムヘキ腹案ノ下ニ段列長ニ偵察ノ實施並聯隊段列トノ連絡ヲ命ス(操452)

- ホ、敵情探察
- ヘ、射彈觀測
- ト、連絡
- チ、大隊段列ノ位置
- リ、彈藥ノ整備及補給ニ就テノ任務ヲ與
- 四、觀測所及補助觀測所ニ於ケル人員、器材置及各方面トノ連絡配セシム(操452)
- 五、陣地基準點及方向基準線並觀測所及補助觀測所ノ測地作業ニ便ナル基準ハ本日ノ場合同(操453)

要概ノ署部擊攻ノ團師並地陣敵



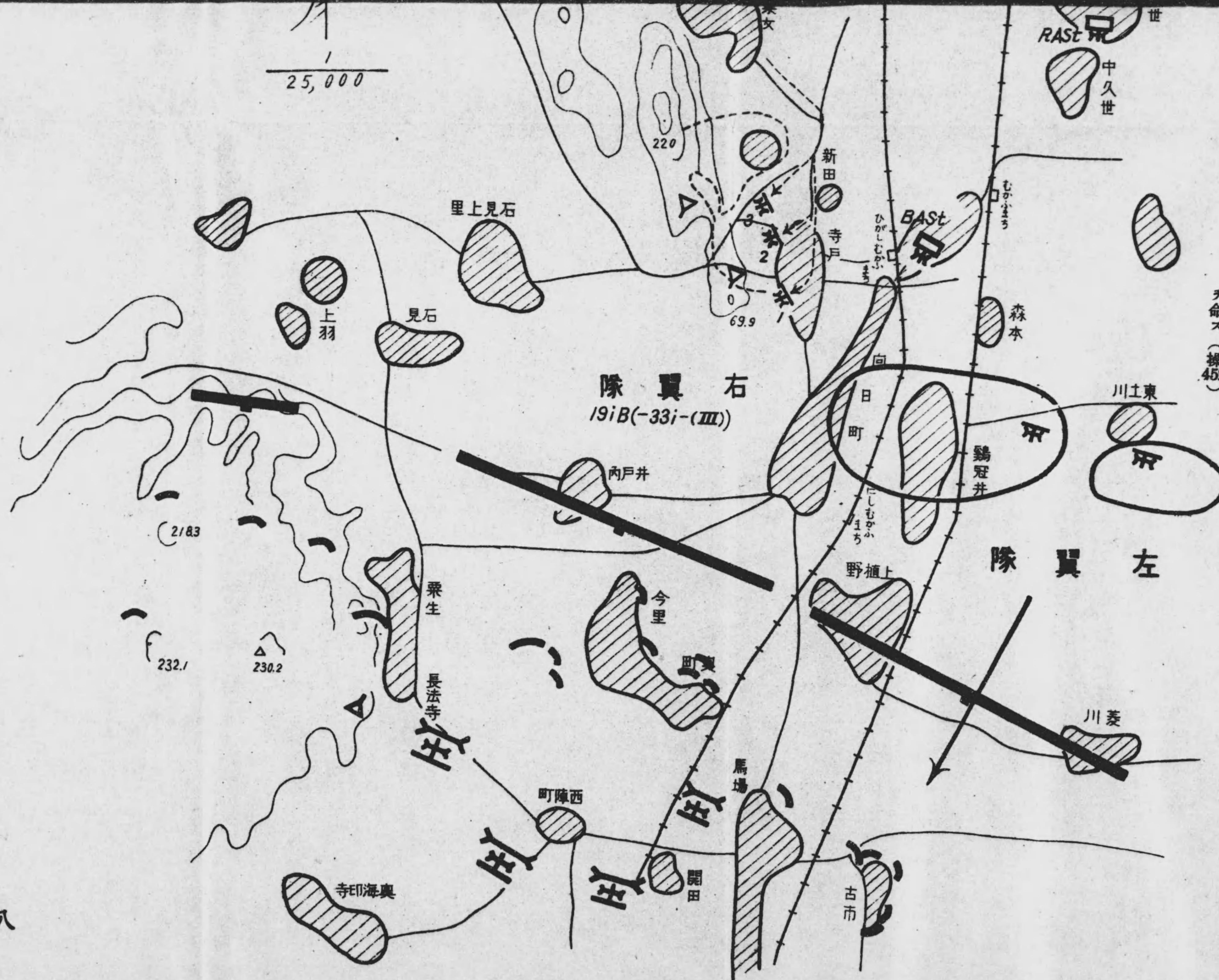
長ハ77.0高地ニ於テ左記要旨ノ領ス

隊命令要旨

國ノ攻撃部署ノ概要要圖ノ如ク
力ヲ以テ梅ノ木東土川間ノ地
以テ寺戸西南地區ニ陣地ヲ占
テ左翼隊ノ攻撃ニ協力セント
地左ノ如シ
方地區

- イ、観測班長ヲシテ豫想スル観測所タル
及補助観測所(恒武天皇陵西測附近)
並各中隊ノ豫定陣地ヲ速ニ偵察セシメ
初メヨリ測地ヲ行フ爲之ニ關聯シテ基
礎測地及前地ノ測地ノ爲陣地基準點、
方向基準線及測角基準點並之等ニ必要ナ
ル基準基準點ニツキ現地偵察ト共ニ作
業實施ノ要領ヲ決定ス(操452)
- ロ、新田西北端ヲ先頭トシテ停止セル大隊
ハ要圖ノ如ク第一中隊ヲ先頭トシテ各
中隊ニ其進入地域ヲ示シ進入路ノ偵察
ヲ爲サシム(操453)
- ハ、大隊段列ハ聯隊段列トノ關係ヲ顧慮シ
久々相ニ位置セシムヘキ腹案ノ下ニ段
列長ニ偵察ノ實施並聯隊段列トノ連絡
ヲ命ス(操452)

- ヘ、射弾観測
ト、連絡
- チ、大隊段列ノ位置
リ、彈藥ノ整備及補充等要スレハ此際射撃
ニ就テノ任務ヲ與フ
- 四、観測所及補助観測所位置決定スルヤ此等
ニ於ケル人員、器材ノ配置、通信所ノ位
置及各方面トノ連絡法ニ關シ躊躇ナク手
配セシム(操452)
- 五、陣地基準點及方向基準線ハ本狀況特ニ地形
上観測所及補助観測所並放列陣地ニ於ケ
ル測地作業ニ便ナル如ク選定セシメ方向
基準線ハ本日ノ場合同一線ヲ利用セシメ得
ヘシ(操453)



輜重兵操典應用問題

問題

左ノ狀況ニ於テ輜重兵中隊ノ防禦法ヲ述ヘヨ

狀況

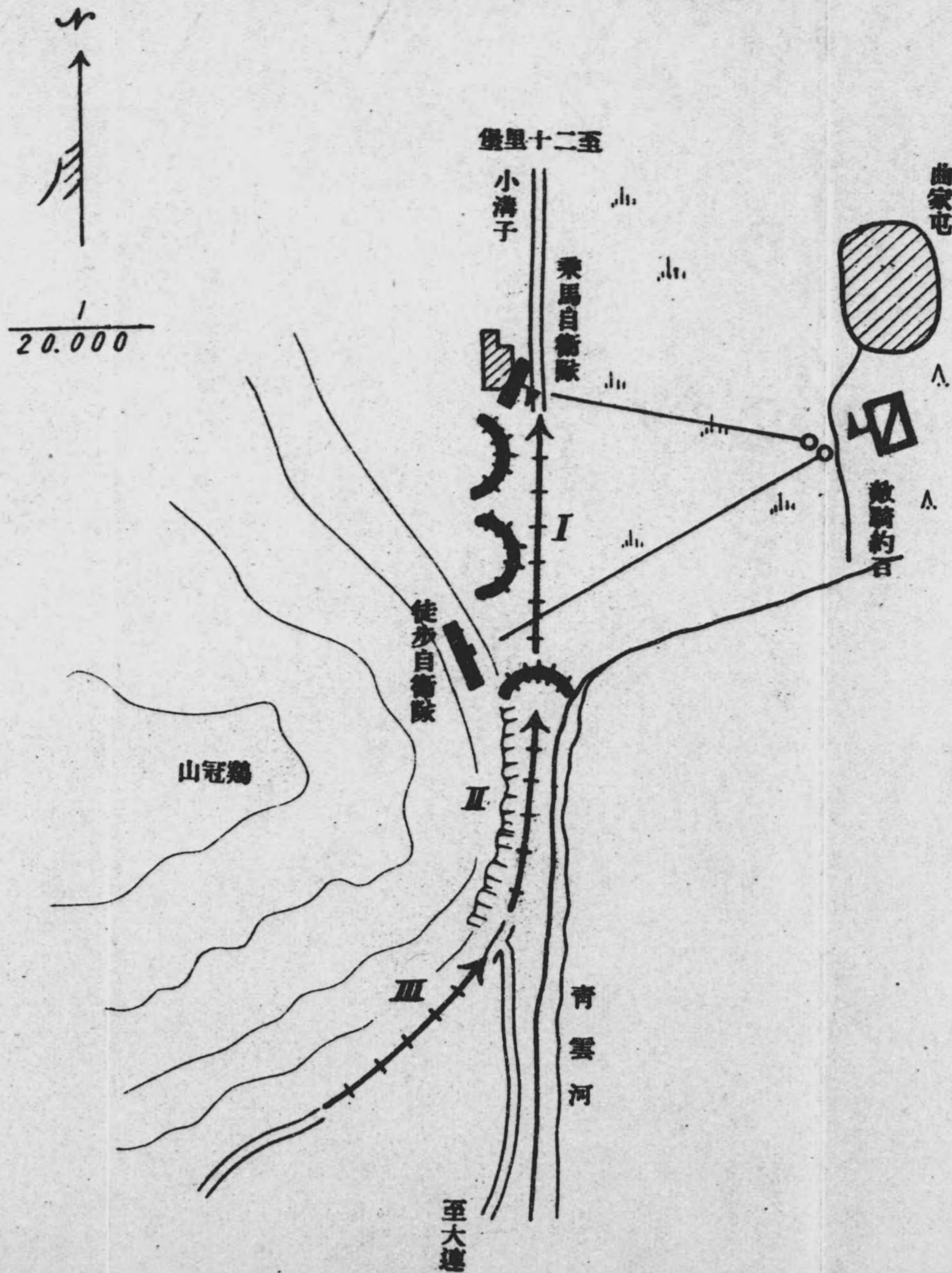
- 一、二十里堡ニ向ヒ前進中ナル輜重兵第一中隊ノ先頭小溝子附近ニ達シタルトキ曲家屯南方森林ヨリ突然ニ敵騎約百襲撃シ來ル
- 二、附近一帶ハ大部分草原ニシテ騎兵ノ行動容易ナリ但青雲河ハ道路ノ接近部ヨリ下流ハ幅五米ニシテ水深六十纏ニ達シ相當ノ障碍ヲ呈ス

答案

備考

隘路通過ニ當リ中隊ハ豫メ自衛隊ヲ編成シ其乘馬ノモノハ小隊ノ先頭ニ徒歩ノモノハ小隊ノ後尾ニ在テ行進シ來レルモノト想定ス

中隊ノ防禦法右記要圖ノ如シ



小溝子附近輜重兵第一隊中隊行軍位置防禦要圖

防禦ニ關スル着眼次ノ如シ

- 一、中隊ノ先頭ヲ行進セシメタル乘馬自衛隊ヲシテ速ニ小溝子東南端附近ヲ徒歩占領セシメ、敵ニ對シ直チニ射撃ヲ開始セシム、徒歩自衛隊ハ西側高地上占領同様敵ニ對シ猛射セシメ小隊ノ車(駄馬)陣構成ヲ掩護セシム (輜操 382 389)
- 二、小隊ハ分隊毎ニ要圖ノ如ク車(駄馬)陣ヲ構成セシム (輜操 396)
- 三、I 小隊ノ先頭ハ敵騎ノ侵入ヲ防遏スル爲縱隊ノママ青雲河ト斷崖間ニ車(駄馬)陣ヲ作ラシム (輜操 396)
- 四、I 小隊ハ直チニ停止セシメ戰鬪ニ耐ユル者ハ悉ク中隊ノ先頭 (Iノ先頭)ニ集合セシメ小溝子及高地上ノ自衛隊ト共ニ敵ヲ我第一中隊ノ車(駄馬)陣前ニ於テ混亂スルニ乘シ之ヲ殲滅スル事ヲ圖ルモノトス

戰闘綱要應用問題 (其二)

警戒陣地及前進陣地ノ位置關係ノ各種ノ場合ヲ圖示スヘシ (九年陸7)

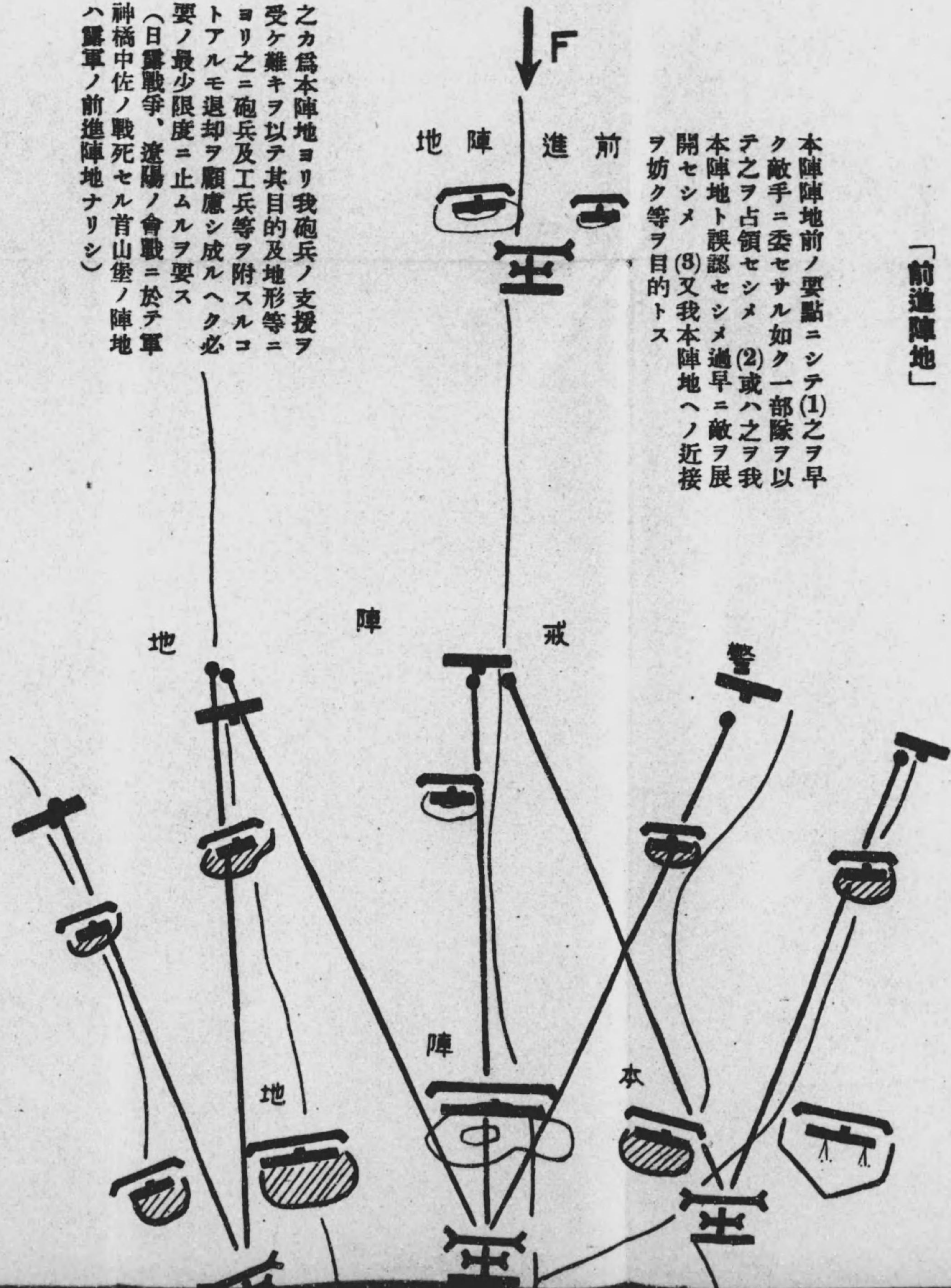
第一例、前進陣地ヲ警戒陣地ト全然隔離シテ設ケタル場合

說 明「警戒陣地」

- 一、警戒陣地ハ我砲兵ノ支持シ得ル距離ニ在ルヲ原則トス (戰綱172)
- 二、警戒部隊ハ地形地物ヲ利用シ良好ニ遮蔽セラレ敵ヲシテ我本陣地ノ搜索ヲ妨クルト共ニ我カ搜索ノ爲ノ據點タルニ適セサル可ラス
- 三、警戒部隊ノ兵力ハ成ルヘク之ヲ小ナラシムルヲ要ス

「前進陣地」

本陣地前ノ要點ニシテ(1)之ヲ早ク敵手ニ委セサル如ク一部隊ヲ以テ之ヲ占領セシメ (2)或ハ之ヲ我本陣地ト誤認セシメ過早ニ敵ヲ展開セシメ (3)又我本陣地ヘノ近接ヲ妨ク等ヲ目的トス

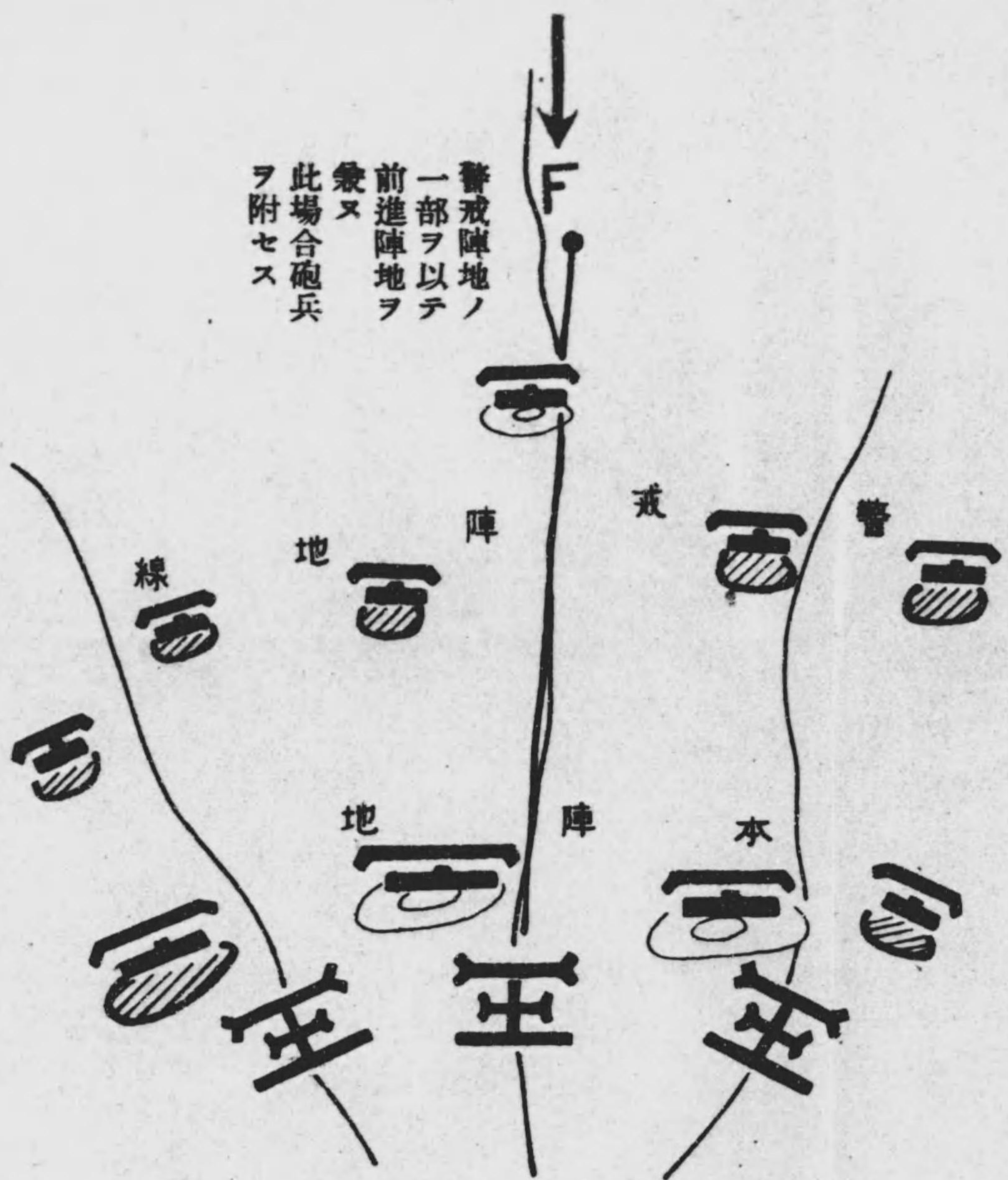


之カ爲本陣地ヨリ我砲兵ノ支援ヲ受ケ難キヲ以テ其目的及地形等ニヨリ之ニ砲兵及工兵等ヲ附スルコトアルモ退却ヲ願慮シ成ルヘク必要ノ最少限度ニ止ムルヲ要ス (日露戰爭、遼陽ノ會戰ニ於テ軍神橋中佐ノ戰死セル首山堡ノ陣地ハ露軍ノ前進陣地ナリシ)

第二例

警戒陣地ノ一部ヲシテ前進陣地ノ目的ヲ兼ネシメタル場合

(戰綱173)

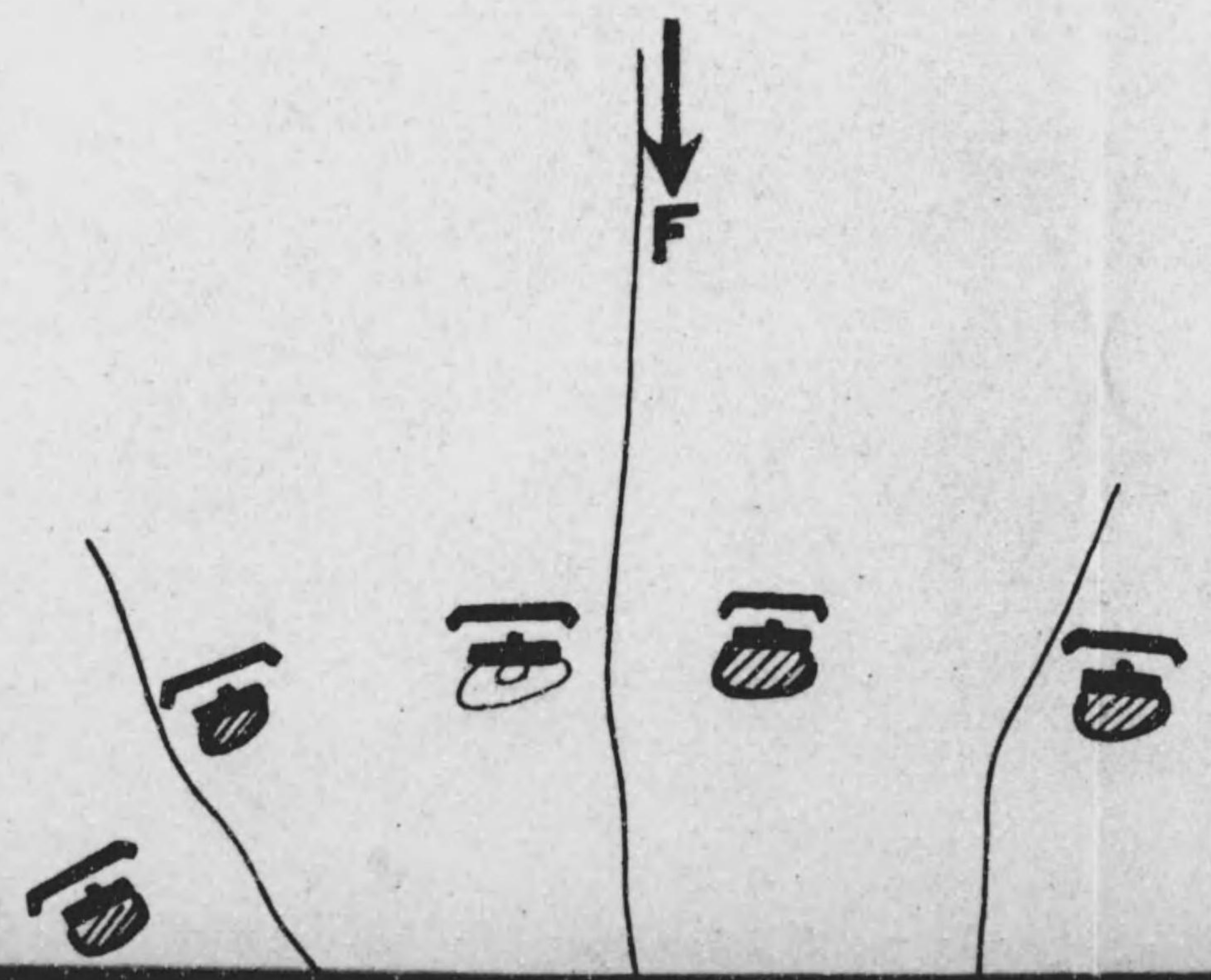


警戒陣地ノ一部ヲ以テ前進陣地ヲ兼ヌ此場合砲兵ヲ附セス

第三例

警戒陣地ノ全部ヲ以テ前進

此場合警戒陣地ノ全部ヲ以テタルモノトス



戰闘綱要應用問題 (其二)

警戒陣地及前進陣地ノ位置關係ノ各種ノ場合ヲ圖示スヘシ (九年騎7)

第一例、前進陣地ヲ警戒陣地ト全然隔離シテ設ケタル場合

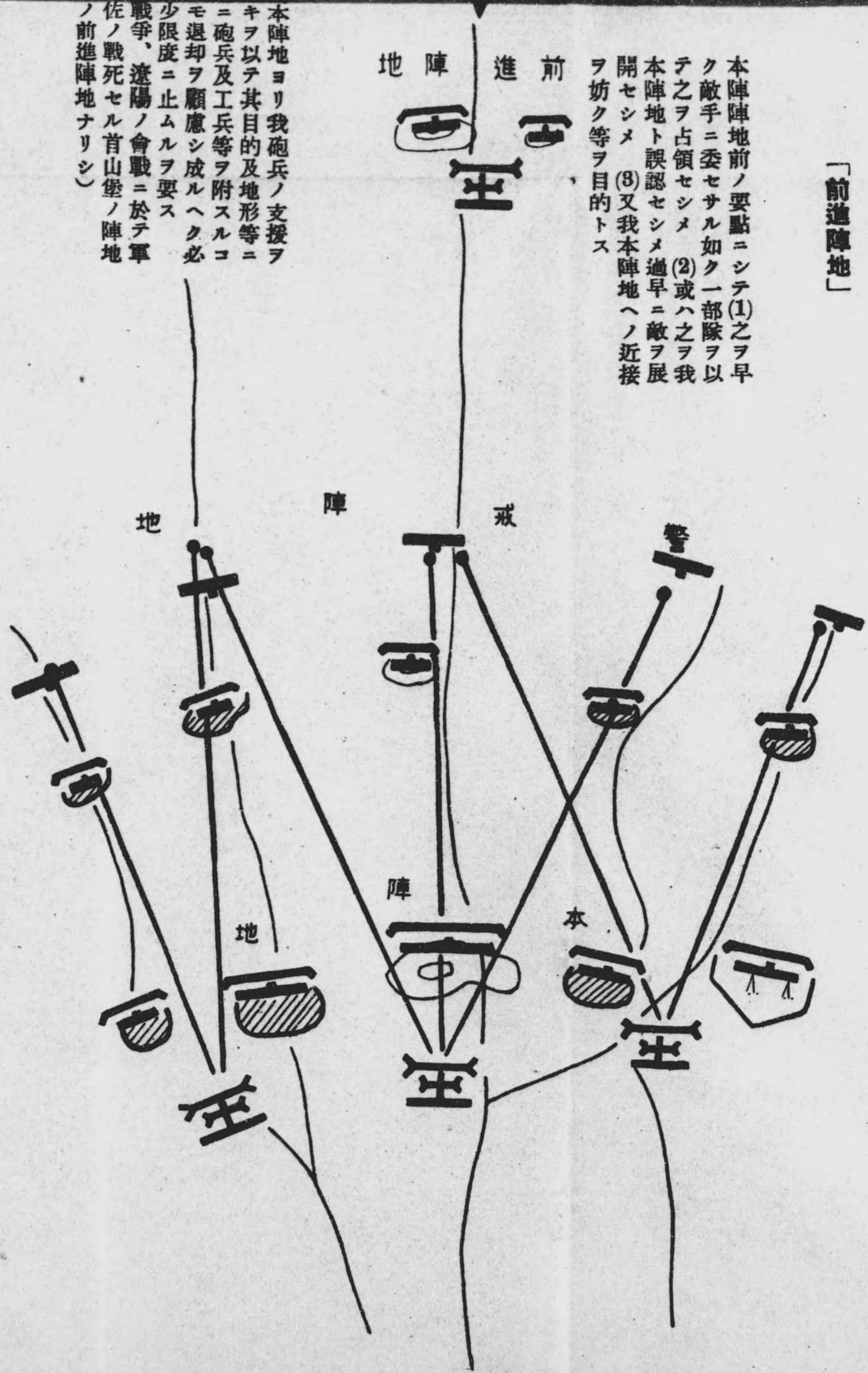
說明「警戒陣地」

- 一、警戒陣地ハ我砲兵ノ支持シ得ル距離ニ在ルヲ原則トス (戰綱172)
- 二、警戒部隊ハ地形地物ヲ利用シ良好ニ遮蔽セラレ敵ヲシテ我本陣地ノ搜索ヲ妨クルト共ニ我カ搜索ノ爲ノ據點タルニ適セサル可ラス
- 三、警戒部隊ノ兵力ハ成ルヘク之ヲ小ナラシムルヲ要ス

「前進陣地」

本陣地前ノ要點ニシテ(1)之ヲ早ク敵手ニ委セサル如ク一部隊ヲ以テ之ヲ占領セシメ(2)或ハ之ヲ我本陣地ト誤認セシメ過早ニ敵ヲ展開セシメ(3)又我本陣地ヘノ近接ヲ妨ク等ヲ目的トス

本陣地ヨリ我砲兵ノ支援ヲキヲ以テ其目的及地形等ニニ砲兵及工兵等ヲ附スルコトモ退却ヲ願慮シ成ルヘク必少限度ニ止ムルヲ要ス
戰爭、遼陽ノ會戰ニ於テ軍佐ノ戦死セル首山堡ノ陣地ノ前進陣地ナリシ

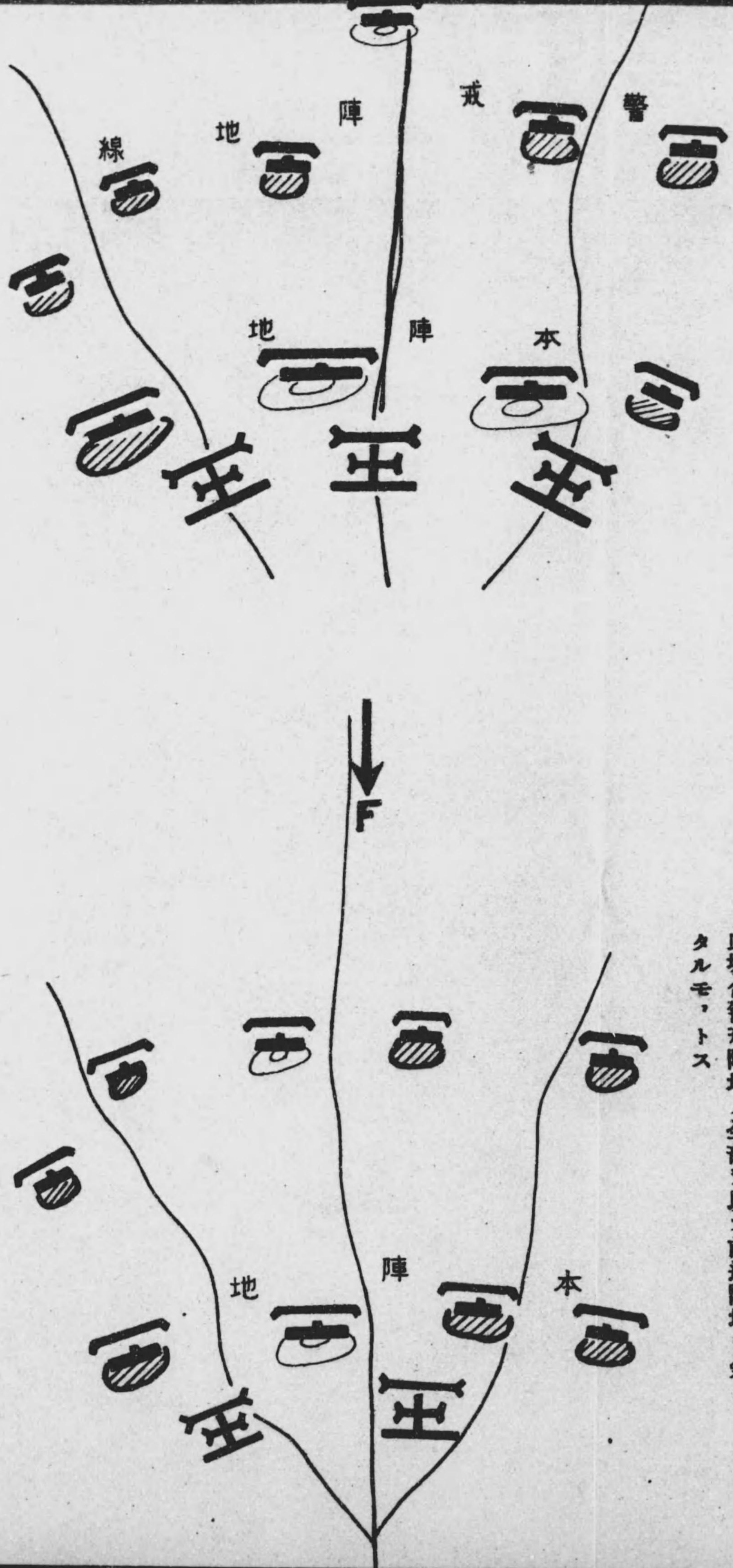


第三例

警戒陣地ノ全部ヲ以テ前進陣地ヲ兼ネタル場合

此場合警戒陣地ノ全部ヲ以テ前進陣地ヲ兼ネタルモノトス

(戰綱173)



戰鬪綱要應用問題 (其二)

狀況

一、山陽道ヲ東進スル敵ヲ擊攘スヘキ任務ヲ有スル東軍混成第九旅團(9B 1Aヲ基幹トス)ハ山陽道ヲ西進シ十二月十日午前九時其
 衝(11(-I) 1K 1A 1P)歩兵ノ先頭ヲ以テ大川臺ニ達ス
 二、前衛司令官タル11長ハ前衛砲、工兵中隊長ト共ニ大川臺ニ急進シ要圖ノ如キ狀況ヲ知り左記要旨ノ命令ヲ下達セリ 當時前
 砲兵中隊ハ前衛本隊ノ後尾ニアリ午前九時其先頭ハ丙村東南三叉路附近ヲ行進中ナリ

十二月十日午前九時十分
 於 大 川 臺

前衛命令

- 一、歩兵二、三中隊砲三門内外ノ敵ハ天山附近ヲ占領シアリ
- 二、前衛ハ獨力天山ノ敵ヲ攻撃シ該高ヲ占領セントス
- 三、前兵タル歩兵第一大隊(11¹ヲ屬ス)ハ左第一線トナリ山陽道(含ム)以南ノ敵ヲ攻撃スヘシ
- 四、前兵第二大隊(7、8、ヲ欠キ11²ヲ屬ス)ハ右第一線トナリ山陽道(含マス)以北ノ敵ヲ攻撃スヘシ
- 五、兩大隊戰鬪地域ノ境界ハ大川臺北端一軒屋ト天山鞍部獨立樹トヲ通スル線トス
- 六、野砲兵第一中隊ハ……附近ニ陣地ヲ占領シ歩兵ノ攻撃ニ協力スヘシ
- 七、第七、第八中隊ハ豫備隊トナリ大川臺東側ニ位置スヘシ
- 八、工兵中隊ハ野砲兵中隊ノ陣地進入ヲ援助シタル後豫備隊ノ位置ニ到ルヘシ
- 九、予ハ現在地ニアリ爾後山陽道ヲ前進ス

前衛司令官 某 大 佐

下達法 口 達

問題

野砲兵第一中隊陣地占領要圖

特ニ左記諸件ヲ附記スヘシ

- イ、陣地占領ノ爲ノ著眼事項
- ロ、射撃準備ノ方法
- ハ、目標ニ對スル射撃順序及其理由
- ニ、本隊砲兵占領豫想地域

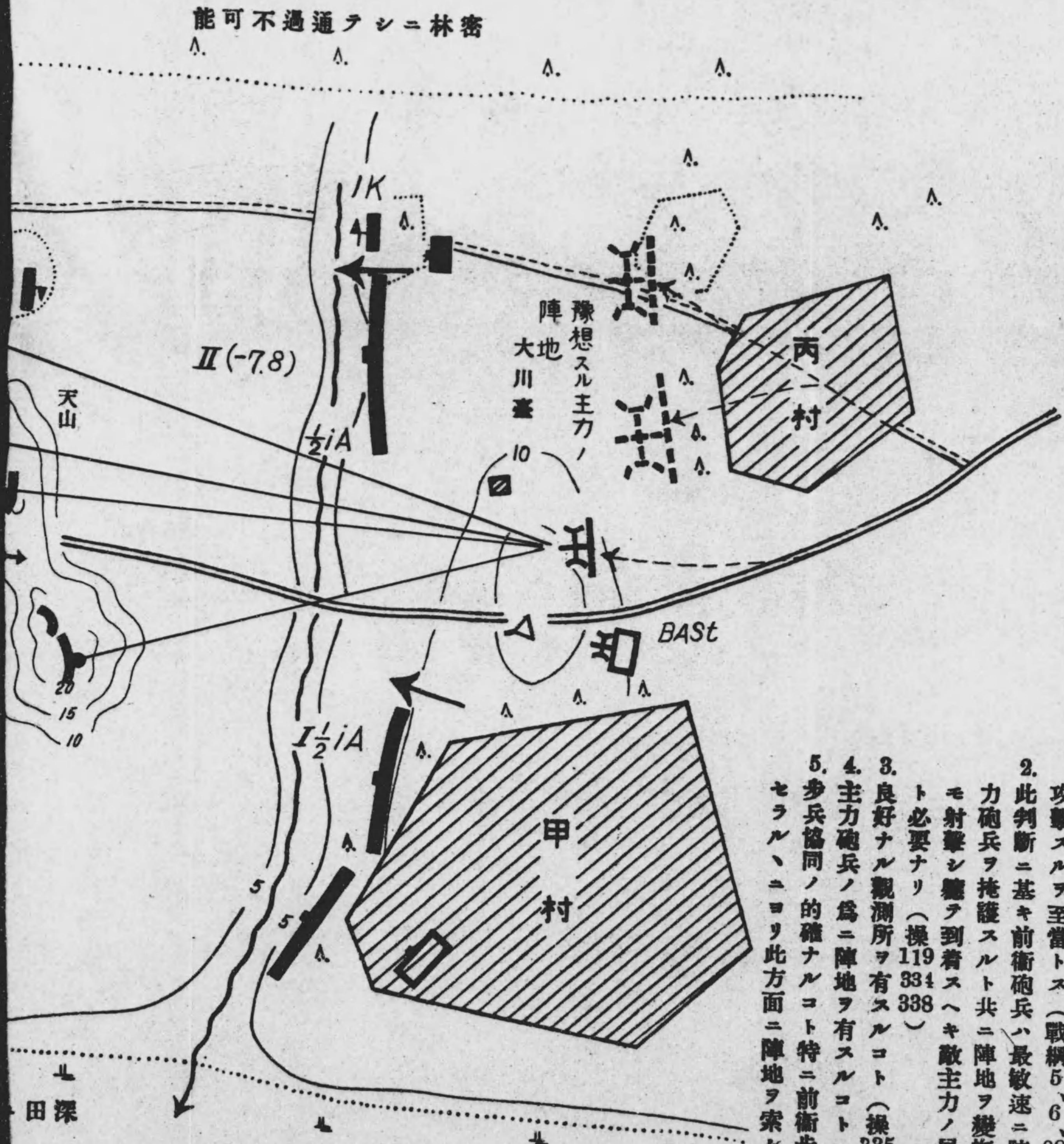
注意

答解ハ別紙要圖上並其餘白ニ記入スヘシ

(イ) 陣地占領ノ爲ノ著眼事項

答案

1. 敵ノ主力ハ午前十時ニハ其先頭ヲ以テ天山附
 此敵ノ合一セサルニ先チ當面ノ敵ヲ擊滅スル
 攻撃ナカク此場合遭遇戰ニ於ケル逐次展開ノ
 攻撃スルヲ至當トス(戰綱5、6、88)
2. 此判斷ニ基キ前衛砲兵ハ最敏速ニ陣地ヲ占領
 力砲兵ヲ掩護スルト共ニ陣地ヲ變換スルコト
 モ射撃シ難ク到着スヘキ敵主力ノ展開ヲ妨害
 ト必要ナリ(操 119 334 338)
3. 良好ナル觀測所ヲ有スルコト(操 335 336)
4. 主力砲兵ノ爲ニ陣地ヲ有スルコト
5. 歩兵協同ノ的確ナルコト特ニ前衛歩兵ノ主力
 セラル、ニヨリ此方面ニ陣地ヲ索ムルコト必



- (ロ) 射
1. 陣地
2. 完了
3. 觀測
4. 中隊
5. 中隊
6. 上諸
7. 中隊
8. 中隊
- (ハ) 現象
1. 初メ
2. 第一
3. 制壓
4. へク
5. 田深
6. 右小

戰鬪綱要應用問題 (其二)

狀況

陽道ヲ東進スル敵ヲ擊攘スヘキ任務ヲ有スル東軍混成第九旅團(9iB IAヲ基幹トス)ハ山陽道ヲ西進シ十二月十日午前九時其前
 11(-II) IK IA IP) 歩兵ノ先頭ヲ以テ大川臺ニ達ス
 前司令官タル11i長ハ前衛砲、工兵中隊長ト共ニ大川臺ニ急進シ要圖ノ如キ狀況ヲ知り左記要旨ノ命令ヲ下達セリ 當時前衛
 共中隊ハ前衛本隊ノ後尾ニアリ午前九時其先頭ハ丙村東南三又路附近ヲ行進中ナリ
 十二月十日午前九時十分
 於 大 川 臺

前衛命令

步兵二、三中隊砲三門内外ノ敵ハ天山附近ヲ占領シアリ
 前衛ハ獨力天山ノ敵ヲ攻撃シ該高ヲ占領セントス
 前兵タル歩兵第一大隊(1i²ヲ屬ス)ハ左第一線トナリ山陽道(含ム)以南ノ敵ヲ攻撃スヘシ
 前兵第二大隊(7、8、ヲ欠キ1i¹ヲ屬ス)ハ右第一線トナリ山陽道(含マス)以北ノ敵ヲ攻撃スヘシ
 兩大隊戰鬪地域ノ境界ハ大川臺北端一軒屋ト天山鞍部獨立樹トヲ通スル線トス
 野砲兵第一大隊(…附近ニ陣地ヲ占領シ歩兵ノ攻撃ニ協力スヘシ
 第七、第八中隊ハ豫備隊トナリ大川臺東側ニ位置スヘシ
 工兵中隊ハ野砲兵中隊ノ陣地進入ヲ援助シタル後豫備隊ノ位置ニ到ルヘシ
 予ハ現在地ニアリ爾後山陽道ヲ前進ス

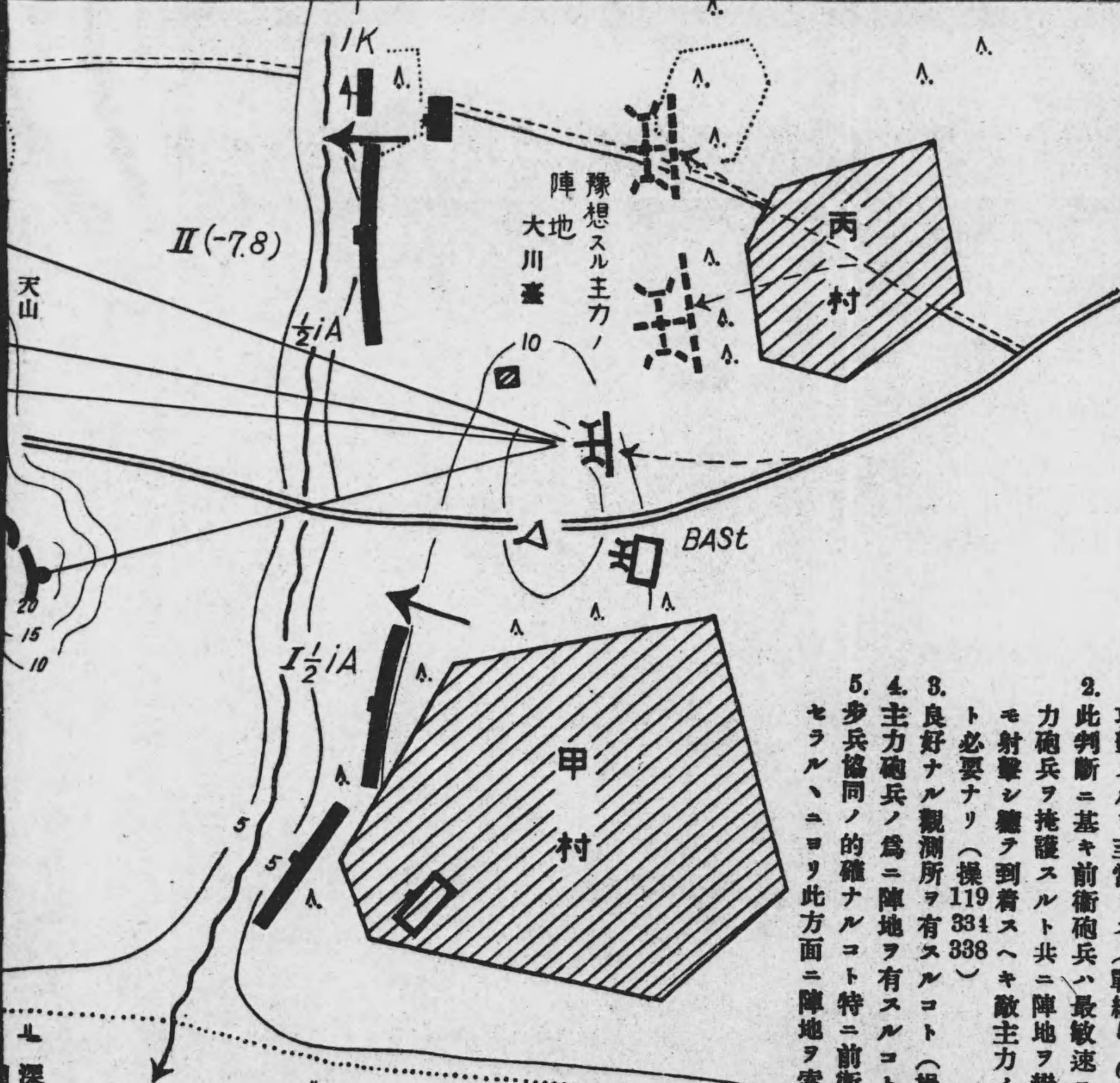
下達法 口 達

問題

第一中隊陣地占領要圖
 左記諸件ヲ附記スヘシ
 陣地占領ノ爲ノ著眼事項
 射擊準備ノ方法
 目標ニ對スル射擊順序及其理由
 本隊砲兵占領豫想地域

注意

解ハ別紙要圖上並其餘白ニ記入スヘシ



(イ) 陣地占領ノ爲ノ著眼事項

答案

1. 敵ノ主力ハ午前十時ニハ其先頭ヲ以テ天山附近ニ達スヘク支隊ハ此敵ノ合一セサルニ先テ當面ノ敵ヲ擊滅スルヲ急務トス即陣地ノ攻撃ナカク此場合遭遇戰ニ於ケル逐次展開ノ要領ニ準シ最迅速ニ攻撃スルヲ至當トス(戰綱5、6、88)
2. 此判斷ニ基キ前衛砲兵ハ最敏速ニ陣地ヲ占領シテ支隊ノ展開(主力砲兵ヲ掩護スルト共ニ陣地ヲ變換スルコトナク遠ク乙村附近迄モ射擊シ難ク到着スヘキ敵主力ノ展開ヲ妨害スル如ク着意スルコト必要ナリ(操119 334 338)
3. 良好ナル觀測所ヲ有スルコト(操335 336)
4. 主力砲兵ノ爲ニ陣地ヲ有スルコト
5. 歩兵協同ノ的確ナルコト特ニ前衛歩兵ノ主力ハ山陽道攻撃ト判斷セラル、ニヨリ此方面ニ陣地ヲ索ムルコト必要ナリ(戰綱28 40)

(ロ) 射擊準備ノ方法

1. 陣地進入及速ニ方向準備ヲ完了スルコト(操347)
2. 觀測小隊長ヲシテ特ニ狀況上諸準備ヲ迅速ニ行ハシメ中隊長モ之ヲ補助ス(操350)
3. 中隊長ハ先任小隊長ニ命シ中隊ノ陣地進入ヲ爲サシム(操361)
4. 最速力ニ效力射擊準備ヲ完了スル爲修正ノ爲準備スヘキ現象ハ十分ニ利用セシム

(ハ) 目標ニ對スル射擊順序及其理由

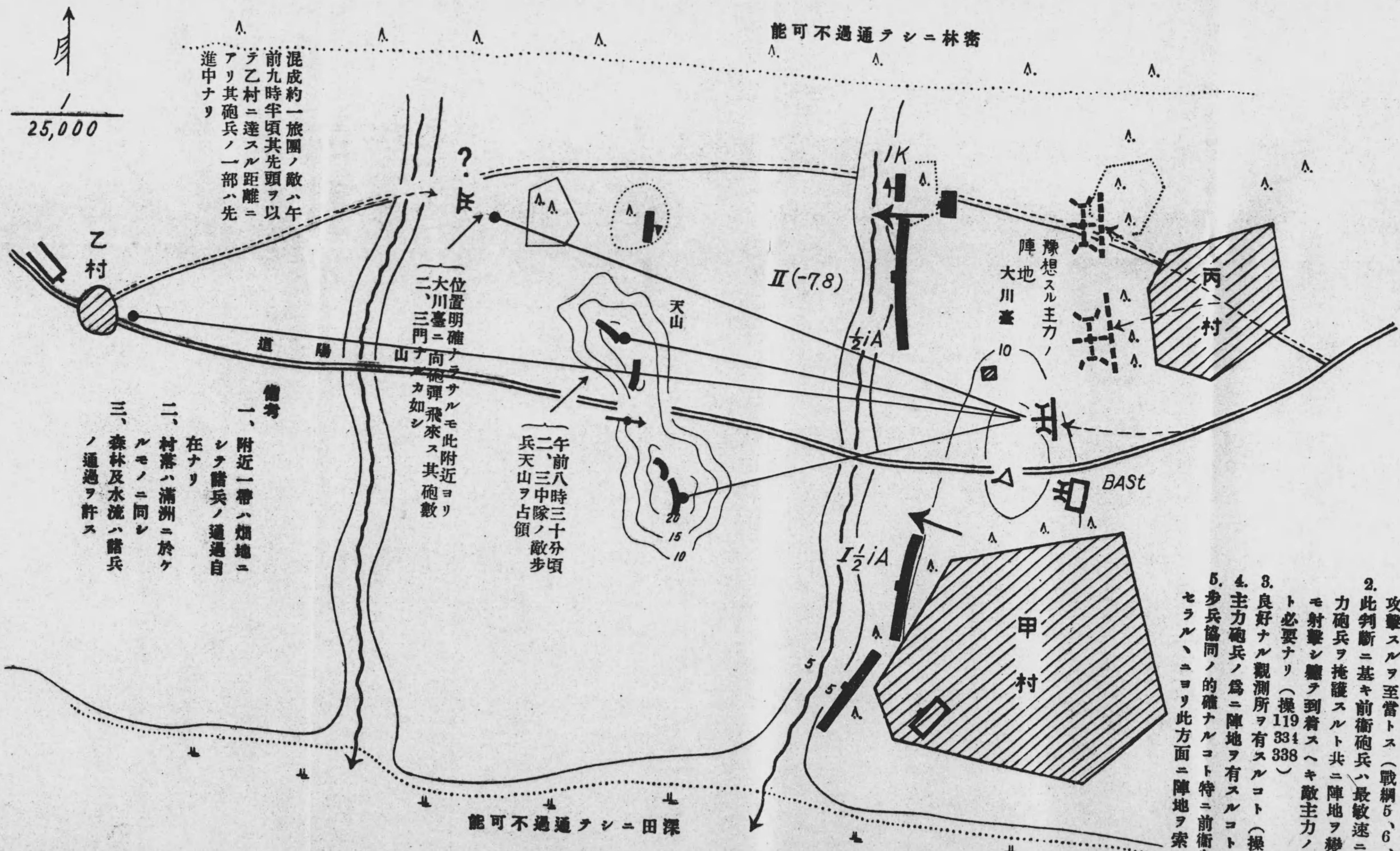
1. 初メ我歩兵ノ展開ヲ妨害スヘク豫想セラル、敵砲兵ノ制壓
2. 第一線ノ歩兵攻撃前進後ハ

ニ、本隊砲兵占領豫想地域

答解ハ別紙要圖上並其餘白ニ記入スヘシ

注意

1. 敵ノ主力ハ午前十時ニハ其先頭ヲ以テ天山此敵ノ合一セサルニ先チ當面ノ敵ヲ撃滅ス攻撃ナカク此場合遭遇戦ニ於ケル逐次展開攻撃スルヲ至當トス(戰綱5、6、88)
2. 此判断ニ基キ前衛砲兵ハ最敏速ニ陣地ヲ占領力砲兵ヲ掩護スルト共ニ陣地ヲ變換スルコトモ射撃シ難ク到着スヘキ敵主力ノ展開ヲ妨ト必要ナリ(操119、334、338)
3. 良好ナル觀測所ヲ有スルコト(操335、336)
4. 主力砲兵ノ爲ニ陣地ヲ有スルコト
5. 歩兵協同ノ的確ナルコト特ニ前衛歩兵ノ主力セラル、ニヨリ此方面ニ陣地ヲ索ムルコト必



混成約一旅團ノ敵ハ午前九時半頃其先頭ヲ以テ乙村ニ達スル距離ニアリ其砲兵ノ一部ハ先進中ナリ

25,000

位置明確ナラサルモ此附近ヨリ大川臺ニ向テ砲彈飛來ス其砲數三門ナカシ

午前八時三十分頃天山ヲ占領兵

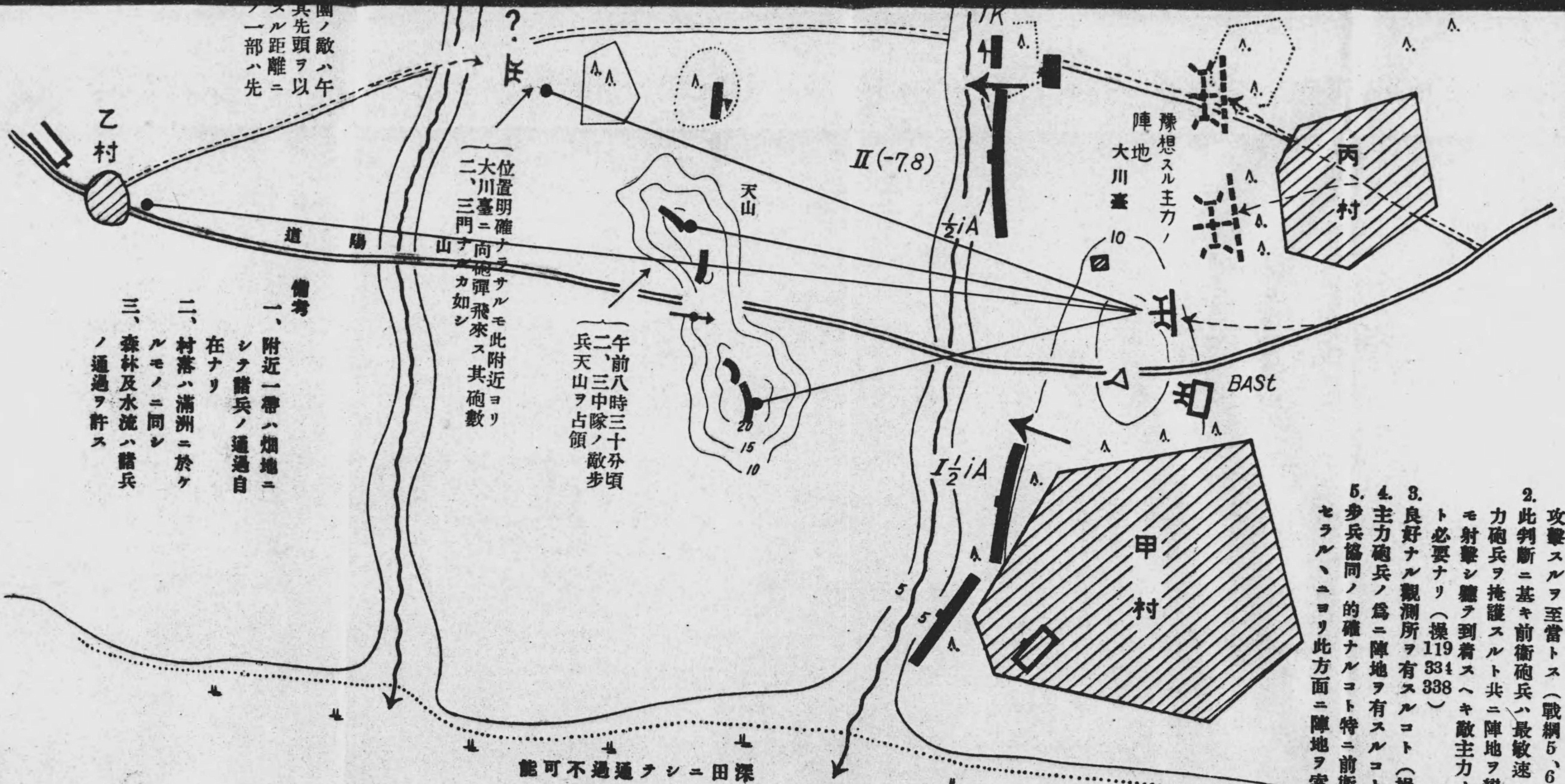
- 備考
- 一、附近一帶ハ畑地ニシテ諸兵ノ通過自在ナリ
 - 二、村落ハ滿洲ニ於ケルモノニ同シ
 - 三、森林及水流ハ諸兵ノ通過ヲ許ス

能可不過通ヲシニ田深

- (口) 1. 陣地完了 2. 觀測 上諸 中隊 中隊 中隊 (操116) 4. 最速 現象
- (ハ) 1. 初メ 2. 第一 制壓 へク 右小 敵ノ 敵ノ 敵ノ
- (ニ) 1. 初メ 2. 第一 制壓 へク 右小 敵ノ 敵ノ 敵ノ

注意

ハ別紙要圖上並其餘白ニ記入スヘシ



1. 敵ノ主力ハ午前十時ニハ其先頭ヲ以テ天山附近ニ達スヘク支隊ハ此敵ノ合一セサルニ先チ當面ノ敵ヲ擊滅スルヲ急務トス即陣地ノ攻撃ナカク此場合遭遇戦ニ於ケル逐次展開ノ要領ニ準シ最迅速ニ攻撃スルヲ至當トス(戰綱5、6、88)
2. 此判断ニ基キ前衛砲兵ハ最敏速ニ陣地ヲ占領シテ支隊ノ展開(主力砲兵ヲ掩護スルト共ニ陣地ヲ變換スルコトナク遠ク乙村附近迄モ射撃シ難ヲ到着スヘキ敵主力ノ展開ヲ妨害スル如ク着意スルコト必要ナリ(操 119 338)
3. 良好ナル觀測所ヲ有スルコト(操 335 336)
4. 主力砲兵ノ爲ニ陣地ヲ有スルコト
5. 歩兵協同ノ的確ナルコト特ニ前衛歩兵ノ主力ハ山陽道攻撃ト判断セラル、ニヨリ此方面ニ陣地ヲ索ムルコト必要ナリ(戰綱28 40)

(ロ) 射撃準備ノ方法

1. 陣地進入及速ニ方向準備ヲ完了スルコト(操 347)
2. 觀測小隊長ヲシテ特ニ状況上諸準備ヲ迅速ニ行ハシメ中隊長モ之ヲ補佐ス(操 350)
3. 中隊長ハ先任小隊長ニ命シ中隊ノ陣地進入ヲ爲サシム(操 361)
4. 最速力ニ效力射撃準備ヲ完了スル爲修正ノ爲準備スヘキ現象ハ十分ニ利用セシム

(ハ) 目標ニ對スル射撃順序及其理由

1. 初メ我歩兵ノ展開ヲ妨害スヘク豫想セラル、敵砲兵ノ制壓
2. 第一線ノ歩兵攻撃前進後ハ右小隊ヲ以テ敵砲兵他ヲ以テ敵ノ第一線ヲ射撃ス特ニ敵ノ機關銃ヲ撲滅センコトヲ圖ル(戰綱40 126 127)

(ニ) 本隊砲兵占領豫想地域ハ要圖ノ通り

能可不過通ヲシニ田深

位置明確ナラサルモ此附近ヨリ
大川臺ニ向テ砲彈飛來ス其砲數
三門ナカシ

午前八時三十分頃
三中队ノ敵歩
兵天山ヲ占領

備考

- 一、附近一帶ハ畑地ニシテ諸兵ノ通過自在ナリ
- 二、村落ハ滿洲ニ於ケルモノニ同シ
- 三、森林及水流ハ諸兵ノ通過ヲ許ス

圖ノ敵ハ午
其先頭ヲ以
テ先頭ヲ以
テ先頭ヲ以
テ先頭ヲ以
テ先頭ヲ以

戰闘網要應用問題 (其三)

問題

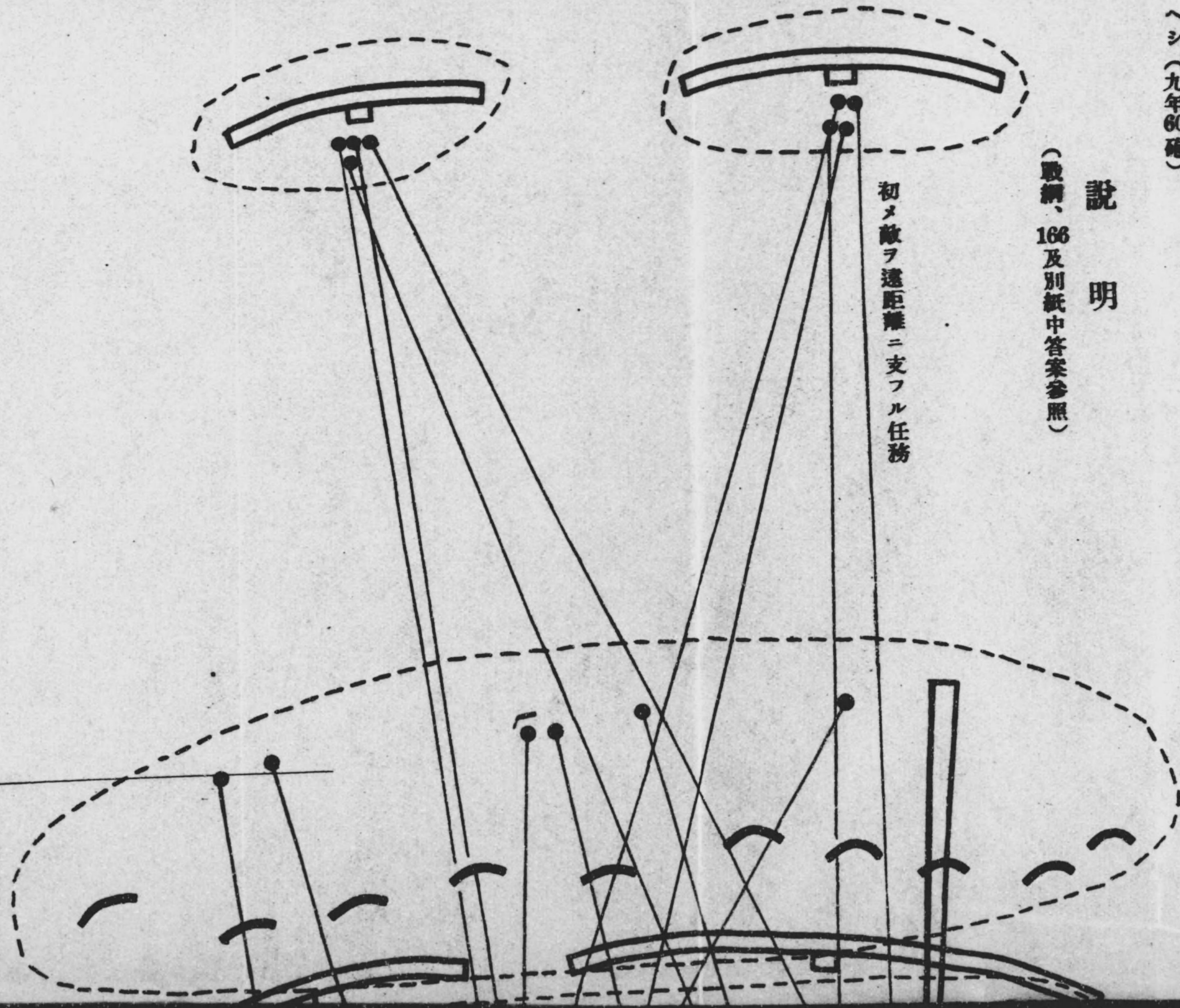
防禦ニ於テ敵歩兵ニ對スル砲兵ノ火力配置ノ要領ヲ圖示シテ説明ス
ヘシ (九年60砲)

説明

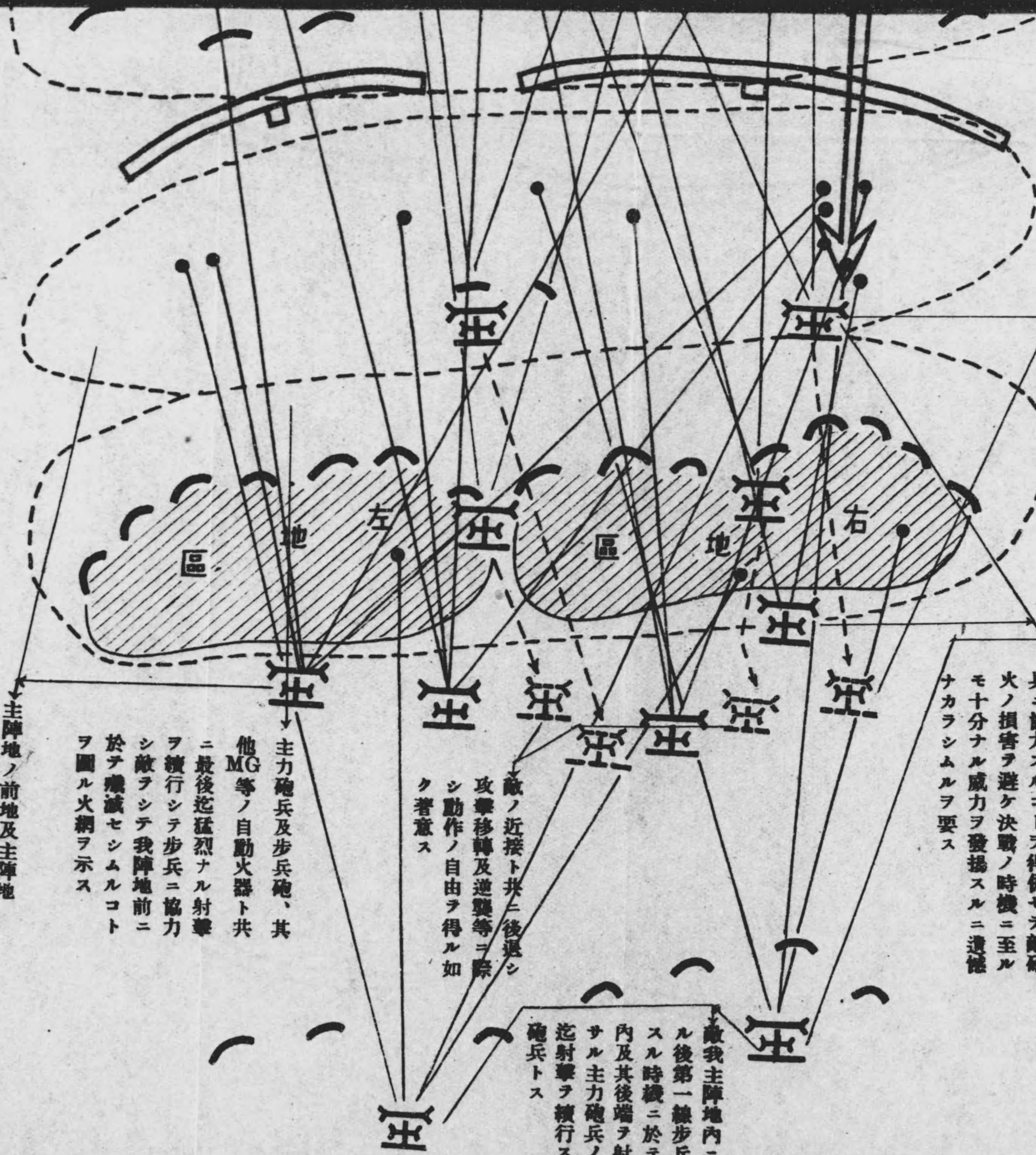
(戰網、166及別紙中答案參照)

初メ敵ヲ遠距離ニ支フル任務

我警戒陣地ヲ支援シ
ノ前進ヲ阻止スル爲
砲兵火網トス



地ヲ支援シ敵
阻止スル爲メ



敵ノ近接運動及攻撃準備間ノ動作ヲ妨害スル目的ヲ以テ主陣地帯ノ前方ニ出シタルモノ、後點線ノ如ク後退セシ

所望ノ如ク火力ヲ運用シ得ルヲ主トシ成ルヘク之ヲ縦深ニ配置シ各註記ノ如ク任務ニ應ジ敵ヲ遠距離ニ支ヘ又ハ最後ノ時期ニ至ル迄其位置ヲ變更スルコトヲ第一線歩兵ニ協力スルコトヲ得併セテ敵砲火ノ損害ヲ避ケ決戦ノ時機ニ至ルモ十分ナル威力ヲ發揚スルニ遺憾ナカラシムルヲ要ス

敵ノ近接ト共ニ後退シ攻撃移轉及逆襲等ニ際シ動作ノ自由ヲ得ル如ク著意ス

敵我主陣地内ニ侵入セル後第一線歩兵ノ後退スル時機ニ於テ主陣地内及其後端ヲ射撃シ得サル主力砲兵ノ爲最後迄射撃ヲ續行スル爲ノ砲兵トス

主力砲兵及歩兵砲、其他MG等ノ自動火器ト共ニ最後迄猛烈ナル射撃ヲ續行シテ歩兵ニ協力シ敵ヲシテ我陣地前ニ於テ殲滅セシムルコトヲ圖ル火網ヲ示ス

主陣地ノ前地及主陣地ノ一帯ヲ射撃スル如ク配置セル主力砲兵ノ火網ヲ示ス

戰闘綱要應用問題(其四)

眞渡河點、陽渡河點、主渡河點、助渡河點、各關係ヲ圖示シ簡單ニ
説明スヘシ(九年2工)

説明

- 「渡河點」
- (1) 渡河點ハ適當ナル渡河正面ヲ有シ渡河動作及渡河後ノ戰闘容易ナル地域ニ選定スルヲ要ス
 - (2) 河川ノ我方ニ彎曲セル地域ハ我火力ヲ集中シ得ルノミナラス第一ニ渡河セル部隊ニ翼ノ依托ヲ與フルノ利アリ(戰綱315)

敵ノ抵抗ヲ排除シテ渡河ヲ強行スルヲ要スル場合ノ渡河即戰闘ナルカ故ニ狀況ニヨリ先ツ速ニ掩護隊ヲ渡河セシメ其掩護下ニ渡河ヲ實施スルヲ可トスルコトアリ(戰綱317)



「騎兵」

騎兵ハ敵ヲ驅逐シテ速ニ敵情地形ヲ搜索シ我軍ノ利用セントスル橋梁等ノ破壊ヲ妨ケ且渡河材料ノ押收ニ勉ム(戰綱313)
後掩護隊ノ進出ト共ニ對岸ニ前進シ敵情地形ノ搜索ヲ續行ス

掩護隊

「煙幕ノ利用」
渡河實施ニ當リテハ我行動ヲ秘匿シ敵ヲ欺騙スル目的ノ下ニ煙ヲ使用スルヲ有利トスルコトアリ但成ルヘク之ヲ統一シテ使用スルヲ可トス(戰綱321)

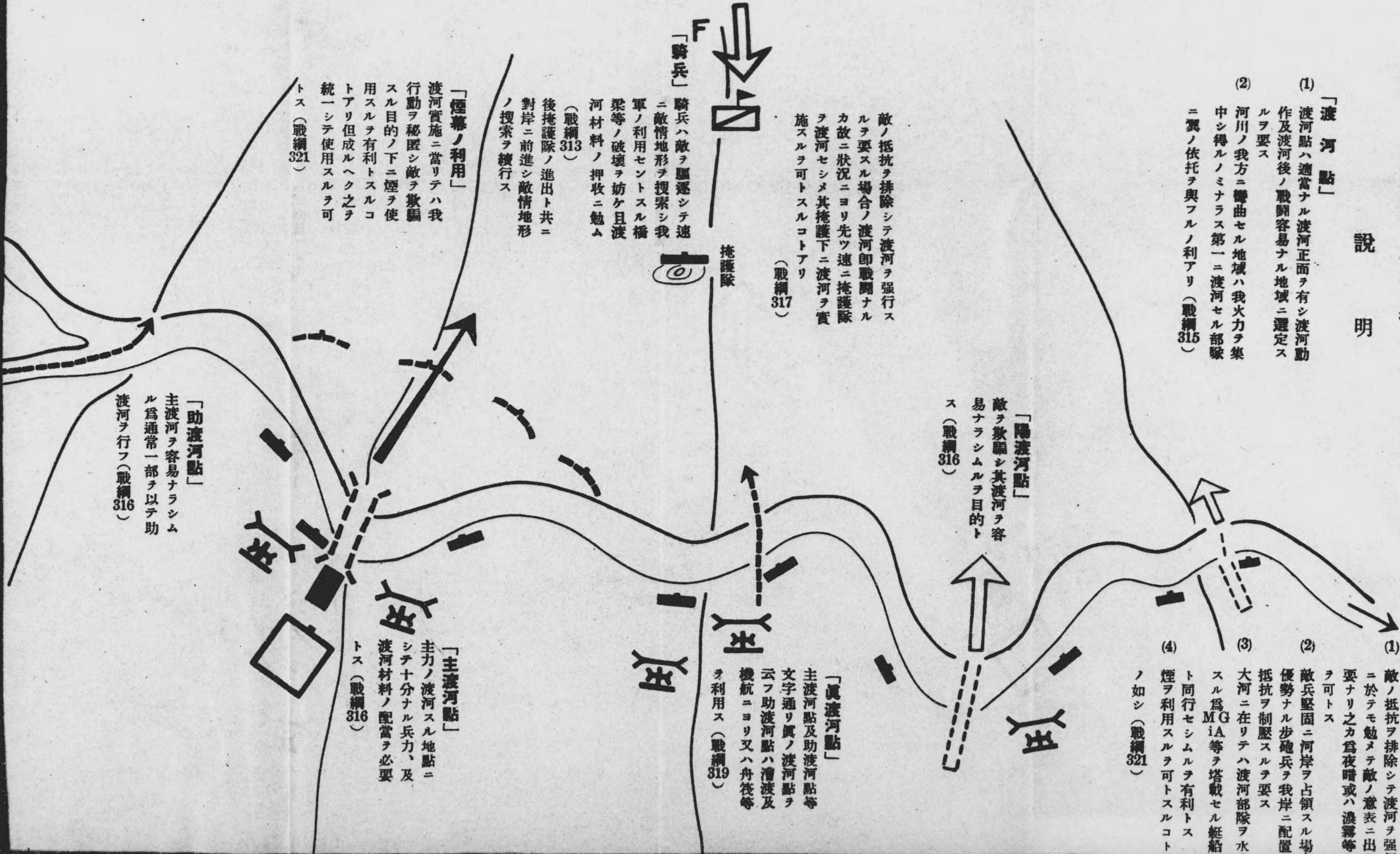
「陽渡河點」
敵ヲ欺騙シ其渡河ヲ容易ナラシムルヲ目的トス(戰綱316)

- 「渡河實施要領」
- (1) 敵ノ抵抗ヲ排除シテ渡河ヲ強行ニ於テモ勉メテ敵ノ意表ニ出要ナリ之カ爲夜暗或ハ濃霧等ヲ可トス
 - (2) 敵兵堅固ニ河岸ヲ占領スル場優勢ナル歩砲兵ヲ我岸ニ配置抵抗ヲ制壓スルヲ要ス
 - (3) 大河ニ在リテハ渡河部隊ヲ水スル爲MG等ヲ搭載セル艇船ト同行セシムルヲ有利トス
 - (4) 煙ヲ利用スルヲ可トスルコトノ如シ(戰綱321)

「眞渡河點」
主渡河點及助渡河點等文字通り眞ノ渡河點ヲ云フ助渡河點ハ漕渡及機航ニヨリ又ハ舟筏等ヲ利用ス(戰綱319)

「主渡河點」
主力ノ渡河スル地點ニシテ十分ナル兵力、及渡河材料ノ配當ヲ必要トス(戰綱316)

「助渡河點」
主渡河ヲ容易ナラシムル爲通常一部ヲ以テ助渡河ヲ行フ(戰綱316)



戰鬪綱要應用問題(其四)

眞渡河點、陽渡河點、主渡河點、助渡河點ノ各關係ヲ圖示シ簡單ニ說明スヘシ(九年2工)

說明

- 「渡河點」
- (1) 渡河點ハ適當ナル渡河正面ヲ有シ渡河動作及渡河後ノ戰鬪容易ナル地域ニ選定スルヲ要ス
 - (2) 河川ノ我方ニ彎曲セル地域ハ我火力ヲ集中シ得ルノミナラス第一ニ渡河セル部隊ニ翼ノ依托ヲ與フルノ利アリ(戰綱315)

敵ノ抵抗ヲ排除シテ渡河ヲ強行スルヲ要スル場合ノ渡河即戰鬪ナルカ故ニ狀況ニヨリ先ツ速ニ掩護隊ヲ渡河セシメ其掩護下ニ渡河ヲ實施スルヲ可トスルコトアリ(戰綱317)

兵「騎兵ハ敵ヲ驅逐シテ速ニ敵情地形ヲ搜索シ我軍ノ利用セントスル橋梁等ノ破壊ヲ妨ケ且渡河材料ノ押收ニ勉ム(戰綱313) 後掩護隊ノ進出ト共ニ對岸ニ前進シ敵情地形ノ搜索ヲ續行ス

「煙幕ノ利用」 渡河實施ニ當リテハ我行動ヲ秘匿シ敵ヲ欺騙スル目的ノ下ニ煙ヲ使用スルヲ有利トスルコトアリ但成ルヘク之ヲ統一シテ使用スルヲ可トス(戰綱321)

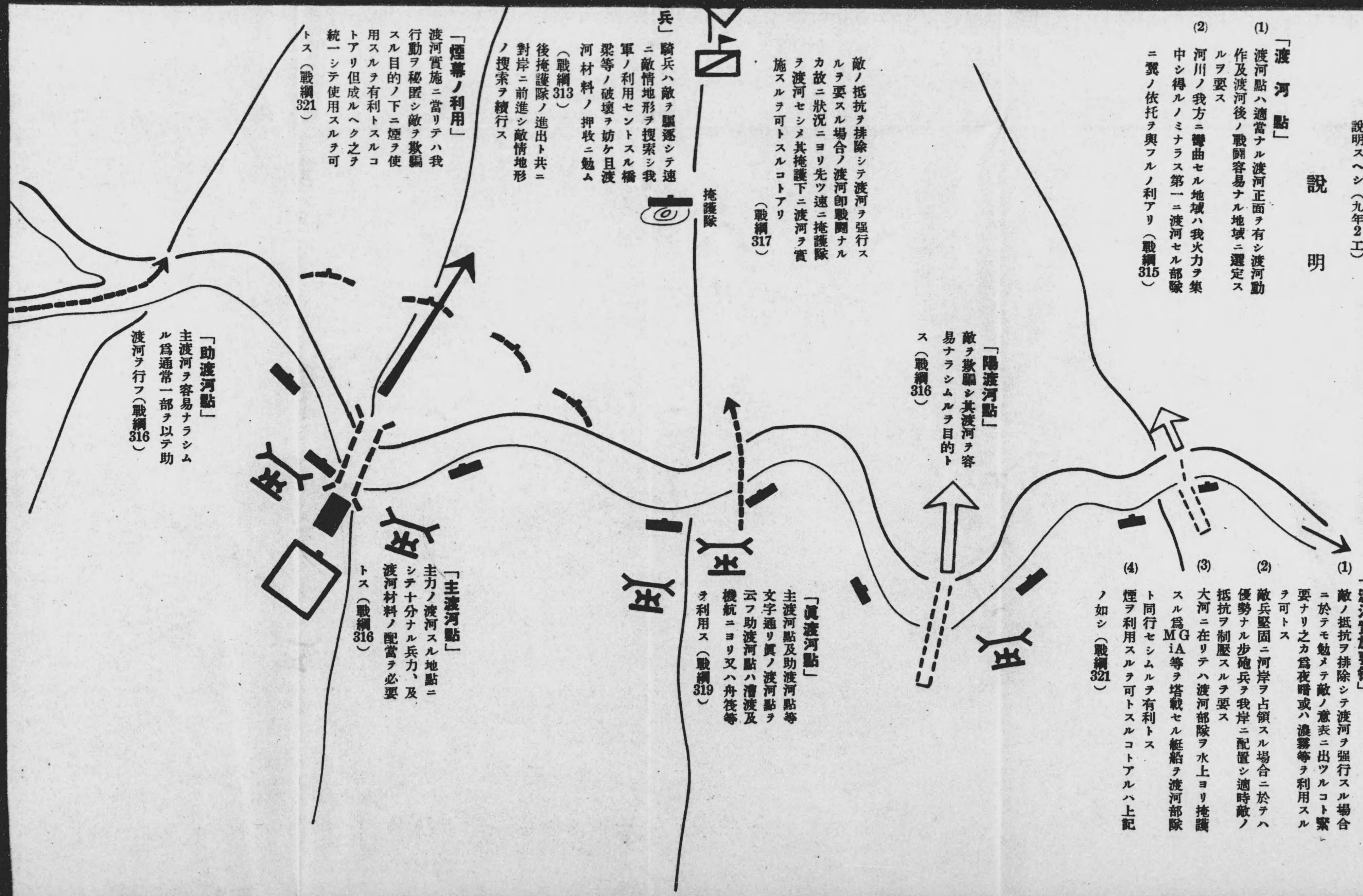
「陽渡河點」 敵ヲ欺騙シ其渡河ヲ容易ナラシムルヲ目的トス(戰綱316)

- 「渡河實施要領」
- (1) 敵ノ抵抗ヲ排除シテ渡河ヲ強行スル場合ニ於テモ勉メテ敵ノ意表ニ出ツルコト緊要ナリ之カ爲夜暗或ハ濃霧等ヲ利用スルヲ可トス
 - (2) 敵兵堅固ニ河岸ヲ占領スル場合ニ於テハ優勢ナル歩砲兵ヲ我岸ニ配置シ適時敵ノ抵抗ヲ制壓スルヲ要ス
 - (3) 大河ニ在リテハ渡河部隊ヲ水上ヨリ掩護スル爲MG等ヲ搭載セル艇船ヲ渡河部隊ト同行セシムルヲ有利トス
 - (4) 煙ヲ利用スルヲ可トスルコトアルハ上記ノ如シ(戰綱321)

「眞渡河點」 主渡河點及助渡河點等文字通り眞ノ渡河點ヲ云フ助渡河點ハ漕渡及機航ニヨリ又ハ舟筏等ヲ利用ス(戰綱319)

「主渡河點」 主力ノ渡河スル地點ニシテ十分ナル兵力、及渡河材料ノ配當ヲ必要トス(戰綱316)

「助渡河點」 主渡河ヲ容易ナラシムル爲通常一部ヲ以テ助渡河ヲ行フ(戰綱316)



- (1) 渡河點ハ適當ナル渡河正面ヲ有シ渡河動作及渡河後ノ戰鬪容易ナル地域ニ選定スルヲ要ス
- (2) 河川ノ我方ニ彎曲セル地域ハ我火力ヲ集中シ得ルノミナラス第一ニ渡河セル部隊ニ翼ノ依托ヲ與フルノ利アリ (戰綱315)

敵ノ抵抗ヲ排除シテ渡河ヲ強行スルヲ要スル場合ノ渡河即戰鬪ナルカ故ニ狀況ニヨリ先ツ速ニ掩護隊ヲ渡河セシメ其掩護下ニ渡河ヲ實施スルヲ可トスルコトアリ (戰綱317)

「騎兵」

騎兵ハ敵ヲ驅逐シテ速ニ敵情地形ヲ搜索シ我軍ノ利用セントスル橋梁等ノ破壊ヲ妨ケ且渡河材料ノ押收ニ勉ム (戰綱313)
後掩護隊ノ進出ト共ニ對岸ニ前進シ敵情地形ノ搜索ヲ續行ス

「煙幕ノ利用」

渡河實施ニ當リテハ我行動ヲ秘匿シ敵ヲ欺騙スル目的ノ下ニ煙ヲ使用スルヲ有利トスルコトアリ但成ルヘク之ヲ統一シテ使用スルヲ可トス (戰綱321)

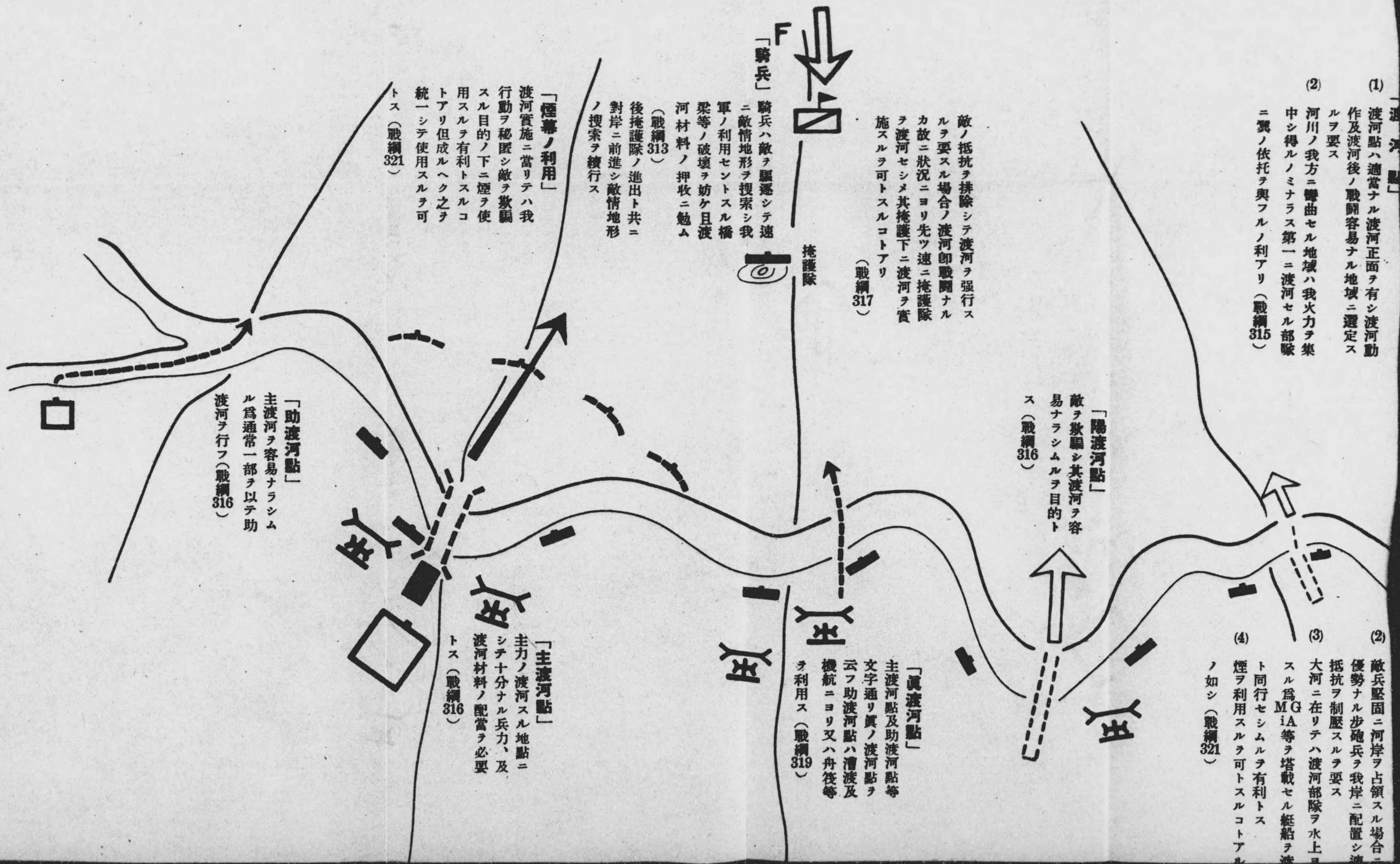
「陽渡河點」
敵ヲ欺騙シ其渡河ヲ容易ナラシムルヲ目的トス (戰綱316)

- (2) 敵兵堅固ニ河岸ヲ占領スル場合ニ優勢ナル歩砲兵ヲ我岸ニ配置シ抵抗ヲ制壓スルヲ要ス
- (3) 大河ニ在リテハ渡河部隊ヲ水上ヨリスル爲MG等ヲ搭載セル艇船ヲ渡河ト同行セシムルヲ有利トス
- (4) 煙ヲ利用スルヲ可トスルコトアルノ如シ (戰綱321)

「眞渡河點」
主渡河點及助渡河點等文字通り眞ノ渡河點ヲ云フ助渡河點ハ漕渡及機航ニヨリ又ハ舟筏等ヲ利用ス (戰綱319)

「主渡河點」
主力ノ渡河スル地點ニシテ十分ナル兵力、及渡河材料ノ配當ヲ必要トス (戰綱316)

「助渡河點」
主渡河ヲ容易ナラシムル爲通常一部ヲ以テ助渡河ヲ行フ (戰綱316)



「渡河點」

(1) 渡河點ハ適當ナル渡河正面ヲ有シ渡河動作及渡河後ノ戰鬪容易ナル地域ニ選定スルヲ要ス

(2) 河川ノ我方ニ彎曲セル地域ハ我火力ヲ集中シ得ルノミナラス第一ニ渡河セル部隊ニ翼ノ依托ヲ與フルノ利アリ (戰綱315)

敵ノ抵抗ヲ排除シテ渡河ヲ強行スルヲ要スル場合ノ渡河即戰鬪ナルカ故ニ狀況ニヨリ先ツ速ニ掩護隊ヲ渡河セシメ其掩護下ニ渡河ヲ實施スルヲ可トスルコトアリ (戰綱317)

兵

「兵」騎兵ハ敵ヲ驅逐シテ速ニ敵情地形ヲ搜索シ我軍ノ利用セントスル橋梁等ノ破壊ヲ妨ケ且渡河材料ノ押收ニ勉ム (戰綱313)

後掩護隊ノ進出ト共ニ對岸ニ前進シ敵情地形ノ搜索ヲ續行ス

「煙幕ノ利用」

渡河實施ニ當リテハ我行動ヲ秘匿シ敵ヲ欺騙スル目的ノ下ニ煙ヲ使用スルヲ有利トスルコトアリ但成ルヘク之ヲ統一シテ使用スルヲ可トス (戰綱321)

「陽渡河點」

敵ヲ欺騙シ其渡河ヲ容易ナラシムルヲ目的トス (戰綱316)

(2) 敵兵堅固ニ河岸ヲ占領スル場合ニ於テハ優勢ナル歩砲兵ヲ我岸ニ配置シ適時敵ノ抵抗ヲ制壓スルヲ要ス

(3) 大河ニ在リテハ渡河部隊ヲ水上ヨリ掩護スル爲MGiA等ヲ搭載セル艇船ヲ渡河部隊ト同行セシムルヲ有利トス

(4) 煙ヲ利用スルヲ可トスルコトアルハ上記ノ如シ (戰綱321)

「眞渡河點」

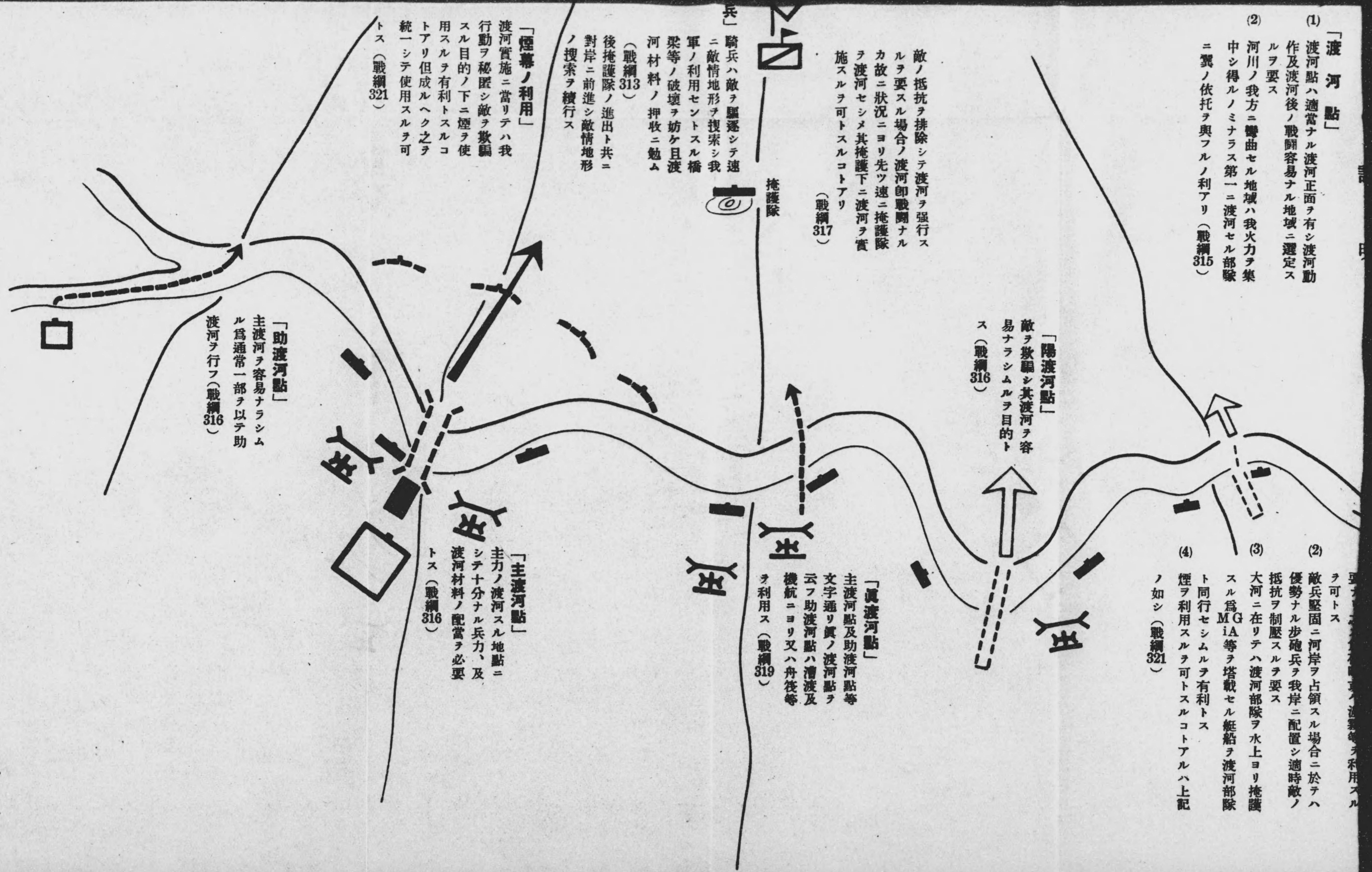
主渡河點及助渡河點等文字通り眞ノ渡河點ヲ云フ助渡河點ハ漕渡及機航ニヨリ又ハ舟筏等ヲ利用ス (戰綱319)

「主渡河點」

主力ノ渡河スル地點ニシテ十分ナル兵力、及渡河材料ノ配當ヲ必要トス (戰綱316)

「助渡河點」

主渡河ヲ容易ナラシムル爲通常一部ヲ以テ助渡河ヲ行フ (戰綱316)



戰團綱要應用問題 (其五)

狀況 (九年2D步兵)

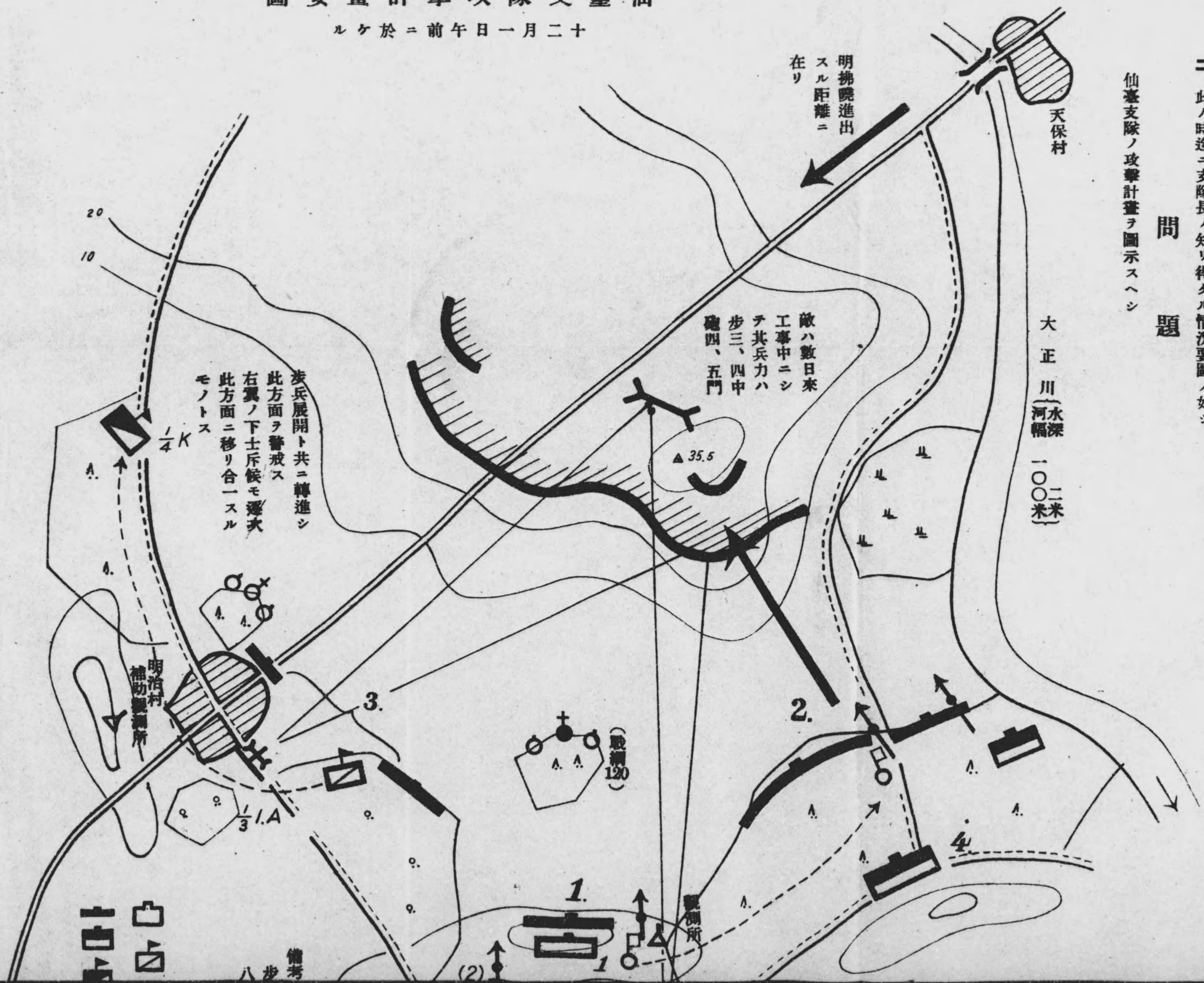
- 一、仙臺支隊 (I/4i 1A) ハ大正川右岸ノ敵ヲ擊滅シ速ニ天保村附近ヲ確保シテ師團主力ノ來著ヲ待ツヘキ任務ヲ受ケ文久町方向ヨリ前進シ十二月一日午前八時要圖ノ態勢ニ在リ
- 二、此ノ時迄ニ支隊長ノ知り得タル情況要圖ノ如シ

問題

仙臺支隊ノ攻撃計畫ヲ圖示スヘシ

仙臺支隊攻撃計畫要圖

二十日午前ニ於ケル



攻撃計畫上ノ著眼

- 一、當面ノ敵ノ兵力ハ略ホ我ニ等シク加之其陣地ハ堅固ニ構成セラレアルモ本情況ニ於テ支隊ハ速ニ之ヲ攻撃スルノ要アリ (戰綱110)
- 二、地形上敵陣地ノ弱點ハ△35.5東方凸角方面ニシテ我ハ其前方約千米迄殆ント蔭蔽接近シ得ルカ故ニ現在第一中隊方面ヨリハ其儘敵陣地ノ正面ニ助攻セシメ主力ヲ以テ昭和村東北方森林方面ヨリ敵ノ凸角ニ攻撃ノ重點ヲ指向シ其一翼ノ包圍的攻撃ヲ行フヲ可トスルモ該凸角ノ東側ニ水田アルト動モスレハ敵陣地ノ右翼方面ヨリノ出撃アルヘキヲ顧慮シ要圖ノ如ク計畫セリ
- 三、攻撃目標ハ第一線ヲ突破後高地端迄奪取ス、天保村方面ヘノ渡河追撃ハ第二ノ計畫ニ依ルモノトス即敵ノ收容戰ヲ顧慮スルニヨル

戰圖網要應用問題 (其五)

況 (九年D步兵)

14 K 1A) 大正川右岸ノ敵ヲ擊滅シ速ニ天保村附近ヲ確保シテ師團主力ノ來著ヲ待ツヘキ
 町方向ヨリ前進シ十二月一日午前八時要圖ノ態勢ニ在リ
 長ノ知り得タル情況要圖ノ如シ

問題

畫ヲ圖示スヘシ

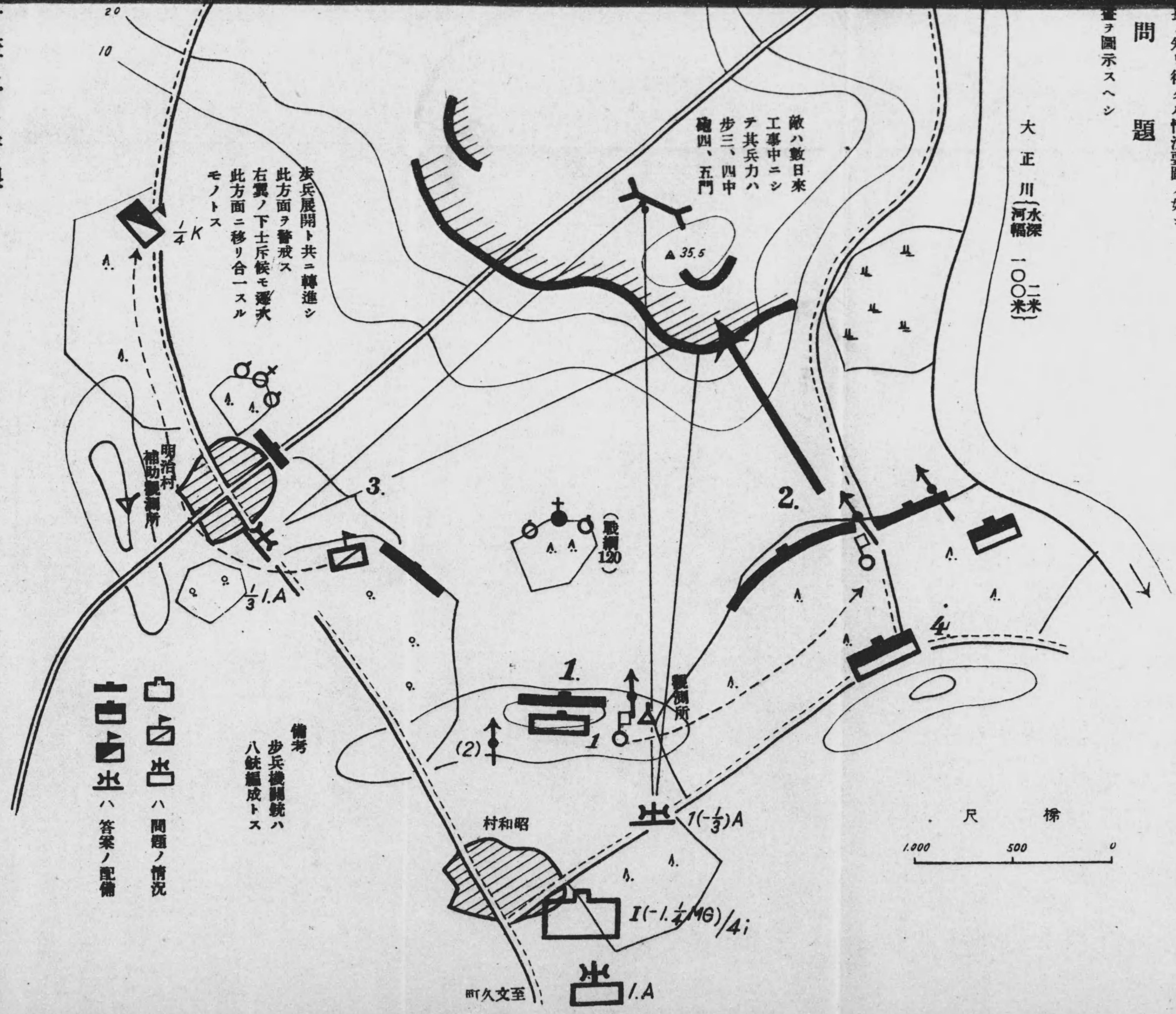
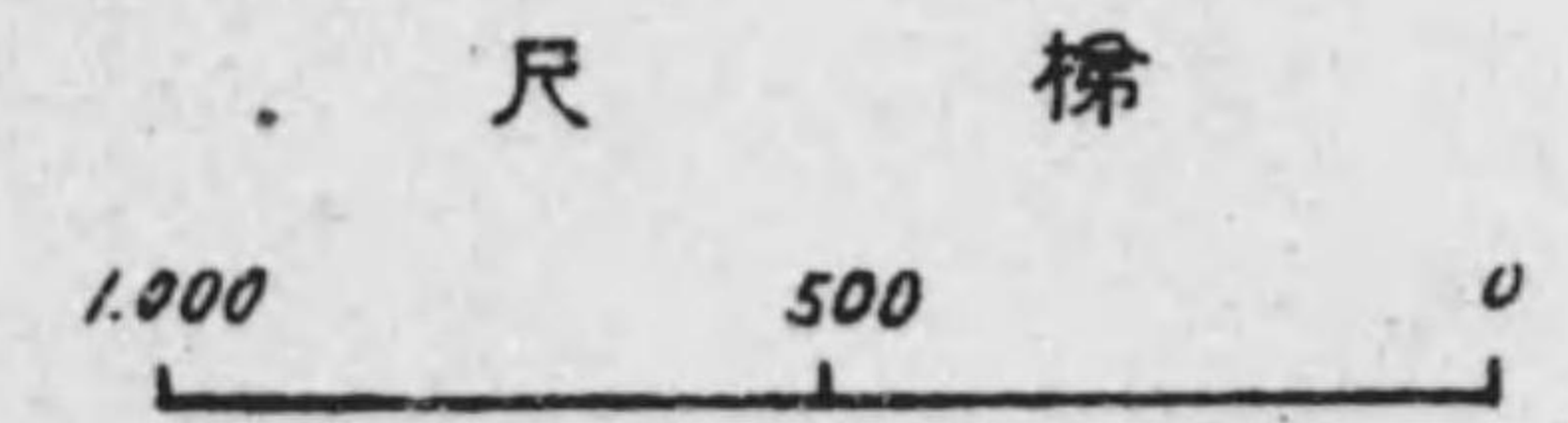
大正川 (水深 一〇〇二米)

敵ハ數日來
 工事中ニシ
 テ其兵力ハ
 歩三、四中
 砲四、五門

歩兵展開ト共ニ轉進シ
 此方面ヲ警戒ス
 右翼ノ下士斥候モ運次
 此方面ニ移リ合一スル
 モノトス

ハ問題ノ情況
 ハ答案ノ配備

備考
 歩兵機關銃ハ
 八銃編成トス



計畫上ノ著眼

力ハ略ホ我ニ等シク加之其陣地ハ堅固ニ構成セラレアルモ本情況ニ於テ支隊ハ速ニ之ヲ攻撃ス
 (戰網110)

ノ弱點ハ35,5 東方凸角方面ニシテ我ハ其前方約千米迄殆ント隱蔽接近シ得ルカ故ニ現在第一中隊
 僅敵陣地ノ正面ニ助攻セシメ主力ヲ以テ昭和村東方森林方面ヨリ敵ノ凸角ニ攻撃ノ重點ヲ指
 包圍的攻撃ヲ行フヲ可トスルモ該凸角ノ東側ニ水田アルト動モスレハ敵陣地ノ右翼方面ヨリノ
 ヲ顧慮シ要圖ノ如ク計畫セリ

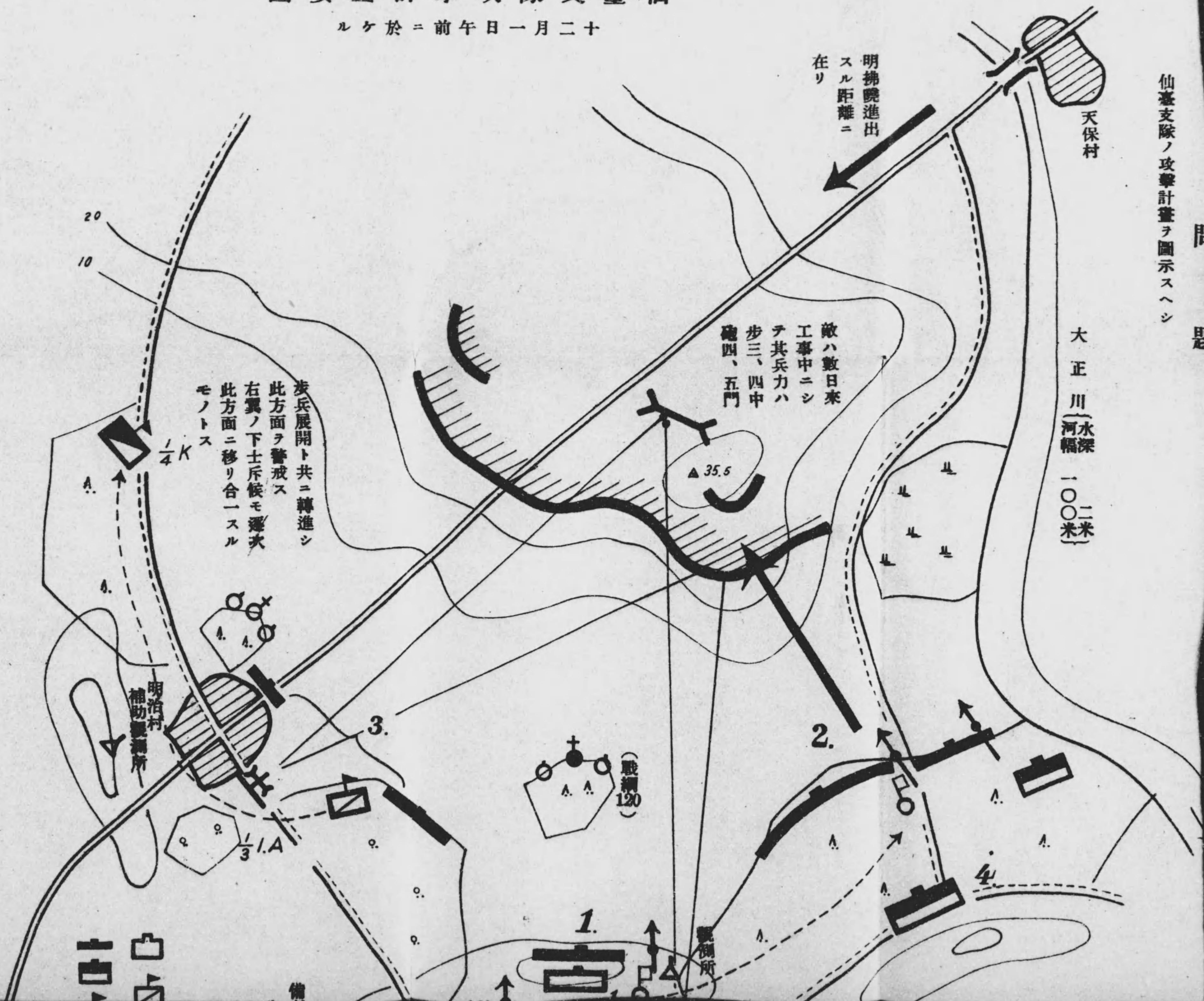
一線ヲ突破後高地端迄奪取ス、天保村方面ヘノ渡河追撃ハ第二ノ計畫ニ依ルモノトス即敵ノ收
 ルニヨル

考

仙臺支隊攻撃計畫要圖

二十一月一日午前ニ於ケル

仙臺支隊ノ攻撃計畫ヲ圖示スヘシ



攻撃計畫上ノ著眼

- 一、當面ノ敵ノ兵力ハ略ホ我ニ等シク加之其陣地ハ堅固ニ構成セラレアルモ本情況ニ於テ支隊ハ速ニ之ヲ攻撃スルノ要アリ (戰綱110)
- 二、地形上敵陣地ノ弱點ハ△35.5 東方凸角方面ニシテ我ハ其前方約千米迄殆ント陰蔽接近シ得ルカ故ニ現在第一中隊方面ヨリハ其儘敵陣地ノ正面ニ助攻セシメ主力ヲ以テ昭和村東北森林方面ヨリ敵ノ凸角ニ攻撃ノ重點ヲ指向シ其一翼ノ包圍的攻撃ヲ行フヲ可トスルモ該凸角ノ東側ニ水田アルト動モスレハ敵陣地ノ右翼方面ヨリノ出撃アルヘキヲ顧慮シ要圖ノ如ク計畫セリ
- 三、攻撃目標ハ第一線ヲ突破後高地端迄奪取ス、天保村方面ヘノ渡河追撃ハ第二ノ計畫ニ依ルモノトス即敵ノ收容戰ヲ顧慮スルニヨル

備考

- (1) 森林及果樹園共ニ展望ヲ妨クルモ部隊ノ通過ヲ許スモノトシテ作業セリ
- (2) 砲兵ノ掩護攻撃ノ下ニ第二、第三中隊ノ展開及第四中隊MG隊等ノ行動ハ地形上大ナル損害ヲ受クルコトナク實施シ得ルモノト判断セリ (戰綱118)
- (3) 砲兵ハ攻撃開始ニ於ケル陣地變換ヲ避クル目的ノ下ニ初メヨリ一小隊ヲ分置セリ (戰綱119)

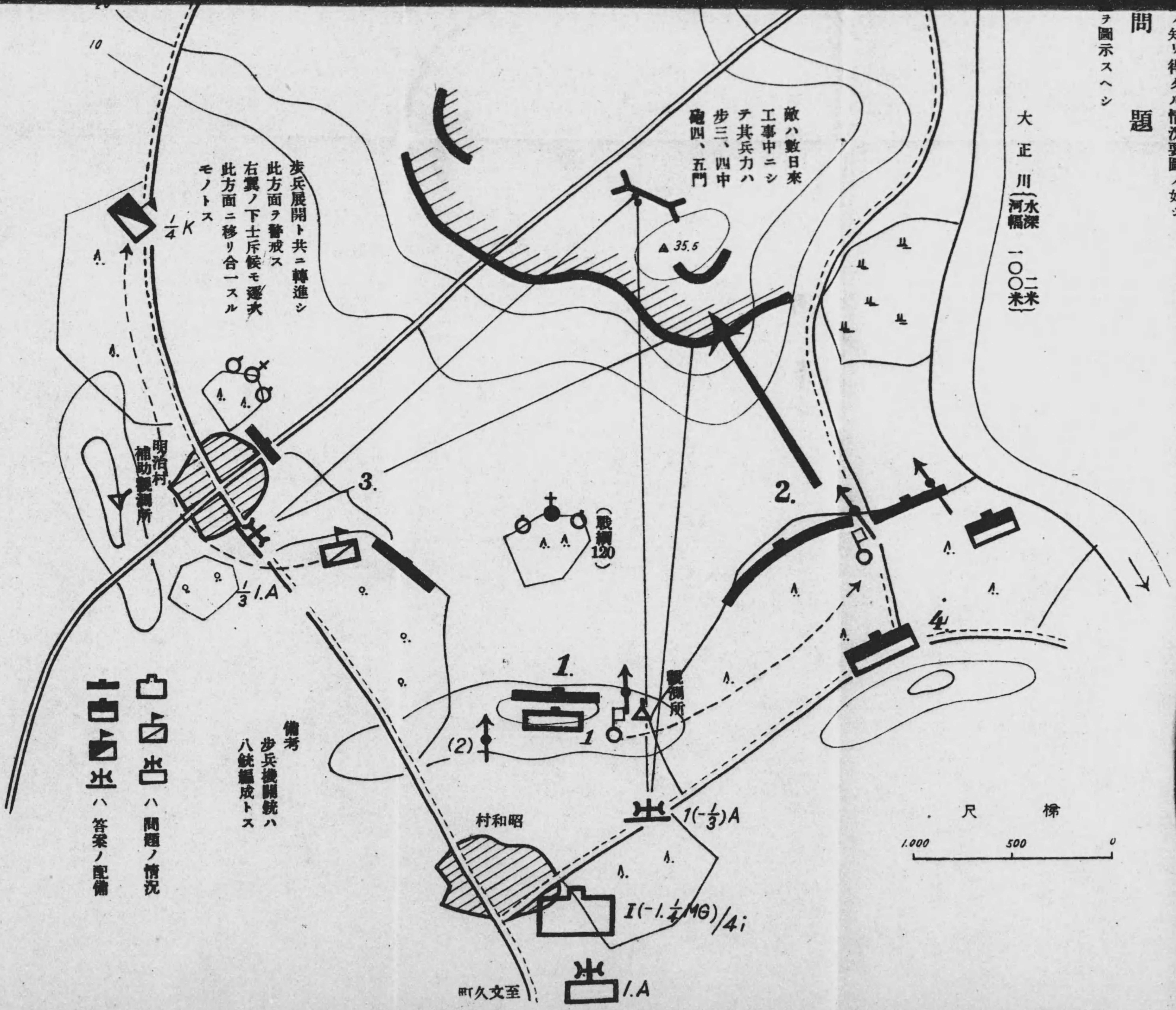
ノ知り得タル情况要圖ノ如シ

問題

ヲ圖示スヘシ

大正川(水深一〇〇米)

敵ハ數日來
工事中ニシ
テ其兵力ハ
歩三、四中
砲四、五門



歩兵展開ト共ニ轉進シ
此方面ヲ警戒ス
右翼ノ下土斥候モ遷次
此方面ニ移り合ハスル
モノトス

計畫上ノ著眼

カハ略ホ我ニ等シク加之其陣地ハ堅固ニ構成セラレアルモ本情況ニ於テ支隊ハ速ニ之ヲ攻撃ス
(戰綱110)

弱點ハ35.5東方凸角方面ニシテ我ハ其前方約千米迄殆ント隱蔽接近シ得ルカ故ニ現在第一中隊
敵陣地ノ正面ニ助攻セシメ主力ヲ以テ昭村東北方森林方面ヨリ敵ノ凸角ニ攻撃ノ重點ヲ指
包圍的攻撃ヲ行フヲ可トスルモ該凸角ノ東側ニ水田アルト動モスレハ敵陣地ノ右翼方面ヨリノ
考慮シ要圖ノ如ク計畫セリ
線ヲ突破後高地端迄奪取ス、天保村方面ヘノ渡河追撃ハ第二ノ計畫ニ依ルモノトス即敵ノ收
ルニヨル

及果樹園共ニ展望ヲ妨クルモ部隊ノ通過ヲ許スモノトシテ作業セリ

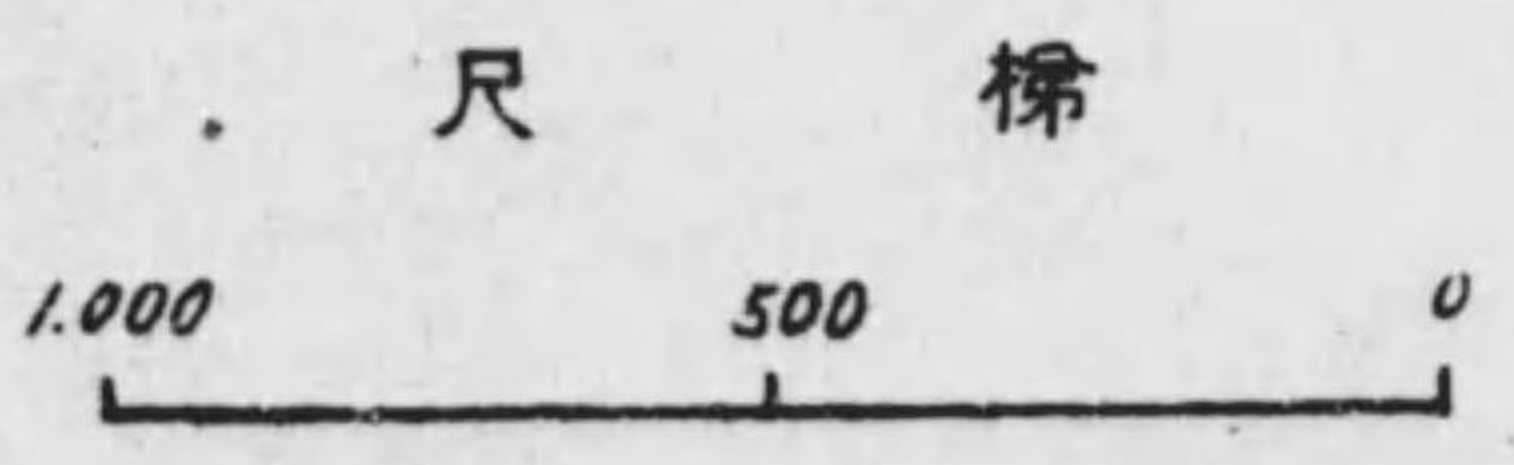
掩護攻撃ノ下ニ第二、第三中隊ノ展開及第四中隊MG隊等ノ行動ハ地形上大ナル損害ヲ受クル

ヲク實施シ得ルモノト判斷セリ(戰綱118)

ハ攻撃開始ニ於ケル陣地變換ヲ避クル目的ノ下ニ初メヨリ一小隊ヲ分置セリ(戰綱119)

備考
歩兵機關銃ハ
八銃編成トス

ハ問題ノ情況
ハ答案ノ配備



戰闘網要應用問題 (其六)

遭遇戦ニ於ケル諸兵種運用ノ要領ヲ圖示説明スヘシ (九年 10D 各兵)

答 案

遭遇戦ニ於ケル諸兵種運用要領 (原則上成ルヘク希望スル統一戰闘ノ場合ヲ想定シテ記述セリ (戰網90))

↓指揮官ハ其所持セル豫備隊ヲ突撃ノ成功セル方面ニ進メテ第一線ノ得タル戦果ヲ擴張シ或ハ敵ノ逆襲ヲ撃退シ又ハ突撃部隊ノ側面ヲ掩護シ以テ戰闘ノ成果ヲ完フスルモノトス (戰網107)

↓師團砲兵ハ成ルヘク統一シテ使用スルヲ原則トスルモ正面廣大ニシテ地形遮蔽隔絶シテ各方面ニ就テ不期ノ戰闘ヲ惹起スルカ如キ場合ニハ戰闘ノ初期ヨリ所要ノ砲兵ヲ第一線歩兵隊長ニ配屬スルコトアリ (戰網95)

前衛ノ占領セル線ニ於テ統一展開ヲ完了セル際及砲兵ノ戰闘準備ノ状態ヲ顧慮シテ後攻撃前進ス (戰網90)

前衛歩兵要地占領正面過廣戰闘惹起ヲ恐レシ (戰網88)

工兵ハ師團主力就中砲兵ノ展開ヲ迅速ナラシムル爲所要ノ作業ヲ行ハシメ且將來ニ於ケル砲兵ノ陣地變換ヲ顧慮シテ必要ナル偵察並作業ノ準備ヲ爲サシム (戰網96)

射程大ナル火炮ヲ出スコトアリ此目的ハ左ニ同シ
敵ヲ過早ニ展開セシムル目的ヲ以テ本隊砲兵ノ一部ヲ速カニ爲シ得ル限リ前方ニ差遣ス (戰網89)

敵ニ先チテ要地ヲ占領シテ歩兵ノ來著ヲ待テ或ハ敵ノ指揮官砲兵等ヲ奇襲シテ偉功ヲ奏スルコト多シ (戰網87)

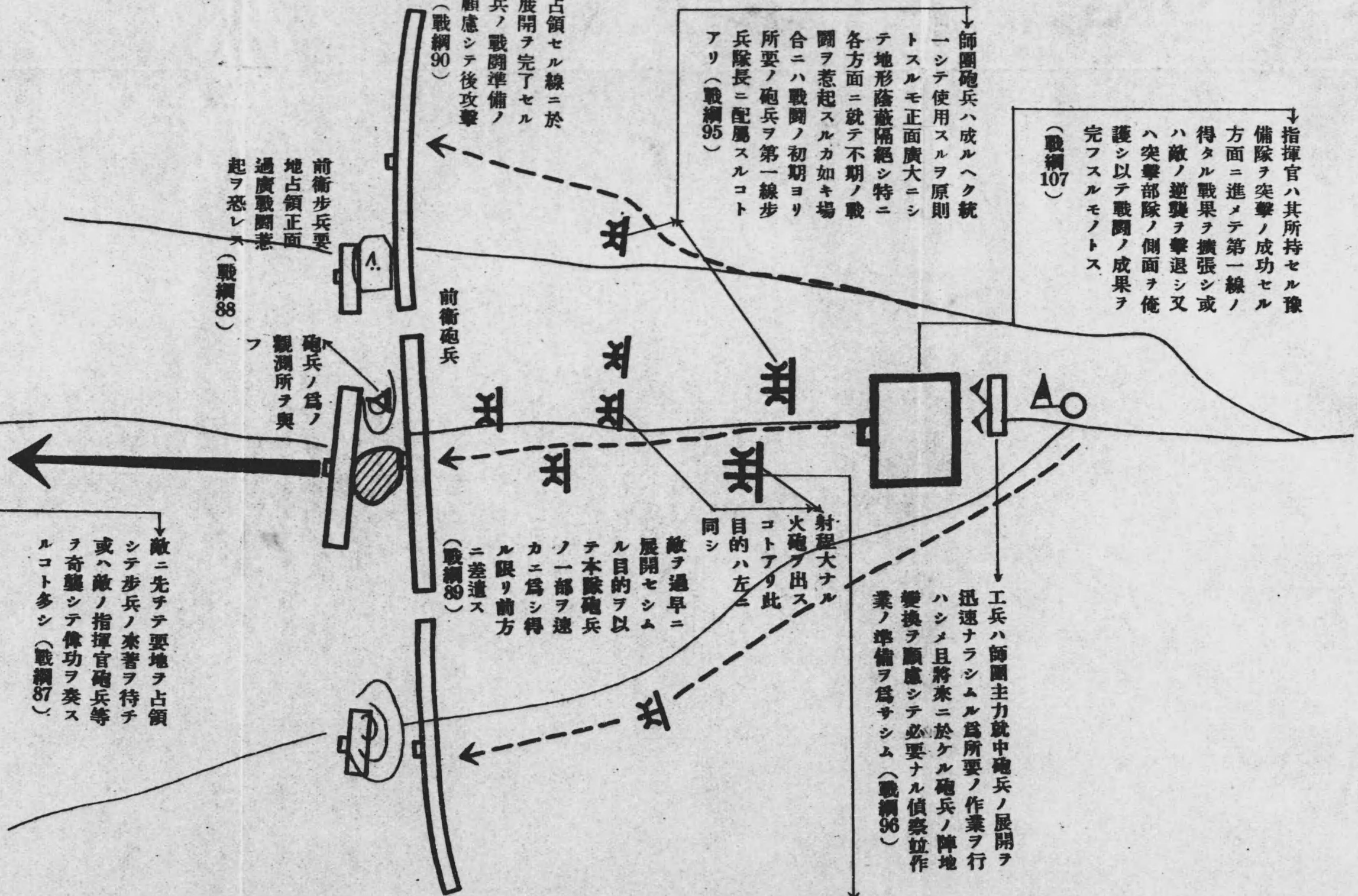
砲兵ニ協力若クハ配屬セラレタル航空機ヲ以テ所要ノ搜索ヲ行フト共ニ特ニ展開初期ニ於テ遠距離又ハ運動中ノ敵ヲ射撃スヘキ砲兵ニ協力セシム (戰網99)
敵ヲ撃退セハ第一線歩兵及敵後方部隊ノ状態ヲ明ニシ師團長並砲兵ニ報告通報シ爾後ニ於ケル戰闘指導ヲ容易ナラシムルモノトス (戰網107)

砲兵ハ攻撃前進ノ初期主トシテ敵砲兵及遠距離ヨリスル敵M等ヲ射撃シ次テ主ナル火力ヲ敵歩兵ニ集中シ一部ヲ以テ敵砲兵ヲ制壓シ或ハ敵ノ後方部隊ノ増援ヲ妨害ス (戰網101)

戰闘漸ク激烈トナルヤ歩砲兵ノ協同ニヨリ逐次歩兵ノ要領スル地點ニ火力ヲ發揚シ最後ニ其突撃ヲ援助スル爲砲兵ハ總テノ手段ヲ盡シテ決勝點ニ猛火ヲ集中ス (戰網104)

戰網107

廣ク前方及側方ヲ搜索シテ敵情就中其兵力ノ分配、到着地點及時刻等ヲ迅速ニ報告 (通報) シ以テ指揮官特ニ師團長ヲシテ適時適切ナル部署ヲ爲シ得シムルコト同時ニ我行動ヲ秘匿スルコトニ勉ム (戰網87)



戰圖綱要應用問題 其七(十年2D)

狀況

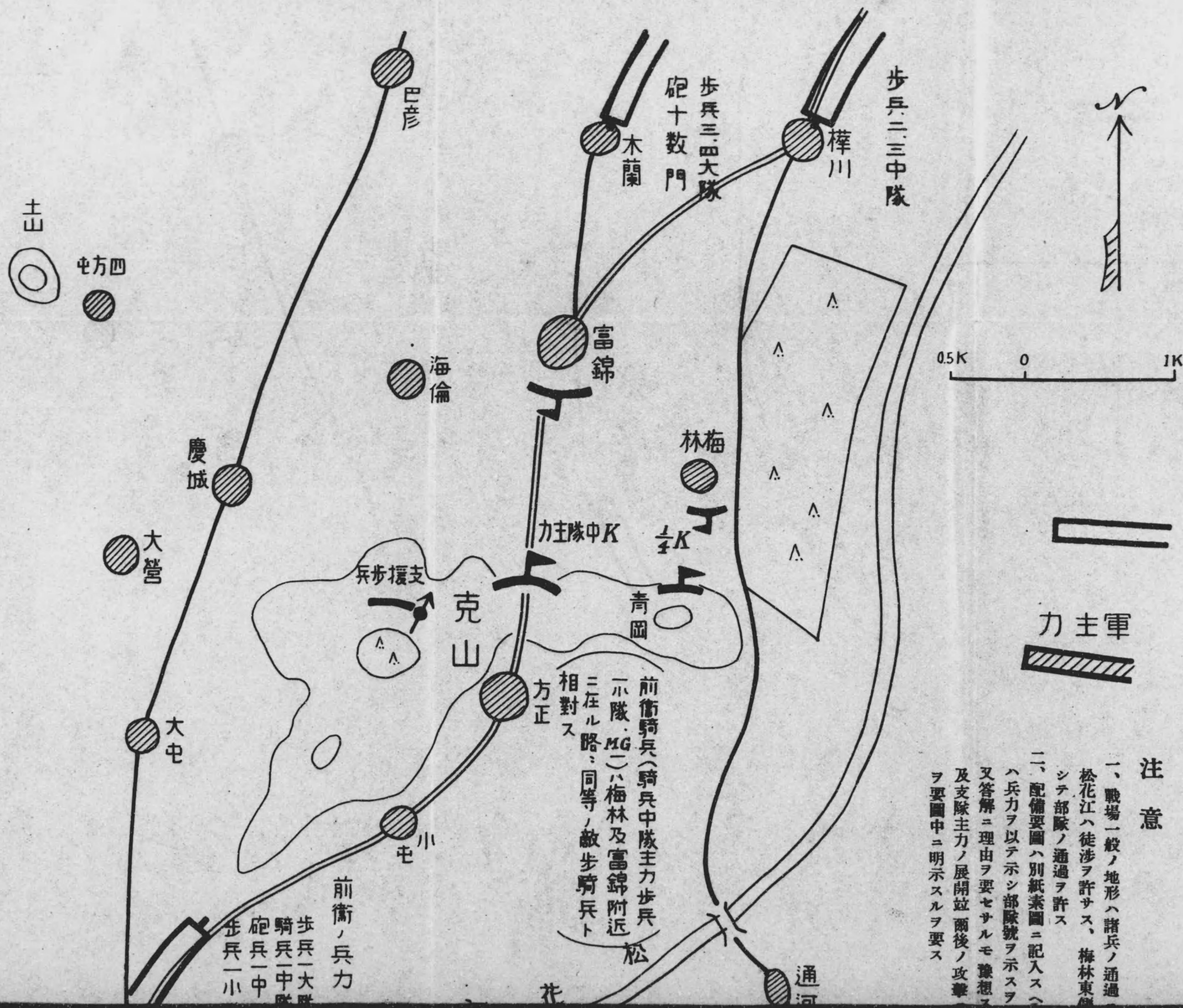
- 一、南軍主力ハ本朝來松花江左岸地區ニ於テ略々同等ノ敵ト遭遇シ目下激戰中ナリ
- 二、松花江右岸ヲ南下中ナル敵ヲ擊破シ軍主力ノ左側ヲ安全ナラシムヘキ任務ヲ有スル南軍左側支隊(步兵一聯隊、騎兵一中隊野砲兵一大隊工兵一中隊)ハ依蘭——富錦道ヲ前進シ二月九日午前十時前衛步兵ノ先頭ヲ以テ依蘭東方約六百米ニ達ス
- 三、前衛司令官ハ同時要圖ノ如キ狀況ヲ知ルト共ニ直ニ克山附近ノ線ヲ占領シテ支隊ノ展開ヲ掩護スルニ決ス

問題

克山附近遭遇戰ノ爲左側支隊前衛配備要圖

注意

- 一、戰場一般ノ地形ハ諸兵ノ通過松花江ハ徒涉ヲ許サス、梅林東側シテ部隊ノ通過ヲ許ス
- 二、配備要圖ハ別紙素圖ニ記入ス(ハ兵力ヲ以テ示シ部隊號ヲ示ス)又答解ニ理由ヲ要セサルモ豫想及支隊主力ノ展開竝爾後ノ攻撃ヲ要圖中ニ明示スルヲ要ス



戰鬪綱要應用問題 其七(十年2D)

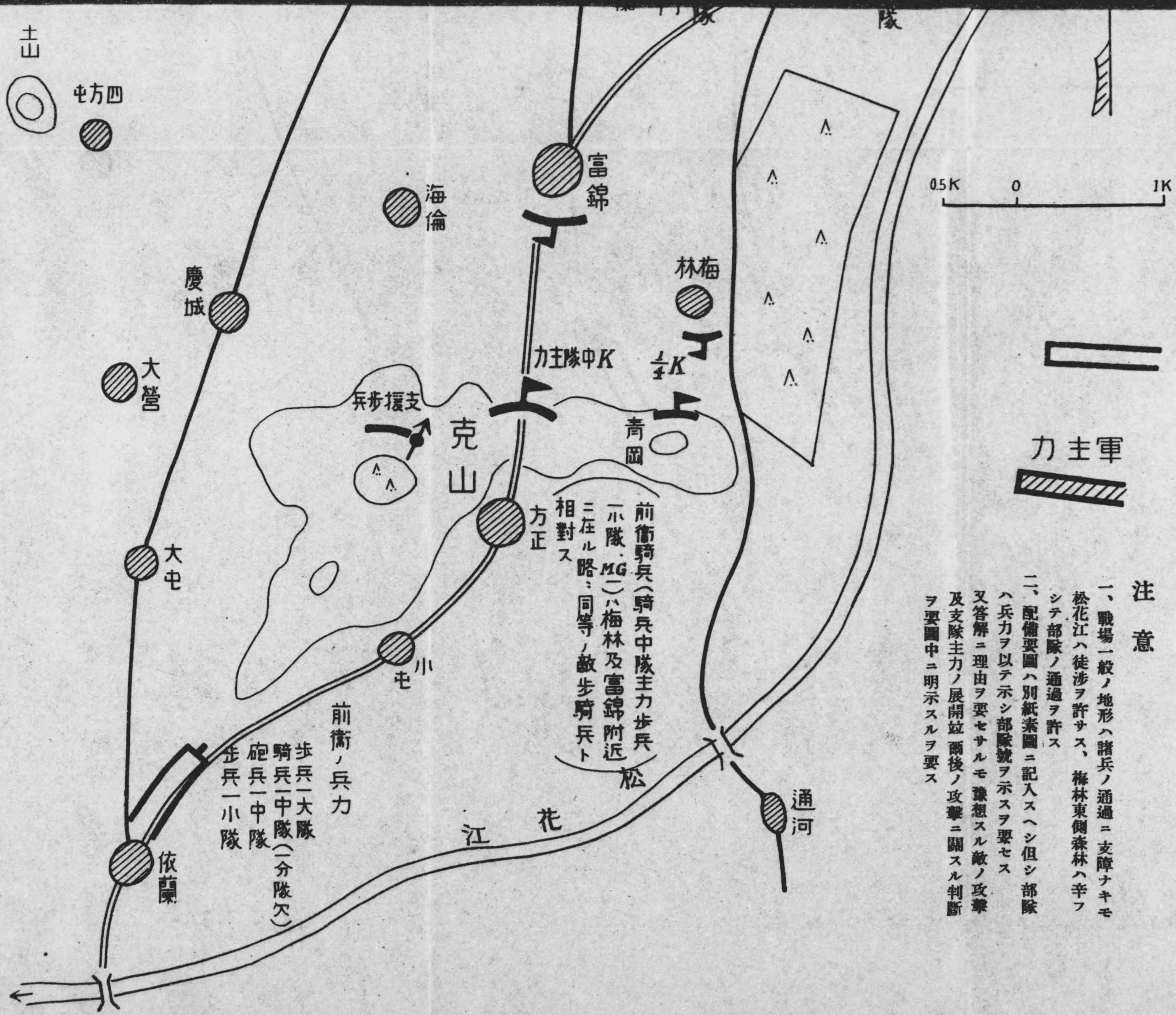
狀況

南軍主力ハ本朝來松花江左岸地區ニ於テ略々同等ノ敵ト遭遇シ目下激戰中ナリ
 一、松花江右岸ヲ南下中ナル敵ヲ擊破シ軍主力ノ左側ヲ安全ナラシムヘキ任務ヲ有スル南軍左側支隊(歩兵一聯隊、騎兵一中隊野砲兵一大隊工兵一中隊)ハ依蘭—富錦道ヲ前進シ二月九日午前十時前衛步兵ノ先頭ヲ以テ依蘭東北方約六百米ニ達ス

問題

前衛司令官ハ同時要圖ノ如キ狀況ヲ知ルト共ニ直ニ克山附近ノ線ヲ占領シテ支隊ノ展開ヲ掩護スルニ決ス

克山附近遭遇戰ノ爲左側支隊前衛配備要圖



注意

- 一、戰場一般ノ地形ハ諸兵ノ通過ニ支障ナキモ松花江ハ徒渉ヲ許サス、梅林東側森林ハ辛クシテ部隊ノ通過ヲ許ス
- 二、配備要圖ハ別紙素圖ニ記入スヘシ但シ部隊ハ兵力ヲ以テ示シ部隊號ヲ示スヲ要セス又答解ニ理由ヲ要セサルモ豫想スル敵ノ攻撃及支隊主力ノ展開竝爾後ノ攻撃ニ關スル判斷ヲ要圖中ニ明示スルヲ要ス

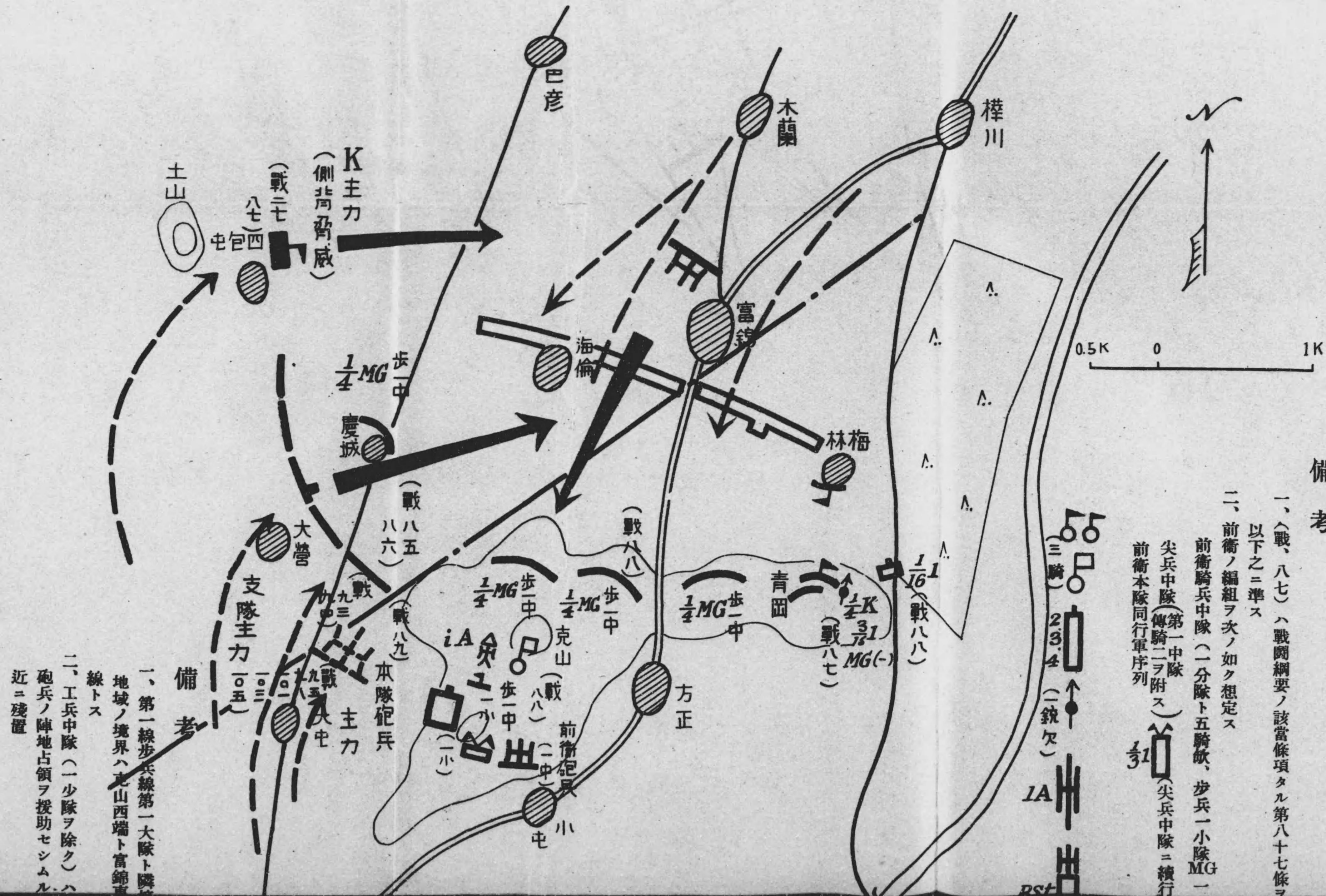
前衛騎兵(騎兵中隊主力步兵一小隊MG)ハ梅林及富錦附近ニ在ル路、同等ノ敵歩騎兵ト相對ス
 方正

前衛ノ兵力
 歩兵一大隊
 騎兵中隊(二分隊欠)
 砲兵一中隊
 步兵一小隊

答案要圖

圖要備配衛前隊支側左爲ノ戰遇遭近附山克

ルケ於=時十前午日十三月一十

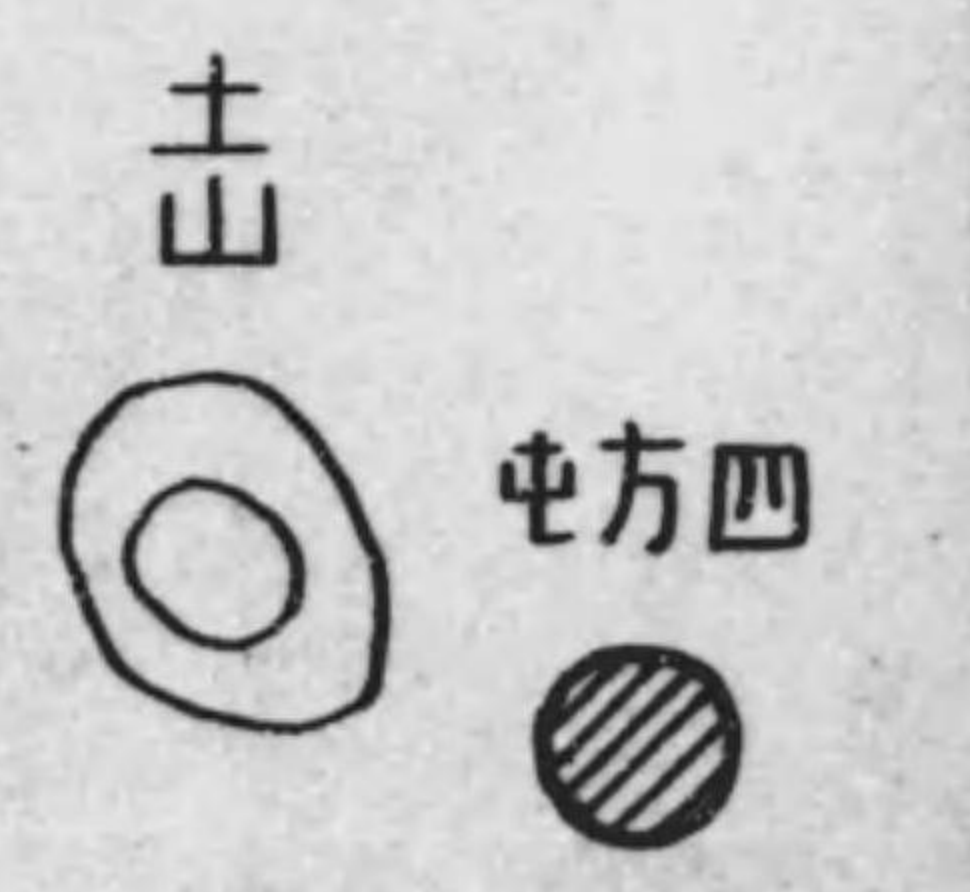


答案要圖

備考

- 一、(戰、八七)ハ戦闘綱要ノ該當條項タル第八十七條ヲ以下之ニ準ス
 - 二、前衛ノ編組ヲ次ノ如ク想定ス
- 前衛騎兵中隊(一分隊ト五騎隊、歩兵一小隊MG一尖兵中隊(第一中隊(傳騎二ヲ附ス)前衛本隊同行軍序列

- 備考
- 一、第一線歩兵線第一大隊ト隣地域ノ境界ハ克山西端ト富錦近ニ殘置
 - 二、工兵中隊(一少隊ヲ除ク)ハ砲兵ノ陣地占領ヲ援助セシムル

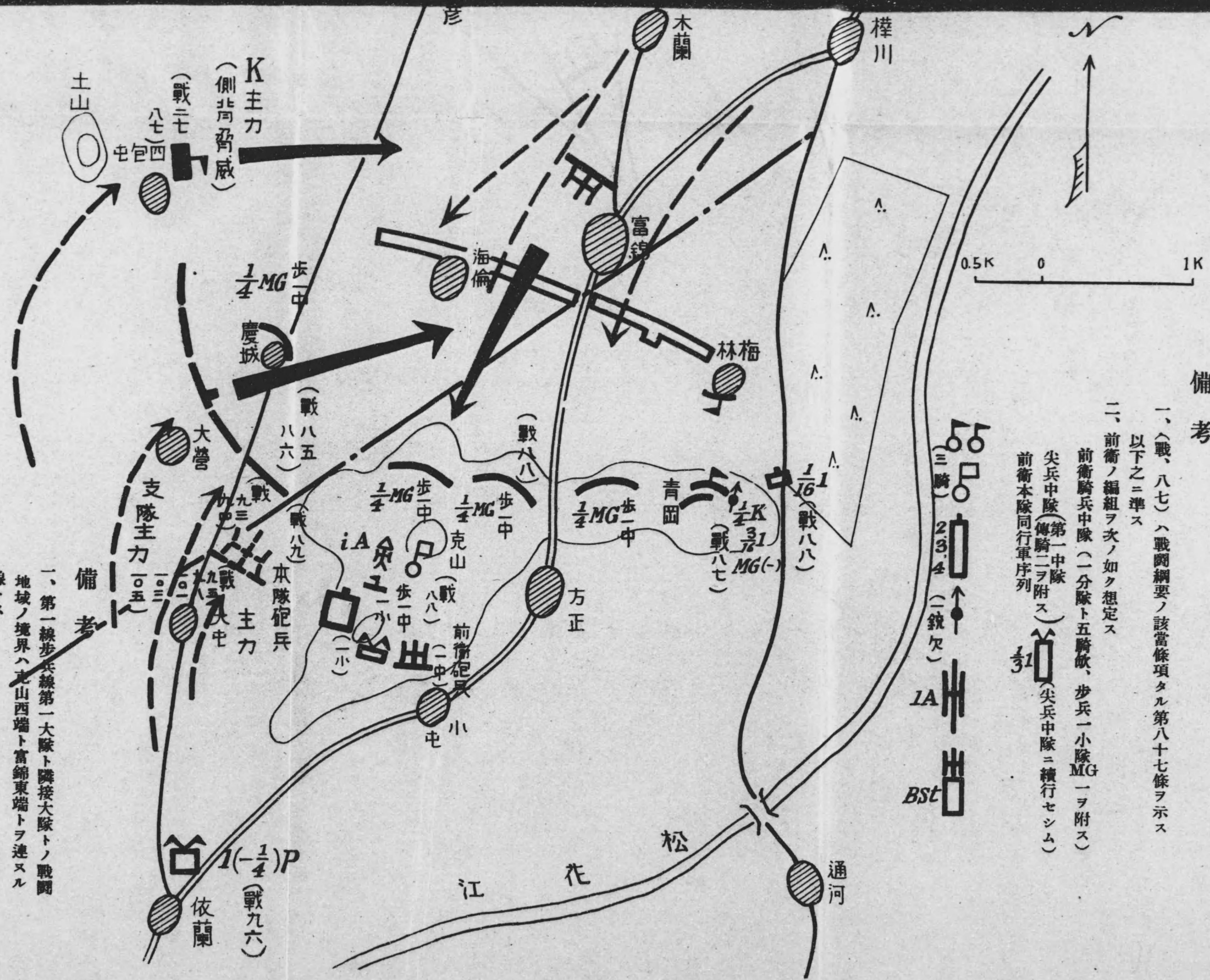




答案要圖

備考

- 一、(戰、八七)ハ戦闘綱要ノ該當條項タル第八十七條ヲ示ス
以下之ニ準ス
- 二、前衛ノ編組ヲ次ノ如ク想定ス
前衛騎兵中隊(一分隊ト五騎隊、歩兵一小隊MG一ヲ附ス)
尖兵中隊(第一中隊
傳騎二ヲ附ス)
前衛本隊同行軍序列



- 備考
- 一、第一線歩兵第一大隊ト隣接大隊トノ戦闘地域ノ境界ハ克山西端ト富錦東端トヲ連ヌル線トス
 - 二、工兵中隊(一少隊ヲ除ク)ハ主トシテ本隊砲兵ノ陣地占領ヲ援助セシムル爲依蘭北端附近ニ残置

戰闘綱要應用問題 其八 (十年15D留)

想定 (左記要圖)

- 一、大山方向ヨリ前進中ナル敵ヲ擊破スヘキ任務ヲ有スル東軍第一師團ハ十二月六日ニ縱隊トナリ長峰、長山ノ線ニ向ヒ前進中ナリ
- 二、右縱隊前衛司令官ハ右縱隊前衛本隊ノ先頭ニ在リテ前進シ午前十時迄ニ要圖ノ如キ狀況ヲ知得ス
- 三、同時頃迄ニ師團長モ亦右ノ狀況ヲ知ル

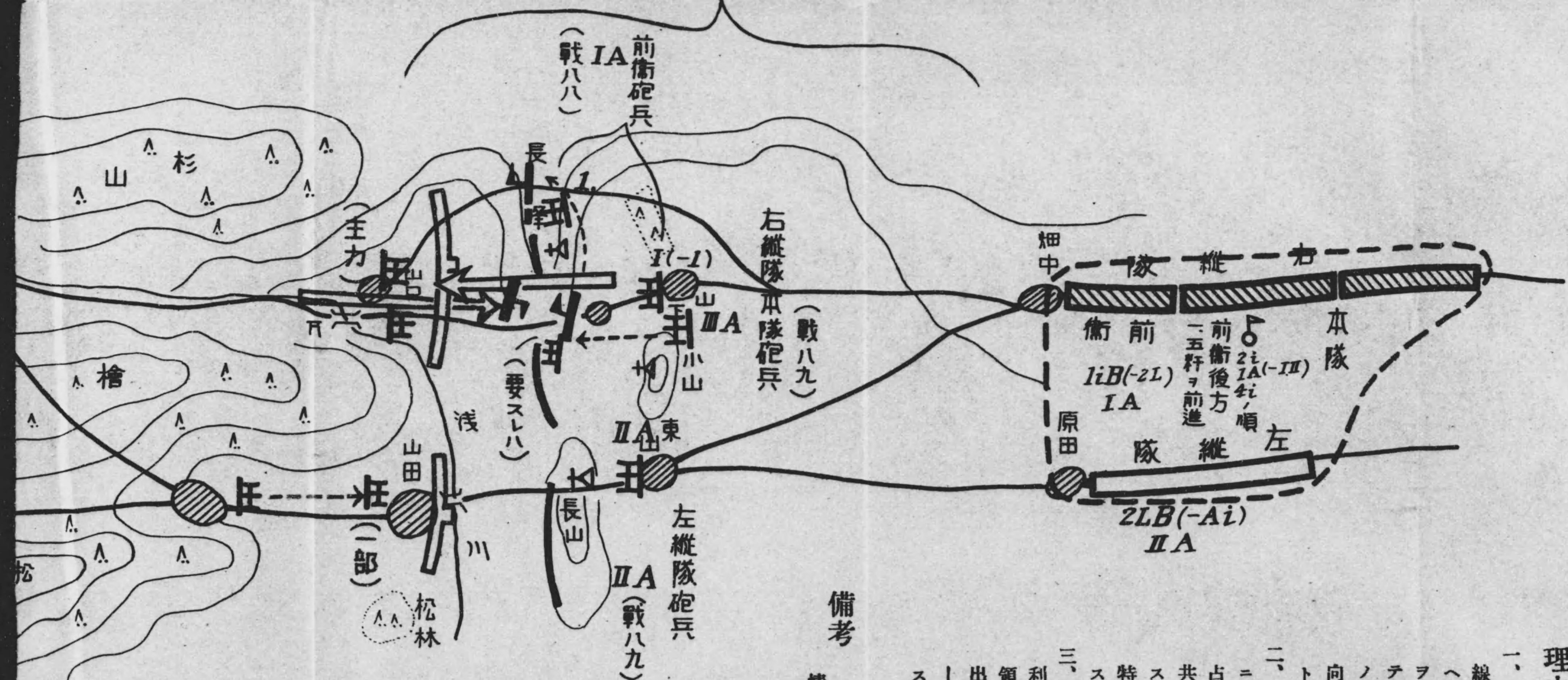
問題

- 一、右縱隊前衛司令官ノ砲兵使用ノ腹案

答案 左記要圖ノ如シ (參考ノ爲理由ノ要旨ヲ附ス)

右縱隊前衛司令官及師團長砲兵使用ノ腹案

此ノ下方ノ備配ハ答案トシテ記入モノ



理由ノ要旨

- 一、彼我距離ノ關係上長峰ノ線ハ敵ニ先テテ確實ニ我ノヘキ公算アリ且師團ハ地形ヲシテ長山附近ノ要地ヲ占テ師團ノ左側ヲ確保シ主力ノ隘路進出ニ乗スル如ク山向ヒ攻撃スルモノト判斷ストス
- 二、前衛砲兵ハ任務上一部ヲニ主力ヲ以テ速ニ山下附近占領シ敵ノ進出及展開ヲ妨共ニ本隊砲兵ノ進出ヲ掩護ス
- 三、本隊砲兵ハ師團ノ主攻擊利ニ射擊スル爲要圖ノ如ク領シ要スレハ一部ヲ第一線出セシム又狀況ニ應ジ左縱隊——山田方向ニ對シテモ火スル如ク著意ス

備考

-----線内ハ問題ニ示サ
 情況他ハ答案トシテ記入セ

戦闘綱要應用問題 其八 (十年15D留)

想定 (左記要圖)

- 一、大山方向ヨリ前進中ナル敵ヲ撃破スヘキ任務ヲ有スル東軍第一師團ハ十二月六日ニ縦隊トナリ長峰、長山ノ線ニ向ヒ前進中ナリ
- 二、右縦隊前衛司令官ハ右縦隊前衛本隊ノ先頭ニ在リテ前進シ午前十時迄ニ要圖ノ如キ狀況ヲ知得ス
- 三、同時頃迄ニ師團長モ亦右ノ狀況ヲ知ル

問題

- 一、右縦隊前衛司令官ノ砲兵使用ノ腹案

答案 左記要圖ノ如シ (参考ノ爲理由ノ要旨ヲ附ス)

理由ノ要旨

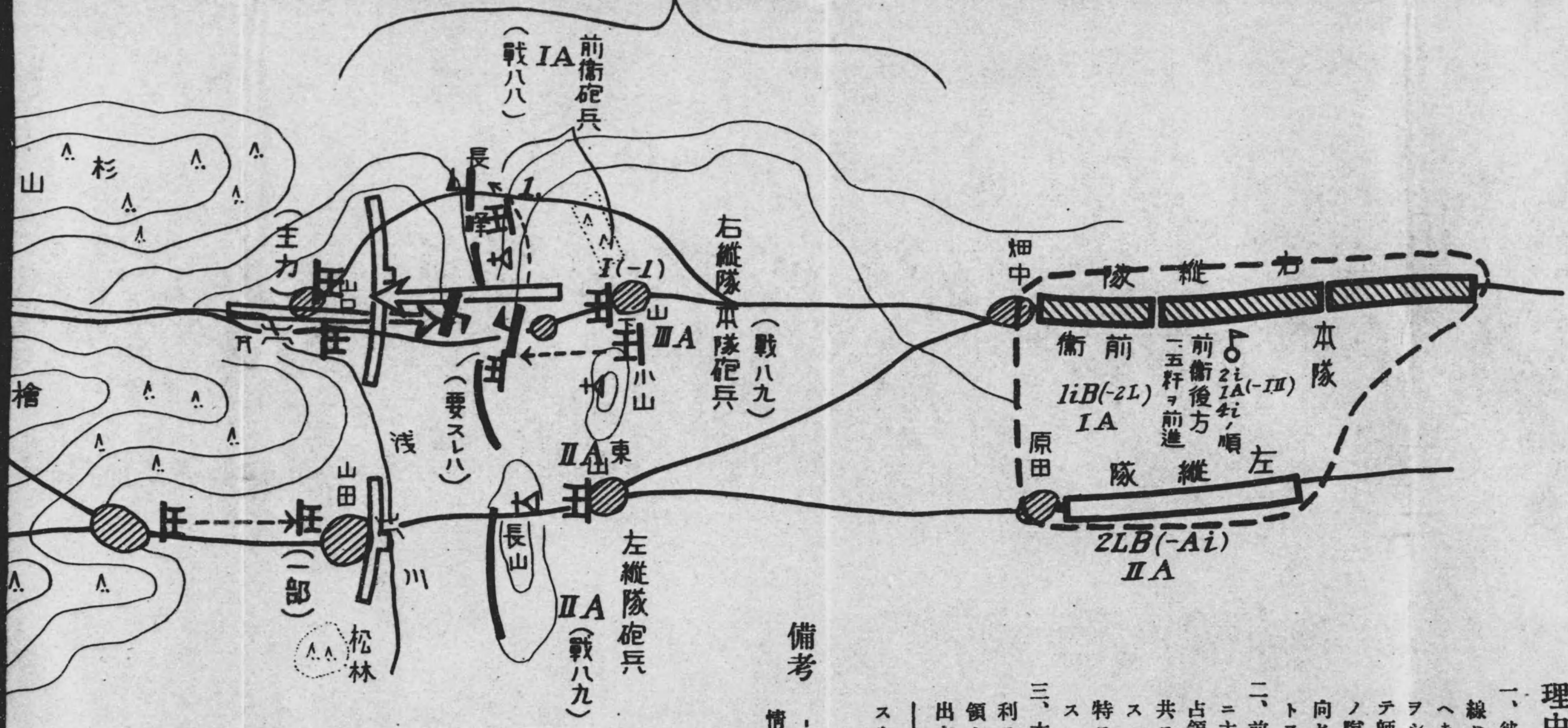
- 一、彼我距離ノ關係上長峰——長山ノ線ハ敵ニ先チテ確實ニ我ノ占領シ得ヘキ公算アリ且師團ハ地形上左縦隊ヲシテ長山附近ノ要地ヲ占領セシメテ師團ノ左側ヲ確保シ主力ヲ以テ敵ノ隘路進出ニ乗スル如ク山口方向ニ向ヒ攻撃スルモノト判断スルヲ至當トス
- 二、前衛砲兵ハ任務上一部ヲ以テ長峰ニ主力ヲ以テ速ニ山下附近ニ陣地ヲ占領シ敵ノ進出及展開ヲ妨害スルト共ニ本隊砲兵ノ進出ヲ掩護スルヲ要ス
特ニ觀測所ハ長峰及小山ニ之ヲ占領ス
- 三、本隊砲兵ハ師團ノ主攻方面ヲ有利ニ射撃スル爲要圖ノ如ク陣地ヲ占領シ要スレハ一部ヲ第一線ニ近ク進出セシム又狀況ニ應ジ左縦隊ノ正面——山田方向ニ對シテモ火力ヲ指向スル如ク著意ス

備考

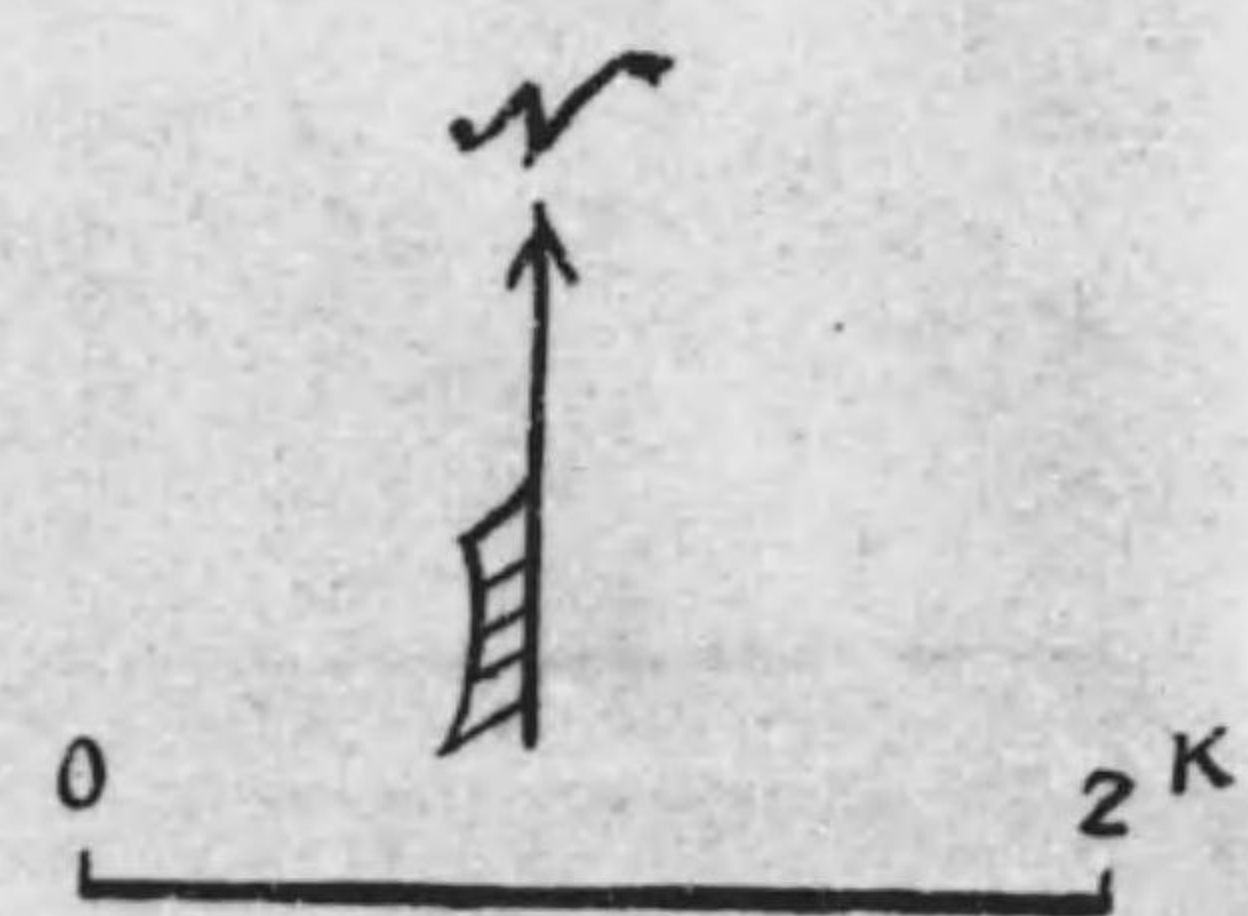
.....線内ハ問題ニ示サレタル情況他ハ答案トシテ記入セルモノ

案腹ノ用使兵砲長團師及官令司衛前隊縦右

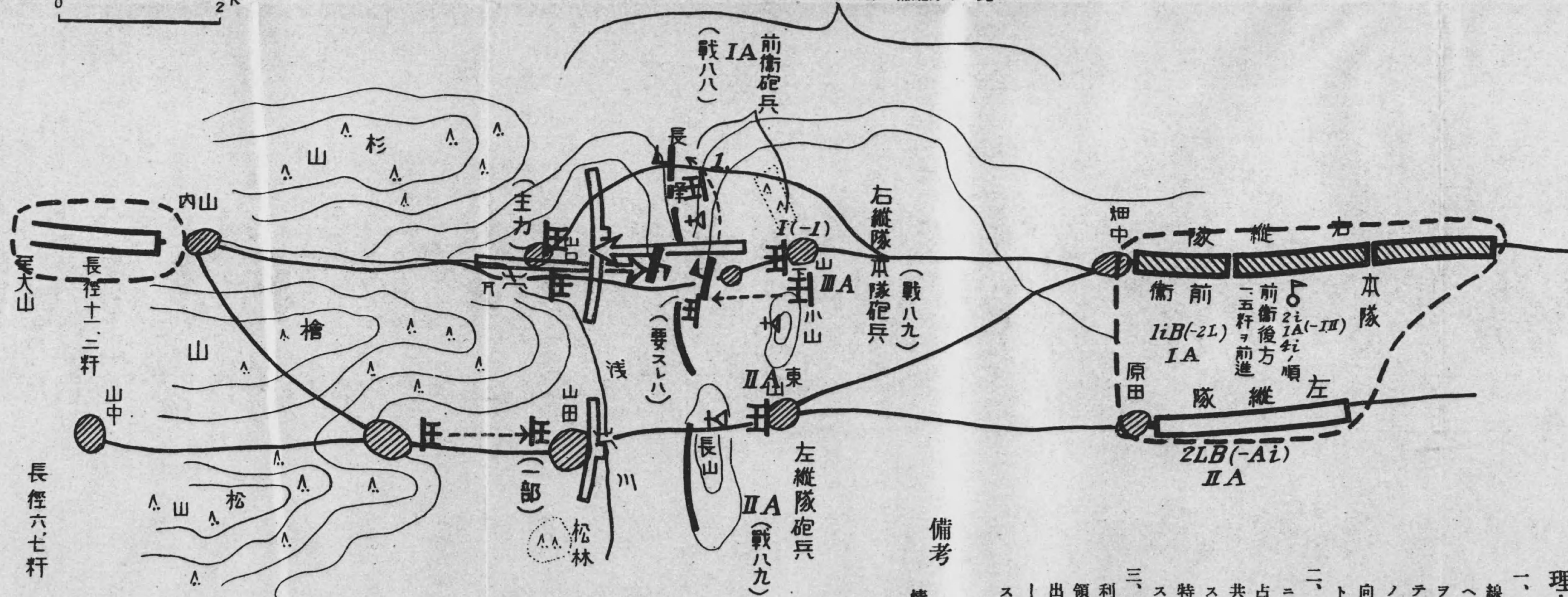
ノモノ入記テシト案答ハ備配方下ノ此



案腹ノ用使兵砲長團師及官令司衛前隊縦右



ノモノ入記テット案答ハ備配下方ノ此



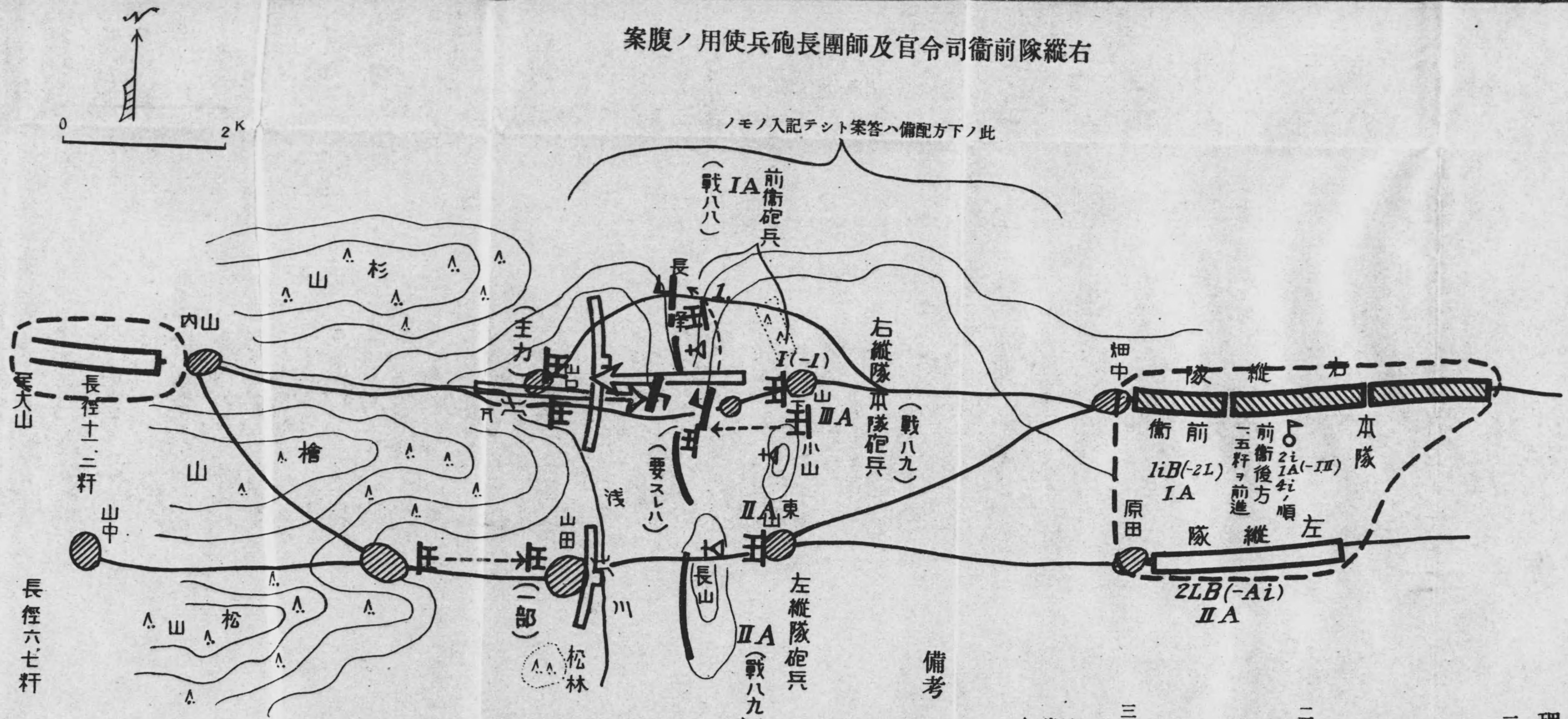
備考

-----線内ハ問題ニ示サ
 情况他ハ答案トシテ記入セ

- 理由ノ要旨
- 一、彼我距離ノ關係上長峰
 線ハ敵ニ先チテ確實ニ我ノ占
 ヘキ公算アリ且師團ハ地形上
 フシテ長山附近ノ要地ヲ占領
 テ師團ノ左側ヲ確保シ主力ヲ
 ノ隘路進出ニ乗スル如ク山口
 向ヒ攻撃スルモノト判断スル
 トス
 - 二、前衛砲兵ハ任務上一部ヲ以
 ニ主力ヲ以テ速ニ山下附近ニ
 占領シ敵ノ進出及展開ヲ妨害
 共ニ本隊砲兵ノ進出ヲ掩護ス
 ス
 特ニ觀測所ハ長峰及小山ニ之
 ス
 - 三、本隊砲兵ハ師團ノ主攻撃力
 利ニ射撃スル爲要圖ノ如ク陣
 領シ要スレハ一部ヲ第一線ニ
 出セシム又状況ニ應ジ左縦隊
 山田方向ニ對シテモ火力
 スル如ク著意ス

右記要圖ノ如シ
 (ノ要旨ヲ附ス)

案腹ノ用使兵砲長團師及官令司衛前隊縦右



ノモノ入記テット案答ハ備配下方ノ此

備考

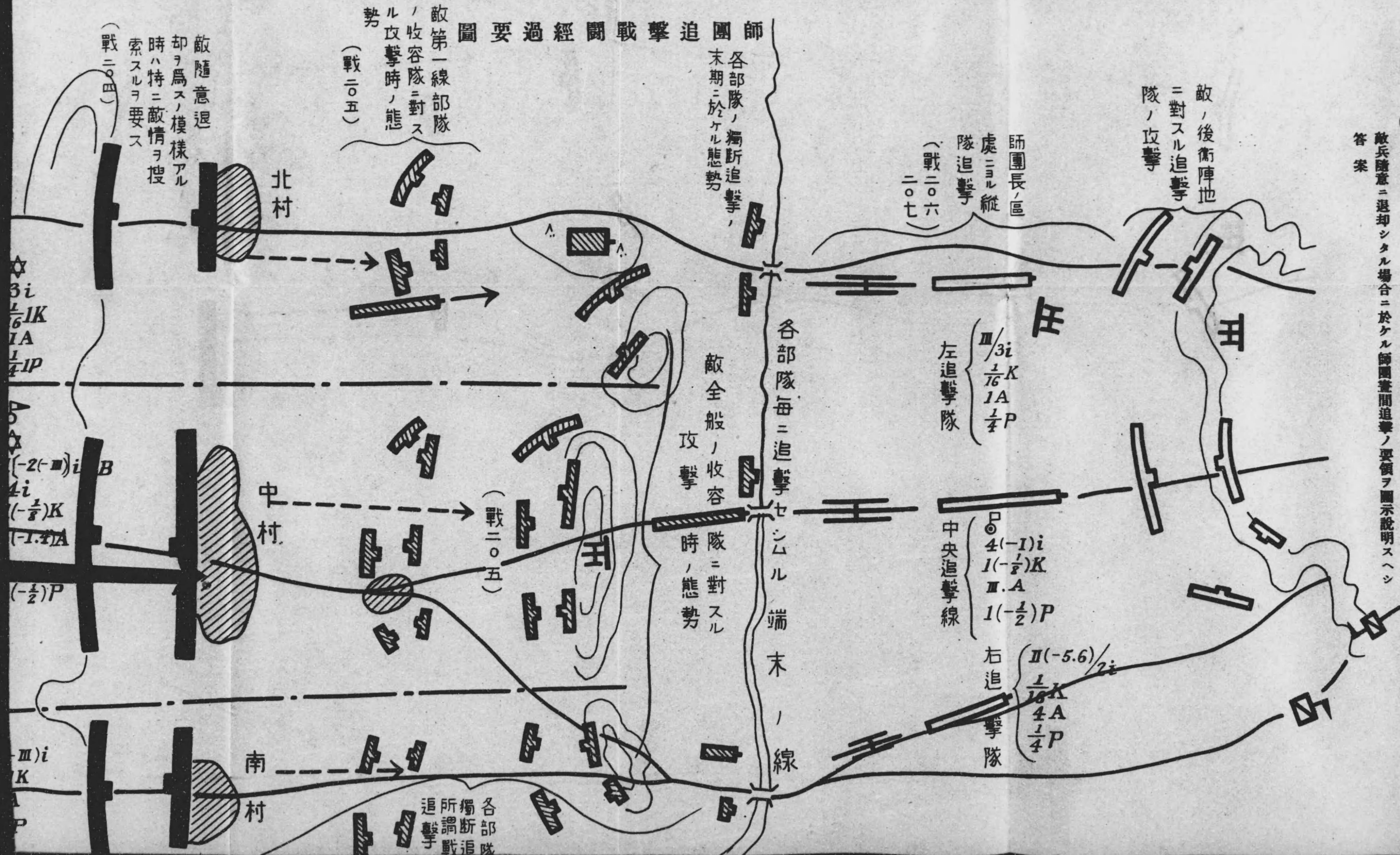
-----線内ハ問題ニ示サレタル
 情況他ハ答案トシテ記入セルモノ

理由ノ要旨

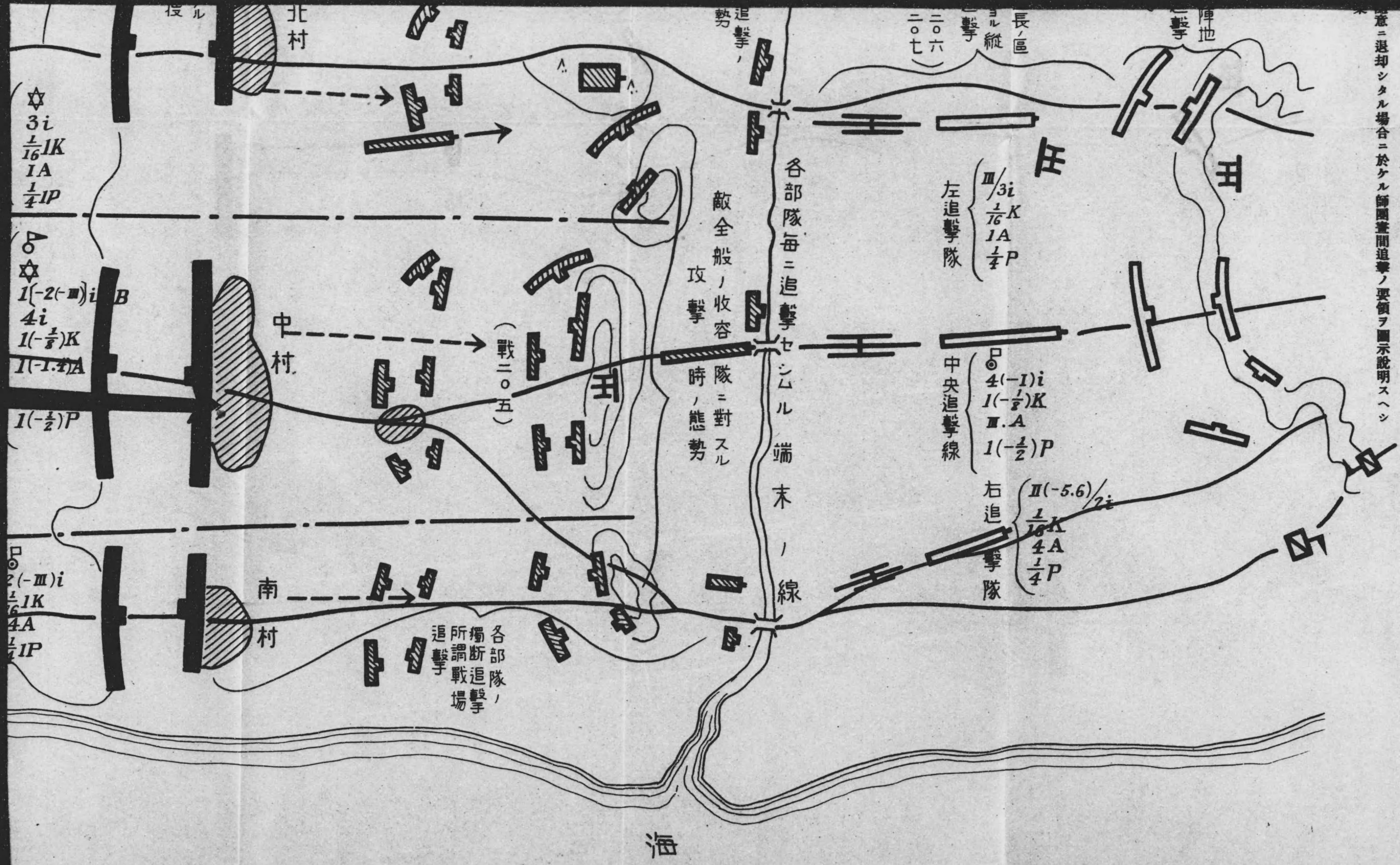
- 一、彼我距離ノ關係上長峰——長山ノ線ハ敵ニ先チテ確實ニ我ノ占領シ得ヘキ公算アリ且師團ハ地形上左縦隊ヲシテ長山附近ノ要地ヲ占領セシメテ師團ノ左側ヲ確保シ主力ヲ以テ敵ノ隘路進出ニ乗スル如ク山口方向ニ向ヒ攻撃スルモノト判断スルヲ至當トス
- 二、前衛砲兵ハ任務上一部ヲ以テ長峰ニ主力ヲ以テ速ニ山下附近ニ陣地ヲ占領シ敵ノ進出及展開ヲ妨害スルト共ニ本隊砲兵ノ進出ヲ掩護スルヲ要ス
 特ニ觀測所ハ長峰及小山ニ之ヲ占領ス
- 三、本隊砲兵ハ師團ノ主攻方面ヲ有利ニ射撃スル爲要圖ノ如ク陣地ヲ占領シ要スレハ一部ヲ第一線ニ近ク進出セシム又狀況ニ應シ左縦隊ノ正面——山田方向ニ對シテモ火力ヲ指向スル如ク著意ス

(四) 戰團綱要問題 其九 (十年8D各兵)

敵兵隨意ニ退却シタル場合ニ於ケル師團畫間追撃ノ要領ヲ圖示説明スヘシ
 答案



注意ニ退却シタル場合ニ於ケル師團畫間追撃ノ要領ヲ圖示説明スヘシ



☆
3i
1/16K
1A
1/4P

♣
☆
1(-2(-III))i B
4i
1(-1/8)K
1(-1.4)A

♣
2(-III)i
1/16K
4A
1/4P

左追撃隊
III/3i
1/16K
1A
1/4P

中央追撃線
♣
4(-1)i
1(-1/8)K
II.A
1(-1/2)P

右追撃隊
II(-5.6)/2i
1/16K
4A
1/4P

敵全般ノ收容隊ニ對スル時ノ態勢
攻撃

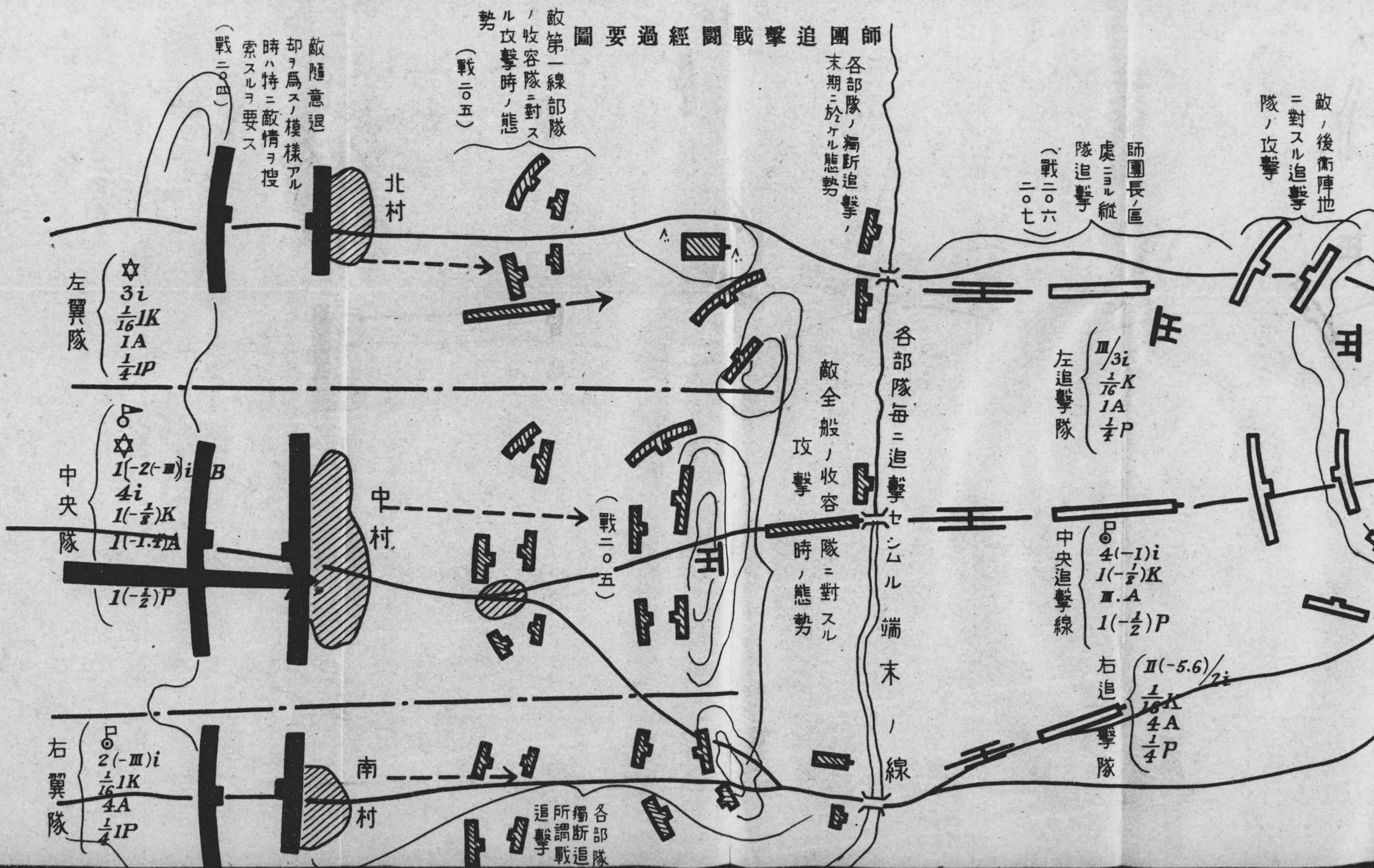
各部隊毎ニ追撃セシムル端末ノ線

(戦二〇五)

各部隊ノ獨斷追撃ノ所謂戰場
追撃

海

師團追擊戰經過要圖



敵ノ後衛陣地ニ對スル追撃隊ノ攻撃

師團長ノ區處ニヨル縱隊追撃
(戰二〇六) 二〇七

各部隊ノ獨斷追撃ノ末期ニ於ケル態勢

敵第一線部隊ノ收容隊ニ對スル攻撃時ノ態勢
(戰二〇五)

敵隨意退却ヲ爲スノ模様アル時ハ特ニ敵情ヲ搜索スルヲ要ス
(戰二〇四)

左追撃隊
III/3i
1/16 K
1A
1/4 P

中央追撃線
P
4(-1)i
1(-1/8)K
III.A
1(-1/2)P

右追撃隊
II(-5.6)/2i
1/16 K
4A
1/4 P

左翼隊
3i
1/16 K
1A
1/4 P

中央隊
1(-2(-III)i) B
4i
1(-1/8)K
II(-1.4)A
1(-1/2)P

右翼隊
P
2(-III)i
1/16 K
4A
1/4 P

敵全般ノ收容攻撃時ノ態勢

各部隊毎ニ追撃セシムル末端ノ線

各部隊獨斷追撃所謂戰追撃

北村

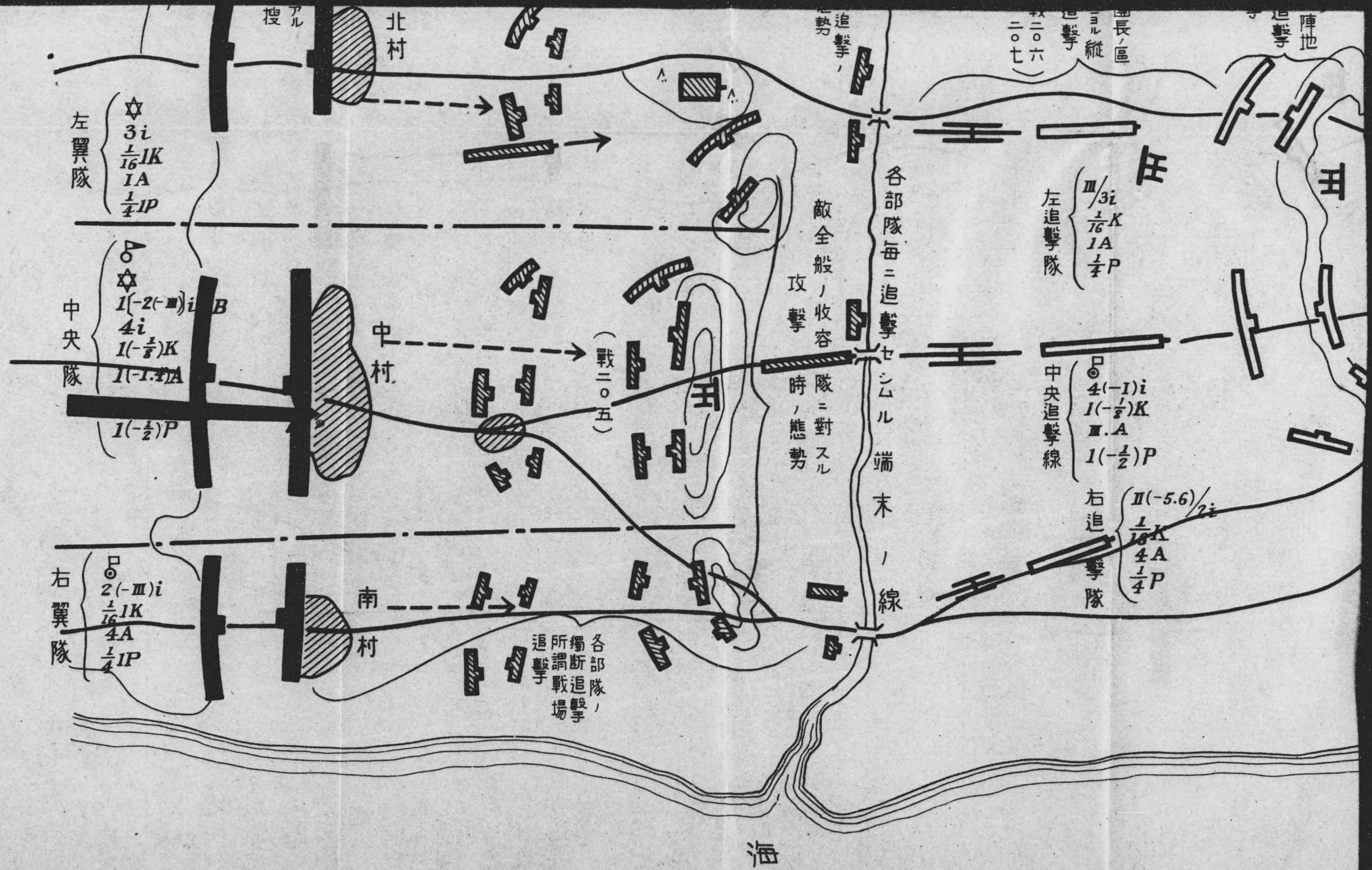
中村

南村

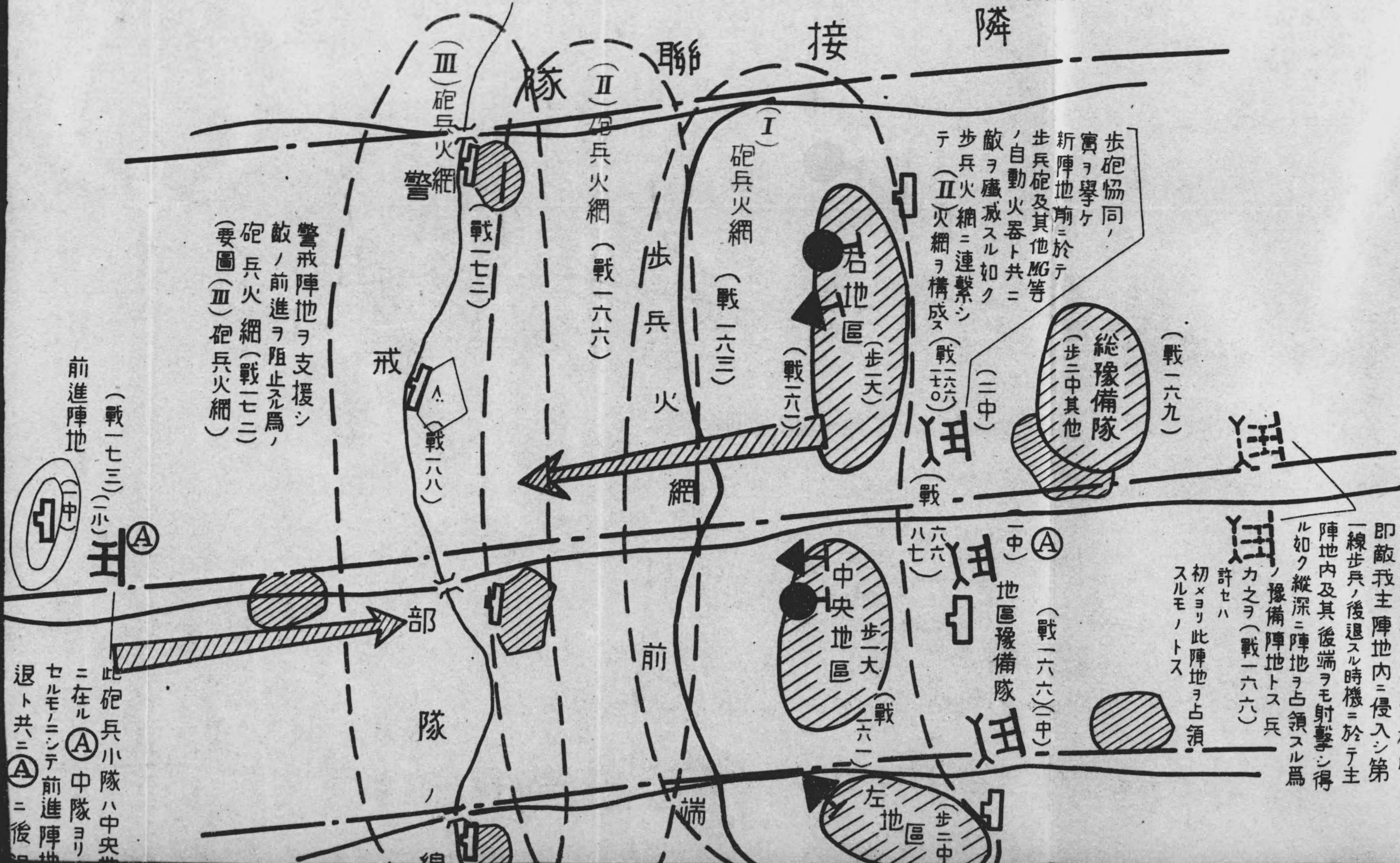
(戰二〇五)

(戰二〇六) 二〇七

(戰二〇四)



防禦陣地ニ於ケル砲火網構成計畫要圖



(三) 戰鬥網要應用問題 其三十 (十年8D各兵)

防禦(陣地)ニ於ケル連合部隊(歩兵三大野砲四中ヲ基幹トス)ノ火網構成ノ要領ヲ圖示説明ス

答案

但聯隊砲連射砲ヲ有ス

要圖(一)ノ砲兵火網ヲ構成ス
即敵我主陣地内ニ侵入シ第一線歩兵ノ後退スル時機ニ於テ主陣地内及其後端ヲモ射撃シ得ル如ク縱深ニ陣地ヲ占領スル爲メ豫備陣地トス兵カ之ヲ(戰一六六)許セハ初メヨリ此陣地ヲ占領スルモノトス

歩砲協同ノ實ヲ擧ケ新陣地前ニ於テ歩兵砲及其他MG等ノ自動火器ト共ニ敵ヲ殲滅スル如ク歩兵火網ニ連繫シテ(II)火網ヲ構成ス(戰一六六)(二中)

警戒陣地ヲ支援シ敵ノ前進ヲ阻止スル爲メ砲兵火網(戰一七三)(要圖(III)砲兵火網)

此砲兵小隊ハ中央ニ在ル(A)中隊ヨリセルモノニシテ前進陣地退ト共ニ(A)ニ後

(三) 戰鬪綱要應用問題 其三十 (十年8D各兵)

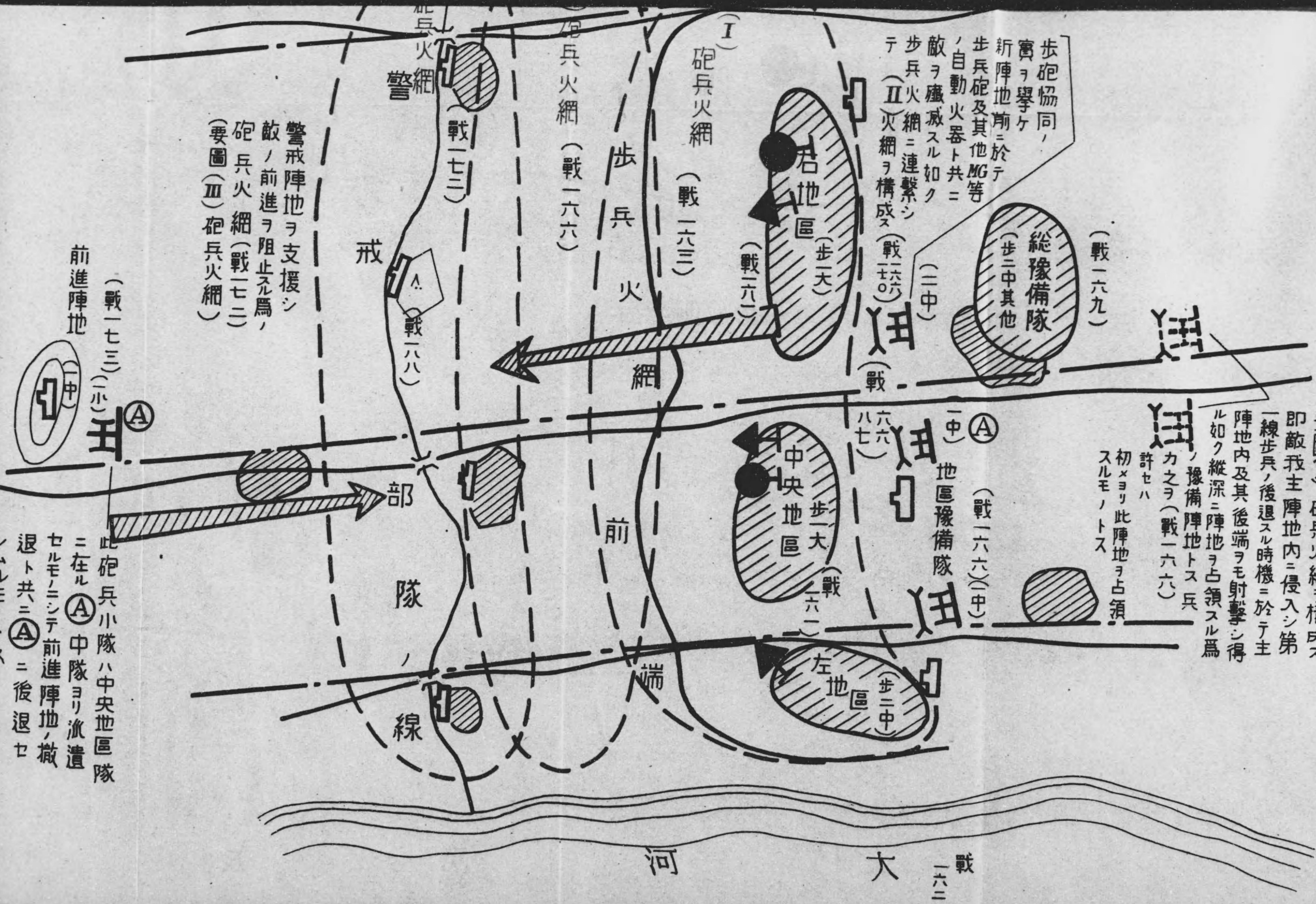
防禦(陣地)ニ於ケル連合部隊(歩兵三天野砲四中ヲ基幹トス)ノ火網構成ノ要領ヲ圖示説明ス
 (シ)

答案

但聯隊砲連射砲ヲ有ス

要圖(一)ノ砲兵火網ヲ構成ス
 即敵我主陣地内ニ侵入シ第一線歩兵ノ後退スル時機ニ於テ主陣地内及其後端ヲモ射撃シ得ル如ク縱深ニ陣地ヲ占領スル爲メ豫備陣地トス兵カ之ヲ(戰一六六)許セハ初メヨリ此陣地ヲ占領スルモノトス

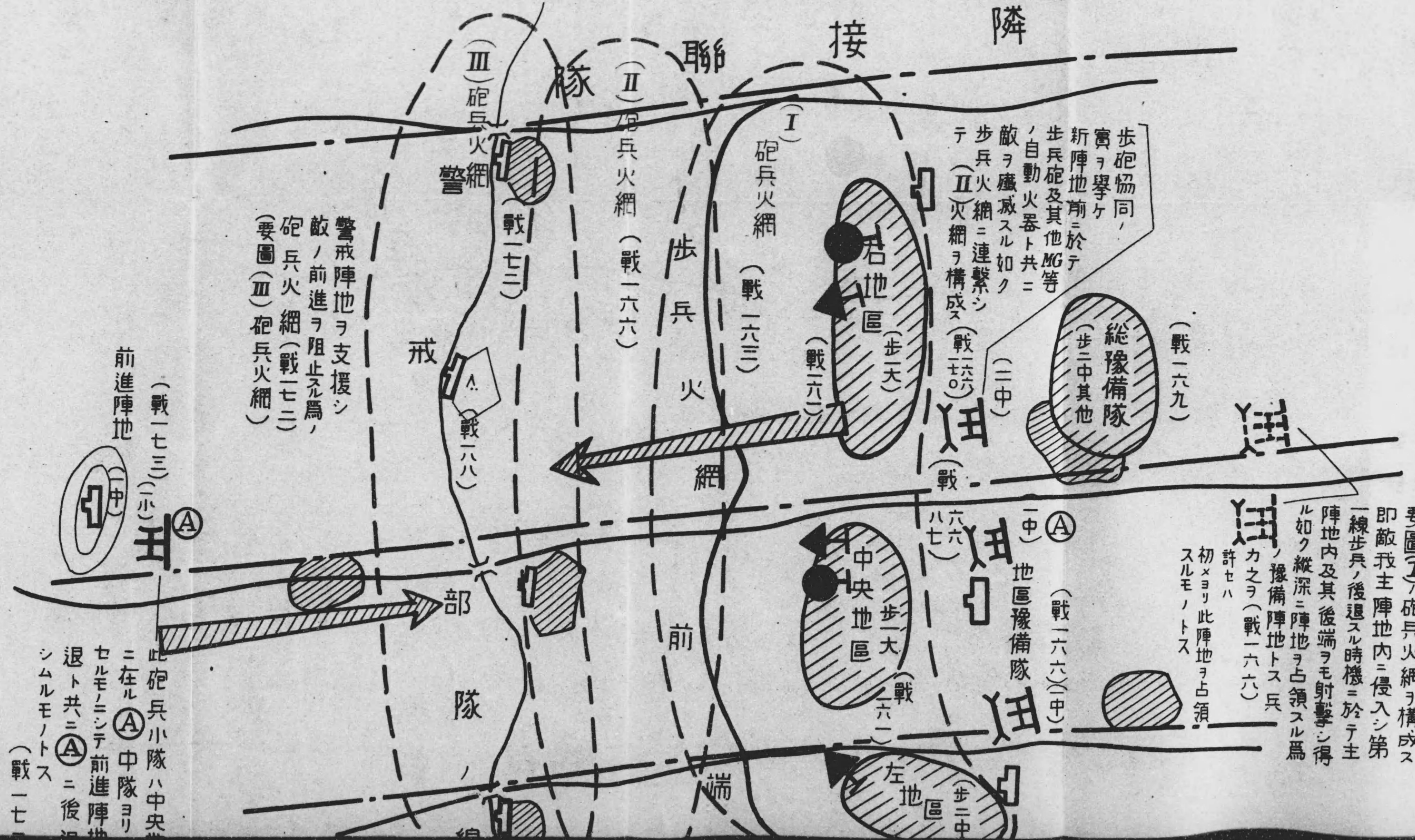
歩砲協同ノ實ヲ學ケ新陣地前ニ於テ歩兵砲及其他MG等ノ自動火器ト共ニ敵ヲ殲滅スル如ク歩兵火網ニ連繫シテ(II)火網ヲ構成ス(戰一六六)(二中)



警戒陣地ヲ支援シ敵ノ前進ヲ阻止スル爲メ砲兵火網(戰一七三)(要圖(III)砲兵火網)

此砲兵小隊ハ中央地區隊ニ在ル(A)中隊ヨリ派遣セルモノニシテ前進陣地ヲ撤退ト共ニ(A)ニ後退セシムルモノトス

防禦陣地ニ於ケル歩砲火網構成計畫要圖



答案

但聯隊砲連射砲ヲ有スル

要圖(一)ノ砲兵火網ヲ構成ス
即敵我主陣地内ニ侵入シ第一線歩兵ノ後退スル時機ニ於テ主陣地内及其後端ヲモ射撃シ得ル如ク縦深ニ陣地ヲ占領スル爲メノ豫備陣地トス兵カ之ヲ(戰一六六)許セハ初メヨリ此陣地ヲ占領スルモノトス

歩砲協同、實ヲ擧ケ新陣地前ニ於テ歩兵砲及其他MG等ノ自動火器ト共ニ敵ヲ殲滅スル如ク歩兵火網ニ連繫シテ(II)火網ヲ構成ス(戰一七三)

警戒陣地ヲ支援シ敵ノ前進ヲ阻止スル爲メ、砲兵火網(戰一七三)要圖(III)砲兵火網

此砲兵小隊ハ中央ニ在ル(A)中隊ヨリセルモノニシテ前進陣地退ト共ニ(A)ニ後退シムルモノトス(戰一七三)

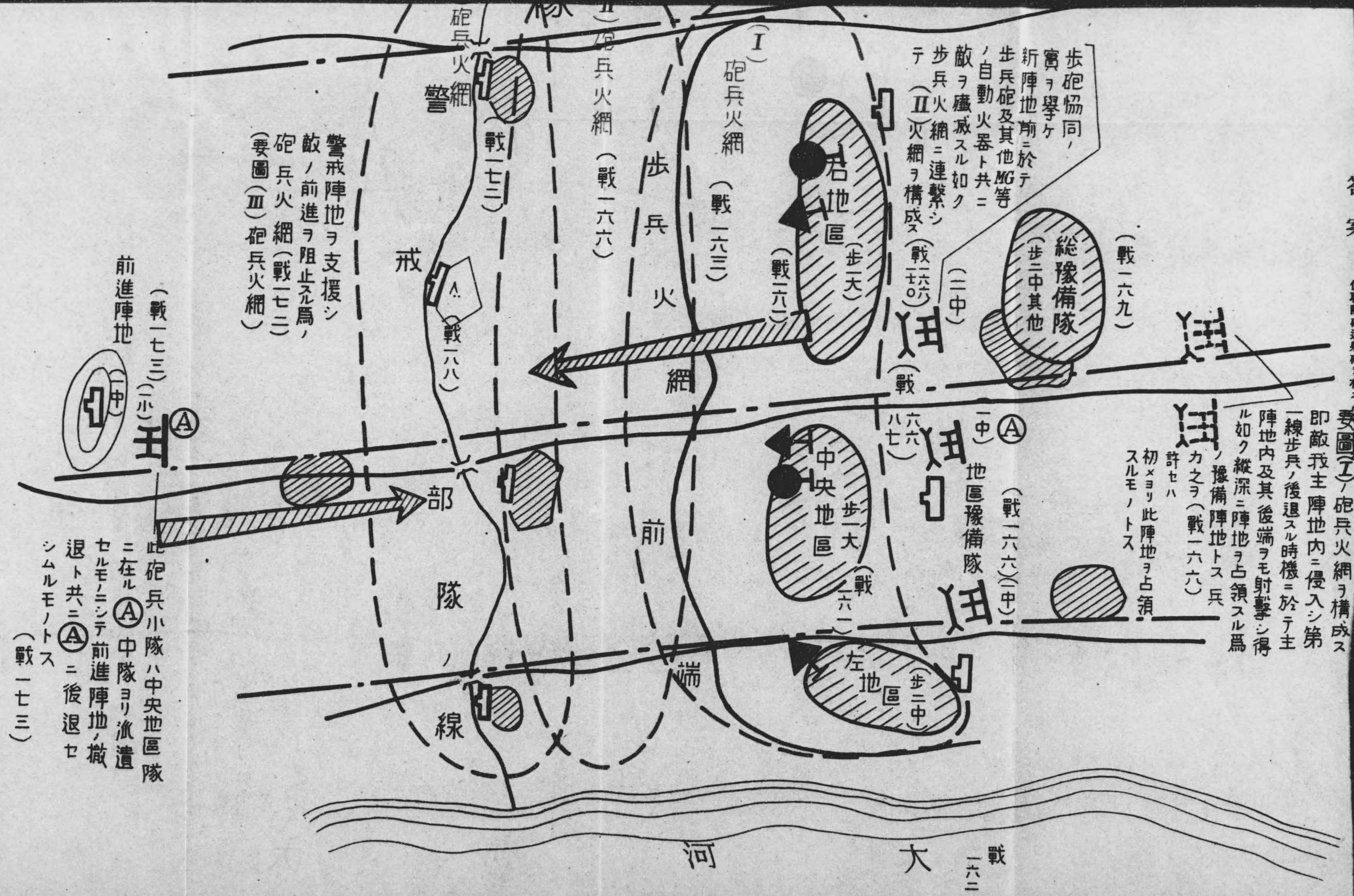
但願砲兵連射砲ヲ有スル

要圖(丁)砲兵火網ヲ構成ス
即敵我主陣地内ニ侵入シ第一線歩兵ノ後退スル時機ニ於テ主陣地内及其後端ヲモ射撃シ得ル如ク縦深ニ陣地ヲ占領スル爲メノ豫備陣地トス兵カ之ヲ(戰一六六)許セハ初メヨリ此陣地ヲ占領スルモノトス

歩砲協同、
實ヲ學ケ
新陣地前ニ於テ
歩兵砲及其他MG等
ノ自動火器ト共ニ
敵ヲ殲滅スル如ク
歩兵火網ニ連繫シ
テ(II)火網ヲ構成ス(戰一七三)

警戒陣地ヲ支援シ
敵ノ前進ヲ阻止スル爲メ、
砲兵火網(戰一七三)
(要圖(III)砲兵火網)

此砲兵小隊ハ中央地區隊
ニ在ル(A)中隊ヨリ派遣
セルモノニシテ前進陣地ヲ撤
退ト共ニ(A)ニ後退セ
シムルモノトス
(戰一七三)



戰 一六二
大 河

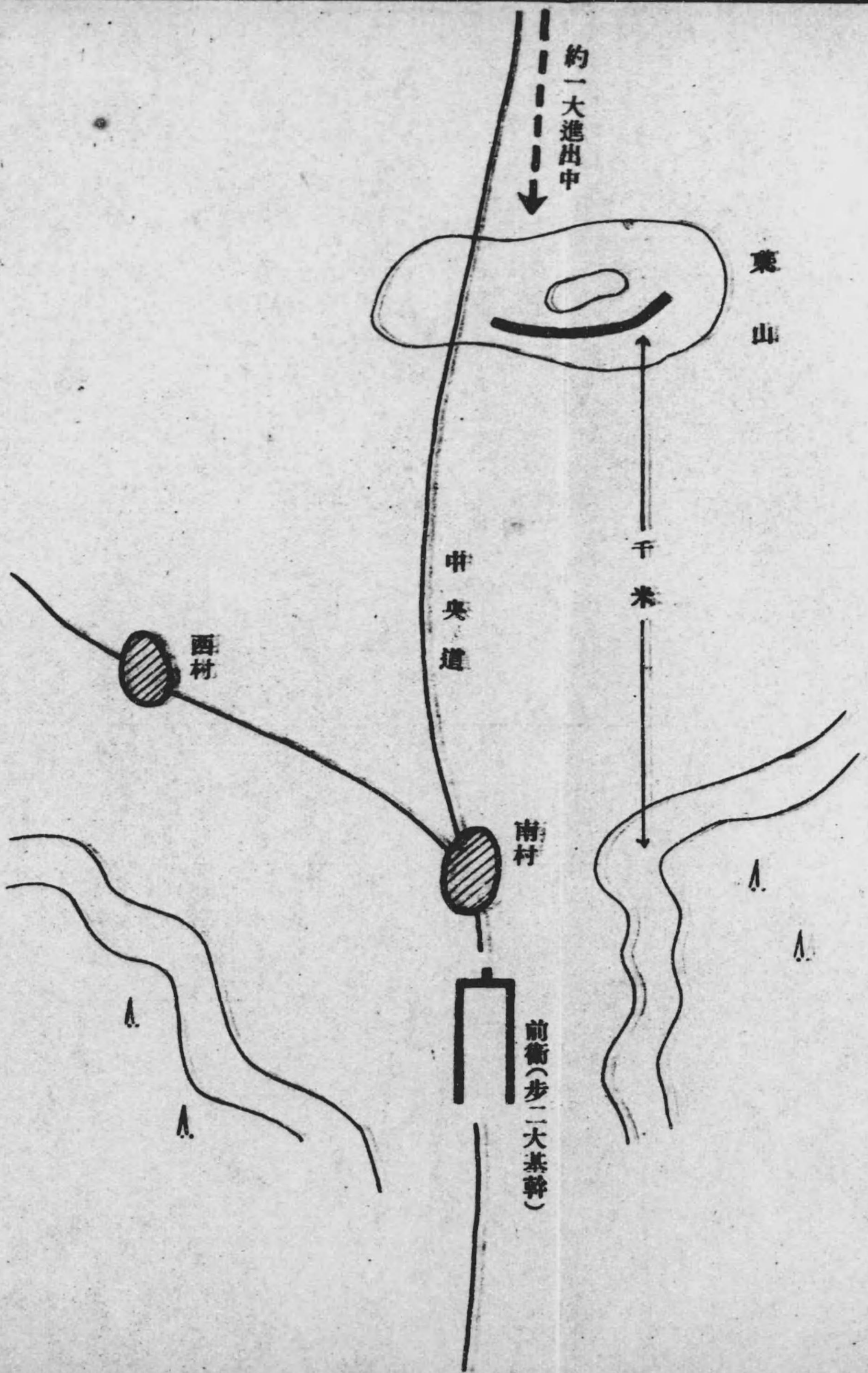
戰綫陣中應用問題

狀況

南軍支隊（歩六大ヲ基幹トス）ハ敵ト東山北側ニ於テ遲延ヲ齎期シツツ中央道ヲ北進中ニシテ午後一時前衛步兵ノ先頭ヲ以テ南村南端ニ進ス
 コノ時前衛司令官ハ要圖ノ如キ敵情ヲ知ル

問題 午後一時ニ於ケル前衛司令官ノ決心

（決心及理由ノ大要）



答案

午後一時ニ於ケル前衛司令官ノ決心

前衛ハ先ツ支隊ノ既進進出ヲ掩護シ且爾後ニ於ケル其掩護ヲ有利ナラシメムカ爲極力東山ヲ占領スル目的ヲ以テ直チニ當面ノ敵ヲ攻撃セントス（要四四八）

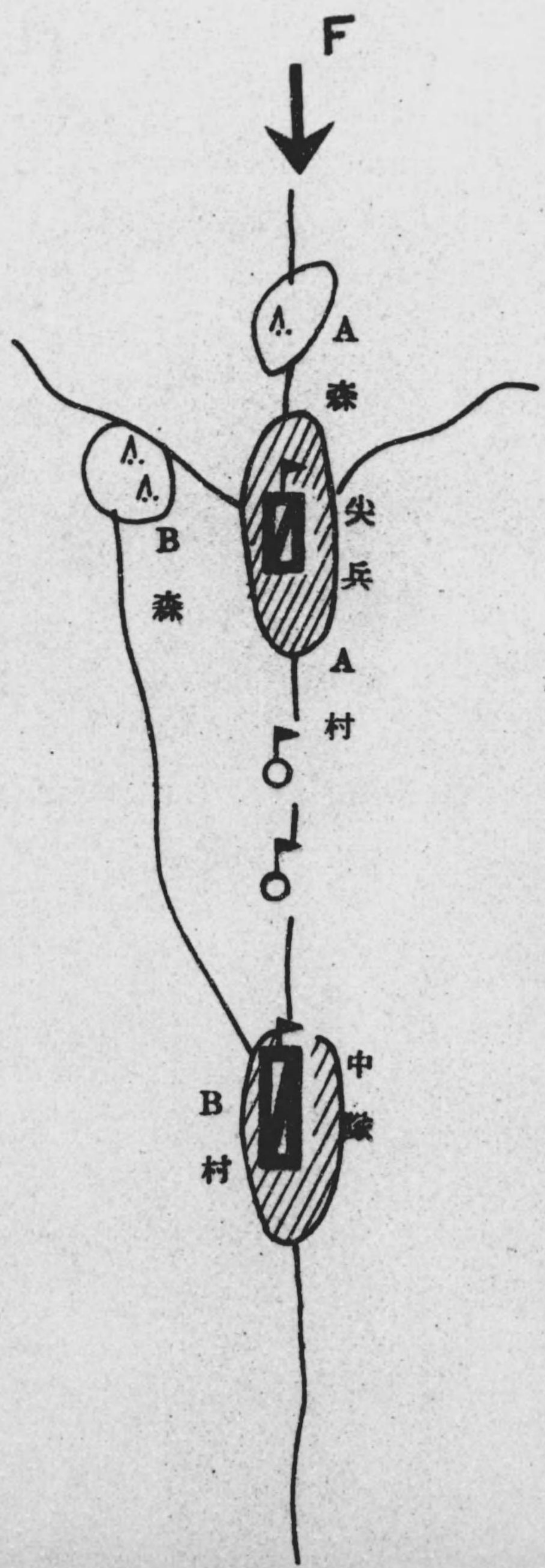
理由ノ要旨

- 一、敵ノ東山ヲ確保セラレシカ支隊ノ既進進出ハ極メテ不利ニ陥ルノミナラス機動ニ富ム敵ナランニハ同高地附近ニ砲兵（歩兵砲）ヲ置キ其掩護下ニ進シテ我ニ向ヒ攻撃シ來ルモノト判断セラル之我ノ最苦痛ヲ感スル處ナレハナリ
 - 二、前衛ハ本來ノ任務上特ニ本狀況ニ於ケル本地形ニ於テ極力支隊ノ既進進出ヲ掩護セサル可ラス加之敵ノ一部ハ我ニ先チテ既ニ雷撃戰場ヲ支障スヘキ東山ノ高地ニ進出中ニ在ルノ情況ナルニ於テ殊ニ然リトス。此際縱ハ敵ノ兵力我ニ優ルモ砲ヲ購置ヲ許サス況ンヤ其兵力ハ我ニ比シ遙ニ劣勢ナルニ於テオヤ
 - 三、南村附近ノ地形ヲ考フルニ我砲兵（原則上砲兵ノ配屬アルモノト想定ス）ノ爲ニハ東西兩側ニ適當ナル觀測所タルヘキ高地アリ又騎兵ト共ニ一部歩兵部隊ヲ敵歩兵ノ有效射撃ヲ受クルコトナク西村方面ニ迂回セシメ東山ヲ包圍的ニ攻撃シ得ルノ公算アリ
- 之ヲ要スルニ前衛ハ此場合寸毫モ躊躇逡巡スルコトナク、其全力ヲ提ケテ猛然當面ノ敵ヲ擊攘シ東山ヲ占領スルノ舉ニ出テサルヘカラス

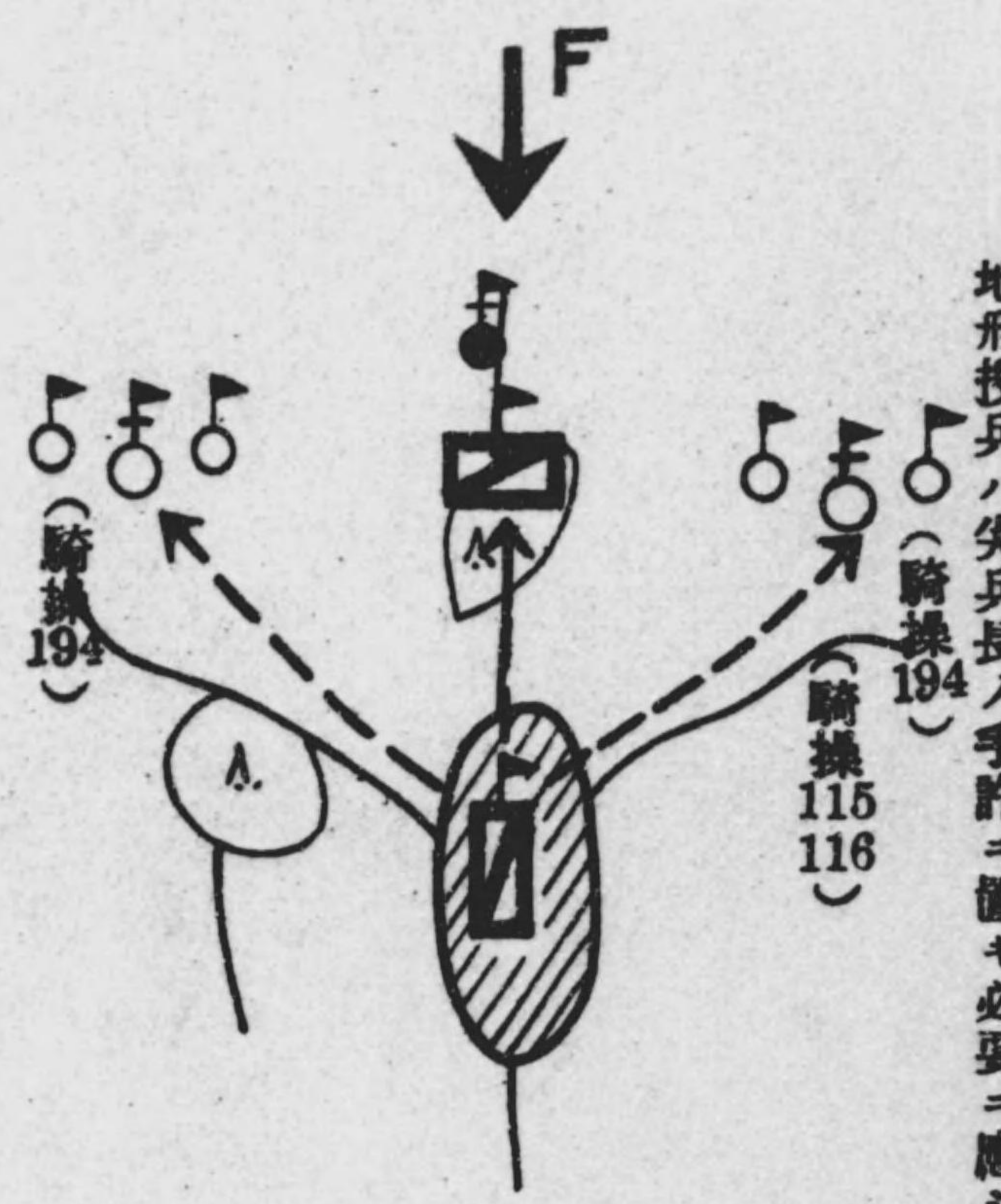
陣中要務令應用問題 (九年2D騎兵) (其二)

問題

行軍間ニ於テ左記要圖ノ場合尖兵長ノ處置ヲ圖示スヘシ、但未ク敵ト甚クシク接近セサル
モ一部ノ敵騎兵部隊(裝甲自動車ヲ含ム)及稍々有力ナル騎兵斥候等ヲ顧慮スヘシ



答案



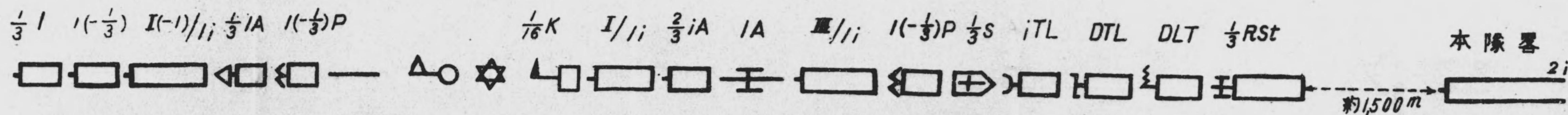
尖兵ハA森北方地區ニ於テ敵騎兵部隊或ハ有力ナル同斥候等ト衝突ノ場合要スレハ獨力ヲ
以テ之ヲ襲撃スヘキ場合アルヘキヲ顧慮シ要圖ノ如ク處置シツツ斷歩ニテ前進ス
地形搜兵ハ尖兵長ノ手許ニ置キ必要ニ應シ直チニ出シ得ル如ク準備ス

例一ノ衛前ノ團師立獨ルス進前テシ期豫ヲ遇遭

(略 隊 本)

答

案



陣中要務令應用問題(其二)

問 題

敵ニ近キ戰備行軍ニ於ケル左記司令部及各部隊ノ行軍序列ヲ圖示説明スヘシ(九年電)

- 1、師團司令部
- 2、師團通信隊
- 3、無線電信隊(第一ニ通信所ヲ開設スル部隊)
- 4、自動車編成ノ部隊

備 考

一、師團長ハ初メ師團本隊ノ先頭ニ在テ行進セルモ漸次敵ニ近接シ早晚遭遇戰ヲ惹起スヘキ顧慮アルニ至レハ前衛ノ指揮ヲ的確速ナラシメムカ爲幕僚及傳騎ヲ從ヘテ前衛司令官ノ許ニ先行シ之ト共ニ行進ス

二、自動車編成部隊ハ其特性上行軍序列内ニ置カス他ノ併行道路ヲ行進セシムルカ或ハ躍進的ニ本隊ノ後方ニ續行セシムルモ状況ニヨリテハ前衛本隊ノ後尾ヲ行進セシメ一進一止セシメツツ前進セシムルコトアリ(要275)

又野戰高射砲隊ハ所要ニ應ジ縱隊ヲ掩護スル爲逐次陣地ヲ占領シツツ躍進セシムルヲ原則トス此際併行路ヲ利用スルヲ得ハ最便ナリ(要275)

戰車ハ通常鐵道ニ依リ輸送セラルルモ状況ニヨリ自ラ行進スルコトアリ

(要276)

陣中要務令應用問題 (其二)

問 題

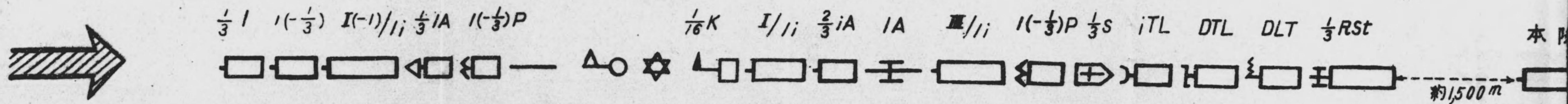
敵ニ近キ戰備行軍ニ於ケル左記司令部及各部隊ノ行軍序列ヲ圖示説明スヘシ (九年電)

- 1、師團司令部
- 2、師團通信隊
- 3、無線電信隊 (第一ニ通信所ヲ開設スル部隊)
- 4、自動車編成ノ部隊

答 案

例一ノ衛前ノ團師立獨ルス進前テシ期豫ヲ遇遭

(略 隊 本)



備 考

- 一、師團長ハ初メ師團本隊ノ先頭ニ在テ行進セルモ漸次敵ニ近接シ早晚遭遇戰ヲ惹起スヘキ顧慮アルニ至レハ前衛ノ指揮ヲ的確敏速ナラシメムカ爲幕僚及傳騎ヲ從ヘテ前衛司令官ノ許ニ先行シ之ト共ニ行進ス
 - 二、自動車編成部隊ハ其特性上行軍序列内ニ置カス他ノ併行道路ヲ行進セシムルカ或ハ躍進的ニ本隊ノ後方ニ續行セシムルモ狀況ニヨリテハ前衛本隊ノ後尾ヲ行進セシメ一進一止セシメツツ前進セシムルコトアリ (要275)
- 又野戰高射砲隊ハ所要ニ應ジ縱隊ヲ掩護スル爲逐次陣地ヲ占領シツツ躍進セシムルヲ原則トス此際併行路ヲ利用スルヲ得ハ最便ナリ (要275)
- 戰車ハ通常鐵道ニ依リ輸送セララルモ狀況ニヨリ自ラ行進スルコトアリ (要276)

尖兵ノ警戒配備要圖 (九年2D歩兵) (別紙要圖ニ記入スヘシ)

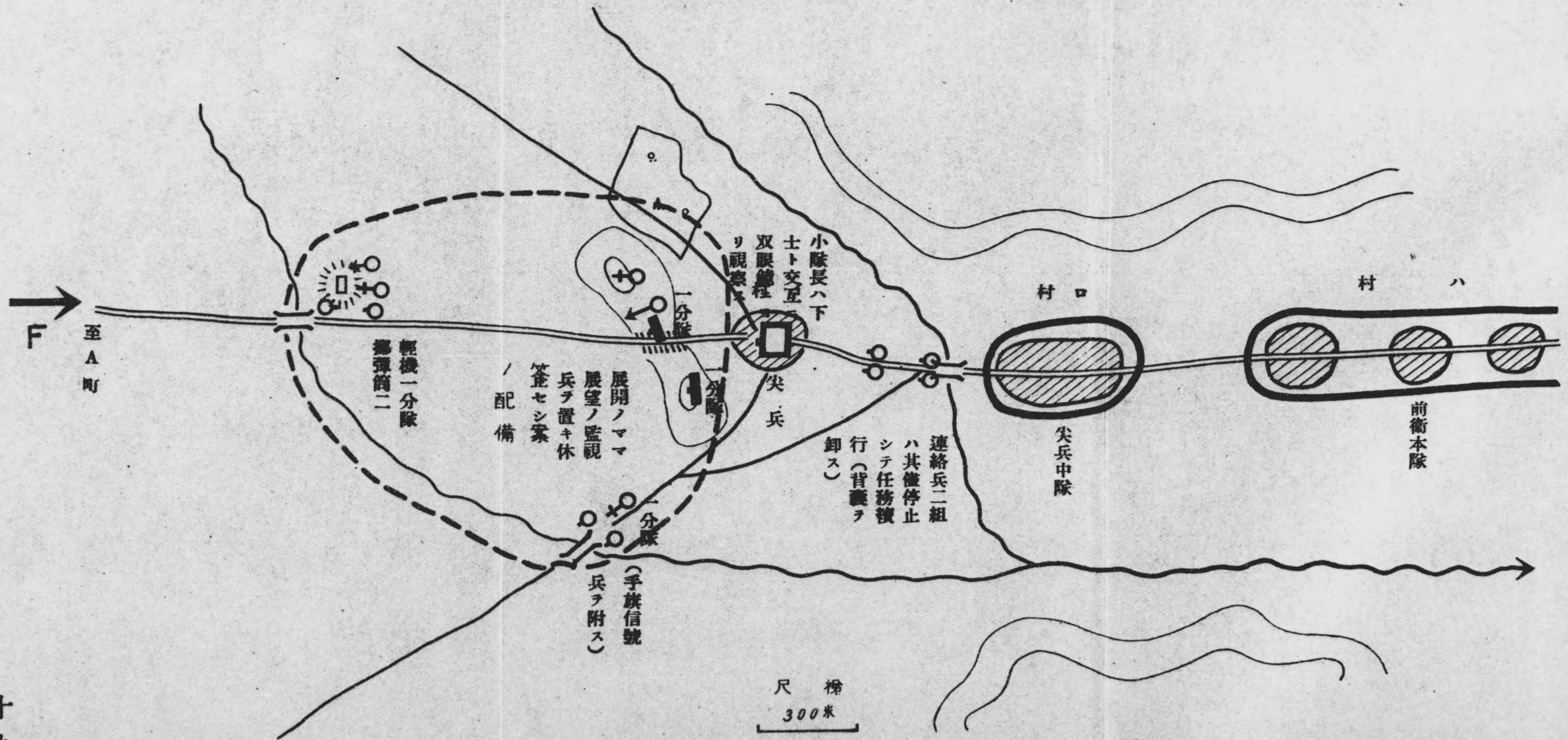
況 状

- 一 A町方向ノ敵ヲ擊攘スヘキ任
務ヲ以テ昨夜來強行軍ヲ以テ
東海道ヲ西進セル聯隊ハ午前
六時尖兵ヲ以テ「イ」村附近
ニ進シ要圖ノ態勢ニ在リテ大
休止ヲナスニ決ス
- 二 尖兵中隊命令ノ要旨
1、機甲部隊ヲ有スル敵ノ一縱
隊ハ昨夜A町(イ村西方八
里)ニ宿營セリ
2、中隊ハ「ロ」村附近ニ於テ
午前九時迄休止セントス
3、尖兵ハ「イ」村附近ニ於テ
停止シA町方向ニ對シ警戒
スヘシ
- 三 尖兵ノ兵力及裝備
小銃 四分隊
輕機 二分隊
擲彈筒 (内内迫攻撃手四名)
擲彈筒 二
(信號彈若干)

答 案

著 眼

- 尖兵ハ陣中要務令146ニ據リ警戒配
備ヲ爲スニ當リ次ノ如ク情況ヲ判
斷ノ上處置ス
- 一、敵ノ機甲部隊奇襲ノ場合ヲ顧
慮シイ村西側高地ハ尖兵中隊
ノ占領ヲ豫想シ之ヲ確實ニ占
領ス
- 二、イ村西南方約六百米ノ橋梁ハ
本道上ノ橋梁ト共ニ之ヲ確保
ス特ニ本道上ノ爲ニハ輕機、
擲彈筒(信號彈共)ヲ置キ敵
襲ノ場合ニ備フ



尺 標
300米

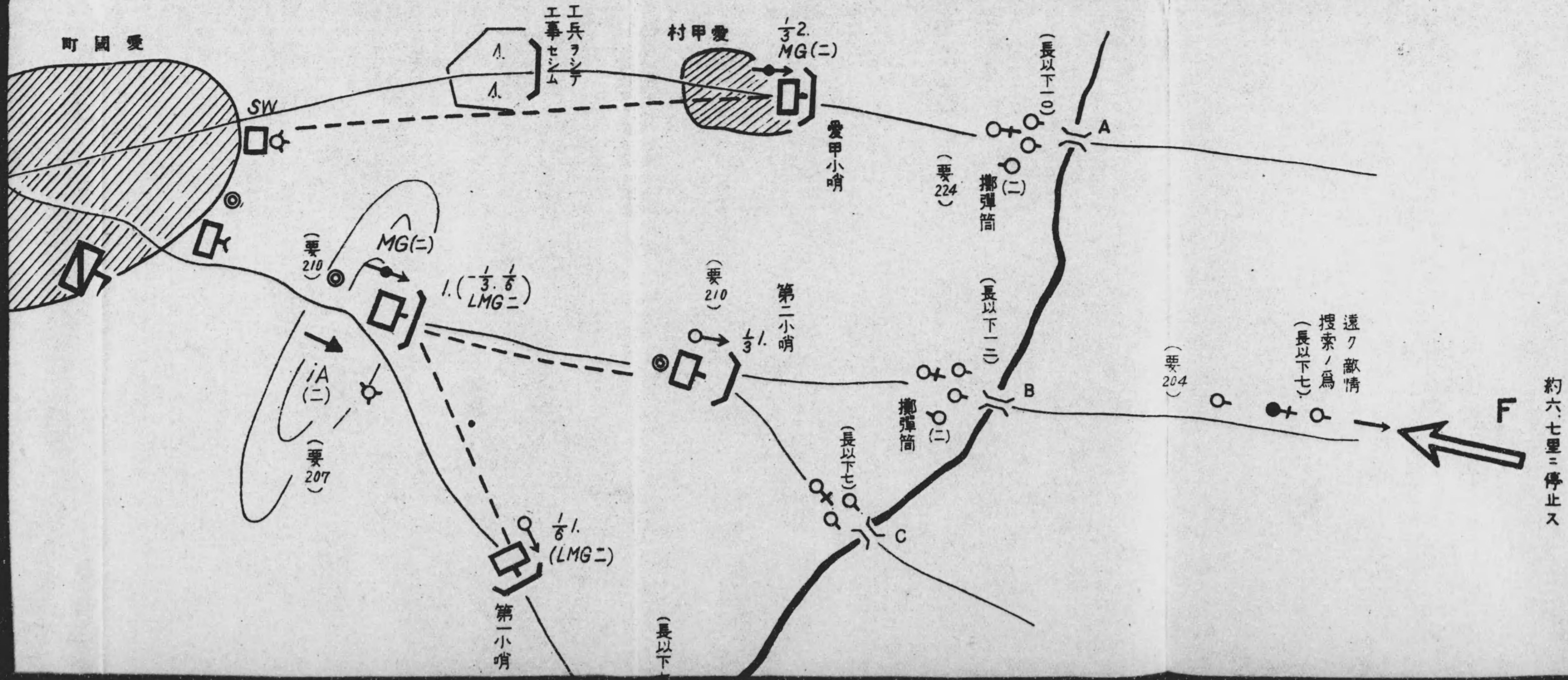
陣中要務令應用問題(其四)

前哨中隊以下配備ノ一例ヲ圖示シテ説明スヘシ(九年3D歩)

答案

説明

- 一、前哨ノ警戒法ニ於テ (1)敵ト未タ甚タシク接近セサル場合 (2)敵ト接近シ敵襲ノ虞アル場合 (3)敵ト接近シ其全部ヲ以テ戦闘準備ヲ必要トスル場合ノ三種ニ分ツテ得ヘク尙 (4)敵ト速キモ快速ナル輸送機關アル敵力ヲ利用シ急遽奇襲スルノ虞アル場合ニ於テハ (2)ニ準シテ警戒スルノ要アリ (要一七二、一七三、一七四、一七五)
- 二、此ニハ (2)ノ場合ヲ想定シテ配備セル一例ヲ示ス (要二一〇)
- 三、敵ハ六、七里ノ地點ニ停止セルモ機甲部隊アルカ如キ狀況ナルカ故ニ前哨本隊ニハ其奇襲ヲ顧慮シテ若干ノ砲工兵ヲ配屬シ且之ニ通信部隊及野戰照明隊ヲ配屬シ向傳令勤務ノ爲自動二輪車及自轉車等ヲ附ス(要一七九)
- 四、前哨中隊ニハMG及IA等ヲ屬シ之ヲ抵抗線ニ配置ス(要一八二)
- 五、騎兵(傳騎ヲ除ク)ハ夜ニ入ルト共ニ前哨本隊ノ位置ニ歸還セシム(要一八二)
- 六、A、B、C、D、各橋梁ハ阻絶ノ準備ヲ爲シ且主道路ノ橋梁A、Bノ下土哨ニハ特ニ擲彈筒各二ヲ附ス(要二二四)
- 七、小哨ニハ輕機各二ヲ又愛甲ノ小哨ニハMG二ヲ附シ抵抗力ヲ大ナラシム(要二一〇)
- 八、本日ノ場合特ニ各橋梁扼守ノ意味ニ於テ重要ト判斷シ凡テ下土哨トシ且其兵力モ主道路ハ之ヲ大ナラシメタリ(要二二二)
- 九、中隊及小哨ニハ成ルヘク歩兵通信班ヲ以テ電話網ヲ架設ス前哨ノ附近ヲ絶エス搜索ス
- 一〇、敵ニ機甲部隊アルカ如キ狀況ニ於テハ前哨ハ特ニ搜索警戒ヲ周密ニシ狀況ヲ明カニスルヲ必要トス之カ爲終夜將校斥候ヲ敵ニ近ク潜伏セシメ自動二輪車又ハ自轉車、鳩等ニヨリ一早く之ヲ報告セシムルノ著意ヲ必要トス(要一八五)
- 一一、前哨中隊長ハ瓦斯防禦ニ關スル事項等ヲ他ノ戰備ノ度ト共ニ規定シ敵ノ夜襲ニ對シ萬遺憾ナキヲ期スルモノトス
- 一二、愛甲小哨ノ西方無名森林ハ前哨第一中隊ノ抵抗線ニ連繫シテ所要ノ工事ヲ施シ前哨本隊ノ抵抗線ヲラシムルカ爲配屬ノ工兵ヲ以テ之ヲ實施スルモノトス



約六七里ニ停止ス

要務令應用問題 (其四)

案

準備ノ一例ヲ圖示シテ説明スヘシ (九年3D歩)

成法ニ於テ (1) 敵トシテ接近セサル場合近シ敵襲ノ虞アル場合ニ必要トスル場合ヲツテ得ヘク尙 (4) 快速ナル輸送機關ヲ利用シ急遽奇襲ル場合ニ於テハ警戒スルノ要アリ (一七三、一七四)

ノ場合ヲ想定シテ例ヲ示ス (要二二)

里ノ地點ニ停止セテ部隊アルカ如キ狀況ニ前哨本隊ニハ其奇テ若干ノ砲工兵ヲ之ニハ通信部隊及野配屬シ尙傳令勤務一輪車及自轉車等ヲ (七九)

MG及IA等ヲ屬シニ配置ス (要一八)

ラ除クハ夜ニ入ル本隊ノ位置ニ歸還ス (二八二)

D、各橋梁ハ阻爲シ且主道路ノ橋トナシ且ハ特ニ擲彈用ス (要二二四)

機各二ヲ又愛甲ノ二ヲ附シ抵抗カラ (要二一〇)

特ニ各橋梁扼守ノ重要ト判斷シ凡テ且其兵力モ主道トナラシメタリ (要二一〇)

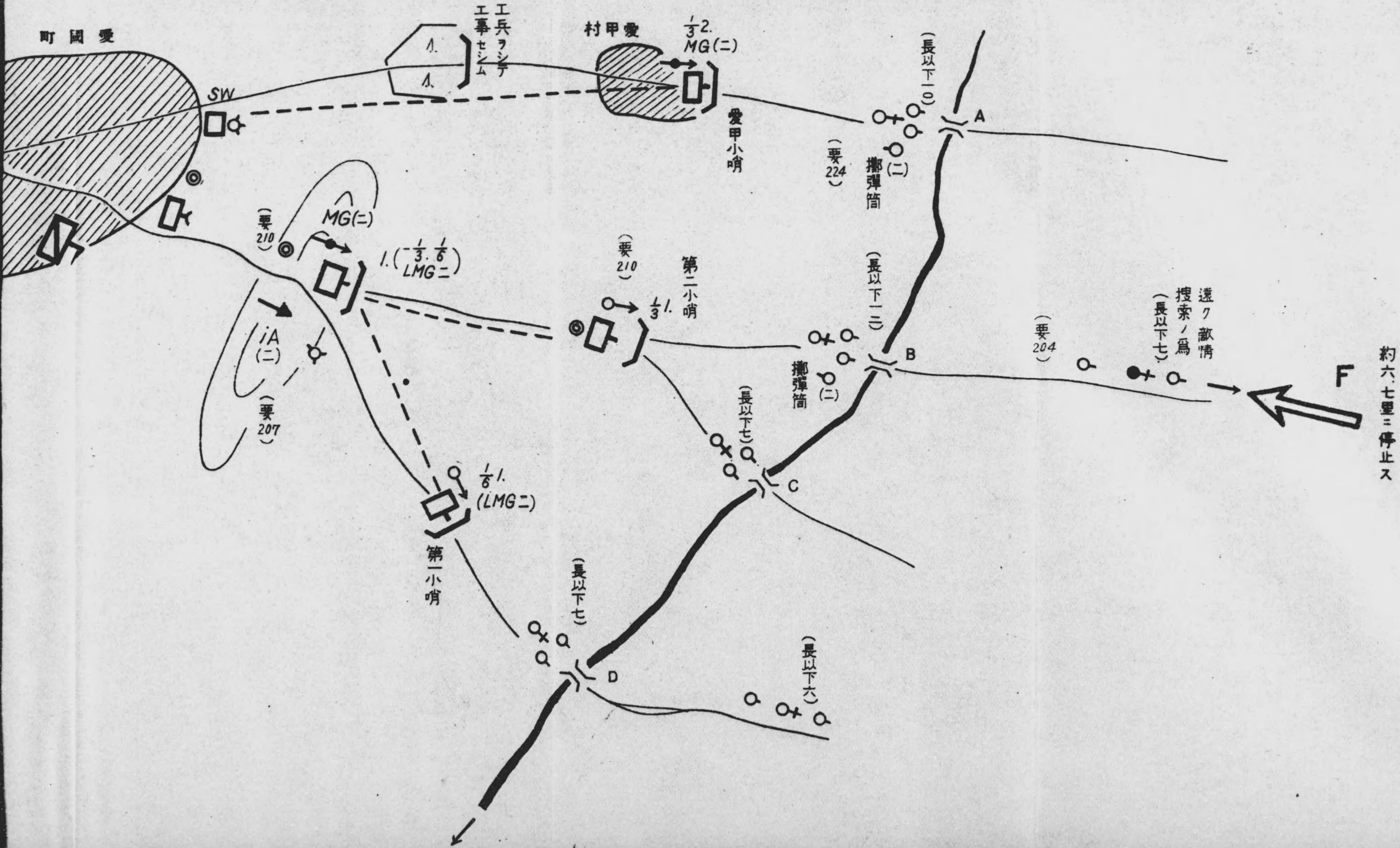
ニハ成ルヘク歩兵以テ電話網ヲ架設ス近ヲ絶エス搜索ス

前哨ハ特ニ搜索警シ狀況ヲ明カニス之カ爲終夜將校近ク潜伏セシメ自又ハ自轉車、鳩等

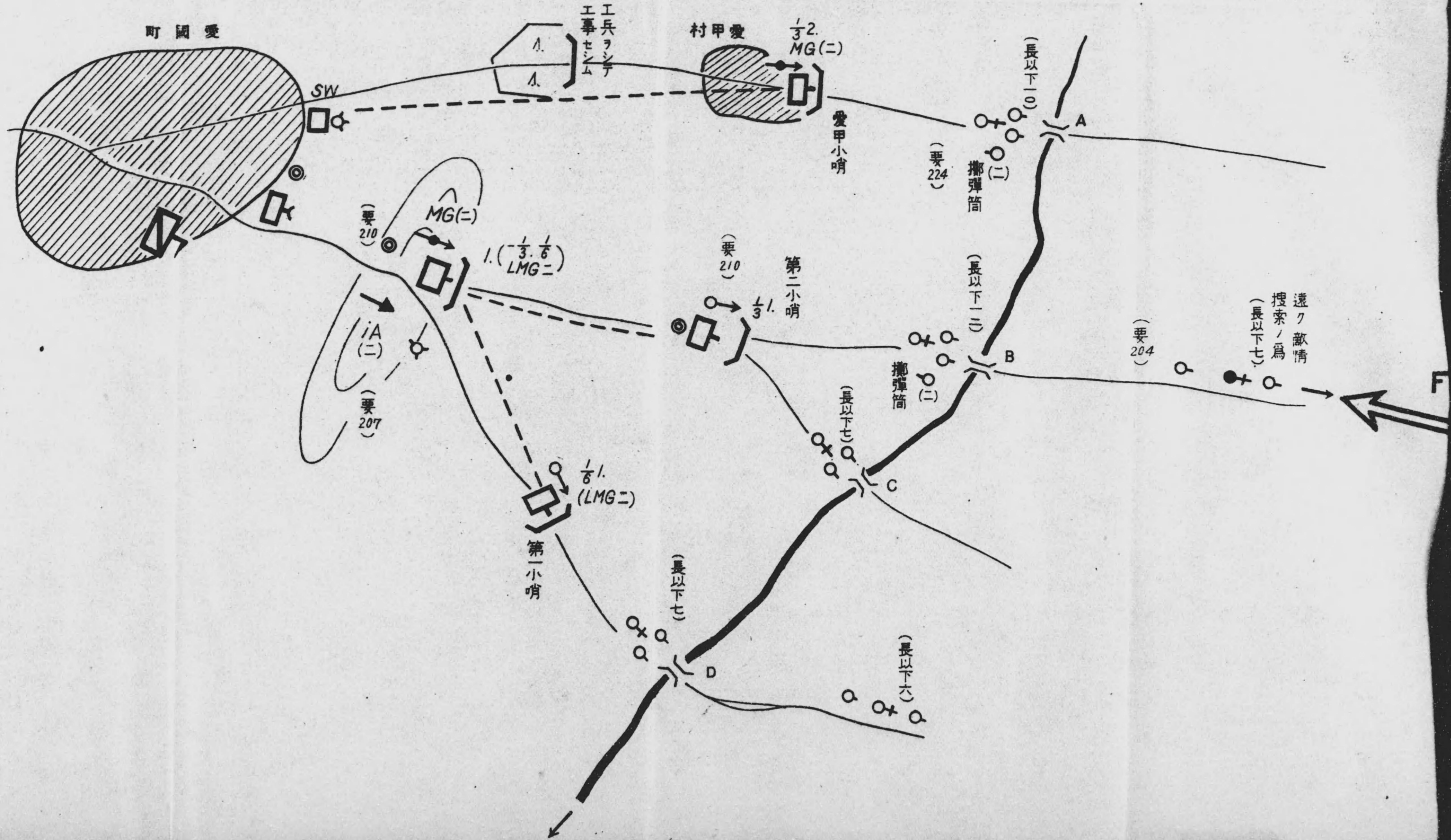
平ク之ヲ報告セシム必要トス (要一八)

隊長ハ瓦斯防禦ニ關シ他ノ戰備ノ度ト敵ノ夜襲ニ對シ萬期スルモノトス

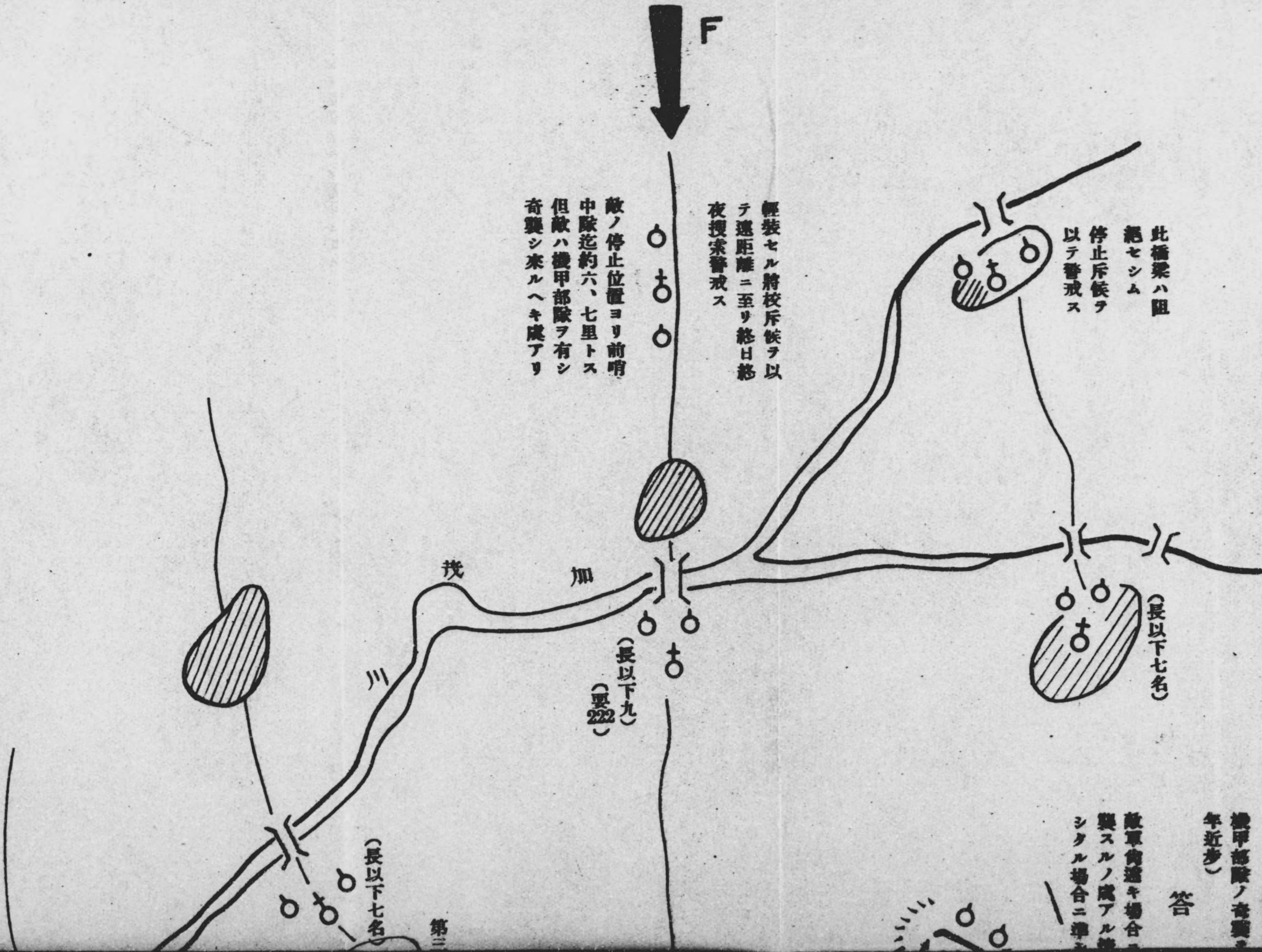
用ノ西方無名森林ハ隊ノ抵抗線ニ連繫工事ヲ施シ前哨本隊ヲシムルカ爲配以テ之ヲ實施スル



成法ニ於テ (1) 敵ト
 シク接近セサル場合
 近シ敵襲ノ虞アル場
 近接シ其全部ヲ以
 掃ヲ必要トスル場合
 力ツテ得ヘク尙 (4)
 快速ナル輸送機關
 ヲ利用シ急遽奇襲
 アル場合ニ於テハ
 警戒スルノ要アリ
 一七三、一七四
 (5) 場合ヲ想定シテ
 例ヲ示ス (要二一
 里ノ地點ニ停止セ
 部隊アルカ如キ狀況
 前哨本隊ニハ其奇
 ヲ若干ノ砲工兵ヲ
 之ニ通信部隊及野
 配屬シ尙傳令勤務
 輪車及自轉車等ヲ
 七九)
 (MG及IA等ヲ屬シ
 配置ス (要一八
 除ク)ハ夜ニ入ル
 本隊ノ位置ニ歸還
 (一八二)
 D、各橋梁ハ阻
 爲シ且主道路ノ橋
 士哨ニハ特ニ擲彈
 ス (要二二四)
 機各二ヲ又愛甲ノ
 ニヲ附シ抵抗カラ
 (要二一〇)
 特ニ各橋梁扼守ノ
 重要ト判斷シ凡テ
 シ且其兵力モ主道
 ナラシメタリ (要
 ニハ成ルヘク歩兵
 テ電話網ヲ架設ス
 ラ絶エス搜索ス
 部隊アルカ如キ狀
 前哨ハ特ニ搜索警
 シ狀況ヲ明カニス
 ス之カ爲終夜將校
 近ク潜伏セシメ自
 ハ自轉車、鳩等
 ク之ヲ報告セシム
 必要トス (要一八
 長ハ瓦斯防禦ニ關
 ラ他ノ戰備ノ度ト
 敵ノ夜襲ニ對シ萬
 期スルモノトス
 ノ西方無名森林ハ
 隊ノ抵抗線ニ連繫
 工事ヲ施シ前哨本
 タラシムルカ爲配
 以テ之ヲ實施スル



陣中要務令應用問題 (其五)



此橋梁ハ阻
絶セシム
停止斥候ヲ
以テ警戒ス

輕装セル將校斥候ヲ以
テ遠距離ニ至リ終日終
夜搜索警戒ス

敵ノ停止位置ヨリ前哨
中隊迄約六、七里トス
但敵ハ機甲部隊ヲ有シ
奇襲シ來ルヘキ虞アリ

(長以下七名)

(長以下九
(要222)

(長以下七名)

第三

機甲部隊ノ奇襲
年近歩)

答

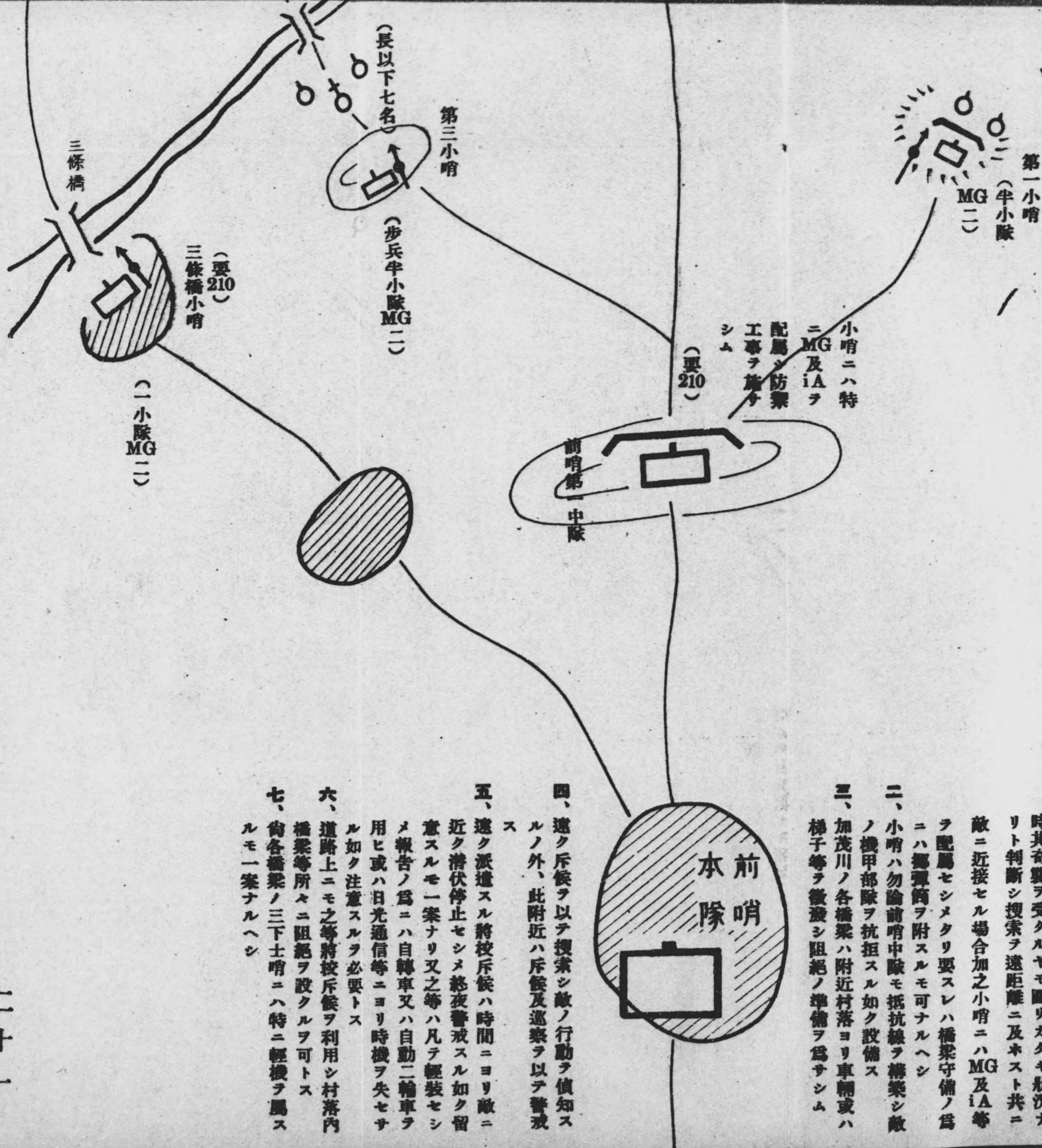
敵軍前進キ場合
襲スルノ成アル
シタル場合ニ準

問題 (要175)

敵軍部隊ノ奇襲ヲ受クル懸慮アル場合ニ於ケル前哨中隊配備ノ要領ヲ圖示説明スヘシ(九
平近歩)

答案

敵軍奇襲キ場合ニ於テモ快速ナル輸送機關ヲ利用シ近接セル地點迄急進前進シ來リ我ヲ奇
襲スルノ虞アル情況ニ於テ之ヲ拒止スルノ方法ヲ講スルコト必要ニシテ要スレハ敵ニ近接
シタル場合ニ準シ警備セザルヘカラス



説明 (要175 182 183 185 204 209 210 222)

- 一、敵ヲ距ル六、七里ニシテ甚シク接近セルニ非ルモ敵ハ機甲部隊ヲ有スルカ故ニ何時其奇襲ヲ受クルヤモ圖リカタキ狀況ナリト判断シ搜索ヲ遠距離ニ及ホスト共ニ敵ニ近接セル場合加之小哨ニハMG及iA等ヲ配屬セシメタリ要スレハ橋梁守備ノ爲ニハ擲彈筒ヲ附スルモ可ナルヘシ
- 二、小哨ハ勿論前哨中隊モ抵抗線ヲ構築シ敵ノ機甲部隊ヲ抗拒スル如ク設備ス
- 三、加茂川ノ各橋梁ハ附近村落ヨリ車輛或ハ梯子等ヲ徵發シ阻絶ノ準備ヲ爲サシム

- 四、速ク斥候ヲ以テ搜索シ敵ノ行動ヲ偵知スルノ外、此附近ハ斥候及巡察ヲ以テ警戒ス
- 五、速ク派遣スル將校斥候ハ時間ニヨリ敵ニ近ク潜伏停止セシメ終夜警戒スル如ク留意スルモ一案ナリ又之等ハ凡テ輕裝セシメ報告ノ爲ニハ自轉車又ハ自動二輪車ヲ用ヒ或ハ日光通信等ニヨリ時機ヲ失セサル如ク注意スルヲ必要トス
- 六、道路上ニモ之等將校斥候ヲ利用シ村落内橋梁等所々ニ阻絶ヲ設クルヲ可トス
- 七、尙各橋梁ノ三下土哨ニハ特ニ輕機ヲ屬スルモ一案ナルヘシ

陣中要務令問題 (九年5D各兵) (其六)

狀況 (別紙要圖参照)

- 一、愛知川(八日市北方約六里)附近ニ陣地ヲ占領セル敵ヲ攻撃スヘキ任務ヲ以テ北進セル混成第一旅團八十一月十三日午後三時前衛ノ先頭ヲ以テ八日市町ニ進シ主力ヲ以テ八日市町附近ニ宿營スルニ決ス
- 二、旅團長ハ午後三時二十分第一大隊長ニ左記要旨ノ命令ヲ下達セリ
第一大隊(騎兵一分隊ヲ屬ス)ハ建部附近ニ位置シテ前哨トナリ加茂川ヨリ常山ニ至ル間ヲ愛知川方向ニ對シ警戒スヘシ
- 三、地形ニ關シ知り得タル情況左ノ如シ
1、加茂川ハ橋梁ノ他從テ許サス
2、高地上ノ森林ハ密林ニシテ諸兵ノ通過不可能ナリ
3、斷崖ハ高サ五米ニシテ諸兵ノ通過困難ナリ

備考

- 一、地形ニ關スル指示中道路ノ景況不明ナルモ一條ノ實線路ハ諸兵種及裝甲自動車等ヲモ通スルモノトシテ作業セリ
- 二、畑地ハ到ル處諸兵種ノ通過ヲ許スモノト判斷ス
- 三、上野及下野間ノ小流ハ步兵ニテ村落内ヨリノ應用材料ヲ以テ步兵及單獨騎兵ノ通過ヲ許ス程度ノ橋梁ヲ架設シ得ルモノト判斷セリ

建部附近前哨配備要圖 (別紙要圖上ニ記入スヘシ)

注意 歩哨ノ位置迄記載スヘシ

配備上ノ着眼並警備止ノ注意事項

- 一、敵ト相距ル約五里餘前哨司令官トシテハ防禦シアル敵カ今頓ニ陣地ヲ捨テテ出撃スヘシトハ考ヘサルモ敵トシテ我停止ヲ知ラハ其輸送機關ヲ以テ一部ノ奇襲殊ニ自動火器ヲ以テスル夜間ノ擾亂ヲ企圖スルノ懸念アリ此考慮ノ下ニ配備セリ但成ルヘク小哨ノ兵力ヲ節約スルコトニ留意ス、即前哨中隊以下ノ全兵力ハ一中隊ト一小隊トセリ
- 二、將校斥候及騎兵ノ下士斥候ハ明十四日ノ攻撃ノ爲メ偵察ヲ兼テ搜索ニ從事セシム
但騎兵斥候ハ午後三時半前哨司令官下達ト共ニ出發セシメ退クモ夜十時頃迄ニ歸還セシムルモノトス之等斥候ノ服裝及馬裝ハ凡テ輕裝セシム
- 三、相生橋小哨ヲシテ敵奇襲ノ場合ヲ顧慮シ該橋梁上ニ成シ得ル限りノ阻絶ノ準備ヲ爲サシム之方爲宇野村落ヨリ所要ノ材料特ニ車輛、梯子等ヲ徵集シ置カシム
此小哨ニハ特ニ手榴彈ヲ携行セシム

